

**令和2年度  
石川県産業廃棄物排出量実態調査報告書  
(令和元年度実績)**

**令和3年3月**

**石川県生活環境部**



## はじめに

石川県は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の5第1項の「廃棄物処理計画」を、ふるさと石川の環境を守り育てる条例第21条第2項第2号により、令和2年3月策定の「石川県環境総合計画」（第2編第2章）に定め、循環型社会の形成に向けた行動目標を制定している。

本県では、本計画に基づき、排出者や処理業者に対する支援や指導を行うほか、県内の産業廃棄物の発生、処理、減量化、再生利用等の状況を把握し、本計画の点検・対処を行うため、毎年、「石川県産業廃棄物排出量実態調査」を行っており、本書は令和2年度調査（令和元年度実績）の結果をとりまとめたものである。

本県における令和元年度の状況は、前年度に比べ発生量で32千トン、排出量で42千トン減少しているが、再生利用率は0.5ポイント上昇した。また、最終処分量は0.2ポイント低下し、74千トンであった。

引き続き循環型社会の形成のため、産業廃棄物の発生量の削減、減量化及び再生利用の拡大に向け、各主体ごとに取り組みを進めていく必要がある。

### 発生量、排出量、再生利用量及び最終処分量の推移

（単位：千t/年）

	発生量	排出量	再生利用量	最終処分量
平成20年度	3,291	3,110 (100.0%)	1,508 (48.5%)	235 (7.6%)
平成21年度	3,221	3,069 (100.0%)	1,503 (49.0%)	208 (6.8%)
平成22年度	3,153	2,981 (100.0%)	1,385 (46.5%)	263 (8.8%)
平成23年度	3,291	3,115 (100.0%)	1,595 (51.2%)	146 (4.7%)
平成24年度	3,283	3,073 (100.0%)	1,586 (51.6%)	88 (2.9%)
平成25年度	3,501	3,327 (100.0%)	1,801 (54.1%)	89 (2.7%)
平成26年度	3,491	3,269 (100.0%)	1,865 (57.0%)	69 (2.1%)
平成27年度	3,528	3,329 (100.0%)	1,887 (56.7%)	77 (2.3%)
平成28年度	3,566	3,386 (100.0%)	1,912 (56.5%)	75 (2.2%)
平成29年度	3,408	3,223 (100.0%)	1,766 (54.8%)	73 (2.3%)
平成30年度	3,372	3,171 (100.0%)	1,766 (55.7%)	81 (2.6%)
令和元年度	3,340	3,129 (100.0%)	1,759 (56.2%)	74 (2.4%)
増減	△32	△42	△7 (0.5ポイント)	△7 (△0.2ポイント)

注1) 増減は平成30年度から令和元年度の差分を示す。

注2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

## 排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（種類別）

（単位：千 t /年）

種類 \ 項目	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H30	R1	増減	H30	R1	増減	H30	R1	増減
合計	3,171	3,129	△ 42	1,766	1,759	△ 7	81	74	△ 7
汚泥	1,335	1,285	△ 50	118	97	△ 21	20	12	△ 8
がれき類	1,004	964	△ 40	986	945	△ 41	19	18	△ 1
ばいじん	168	218	50	170	219	49	1	2	1
動物のふん尿	179	176	△ 3	142	146	4	0	0	0
木くず	99	98	△ 1	70	73	3	1	0	△ 1
ガラス陶磁器くず	71	93	22	63	84	21	8	9	1
廃プラスチック類	70	63	△ 8	41	40	△ 1	7	8	1
その他	246	233	△ 13	175	154	△ 21	26	26	△ 0

注 1) 増減は平成 30 年度から令和元年度の差分を示す。

注 2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

## 排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（業種別）

（単位：千 t /年）

業種 \ 項目	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H30	R1	増減	H30	R1	増減	H30	R1	増減
合計	3,171	3,129	△ 42	1,766	1,759	△ 7	81	74	△ 7
農業	180	177	△ 3	142	146	4	0	0	0
鉱業	50	49	△ 1	13	13	△ 0	0	0	0
建設業	1,229	1,161	△ 68	1,167	1,098	△ 69	33	32	△ 1
製造業	484	525	41	186	205	19	23	19	△ 4
電気・水道業	1,154	1,150	△ 4	202	250	48	21	16	△ 5
その他	74	67	△ 7	55	47	△ 8	4	6	2

注 1) 増減は平成 30 年度から令和元年度の差分を示す。

注 2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

# 目次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査に関する基本的事項	1
第2節 調査方法及び推計方法の概要	5
第2章 集計の概要	10
第1節 集計の概要	10
第2節 集計結果の利用上の留意事項	12
第3章 調査結果	14
第1節 調査結果の概要	14
第2節 廃棄物の種類別の結果	15
第3節 業種別の結果	20
第4節 業種別の結果の詳細	23
第5節 地域別の結果	37
第4章 経年変化	38
第1節 排出量の推移	38
第2節 再生利用量の推移	39
第3節 最終処分量の推移	40
第4節 将来予測	41
第5章 目標達成状況の点検・評価	47
参考資料1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況	48
1) 調査方法	48
2) 排出及び処理状況の概要	48
3) 種類別	49
4) 業種別	50
参考資料2 広域移動状況	51
1) 県外への搬出	51
2) 県内への搬入	53
参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績	55
1) 処分量の推移	55
2) 中間処理状況	55
3) 最終処分状況	56

統計表	57
表 1 業種別・種類別の結果表	57
表 2 発生量及び処理・処分量（種類別）（業種別）	79
表 3 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別）	101
表 4 発生量及び処理・処分量（種類別）（地域別）	104
表 5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）	116
表 6 発生量及び処理・処分量（業種別：無変換）	128
表 7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果	166
調査票	184

# 第1章 調査の概要

## 第1節 調査に関する基本的事項

本調査は、産業廃棄物の排出・処理の実態を把握するための標準的な調査方法や基礎的かつ共同的に把握すべき事項が示された「産業廃棄物排出・処理実態調査指針（平成22年4月、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）」及び平成20年度環境省委託調査「廃棄物統計の精度向上及び迅速化のための検討調査報告書（平成21年3月）」に基づき実施したものであり、その詳細は、次のとおりである。

### 1. 調査対象産業廃棄物

調査対象とした産業廃棄物は、令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）に石川県内で発生した廃棄物処理法及び同法施行令に定める産業廃棄物である。なお、②汚泥、③廃油、⑥廃プラスチック類、⑯がれき類の4種類については、廃棄物の性状に応じて、更に区分して調査を実施した（表1-1-1）。

表1-1-1 調査対象の産業廃棄物

調査対象の産業廃棄物	
① 燃え殻	⑬ 金属くず
② 汚泥（有機性汚泥、無機性汚泥）	⑭ ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず （注）図表では、「ガラス陶磁器くず」と略した。
③ 廃油（一般廃油、廃溶剤、固形油、油でい、油付着物）	⑮ 鉱さい
④ 廃酸	⑯ がれき類 （コンクリート片、廃アスファルト、その他）
⑤ 廃アルカリ	⑰ 動物のふん尿
⑥ 廃プラスチック類（廃プラスチック、廃タイヤ）	⑱ 動物の死体
⑦ 紙くず	⑲ ばいじん（水銀含有ばいじん等を含む）
⑧ 木くず	⑳ 産業廃棄物を処分するために処理したもの
⑨ 繊維くず	㉑ 水銀使用製品産業廃棄物
⑩ 動植物性残さ	㉒ 使用済自動車
⑪ 動物系固形不要物	
⑫ ゴムくず	

注）図表では、㉑～㉒及び混合廃棄物や①～⑯に区分できない廃棄物を含めて「その他の産業廃棄物」と略した。

なお、特別管理産業廃棄物は、表1-1-2の「集計での種類」に示す産業廃棄物の種類に当てはめ、通常の産業廃棄物として集計した。

表1-1-2 特別管理産業廃棄物

特別管理産業廃棄物	集計での種類
ア 引火性廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）	廃油
イ 腐食性廃酸（pHが2.0以下の廃酸）	廃酸
ウ 腐食性廃アルカリ（pHが12.5以上の廃アルカリ）	廃アルカリ
エ 感染性産業廃棄物	その他の産業廃棄物（感染性廃棄物）
オ 特定有害産業廃棄物 （特定有害燃え殻、特定有害汚泥、特定有害廃油、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、特定有害廃石綿等、特定有害鉱さい、特定有害ばいじん、廃水銀等、廃PCB）	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、ガラス陶磁器くず、鉱さい、ばいじん、

## 2. 調査対象業種

調査対象とした事業所は、「日本標準産業分類（総務省）」（平成25年10月改訂版）の業種区分を基本とし、表1-1-3に示す業種を調査対象とした。

表1-1-3 調査対象業種（その1）

日本標準産業分類		本書での略称
A	農業，林業	農業，林業
011	耕種農業	耕種農業
012	畜産農業	畜産農業
02	林業	林業
B	漁業	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業
D	建設業	建設業
E	製造業	製造業
09	食料品製造業	食料品
10	飲料・たばこ・飼料製造業	飲料・飼料
11	繊維工業	繊維
12	木材・木製品製造業（家具を除く）	木材
13	家具・装備品製造業	家具
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ・紙
15	印刷・同関連業	印刷
16	化学工業	化学
17	石油製品・石炭製品製造業	石油・石炭
18	プラスチック製品製造業	プラスチック
19	ゴム製品製造業	ゴム
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革
21	窯業・土石製品製造業	窯業・土石
22	鉄鋼業	鉄鋼
23	非鉄金属製造業	非鉄金属
24	金属製品製造業	金属
25	はん用機械器具製造業	はん用機器
26	生産用機械器具製造業	生産用機器
27	業務用機械器具製造業	業務用機器
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子部品
29	電気機械器具製造業	電気機器
30	情報通信機械器具製造業	情報通信機器
31	輸送用機械器具製造業	輸送機器
32	その他の製造業	その他
F	電気・ガス・熱供給・水道業	電気・水道業
33	電気業	電気業
34	ガス業	ガス業
361	上水道業	上水道業
363	下水道業	下水道業
G	情報通信業	情報通信業
413	新聞業	新聞業
414	出版業	出版業



表 1-1-3 調査対象業種（その2）

日本標準産業分類		本書での略称
H	運輸業，郵便業	運輸業
42	鉄道業	鉄道業
43	道路旅客運送業	道路旅客運送業
44	道路貨物運送業	道路貨物運送業
I	卸売業，小売業	卸・小売業
50	各種商品卸売業	各種商品卸売業
531	建築資材卸売業	建築資材卸売業
56	各種商品小売業	各種商品小売業
591	自動車小売業	自動車小売業
593	機械器具小売業	機械器具小売業
601	家具・建具・畳小売業	家具・建具・畳小売業
602	じゅう器小売業	じゅう器小売業
605	燃料小売業	燃料小売業
L	学術研究，専門・技術サービス業	学術研究・専門
71	学術・開発研究機関	学術・開発研究機関
746	写真業	写真業
M	宿泊業，飲食サービス業	飲食・宿泊業
75	宿泊業	宿泊業
76	飲食店	飲食店
N	生活関連サービス業，娯楽業	生活関連サービス
781	洗濯業	洗濯業
O	教育，学習支援業	教育
816	高等教育機関	高等教育機関
P	医療，福祉	医療・福祉
831	病院	病院
832	一般診療所	一般診療所
841	保健所	保健所
85	福祉業	福祉業
R	サービス業（他に分類されないもの）	サービス業
89	自動車整備業	自動車整備業
95	と畜場	と畜場
T	処理業	処理業
98	産業廃棄物処分業	産業廃棄物処分業
99	自動車解体業・破砕前処理業	解体業・破砕前処理業

注 1 産業廃棄物処分業、解体業・破砕前処理業とは、石川県知事又は金沢市長が許可した中間処理業及び解体業・破砕前処理業を示す。

注 2 報告書内で「サービス業等」と記載している場合は、サービス業以外に学術研究，専門・技術サービス業と生活関連サービス業，娯楽業を含む。

### 3. 調査対象地域

調査対象地域は、石川県全域とした。なお、本調査では産業廃棄物の発生等の地域特性を把握するため、県内を表 1-1-4 に示す 6 地域に区分した。

表 1-1-4 調査対象地域区分

地域名		市町名
南加賀地域		小松市、加賀市、能美市、川北町
石川中央地域	南部区	白山市、野々市市
	北部区	かほく市、津幡町、内灘町
金沢市		金沢市
能登中部地域		七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町
能登北部地域		輪島市、珠洲市、穴水町、能登町

## 第2節 調査方法及び推計方法の概要

調査票の項目や形式は、業種による産業廃棄物の発生及び処理・処分状況等の特性を考慮し、①建設業、②医療・福祉、③解体業・破砕前処理業、④その他業種（排出事業者）、⑤産業廃棄物処分業の5種類とした。

なお、調査票の項目及び形式は、巻末の参考資料に示すとおりである。

### 1. 発生量原単位の作成と調査対象全体の発生量の推計方法

#### (1) 推計の考え方

調査対象全体の発生量は、資料調査、標本調査及び全数調査による発生量の合計により算出する。

資料調査及び全数調査は、実数値の集計により算出するが、標本調査については、標本以外の発生量は、発生原単位を用いて算出した。

なお、発生量全体の推計手法の流れは、図1-2-1に示すとおりであり、表1-2-1に標本の抽出方法を示す。

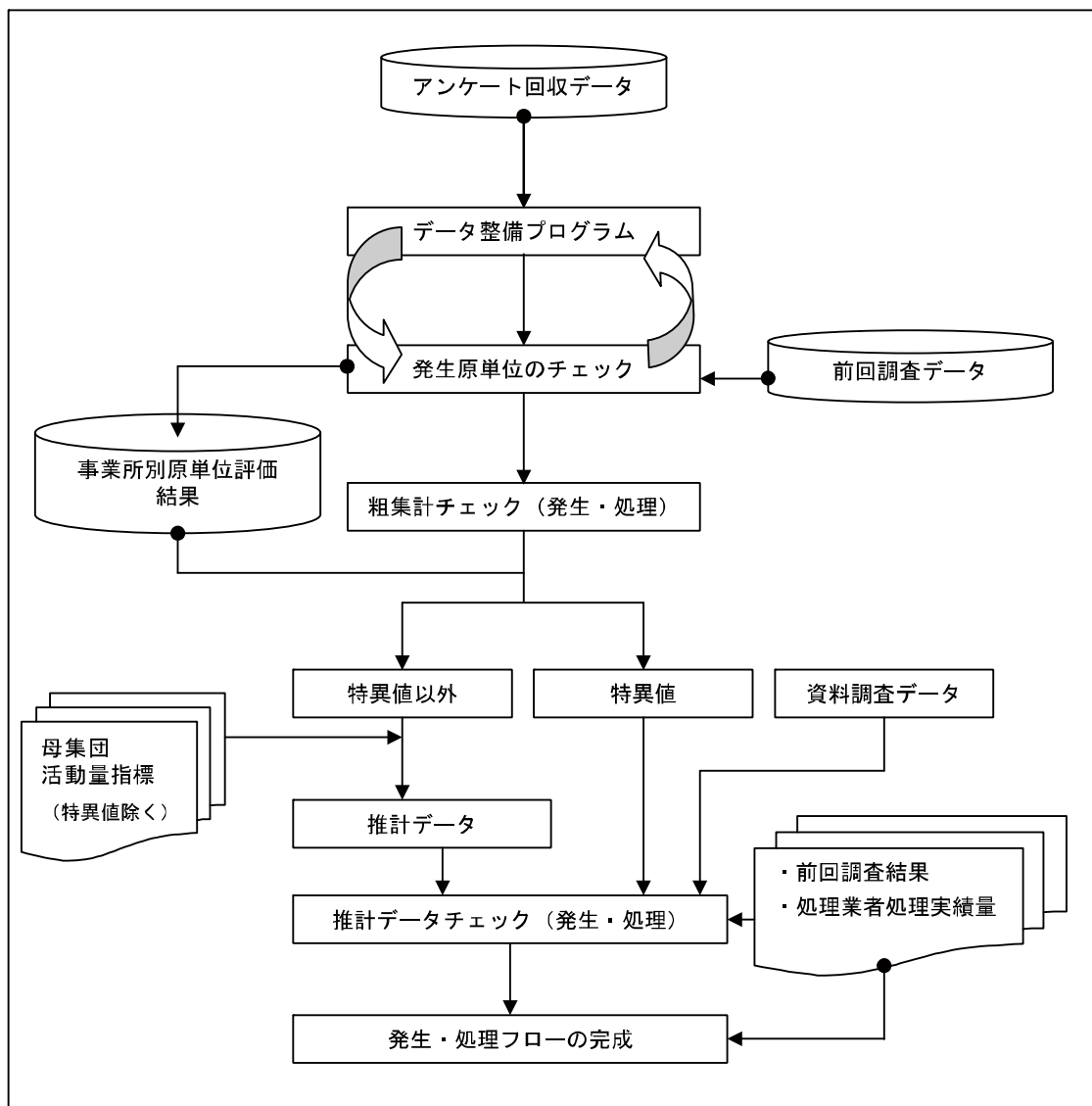


図1-2-1 調査方法の概要

表 1-2-1 業種別の事業所抽出方法

業種	標本抽出方法等
農業, 林業	(農業) 別途資料調査により整理するため、アンケート調査は実施していない。 (林業) 事業所母集団データベースから抽出 ・従業者数5人以上を全数抽出
漁業	事業所母集団データベースから抽出 ・従業者数30人以上を全数抽出 ・従業者数5人以上30人未満は無作為抽出 ただし、令和元年度多量排出事業者は全数抽出
鉱業	
建設業	
製造業	
電気・水道業	(電気業、ガス業) 事業所母集団データベースから、電気業は発電所、ガス業はガス製造所を対象として全数抽出 (上水道、下水道業) 既存の資料から全数抽出
情報通信業	事業所母集団データベースから抽出 ・従業者数30人以上(一部は50人以上)は全数抽出 ・従業者数5人以上30人未満(表1-2-3で示す一部業種については50人未満)は無作為抽出 ただし、令和元年度多量排出事業者及び病院、保健所については全数抽出 ・医療業のうち、病院は既存資料から全数抽出
運輸業	
卸・小売業	
学術研究・専門	
飲食・宿泊業	
生活関連サービス	
教育	
医療・福祉	
サービス業	
処理業	

原単位法とは

(1) 排出原単位の算出

排出原単位は、アンケート調査によって得られた標本の業種別の集計産業廃棄物量と集計活動量指標から、次式により活動量指標単位当たりの産業廃棄物排出量（排出原単位）を産業廃棄物の種類別に算出する。

$$\alpha = W / O$$

$\alpha$  : 産業廃棄物の排出原単位  
 $W$  : 標本に基づく集計産業廃棄物排出量  
 $O$  : 標本に基づく集計活動量指標

(2) 調査対象全体の排出量の推定方法

(1)で算出された排出原単位と、業種別の調査対象全体（母集団）における調査対象年度の活動量指標を用いて、次式によって調査対象全体の産業廃棄物の排出量を推定する。

$$w' = \alpha \times O'$$

$w'$  : 調査対象年度の推定産業廃棄物排出量  
 $O'$  : 調査対象年度の母集団の活動量指標

調査方法について

アンケート調査（全数調査）： 調査対象業種の全事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

アンケート調査（標本調査）： 調査対象業種の事業所から抽出した事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

資料調査： 国や県が実施した統計調査結果や関係団体が公表する資料等から産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

行政報告調査： 県が実施した処分業者への処分実績報告書を用いて処理量等の実績値を積み上げ、産業廃棄物の処理・移動過程を把握する方法

## 2. アンケート調査の概要

### (1) アンケート調査の対象事業所

令和2年度調査は、石川県内に所在する事業所 59,770 件（平成 28 年経済センサスー活動調査）のうち、調査対象事業所として、表 1-1-3 に示す業種（事業所数 44,027 件）のうち、表 1-2-3 に示す 4,026 件を抽出（抽出率 9.1%）する標本調査とし、アンケート形式（郵便で調査票の配布・回収）で調査を実施した。

なお、調査票は、各業種の発生廃棄物や処理状況の特性を考慮して、建設業、医療・福祉、解体業・破碎前処理業、廃棄物処分業、その他業種の 5 種類の調査票を用い、廃棄物の発生量及び処理状況に関する事項のほか、活動量指標（製造品出荷額等）を調査した（調査票様式は巻末に掲載）。

### (2) アンケート調査の結果

標本抽出と回収結果は、表 1-2-3 に示すとおりである。また、表中の用語は表 1-2-2 に示すとおりである。

アンケート調査を行った 4,026 件のうち 2,664 件から回答が得られた（回収率 66.2%）。

この 2,664 事業所のうち、転出・廃業等があった事業所及び建設業で元請工事実績の無い事業所や回答内容に不備のあった事業所を除外した 2,250 件（有効回答率 55.9%）を有効調査票とした。

表 1-2-2 アンケート調査（標本調査）で用いる用語の定義

区 分		用語の定義
調査対象事業所数	A	調査の対象とした業種の県内全体の事業所数
抽出事業所数	B	調査対象事業所より標本調査の対象として抽出した事業所数
抽出率	C	$B \div A \times 100$
回収事業所数	D	調査票が回収（返送）された事業所数
回収率	E	$D \div B \times 100$
有効調査票数	F	事業所の転・廃業、又は建設業において「県内元請工事の実績無し」等の理由により無効となった調査票を除いた数
集計活動量指標値	G	有効調査票より入力した各業種の活動量指標値（従業者数、元請完成工事高、製造品出荷額等）集計値
母集団活動量指標値	H	統計資料で把握した各業種の県全体（母集団）の活動量指標値（従業者数、元請完成工事高、製造品出荷額等）集計値
指標カバー率	I	県全体（母集団）の活動量指標値（H）に対する、有効調査票で得られた集計活動量指標値（G）の割合 $G \div H \times 100$
集計廃棄物量	J	有効調査票より入力した各業種の廃棄物の発生量の集計値
推計廃棄物量	K	原単位法に基づき推定した各業種の廃棄物の発生量の推定値
捕捉率	L	推定廃棄物量（K）に対する集計廃棄物計量（J）の割合 $J \div K \times 100$

表 1-2-3 標本抽出と回収結果

業種名	対象業種 事業所 総数 (件)	抽出数		回収事業所数		有効 調査票数 (件)	集計 活動量 指標値	母集団 活動量 指標値	集計 廃棄物量 (千 t)	推計 廃棄物量 (千 t)	補足率	
		抽出率	抽出数 (件)	抽出率	回収率							
												A
農業、林業	50	21	42.0%	18	85.7%	17	338	428	79.0%	177	177	99.9%
農業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	176	176	100.0%
林業	50	21	42.0%	18	85.7%	17	338	428	79.0%	0	0	79.0%
漁業	62	29	46.8%	10	34.5%	10	180	990	18.2%	0	0	18.2%
鉱業	22	17	77.3%	9	52.9%	9	66	147	44.9%	15	49	31.4%
建設業	6,347	665	10.5%	493	74.1%	290	301,051	541,278	55.6%	494	1,162	42.6%
製造業	7,214	1,520	21.1%	924	60.8%	844	1,716,249	2,712,168	63.3%	522	649	80.4%
食料品	714	128	17.9%	73	57.0%	67	105,419	137,862	76.5%	16	24	65.4%
飲料・飼料	71	33	46.5%	21	63.6%	20	7,807	5,413	144.2%	1	1	100.0%
繊維	1,464	165	11.3%	87	52.7%	82	108,985	144,801	75.3%	29	32	89.9%
木材	199	37	18.6%	25	67.6%	24	14,985	14,898	100.6%	20	20	100.0%
家具	391	56	14.3%	29	51.8%	27	19,080	53,450	35.7%	4	11	35.7%
パルプ・紙	126	62	49.2%	37	59.7%	34	15,680	14,722	106.5%	59	59	100.0%
印刷	309	91	29.4%	56	61.5%	53	52,479	55,309	94.9%	5	5	94.9%
化学	53	36	67.9%	29	80.6%	28	154,812	183,065	84.6%	30	36	83.9%
石油・石炭	16	10	62.5%	9	90.0%	9	2,328	-	-	25	25	100.0%
プラスチック	196	79	40.3%	44	55.7%	42	16,035	41,278	38.8%	2	6	38.8%
ゴム	36	17	47.2%	14	82.4%	10	5,899	-	-	0	0	100.0%
皮革	4	3	75.0%	1	33.3%	1	254	-	-	0	0	100.0%
窯業・土石	481	93	19.3%	68	73.1%	63	53,472	42,547	125.7%	151	151	100.0%
鉄鋼	141	49	34.8%	30	61.2%	29	33,598	37,327	90.0%	20	21	95.7%
非鉄金属	43	24	55.8%	14	58.3%	14	18,692	29,391	63.6%	27	28	98.5%
金属	677	83	12.3%	55	66.3%	52	57,428	102,816	55.9%	27	36	75.1%
はん用機器	167	38	22.8%	23	60.5%	21	48,496	104,458	46.4%	13	28	45.7%
生産用機器	825	98	11.9%	63	64.3%	55	407,537	773,830	52.7%	34	82	41.7%
業務用機器	67	33	49.3%	20	60.6%	18	51,194	106,959	47.9%	3	7	35.0%
電子部品	64	56	87.5%	37	66.1%	33	251,414	414,016	60.7%	37	44	84.6%
電気機器	202	128	63.4%	80	62.5%	66	45,075	100,068	45.0%	1	2	46.1%
情報機器	20	12	60.0%	8	66.7%	7	120,177	167,401	71.8%	1	10	6.6%
輸送機器	140	89	63.6%	48	53.9%	44	111,468	168,653	66.1%	17	21	80.9%
その他	808	100	12.4%	53	53.0%	45	13,935	13,904	100.2%	1	1	100.0%
電気・水道業	134	134	100.0%	126	94.0%	123	-	-	-	1,232	1,232	100.0%
電気業	15	15	100.0%	10	66.7%	9	-	-	-	359	359	100.0%
ガス製造所	1	1	100.0%	1	100.0%	1	-	-	-	-	-	-
上水道業	63	63	100.0%	60	95.2%	58	-	-	-	31	31	100.0%
下水道業	55	55	100.0%	55	100.0%	55	-	-	-	843	843	100.0%
情報通信業	602	141	23.4%	96	68.1%	82	15,766	11,024	143.0%	0	0	99.5%
新聞業	10	7	70.0%	4	57.1%	4	542	547	99.1%	0	0	99.1%
出版業	40	18	45.0%	10	55.6%	6	171	388	44.1%	0	0	44.0%
その他情報通信業	552	116	21.0%	82	70.7%	72	15,053	10,089	149.2%	0	0	100.0%
運輸業	1,359	268	19.7%	166	61.9%	146	12,343	28,201	43.8%	3	5	67.9%
鉄道業	41	27	65.9%	17	63.0%	15	1,495	2,841	52.6%	1	1	78.0%
道路旅客運送業	301	77	25.6%	46	59.7%	35	1,599	4,592	34.8%	0	0	34.8%
道路貨物運送業	790	109	13.8%	62	56.9%	60	4,151	16,570	25.1%	2	3	57.1%
その他運輸、郵便業	227	55	24.2%	41	74.5%	36	5,098	4,198	121.4%	1	1	100.0%
卸・小売業	15,449	408	2.6%	252	61.8%	224	13,281	79,210	16.8%	5	23	19.8%
各種商品卸売業	7	4	57.1%	3	75.0%	2	33	103	32.0%	0	0	32.1%
建築資材卸売業	394	30	7.6%	19	63.3%	17	486	2,897	16.8%	1	5	16.8%
各種商品小売業	37	24	64.9%	19	79.2%	17	3,517	3,976	88.5%	1	1	88.5%
自動車小売業	1,033	50	4.8%	28	56.0%	27	1,792	6,840	26.2%	1	4	26.2%
機械器具小売業	551	29	5.3%	22	75.9%	19	547	2,777	19.7%	0	2	19.7%
家具・建具・畳小売業	236	28	11.9%	16	57.1%	15	341	911	37.4%	0	0	37.4%
じゅう器小売業	304	30	9.9%	13	43.3%	12	163	1,014	16.1%	0	0	16.1%
燃料小売業	603	116	19.2%	74	63.8%	65	1,170	3,530	33.1%	1	2	33.1%
その他卸売、小売業	12,284	97	0.8%	58	59.8%	50	5,232	57,162	9.2%	1	9	9.8%
学術研究、専門	155	23	14.8%	18	78.3%	14	166	839	19.8%	0	0	23.0%
学術・研究機関	32	7	21.9%	6	85.7%	5	105	410	25.6%	0	0	25.6%
写真業	123	16	13.0%	12	75.0%	9	61	429	14.2%	0	0	14.2%
飲食・宿泊業	6,384	151	2.4%	66	43.7%	46	3,060	53,486	5.2%	1	2	47.5%
宿泊業	657	62	9.4%	31	50.0%	27	1,982	10,123	19.6%	0	1	19.6%
飲食店	6,384	89	1.4%	35	39.3%	19	1,078	43,363	2.5%	1	1	64.0%
生活関連サービス	575	62	10.8%	36	58.1%	32	741	2,721	27.2%	1	1	76.5%
教育	25	24	96.0%	22	91.7%	19	6,461	6,153	105.0%	1	1	100.0%
医療・福祉	3,977	350	8.8%	276	78.9%	269	-	-	-	4	6	65.4%
病院	96	96	100.0%	70	72.9%	69	8,644	17,905	48.3%	4	4	81.6%
一般診療所	726	66	9.1%	58	87.9%	56	1,428	12,946	11.0%	0	1	18.0%
保健所	12	12	100.0%	12	100.0%	12	372	-	-	0	0	100.0%
その他医療、福祉	3,143	176	5.6%	136	77.3%	132	10,901	32,989	33.0%	0	1	33.0%
サービス業	1,636	177	10.8%	116	65.5%	98	6,946	37,626	18.3%	6	7	86.7%
産業廃棄物処分業	32	32	100.0%	32	100.0%	27	-	-	-	-	-	-
自動車整備業	532	55	10.3%	31	56.4%	28	476	2,395	19.9%	0	2	19.6%
と畜場	1	1	100.0%	1	100.0%	1	14	16	87.5%	1	1	95.7%
その他サービス業	1,103	89	8.1%	52	58.4%	42	6,456	35,215	18.3%	5	4	129.4%
解体業・破砕前処理業	36	36	100.0%	36	100.0%	27	-	-	-	26	26	100.0%
合計	44,027	4,026	9.1%	2,664	66.2%	2,250	-	-	-	2,487	3,340	74.5%

注) 農業はアンケート調査を実施していないため、廃棄物発生量のみ示した。

## 第2章 集計の概要

### 第1節 集計の概要

集計結果は、図 2-1-1 に示す発生量及び処理状況の流れ図により、項目ごとに年間量を取りまとめた。

なお、図 2-1-1 に示した各項目の用語の定義は、表 2-1-1 に示すとおりである。

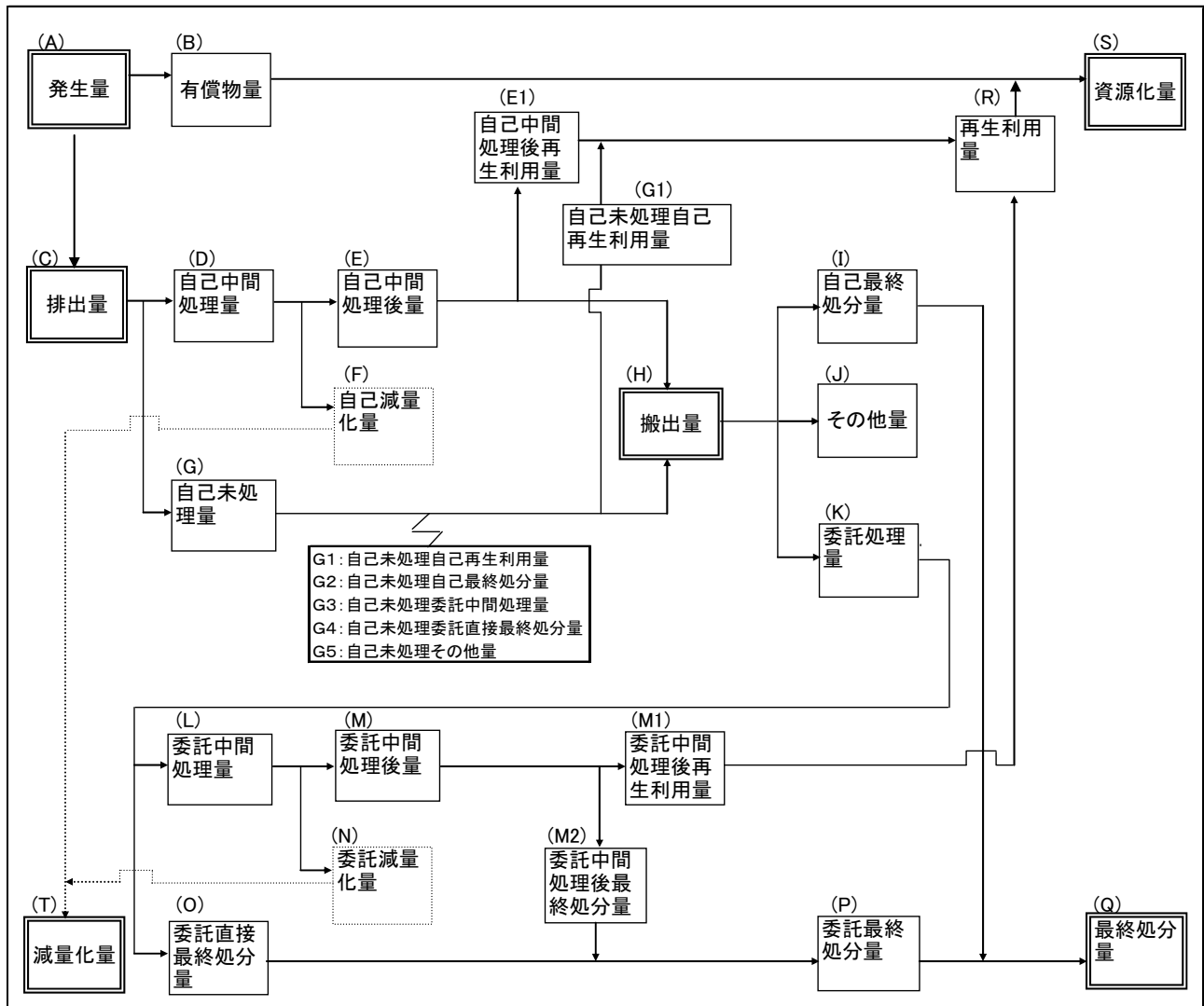


図 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図



表 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図の項目に関する用語の定義

項 目	定 義
(A)発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
(B)有償物量	(A)の発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量。(他者に有償売却できるものを自己利用した場合を含む)
(C)排出量	(A)の発生量のうち、(B)の有償物量を除いた量
(D)自己中間処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理した廃棄物量で処理前の量
(E)自己中間処理後量	(D)で中間処理された後の廃棄物量
(E1)自己中間処理後再生利用量	(E)の自己中間処理後量のうち、自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(F)自己減量化量	(D)の自己中間処理量から(E)の自己中間処理後量を差し引いた量
(G)自己未処理量	(C)の排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G1)自己未処理自己再生利用量	(G)の自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量
(G2)自己未処理自己最終処分量	(I)の自己最終処分量のうち、自己未処理で自己最終処分された量
(G3)自己未処理委託中間処理量	(L)の委託中間処理量のうち、自己未処理で委託中間処理された量
(G4)自己未処理委託直接最終処分量	(O)の委託直接最終処分量のうち、自己未処理で委託直接最終処分された量
(G5)自己未処理その他量	(J)のその他量のうち、自己未処理でその他となった量
(H)搬出量	(I)の自己最終処分量、(J)のその他、(K)の委託処理量の合計
(I)自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量
(J)その他量	保管されている量、又は、それ以外の量
(K)委託処理量	中間処理及び最終処分を委託した量
(L)委託中間処理量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等で中間処理された量
(O)委託直接最終処分量	(K)の委託処理量のうち、処理業者等で中間処理されることなく最終処分された量
(M)委託中間処理後量	(L)で中間処理された後の廃棄物量
(M1)委託中間処理後再生利用量	(M)の委託中間処理後量のうち、処理業者等で自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(M2)委託中間処理後最終処分量	(M)の委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N)委託減量化量	(L)の委託中間処理量から(M)の委託中間処理後量を差し引いた量
(P)委託最終処分量	処理業者等で最終処分された量
(Q)最終処分量	排出事業者と処理業者等の最終処分量の合計
(R)再生利用量	排出事業者又は、処理業者等で再生利用された量
(S)資源化量	(B)の有償物量と(R)の再生利用量の合計
(T)減量化量	排出事業者又は、処理業者等の中間処理により減量された量

## 第2節 集計結果の利用上の留意事項

### 1. 産業廃棄物の種類の区分

中間処理によって産業廃棄物の種類が変化する場合があるため、産業廃棄物の種類は3段階で設定した(表2-2-1)。

本報告書では、原則として中間処理によって変化した廃棄物の種類で表し、中間処理前(発生時)の廃棄物の種類で表す場合は「無変換」と示す。

なお、自らの事業所の施設にて廃棄物を焼却処理し、燃え殻が発生した場合は、焼却処理前の廃棄物量を発生量として集計した。また、酸性又はアルカリ性の排水を公共用水域へ放流するため自らの事業所で中和処理を行った場合は、中和処理後に生じた脱水前の汚泥(沈でん物)量を発生量として集計した。

表2-2-1 中間処理により変化した廃棄物の分類

区分	廃棄物の分類
1段階	発生時点の種類
2段階	排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類 例;木くず→(焼却)→[燃え殻] 注)1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。
3段階	委託中間処理により、変化した処理後の種類 注)2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。

### 2. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、排出量に対する中間処理前(無変換)の量とした。

なおその場合、廃油、廃酸、廃アルカリについては、中間処理前の種類にて最終処分量を示しているが、実際は、中間処理により燃え殻や汚泥として最終処分されている。

### 3. 建設業の地域別発生量等の推計方法

建設業における発生場所は、事業所の所在地ではなく、アンケートで確認した地域別の廃棄物の発生比率により案分した。

### 4. 単位と数値に関する処理

数量(千トン)及び構成比(%)は、四捨五入を行っているため、総数と個々の計が一致しない場合がある。

また、表中の空欄は1t/年未満を、「0」は1t/年以上から500t/年未満を示す。

### 5. その他

(1)専ら再生利用の目的となる産業廃棄物(古紙、くず鉄、空き瓶類及び古繊維)及び法令上廃棄物に区分されない有償物(以下「有償物」という。)も調査対象に含めている。

(2)⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物系固形不要物、⑬動物のふん尿及び⑭動物の死体の7種類は、廃棄物処理法にて産業廃棄物となる業種が指定されてい

るため、指定された業種以外の事業所から発生したこれらの廃棄物は調査対象から除外した。

一方で、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、廃棄物処理法施行令の一部改正により平成 20 年 4 月から産業廃棄物として取り扱われることになったため、すべての業種で産業廃棄物として集計した。

- (3) 産業廃棄物の種類別の集計は、表 1-1-1 に示す①～⑱の種類と「その他の産業廃棄物」によりとりまとめた。

なお、「その他の産業廃棄物」の発生量等は、感染性廃棄物、使用済自動車、混合廃棄物、「産業廃棄物を処分するために処理したもの」の合計値とした。

- (4) 産業廃棄物の業種別の集計は、表 1-1-3 に示す業種のうち、学術研究・専門、生活関連サービス業、サービス業は「サービス業等」として、漁業、情報通信業、飲食・宿泊業、教育及び医療・福祉は「その他の業種」としてまとめて集計した。

### 第3章 調査結果

#### 第1節 調査結果の概要

令和元年度に石川県内で発生・排出及び処理・処分した産業廃棄物の状況は、図3-1-1に示すとおりである。

産業廃棄物の発生量は3,340千トンで、このうち有償物量は211千トン（発生量の6.3%）、排出量は3,129千トン（同93.7%）となっている。

また、排出量3,129千トンのうち、再生利用量は1,759千トン（排出量の56.2%）、減量化量は1,283千トン（同41.0%）、最終処分量は74千トン（同2.4%）となっている。

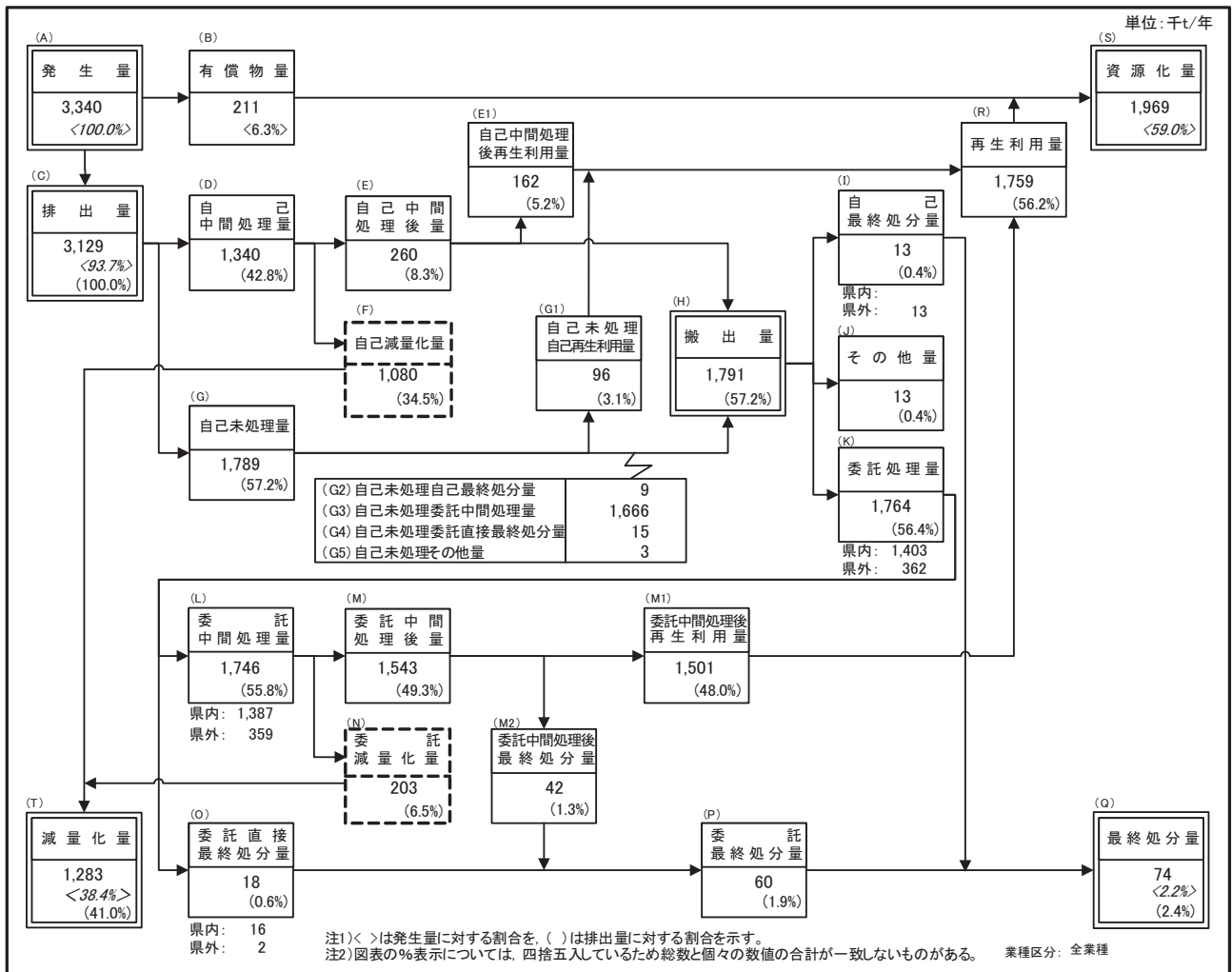


図3-1-1 発生及び処理状況の概要

## 第2節 廃棄物の種類別の結果

### 1. 廃棄物の種類別の排出量

産業廃棄物の排出量は3,129千トンで、種類別の排出量は、図3-2-1、図3-2-2に示すとおりである。

汚泥が1,285千トン（排出量の41.1%）で最も多く、次いで、がれき類964千トン（同30.8%）、ばいじん218千トン（同7.0%）、動物のふん尿176千トン（同5.6%）、木くず98千トン（同3.1%）となっている。

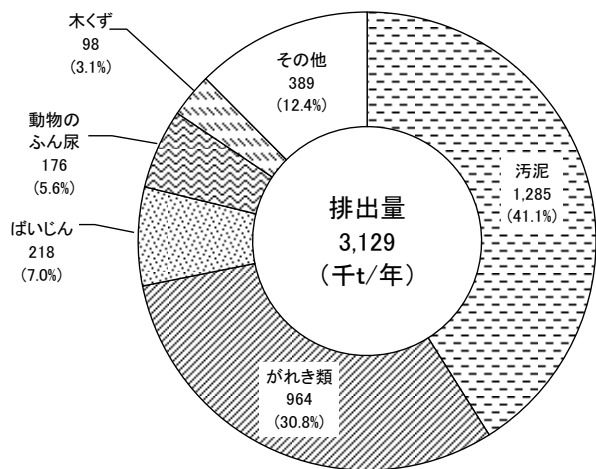
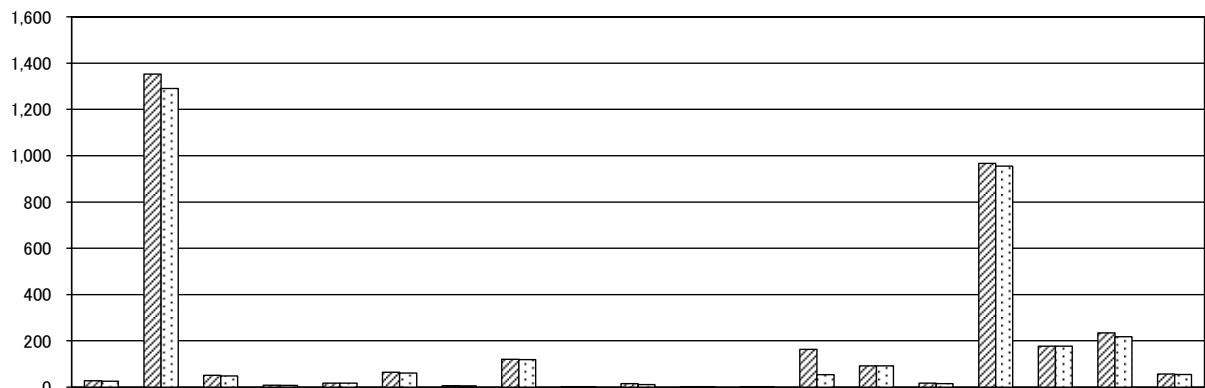


図3-2-1 種類別排出量

(単位: 千t/年)

□発生量 □排出量



業種 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
発生量 (%)	3,340 (100.0)	28 (0.8)	1,348 (40.4)	51 (1.5)	8 (0.2)	17 (0.5)	67 (2.0)	7 (0.2)	99 (3.0)	0 (0.0)	14 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	163 (4.9)	93 (2.8)	17 (0.5)	964 (28.9)	176 (5.3)	235 (7.0)	54 (1.6)
排出量 (%)	3,129 (100.0)	25 (0.8)	1,285 (41.1)	48 (1.5)	7 (0.2)	17 (0.5)	63 (2.0)	5 (0.2)	98 (3.1)	0 (0.0)	10 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	54 (1.7)	93 (3.0)	14 (0.5)	964 (30.8)	176 (5.6)	218 (7.0)	52 (1.7)
搬出量 (%)	1,791 (100.0)	27 (1.5)	242 (13.5)	39 (2.2)	7 (0.4)	17 (0.9)	61 (3.4)	5 (0.3)	75 (4.2)	0 (0.0)	7 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	53 (3.0)	68 (3.8)	14 (0.8)	862 (48.1)	41 (2.3)	220 (12.3)	51 (2.8)

図3-2-2 種類別の発生量、排出量

## 2. 廃棄物の種類別の再生利用量

再生利用量は 1,759 千トンで排出量の 56.2% を占めている。

廃棄物の種類別の再生利用量は、図 3-2-3、図 3-2-4 に示すとおりである。

種類別で見ると、がれき類が 945 千トン（再生利用量の 53.7%）で最も多く、次いで、ばいじんが 219 千トン（同 12.5%）、動物のふん尿が 146 千トン（同 8.3%）、汚泥が 97 千トン（同 5.5%）、ガラス陶磁器くずが 84 千トン（同 4.8%）となっている。

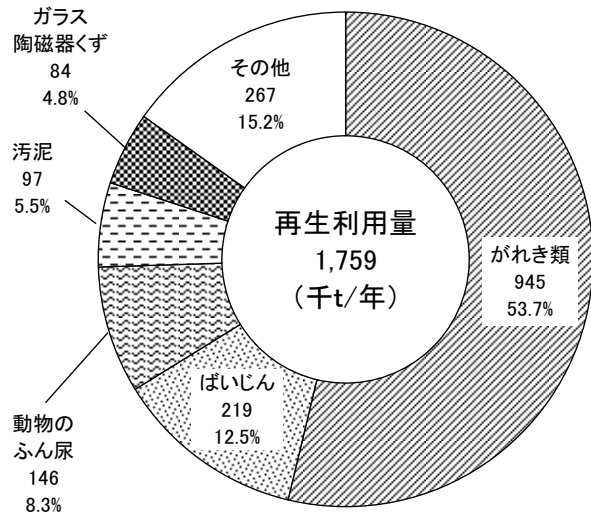
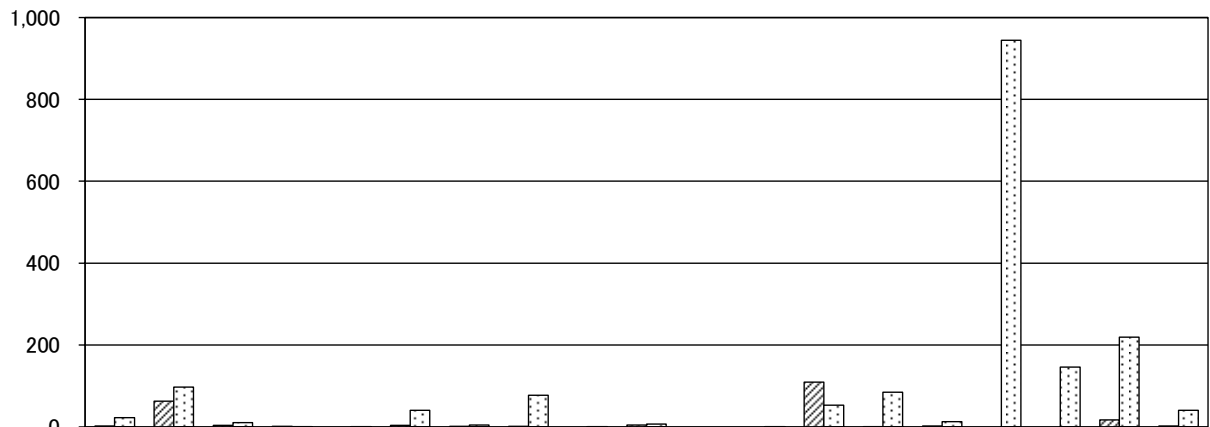


図 3-2-3 種類別再生利用量

(単位: 千t/年)

■ 有償物量 □ 再生利用量



種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
資源化量 (%)	1,969 (100.0)	25 (1.3)	160 (8.1)	16 (0.8)	2 (0.1)	1 (0.0)	43 (2.2)	6 (0.3)	74 (3.8)	0 (0.0)	11 (0.6)		0 (0.0)	162 (8.2)	84 (4.3)	15 (0.7)	945 (48.0)	146 (7.4)	237 (12.0)	42 (2.1)
有償物量 (%)	211 (100.0)	2 (1.1)	63 (29.9)	3 (1.7)	1 (0.6)		3 (1.6)	1 (0.6)	1 (0.7)		4 (1.9)			109 (51.8)	0 (0.0)	2 (1.0)			17 (8.2)	2 (0.9)
再生利用量 (%)	1,759 (100.0)	22 (1.3)	97 (5.5)	12 (0.7)	1 (0.0)	1 (0.0)	40 (2.3)	5 (0.3)	73 (4.1)	0 (0.0)	7 (0.4)		0 (0.0)	53 (3.0)	84 (4.8)	13 (0.7)	945 (53.7)	146 (8.3)	219 (12.5)	40 (2.3)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-2-4 廃棄物の種類別の再生利用量

### 3. 利用用途別の再生利用量

利用用途別の再生利用量は、図 3-2-5、表 3-2-1 に示すとおりである。

再生利用の利用用途別は、土木・建設資材が 1,120 千トン（再生利用量の 63.7%）で最も多く、次いで、セメント原料が 220 千トン（同 12.5%）、飼料・肥料・土壌改良材が 183 千トン（同 10.4%）、鉄鋼原（材）料が 76 千トン（同 4.3%）となっている。

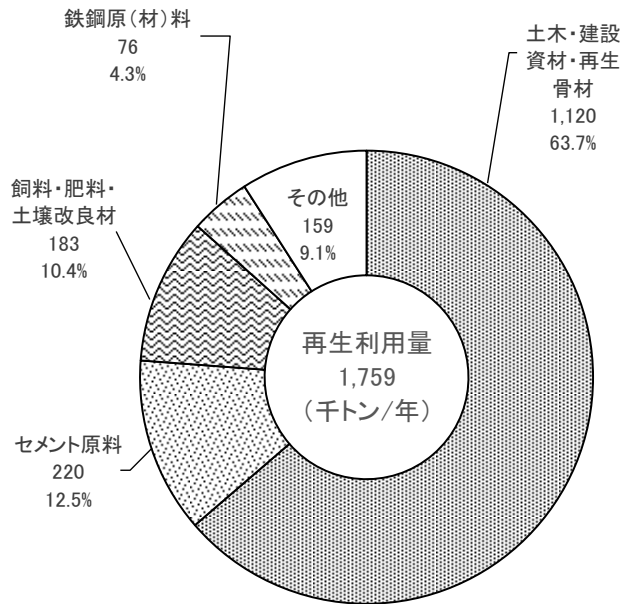


図 3-2-5 用途別再生利用量

表 3-2-1 利用用途別の再生利用量

(単位：千 t/年)

業種	再生利用量	鉄鋼原(材)料	燃料又はその原(材)料	土木・建設資材・再生骨材	セメント原料	飼料・肥料・土壌改良材	パルプ・紙原材料	ガラス(原材料)料	プラスチック原(材)料	再生油・再生溶剤	再生タイヤ	高炉還元	その他・不明
合計	1,759	76	73	1,120	220	183	6	2	7	2	0	0	70
燃え殻	22	0	0	4	17	0						0	2
汚泥	97	1	0	53	10	18	0			0			14
廃油	12	0	7	0	1	0				1			3
廃酸	1		0							0			0
廃アルカリ	1		0	0									1
廃プラスチック類	40	0	20	0	1	0	0	0	7	0	0	0	10
紙くず	5		0		0		4						1
木くず	73	0	38	15	1	6	2		0			0	11
繊維くず	0		0	0	0		0						0
動植物性残さ	7		0		0	4							2
動物系固形不要物													
ゴムくず	0		0		0						0		0
金属くず	53	53			0			0	0				0
ガラス陶磁器くず	84	0		69	1	3	0	1	0				10
鋳さい	13			2	4	1							6
がれき類	945			939	1	5							0
動物のふん尿	146					146							
ばいじん	219	0	1	33	184	0							0
その他の産業廃棄物	40	21	5	5	0		0	0	0			0	9

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

#### 4. 廃棄物の種類別の最終処分状況

最終処分量は 74 千トンで、排出量の 2.4% を占めている。

廃棄物の種類別の最終処分量は、図 3-2-6、図 3-2-7 に示すとおりである。

がれき類が 18 千トン(最終処分量の 24.2%) で最も多く、次いで、燃え殻が 16 千トン (同 21.6%)、汚泥が 12 千トン (同 15.7%) となっている。

最終処分先は、処理業者等への委託最終処分量が 60 千トン (同 81.1%) 自己最終処分量 13 千トン (同 17.6%) となっている。

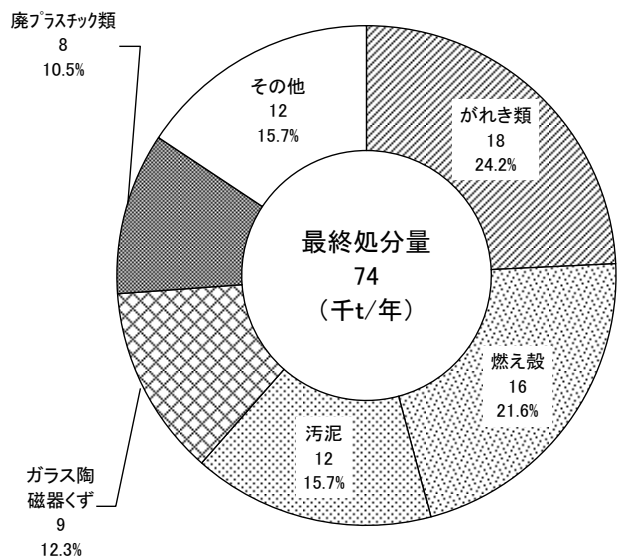
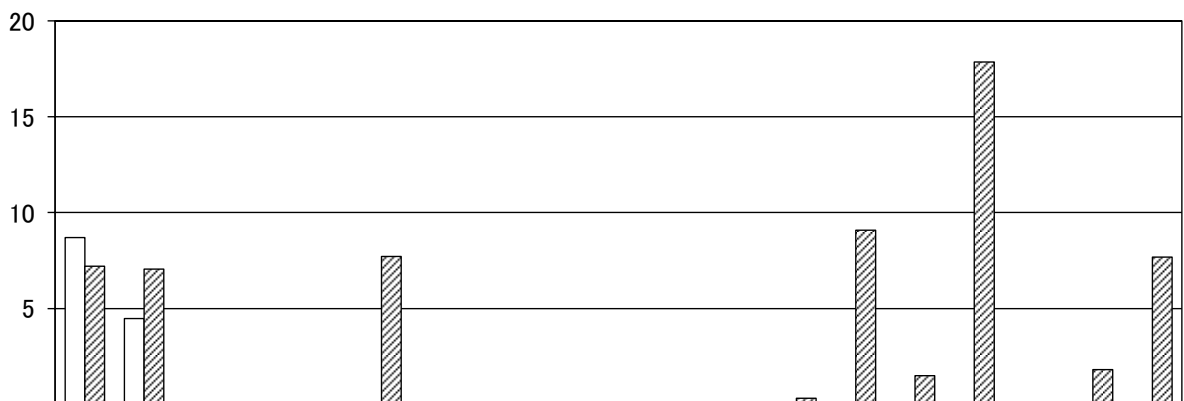


図 3-2-6 種類別最終処分量

(単位: 千t/年)



種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
最終処分量 (%)	74 (100.0)	16 (21.6)	12 (15.7)	0 (0.0)	0 (0.0)		8 (10.5)		0 (0.0)	0 (0.2)				0 (0.4)	9 (12.3)	2 (2.0)	18 (24.2)		2 (2.6)	8 (10.4)
自己最終処分量 (%)	13 (100.0)	9 (65.6)	4 (33.7)												0 (0.0)				0 (0.7)	
委託最終処分量 (%)	60 (100.0)	7 (11.9)	7 (11.7)	0 (0.0)	0 (0.0)		8 (12.8)		0 (0.0)	0 (0.2)				0 (0.5)	9 (15.0)	2 (2.5)	18 (29.6)		2 (3.0)	8 (12.7)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-2-7 最終処分の状況

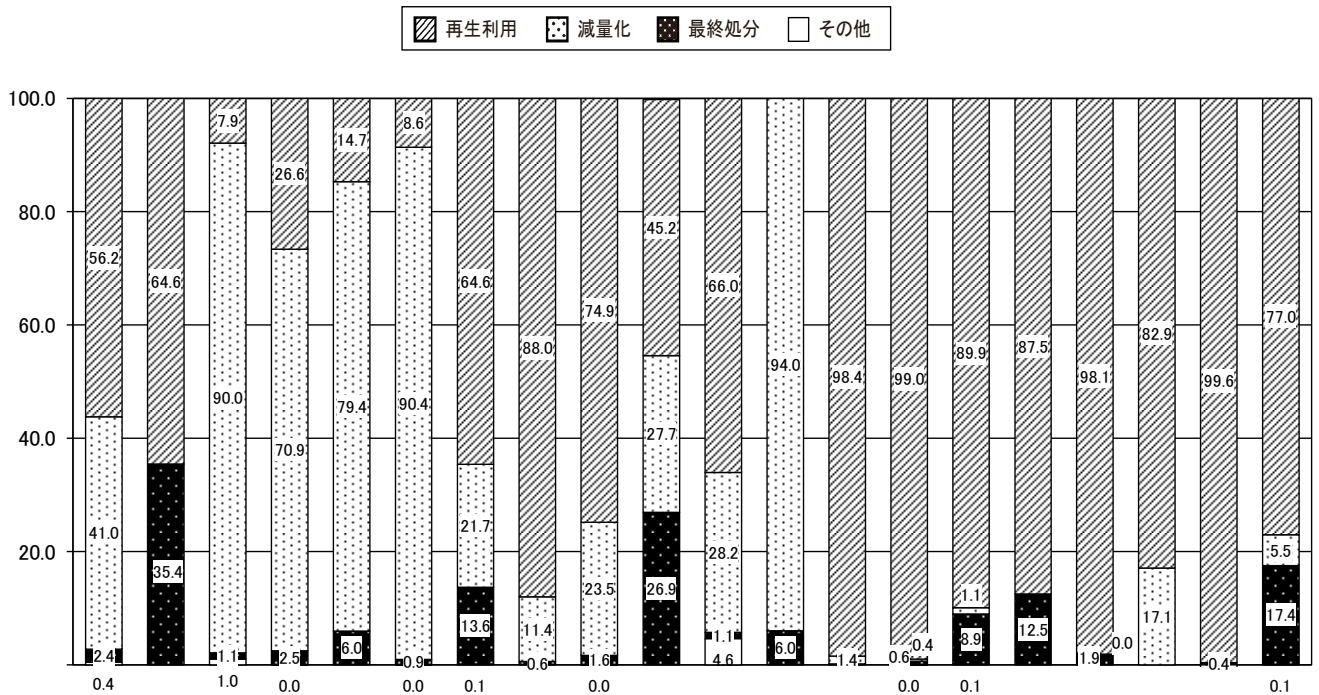
石炭火力発電所から排出される廃棄物の多くは、土木・建設資材やセメント原材料として再生利用されているが、一部には最終処分されるものもある。ただし、最終処分される廃棄物は、港湾計画に位置付けられた港湾用地の土地造成材として利用されている側面もある。



### 5. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比（無変換）

廃棄物の種類別の処理状況（再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比）は、図 3-2-8 に示すとおりである。

排出量に対する最終処分量の構成比（最終処分率）をみると、燃え殻が 35.4%と、最も高くなっている。



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他	
排出量 (%)	3,129 (100.0)	25 (100.0)	1,285 (100.0)	48 (100.0)	7 (100.0)	17 (100.0)	63 (100.0)	5 (100.0)	98 (100.0)	0 (100.0)	10 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	54 (100.0)	93 (100.0)	14 (100.0)	964 (100.0)	176 (100.0)	218 (100.0)	52 (100.0)	
再生利用量 (%)	1,759 (56.2)	16 (64.6)	101 (7.9)	13 (26.6)	1 (14.7)	1 (8.6)	41 (64.6)	5 (88.0)	73 (74.9)	0 (45.2)	7 (66.0)	0 (98.4)	0 (99.0)	53 (89.9)	83 (87.5)	13 (98.1)	946 (82.9)	146 (82.9)	219 (99.6)	40 (77.0)	
減量化量 (%)	1,283 (41.0)		1,156 (90.0)	34 (70.9)	6 (79.4)	15 (90.4)	14 (21.7)	1 (11.4)	23 (23.5)	0 (27.7)	3 (28.2)	0 (94.0)	0 (0.4)	0 (1.1)	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	30 (17.1)	-2 (0.0)	3 (5.5)	
最終処分量 (%)	74 (2.4)	9 (35.4)	14 (1.1)	1 (2.5)	0 (6.0)	0 (0.9)	9 (13.6)	0 (0.6)	2 (1.6)	0 (26.9)	0 (1.1)	0 (6.0)	0 (0.6)	8 (8.9)	2 (12.5)	2 (1.9)	18 (1.9)	0 (0.0)	1 (0.4)	9 (17.4)	
その他量 (%)	13 (0.4)		13 (1.0)	0 (0.0)		0 (0.0)	0 (0.1)		0 (0.0)		0 (4.6)		0 (0.0)	0 (0.1)							0 (0.1)

※燃え殻、ばいじんは、搬出時に加水され重量が増加するため減量化量がマイナスになる。このため図中では再生利用と最終処分量の割合で表記した。

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-2-8 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比（無変換）

### 第3節 業種別の結果

#### 1. 業種別の排出量

業種別の排出量は、図 3-3-1、2 に示すとおりである。

建設業が 1,161 千トン（排出量の 37.1%）で最も多く、次いで、電気・水道業が 1,150 千トン（同 36.8%）、製造業が 525 千トン（16.8%）で、これら 3 業種で全体の 90.7% を占めている。

なお、図 3-3-2 に示すとおり、農業、林業と製造業、電気・水道業は、自己再生利用量や自己減量化量が多いため、発生・排出量に対して搬出量が少なくなっている。

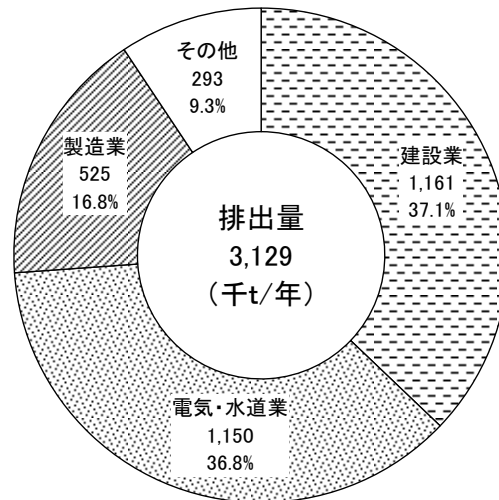
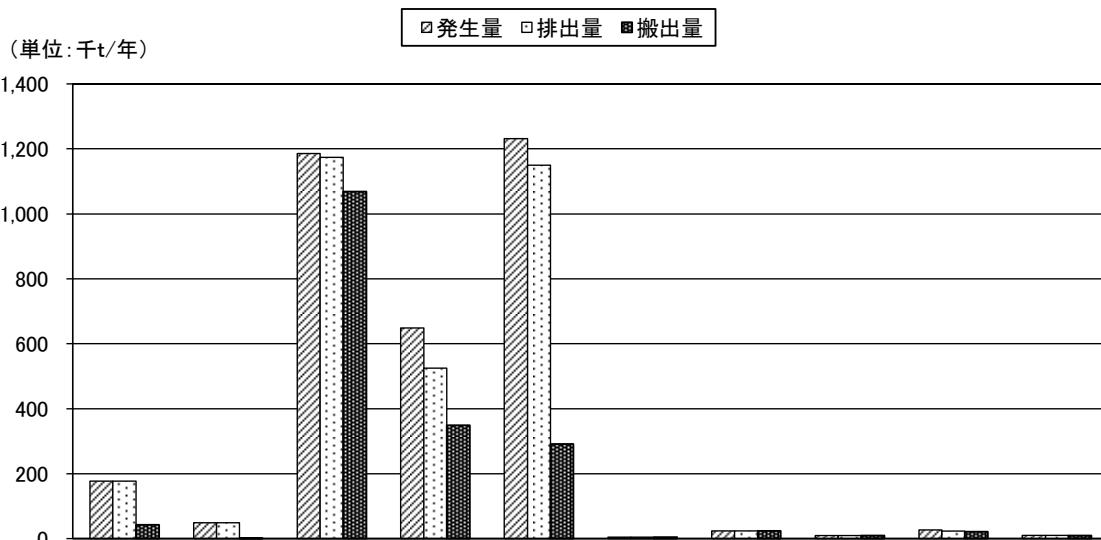


図 3-3-1 業種別の排出量



業種 (千t/年)	合計	農業、林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業等	解体業・破碎前処理業	その他の業種
発生量 (%)	3,340 (99.8)	177 (5.3)	49 (1.5)	1,162 (34.8)	649 (19.4)	1,232 (36.9)	5 (0.1)	23 (0.7)	8 (0.2)	26 (0.8)	9 (0.3)
排出量 (%)	3,129 (99.8)	177 (5.7)	49 (1.6)	1,161 (37.1)	525 (16.8)	1,150 (36.8)	4 (0.1)	23 (0.7)	8 (0.2)	23 (0.7)	9 (0.3)
搬出量 (%)	1,791 (99.6)	42 (2.4)	0 (0.0)	1,043 (58.3)	349 (19.5)	292 (16.3)	4 (0.2)	23 (1.3)	8 (0.4)	22 (1.2)	9 (0.5)

図 3-3-2 業種別の発生量、排出量

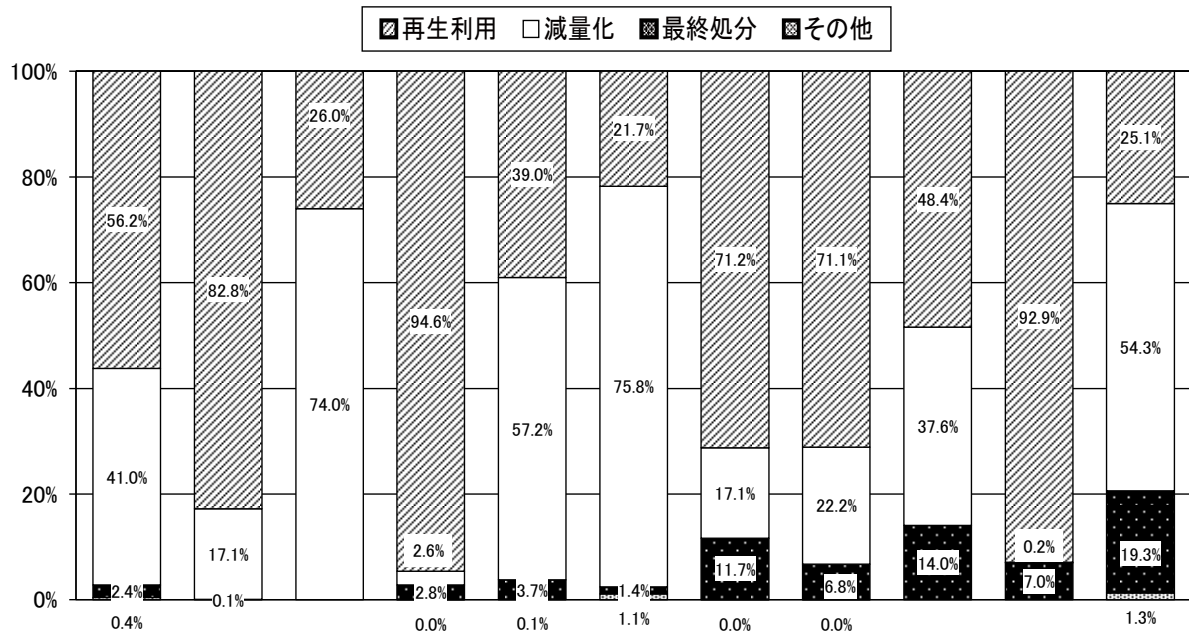


### 3. 業種別の再生利用、減量化量、最終処分量の構成比

業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、図 3-3-3 に示すとおりである。

電気・水道業では、減量化率が 75.8% と高いが、これは下水道業から排出される下水道汚泥が脱水や焼却により減量化されているためである。

建設業では、再生利用率が高く最終処分率が低くなっているが、排出の大部分を占めるがれき類が土木・建設資材として再生利用されているためである。また、解体業・破砕前処理業についても自動車リサイクル法に基づき使用済自動車のリサイクルが実施されているため、再生利用率が高くなっている。



業種 (千 t/年)	全体	農業、林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業等	解体業・破砕前処理業	その他の業種
排出量 (%)	3,129 (100.0%)	177 (100.0%)	49 (100.0%)	1,161 (100.0%)	525 (100.0%)	1,150 (100.0%)	4 (100.0%)	23 (100.0%)	8 (100.0%)	23 (100.0%)	9 (100.0%)
再生利用量 (%)	1,759 (56.2%)	146 (82.8%)	13 (26.0%)	1,098 (94.6%)	205 (39.0%)	250 (21.7%)	3 (71.2%)	16 (71.1%)	4 (48.4%)	21 (92.9%)	2 (25.1%)
減量化量 (%)	1,283 (41.0%)	30 (17.1%)	36 (74.0%)	31 (2.6%)	300 (57.2%)	872 (75.8%)	1 (17.1%)	5 (22.2%)	3 (37.6%)	0 (0.2%)	5 (54.3%)
最終処分量 (%)	74 (2.4%)	0 (0.1%)		32 (2.8%)	19 (3.7%)	16 (1.4%)	1 (11.7%)	2 (6.8%)	1 (14.0%)	2 (7.0%)	2 (19.3%)
その他量 (%)	13 (0.4%)			0 (0.0%)	1 (0.1%)	13 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (1.3%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-3-3 業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比



(単位:千t/年)

□ 排出量 □ 再生利用量

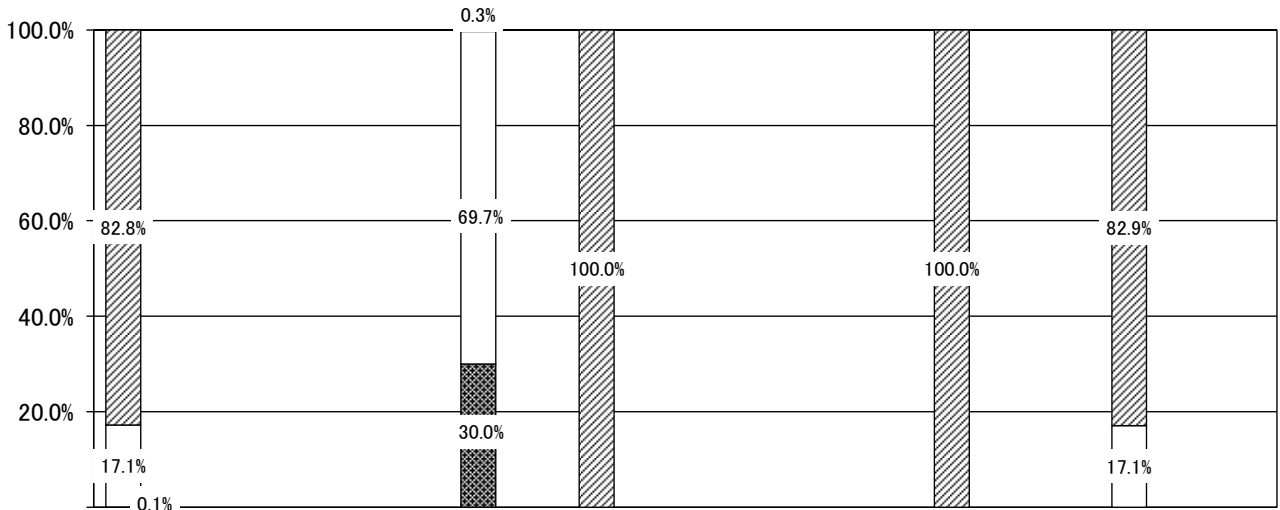


種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量 (%)	177 (100.0)						0 (0.2)	0 (0.2)							0 (0.1)			176 (99.5)		
再生利用量 (%)	146 (100.0)						0 (0.0)	0 (0.3)							0 (0.1)			146 (99.7)		
最終処分量 (%)	0 (100.0)						0 (100.0)													

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量 (農業, 林業)

■再生利用 □減量化 ■最終処分 ■その他



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量 (%)	177 (100.0)						0 (100.0)	0 (100.0)							0 (100.0)			176 (100.0)		
再生利用量 (%)	146 (82.8)						0 (0.3)	0 (100.0)							0 (100.0)			146 (82.9)		
減量化量 (%)	30 (17.1)						0 (69.7)											30 (17.1)		
最終処分量 (%)	0 (0.1)						0 (30.0)													
その他量 (%)																				

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-3 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比 (農業, 林業・無変換)



(単位:千t/年)

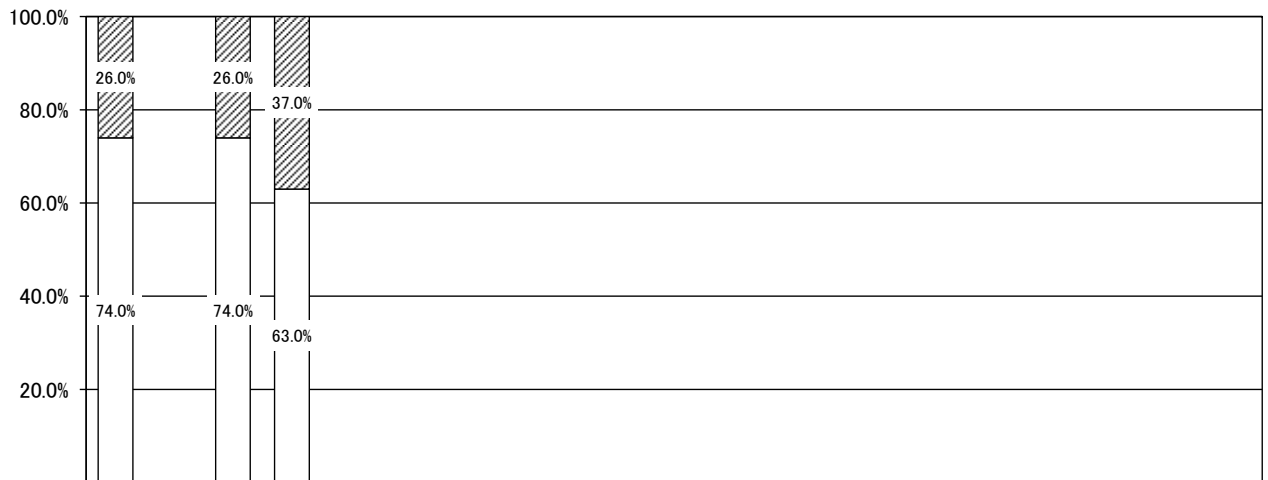
□排出量 □再生利用量



種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
排出量 (%)	49 (100.0)		49 (100.0)	0 (0.0)																	
再生利用量 (%)	13 (100.0)		13 (100.0)	0 (0.0)																	
最終処分量 (%)																					

図 3-4-5 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量 (鋳業)

■再生利用 □減量化 ■最終処分 ■その他



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
排出量 (%)	49 (100.0)		49 (100.0)	0 (100.0)																	
再生利用量 (%)	13 (26.0)		13 (26.0)	0 (37.0)																	
減量化量 (%)	36 (74.0)		36 (74.0)	0 (63.0)																	
最終処分量 (%)																					
その他量 (%)																					

図 3-4-6 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比 (鋳業・無変換)



### 3. 建設業

建設業からの排出量は1,161千トンで、総排出量の37.1%を占めている（図3-3-2）。

建設業の発生・処理処分状況は、図3-4-7～9に示すとおりである。

廃棄物の種類別の排出量は、がれき類が963千トン（建設業からの排出量の82.9%）で最も多く、次いで、木くずが68千トン（同5.9%）となっている。

また排出量のうち、再生利用量は1,098千トン（同94.6%）、最終処分量は32千トン（同2.8%）となっている。

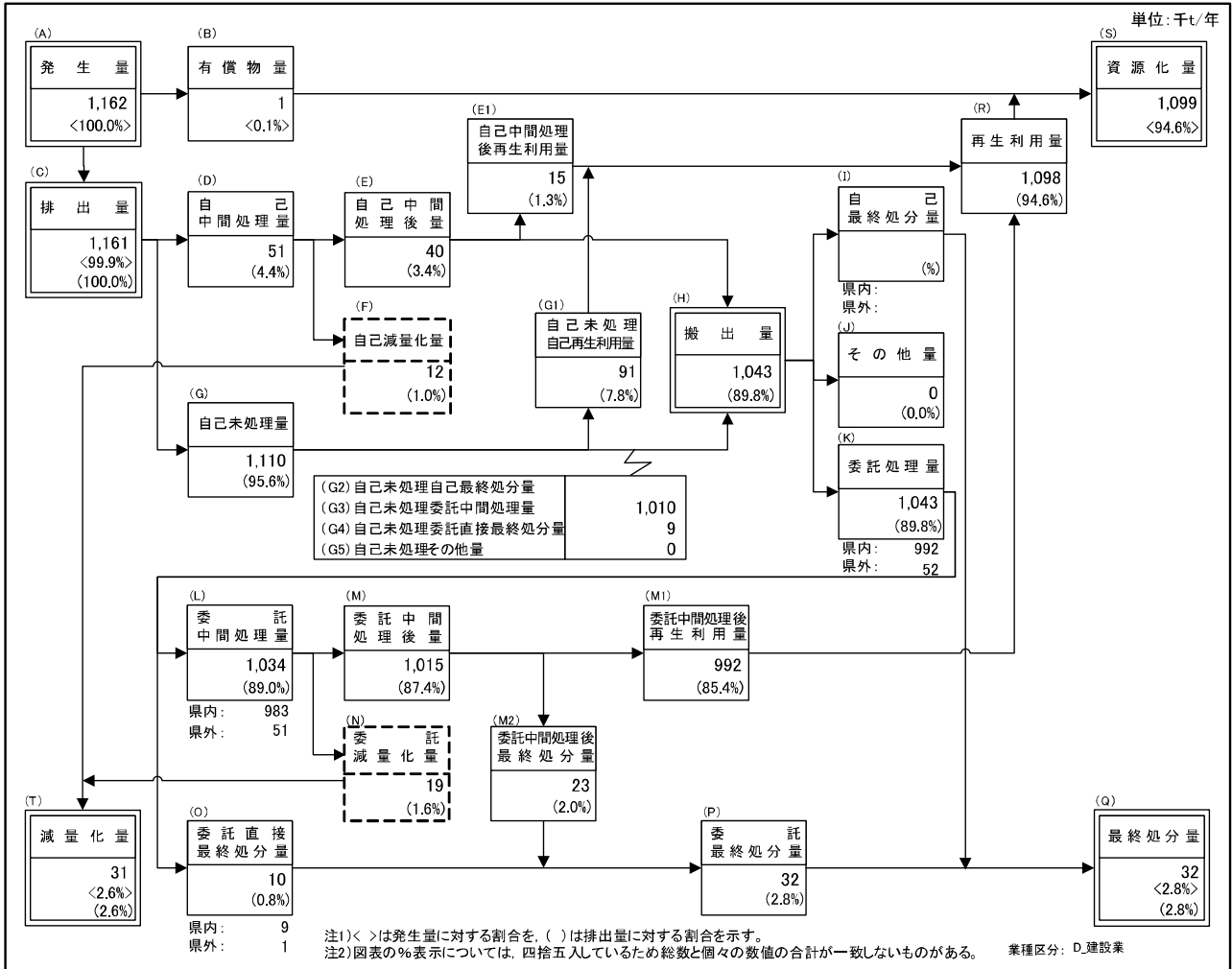
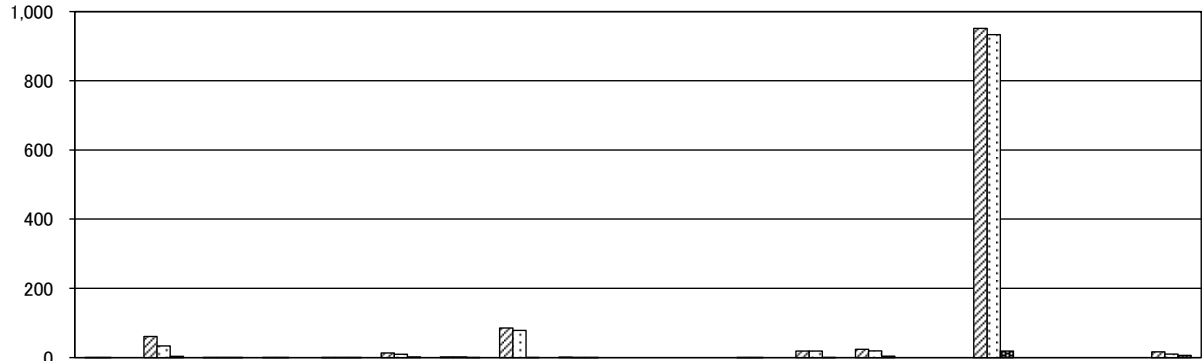


図3-4-7 排出及び処理状況の概要（建設業）

(単位: 千t/年)

□排出量 □再生利用量 ■最終処分量

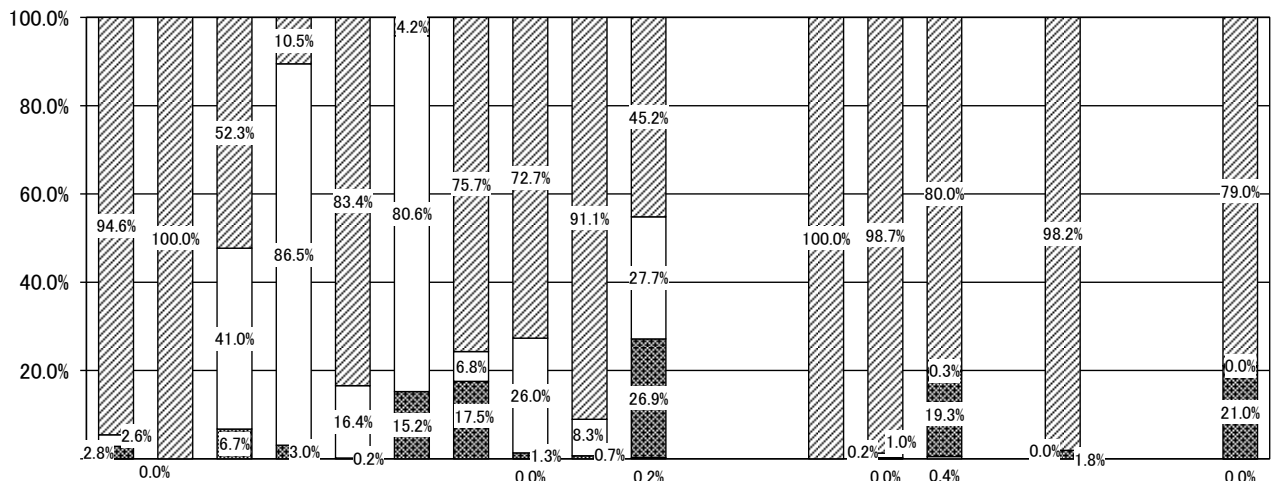


種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系 固形 不要物	ゴム くず	金属 くず	ガラス 陶磁器 くず	鋳さい	がれき 類	動物の ふん尿	ばい じん	その 他の 産業 廃棄物
排出量 (%)	1,161 (100.0)	0 (0.0)	56 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (1.2)	2 (0.2)	68 (5.9)	0 (0.0)			19 (1.6)	22 (1.9)		963 (82.9)				16 (1.4)
再生利用量 (%)	1,098 (100.0)	0 (0.0)	29 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)		11 (1.0)	2 (0.1)	62 (5.7)	0 (0.0)			19 (1.7)	18 (1.6)		945 (86.0)				13 (1.2)
最終処分量 (%)	32 (100.0)		4 (11.7)	0 (0.0)		0 (0.0)	2 (7.5)	0 (0.1)	0 (1.4)	0 (0.4)			0 (0.1)	4 (13.3)		18 (54.9)				3 (10.5)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-8 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量 (建設業)

■再生利用 □減量化 ■最終処分 ■その他



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系 固形 不要物	ゴム くず	金属 くず	ガラス 陶磁器 くず	鋳さい	がれき 類	動物の ふん尿	ばい じん	その 他の 産業 廃棄物
排出量 (%)	1,161 (100.0)	0 (100.0)	56 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	14 (100.0)	2 (100.0)	68 (100.0)	0 (100.0)			0 (100.0)	19 (100.0)	22 (100.0)		963 (100.0)			16 (100.0)
再生利用量 (%)	1,098 (94.6)	0 (100.0)	29 (52.3)	0 (10.5)	0 (83.4)		11 (75.7)	2 (72.7)	62 (91.1)	0 (45.2)			0 (100.0)	19 (98.7)	18 (80.0)		945 (98.2)			13 (79.0)
減量化 (%)	31 (2.6)		23 (41.0)	0 (86.5)	0 (16.4)	0 (80.6)	1 (6.8)	1 (26.0)	6 (8.3)	0 (27.7)				0 (1.0)	0 (0.3)		0 (0.0)			0 (0.0)
最終処分量 (%)	32 (2.8)		4 (6.7)	0 (3.0)	0 (0.2)	0 (15.2)	2 (17.5)	0 (1.3)	0 (0.7)	0 (26.9)				0 (0.2)	4 (19.3)		18 (1.8)			3 (21.0)
その他量 (%)	0 (0.0)														0 (0.4)					

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-9 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比 (建設業・無変換)

#### 4. 製造業

製造業からの排出量は525千トンで、総排出量の16.8%を占めている（図3-3-2）。

製造業の発生・処理処分状況は図3-4-10～12に示すとおりである。

廃棄物の種類別排出量は、汚泥が263千トン（製造業からの排出量の50.1%）と最も多く、次いで、ガラス陶磁器くずが67千トン（同12.8%）、廃油が44千トン（同8.4%）、廃プラスチック類が36千トン（同6.9%）となっている（その他を除く）。

また排出量のうち、再生利用量が205千トン（同39.0%）、減量化量が300千トン（同57.2%）、最終処分量が19千トン（同3.7%）となっている。

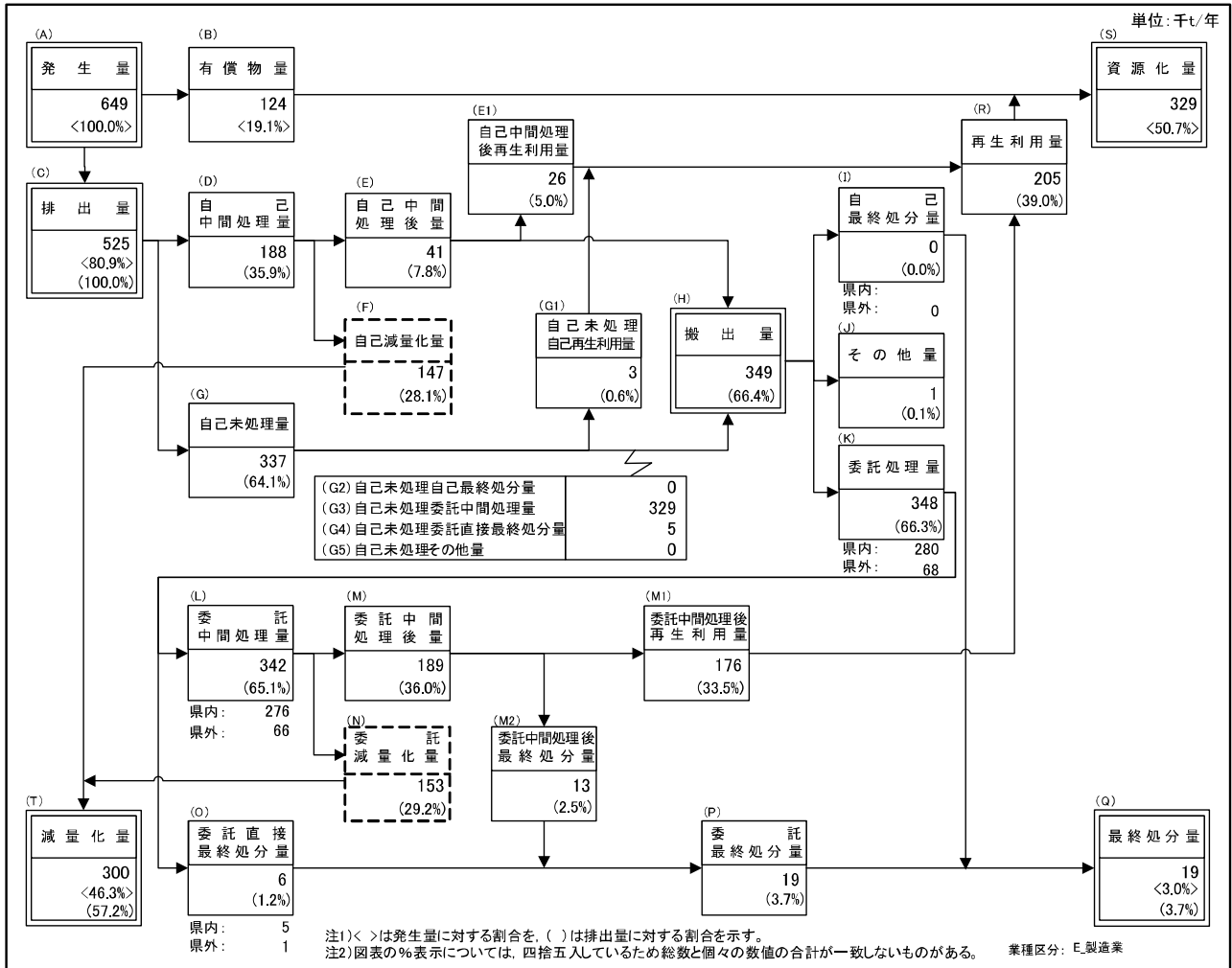
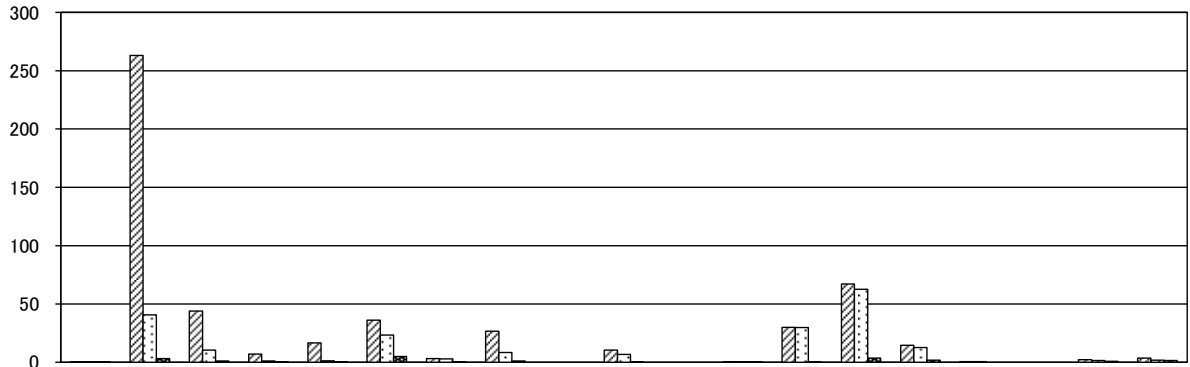


図3-4-10 排出及び処理状況の概要（製造業）

(単位:千t/年)

□排出量 □再生利用量 ■最終処分量

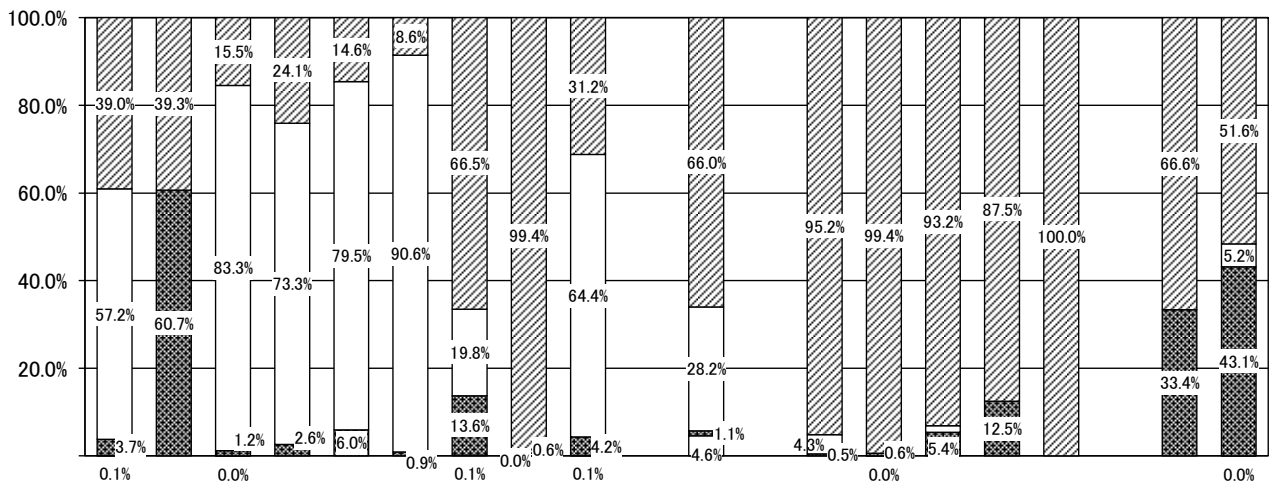


種類 (千t/年)	合計	燃え殻	污泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量 (%)	525 (100.0)	0 (0.1)	263 (50.1)	44 (8.4)	7 (1.3)	17 (3.1)	36 (6.9)	3 (0.6)	27 (5.1)		10 (2.0)		0 (0.0)	30 (5.7)	67 (12.8)	14 (2.7)	1 (0.1)		2 (0.4)	4 (0.7)
再生利用量 (%)	205 (100.0)	0 (0.1)	41 (19.9)	11 (5.2)	1 (0.5)	1 (0.7)	24 (11.8)	3 (1.5)	8 (4.1)		7 (3.3)		0 (0.0)	30 (14.5)	63 (30.5)	13 (6.2)	1 (0.3)		1 (0.7)	2 (0.9)
最終処分量 (%)	19 (100.0)	0 (1.0)	3 (16.8)	1 (6.0)	0 (2.2)	0 (0.8)	5 (25.6)		1 (5.9)		0 (0.6)			0 (1.0)	4 (18.9)	2 (9.4)			1 (3.9)	2 (8.0)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-11 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量 (製造業)

■再生利用 □減量化 ■最終処分 ■その他



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	污泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量 (%)	525 (100.0)	0 (0.0)	263 (100.0)	44 (100.0)	7 (100.0)	17 (100.0)	36 (100.0)	3 (100.0)	27 (100.0)		10 (100.0)		0 (100.0)	30 (100.0)	67 (100.0)	14 (100.0)	1 (100.0)		2 (100.0)	4 (100.0)
再生利用量 (%)	205 (39.0)	0 (39.3)	41 (15.5)	11 (24.1)	1 (14.6)	1 (8.6)	24 (66.5)	3 (99.4)	8 (31.2)		7 (66.0)		0 (95.2)	30 (99.4)	63 (93.2)	13 (87.5)	1 (100.0)		1 (66.6)	2 (51.6)
減量化量 (%)	300 (57.2)		219 (83.3)	32 (73.3)	6 (79.5)	15 (90.6)	7 (19.8)	0 (0.6)	17 (64.4)		3 (28.2)				1 (1.4)					0 (5.2)
最終処分量 (%)	19 (3.7)	0 (60.7)	3 (1.2)	1 (2.6)	0 (6.0)	0 (0.9)	5 (13.6)		1 (4.2)		0 (1.1)			0 (0.6)	4 (5.4)	2 (12.5)			1 (33.4)	2 (43.1)
その他量 (%)	1 (0.1)		0 (0.0)				0 (0.1)		0 (0.1)		0 (4.6)									0 (0.0)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-12 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比 (製造業・無変換)

## 5. 電気・水道業

電気・水道業からの排出量は1,150千トンで、総排出量の36.8%を占めている（図3-3-2）。

電気・水道業の発生・処理処分状況は図3-4-13～15に示すとおりである。

廃棄物の種類別では、汚泥が910千トン（電気・水道業からの排出量の79.1%）で最も多く、次いで、ばいじんが215千トン（同18.7%）となっている。

また排出量のうち、再生利用量が250千トン（同21.7%）、減量化量が872千トン（同75.8%）、最終処分量は16千トン（同1.4%）となっている。

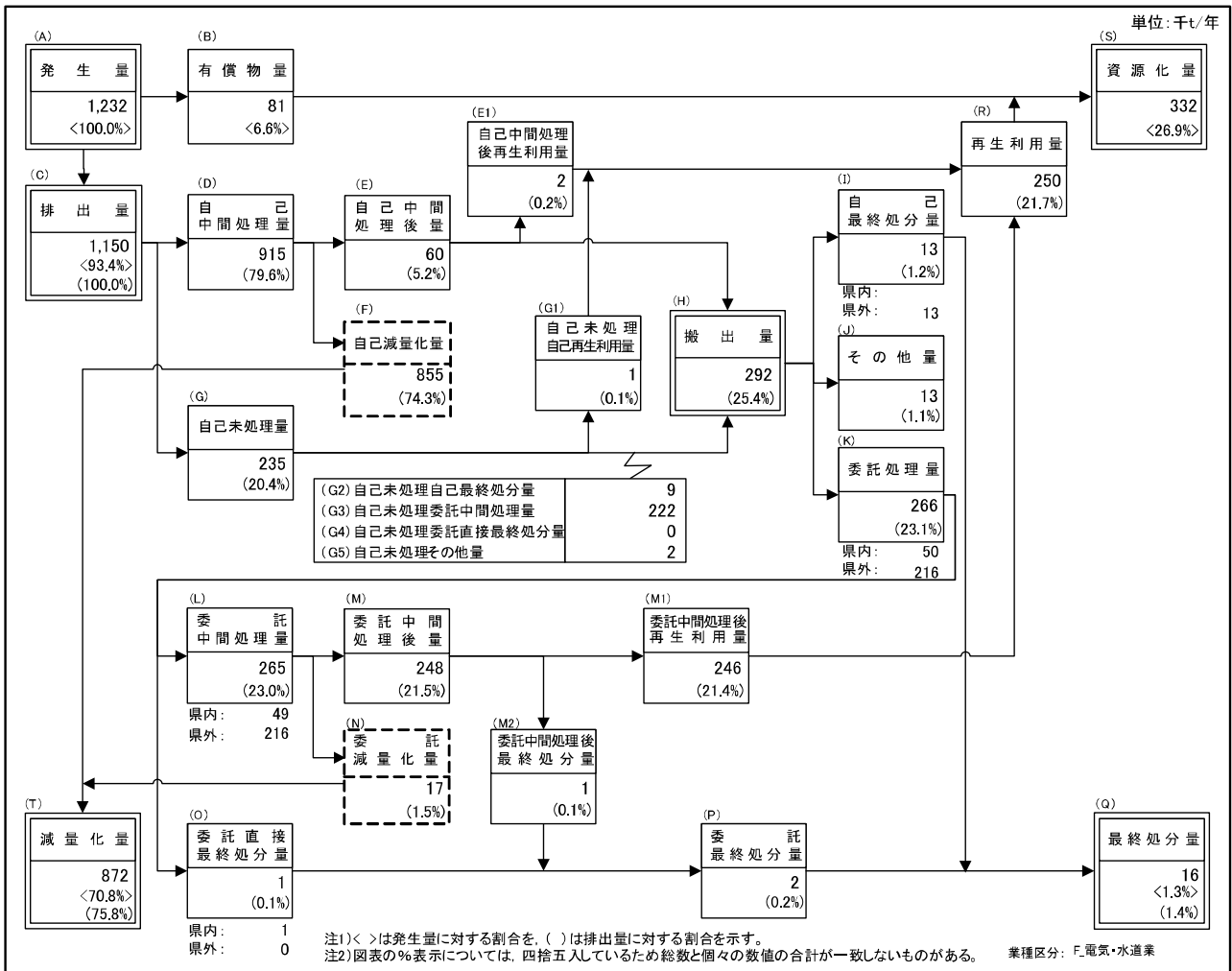


図3-4-13 排出及び処理状況の概要（電気・水道業）

(単位:千t/年)

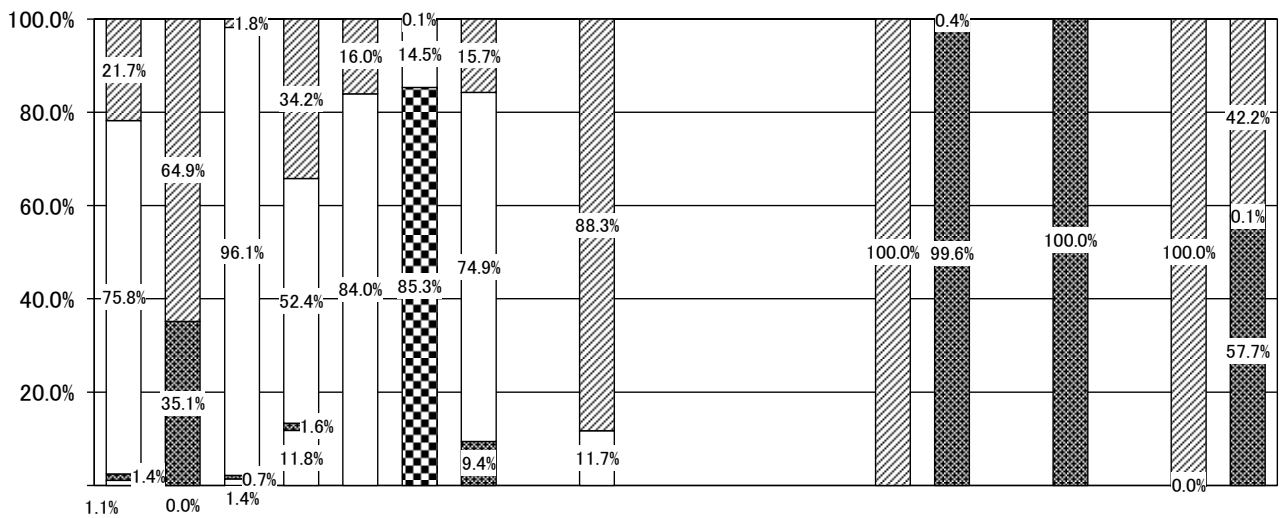
□排出量 □再生利用量 ■最終処分量



種類 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系 固形 不要物	ゴム くず	金属 くず	ガラス 陶磁器 くず	鋳さい	がれき 類	動物の ふん尿	ばい じん	その 他の 産業 廃棄物
排出量 (%)	1,150 (100.0)	25 (2.2)	910 (79.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)				0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	215 (18.7)	0 (0.0)
再生利用量 (%)	250 (100.0)	16 (6.4)	16 (6.6)	0 (0.0)			0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)					0 (0.0)					218 (87.0)	0 (0.0)
最終処分量 (%)	16 (100.0)	9 (56.0)	7 (43.2)				0 (0.0)								0 (0.0)		0 (0.0)		0 (0.6)	0 (0.2)

図 3-4-14 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量（電気・水道業）

□再生利用 □減量化 ■最終処分 ■その他



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系 固形 不要物	ゴム くず	金属 くず	ガラス 陶磁器 くず	鋳さい	がれき 類	動物の ふん尿	ばい じん	その 他の 産業 廃棄物
排出量 (%)	1,150 (100.0)	25 (100.0)	910 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)				0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	0 (100.0)	215 (100.0)	0 (100.0)
再生利用量 (%)	250 (21.7)	16 (64.9)	16 (1.8)	0 (34.2)	0 (16.0)	0 (0.1)	0 (15.7)	0 (88.3)	0 (88.3)					0 (100.0)	0 (0.4)				218 (100.0)	0 (42.2)
減量化量 (%)	872 (75.8)		874 (96.1)	0 (52.4)	0 (84.0)	0 (14.5)	0 (74.9)	0 (11.7)	0 (11.7)											0 (0.1)
最終処分量 (%)	16 (1.4)	9 (35.1)	7 (0.7)				0 (9.4)								0 (99.6)		0 (100.0)		0 (0.0)	0 (57.7)
その他量 (%)	13 (1.1)		13 (1.4)	0 (11.8)		0 (85.3)														

※ばいじんは、搬出時に加水され重量が増加するため減量化量がマイナスになる。このため図中では再生利用量のみ表記した。  
注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-4-15 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比  
(電気・水道業・無変換)

## 6. その他（運輸業、卸・小売業、サービス業等、解体業・破砕前処理業、その他の業種）

その他（運輸業、卸・小売業、サービス業等、解体業・破砕前処理業、その他の業種）からの排出量は、66.8千トンで、総排出量の2.1%を占めている（図3-3-2）。

業種別、種類別の排出状況は表3-4-1に示すとおりで、解体業・破砕前処理業が22.9千トン（その他（運輸業、卸・小売業、サービス業等、解体業・破砕前処理業、その他の業種）からの排出量の34.3%）、卸・小売業が22.6千トン（同33.8%）となっている。

種類別では混合物等（主に解体業・破砕前処理業からの使用済自動車）が最も多く28.7千トン（同42.9%）、次いで、廃プラスチック類が12.9千トン（同19.3%）となっている。

表3-4-1 業種別種類別排出量

（単位：千t/年）

業種 種類	合計	運輸業	卸・小売業	サービス業等	解体業・ 破砕前処理業	その他の 業種
合計	66.8 (100.0%)	4.5 (100.0%)	22.6 (100.0%)	7.8 (100.0%)	22.9 (100.0%)	9.0 (100.0%)
燃え殻	0.1 (0.1%)		0.0 (0.0%)	0.0 (0.1%)		0.1 (0.7%)
汚泥	6.5 (9.7%)	0.4 (9.5%)	0.4 (1.9%)	4.4 (56.6%)		1.2 (13.2%)
廃油	3.6 (5.4%)	0.2 (4.2%)	1.9 (8.6%)	1.0 (12.4%)	0.1 (0.5%)	0.4 (4.2%)
廃酸	0.0 (0.1%)		0.0 (0.1%)			0.0 (0.3%)
廃アルカリ	0.2 (0.2%)	0.0 (1.0%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.5%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.3%)
廃プラスチック類	12.9 (19.3%)	1.2 (27.0%)	8.5 (37.6%)	0.9 (11.2%)	0.2 (0.9%)	2.1 (23.0%)
紙くず	0.0 (0.0%)					0.0 (0.0%)
木くず	2.1 (3.1%)	2.0 (44.1%)	0.0 (0.1%)	0.1 (0.8%)		0.0 (0.5%)
繊維くず						
動植物性残さ						
動物系固形不要物	0.2 (0.2%)			0.2 (2.0%)		
ゴムくず	0.0 (0.1%)		0.0 (0.2%)			
金属くず	5.1 (7.6%)	0.2 (3.9%)	3.4 (14.8%)	0.4 (5.6%)	0.8 (3.4%)	0.3 (3.7%)
ガラス陶磁器くず	3.1 (4.6%)	0.0 (0.9%)	2.5 (11.1%)	0.0 (0.5%)	0.0 (0.1%)	0.5 (5.4%)
鉱さい						
がれき類	0.7 (1.0%)	0.0 (0.1%)	0.3 (1.4%)	0.3 (4.2%)		0.0 (0.0%)
動物のふん尿						
ばいじん	0.0 (0.0%)		0.0 (0.0%)			
その他の産業廃棄物	32.5 (48.7%)	0.4 (9.3%)	5.5 (24.1%)	0.5 (6.0%)	21.8 (95.1%)	4.4 (48.5%)
感染性廃棄物	3.8 (5.7%)		0.0 (0.0%)			3.8 (42.6%)
混合物等	28.7 (42.9%)	0.4 (9.3%)	5.5 (24.1%)	0.5 (6.0%)	21.8 (95.1%)	0.5 (5.9%)

注1) 「サービス業等」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業のこと。

「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉のこと。

注2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

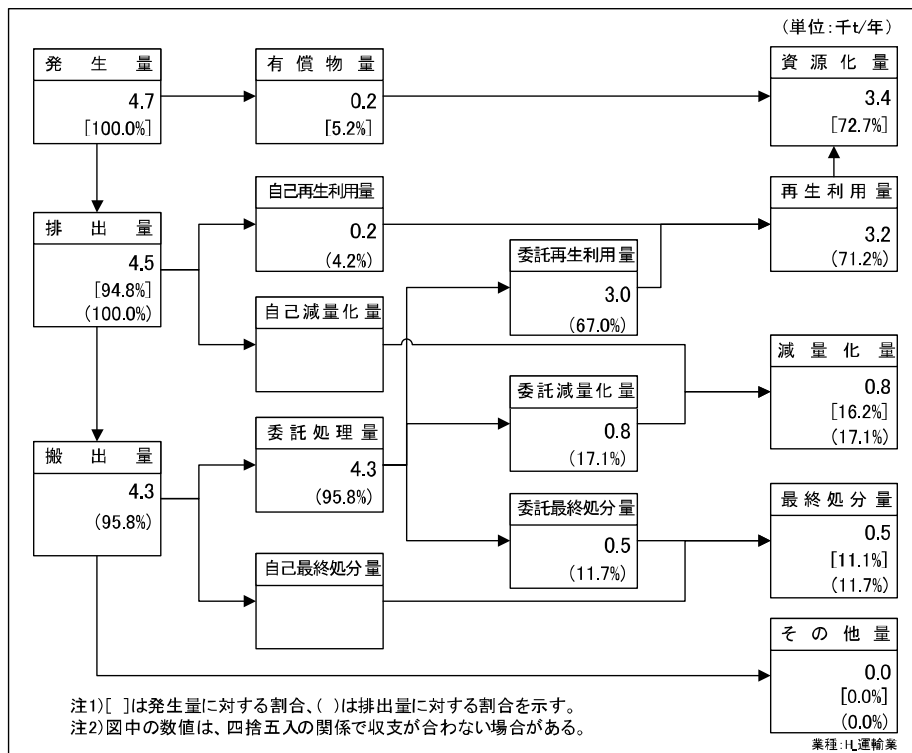


図 3-4-16 排出及び処理状況の概要 (運輸業)

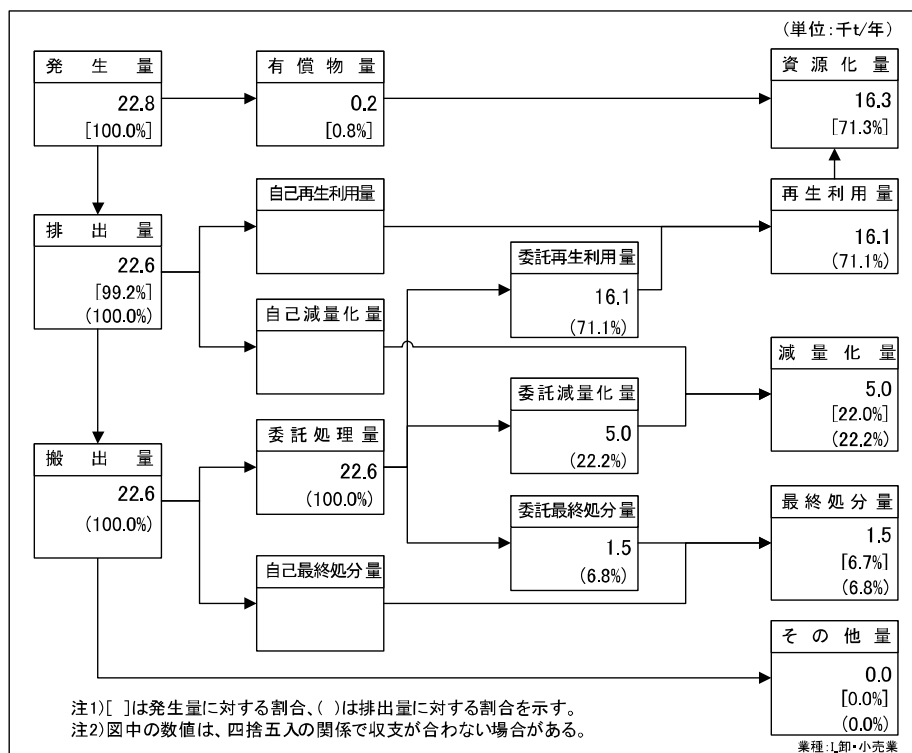


図 3-4-17 排出及び処理状況の概要 (卸・小売業)



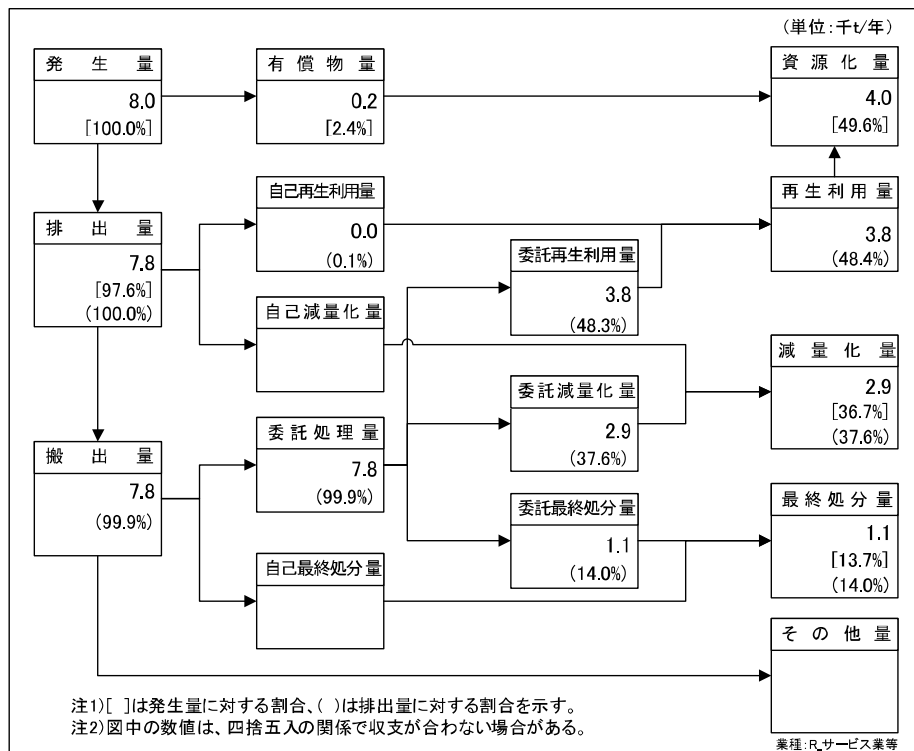


図 3-4-18 排出及び処理状況の概要 (サービス業等)

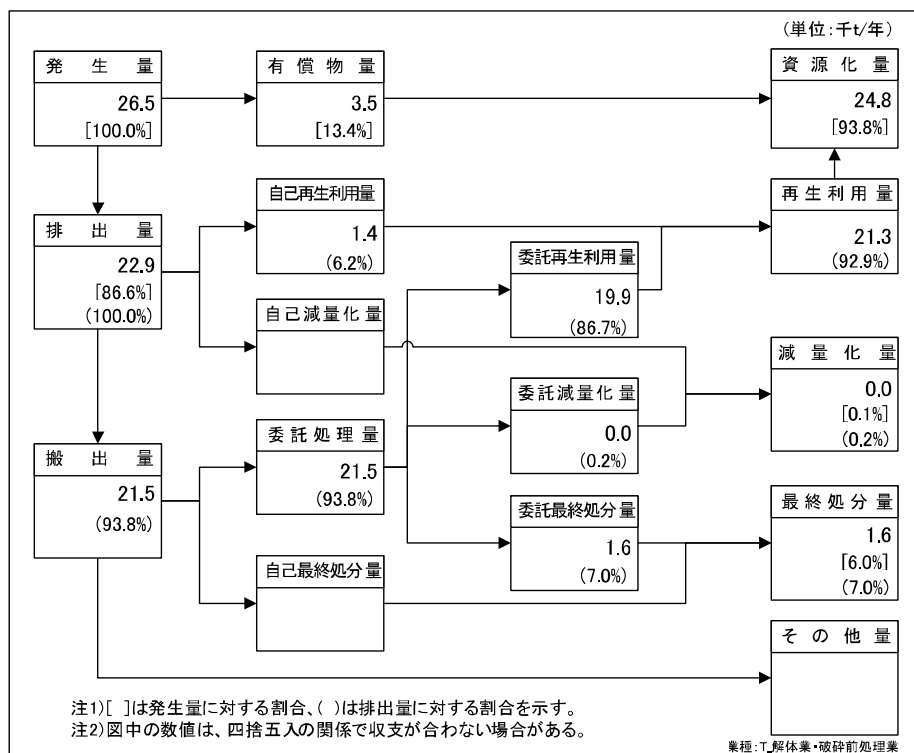
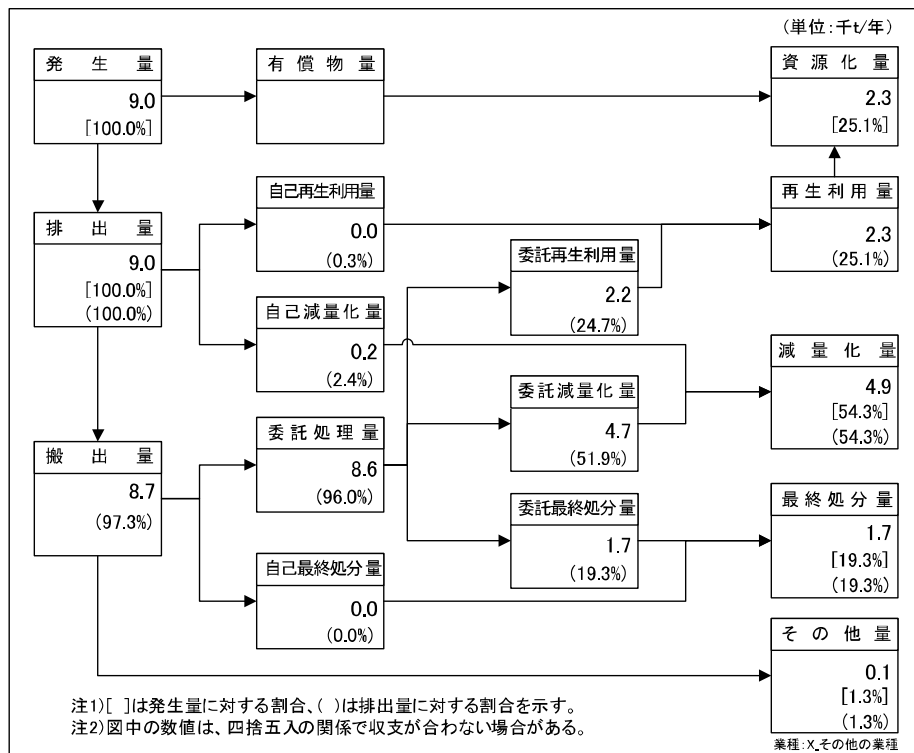
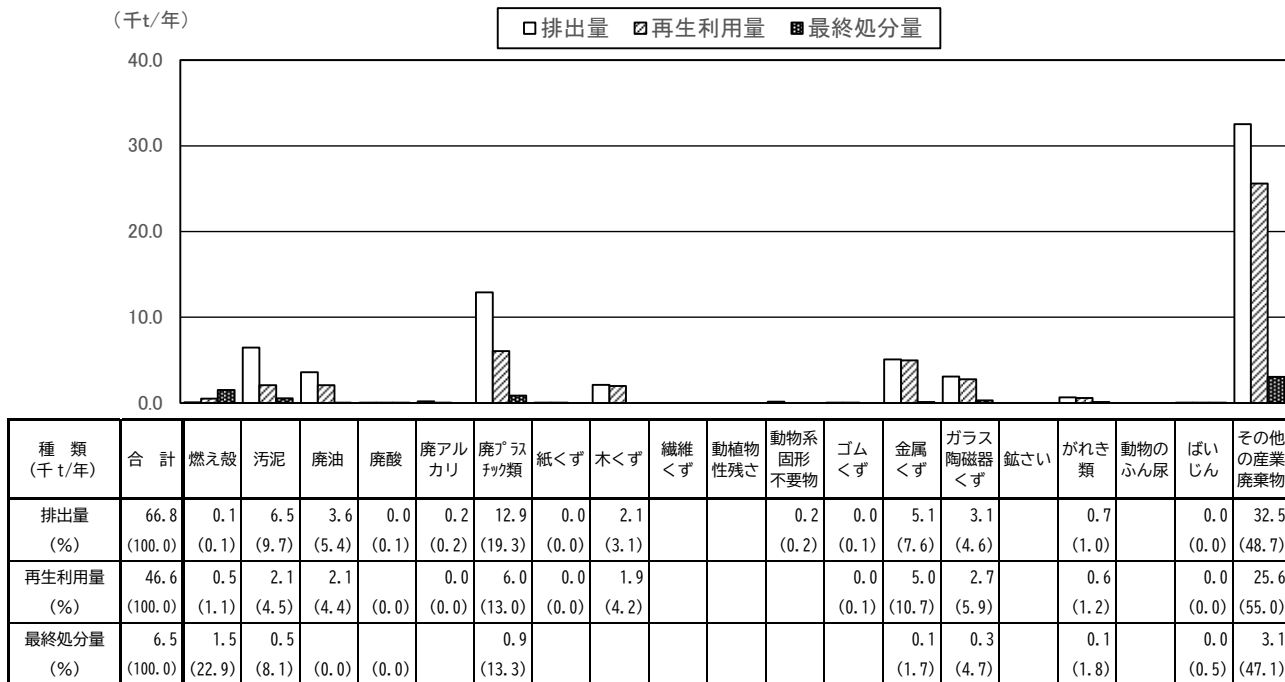


図 3-4-19 排出及び処理状況の概要 (解体業・破碎前処理業)



注1) その他の業種は、林業、漁業、情報通信業、飲食・宿泊業、医療、福祉のこと。

図3-4-20 排出及び処理状況の概要(その他の業種)



注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図3-4-21 種類別の排出量、再生利用量及び最終処分量

## 第5節 地域別の結果

地域区分は、表 1-1-4 に示すとおりである。

### 1. 地域別の排出量

地域別の排出量は、図 3-5-1、図 3-5-2 に示すとおりである。

金沢市が 1,042 千トン（総排出量の 33.3%）で最も多く、次いで、南加賀地域が 662 千トン（同 21.1%）、能登中部地域が 641 千トン（同 20.5%）、石川中央地域南部区が 323 千トン（同 10.3%）、能登北部地域が 233 千トン（同 7.4%）、石川中央地域北部区 228 が千トン（同 7.3%）となっている。

金沢市は人口が多いため、下水道汚泥や建築・道路工事に伴うがれき類など、日常生活に密着した産業廃棄物が多く、能登中部地域は石炭火力発電所から発生する産業廃棄物が多くなっている。

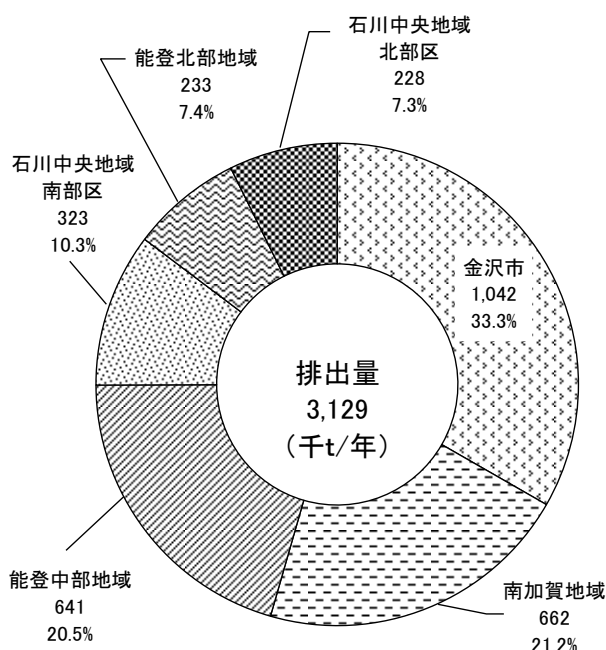
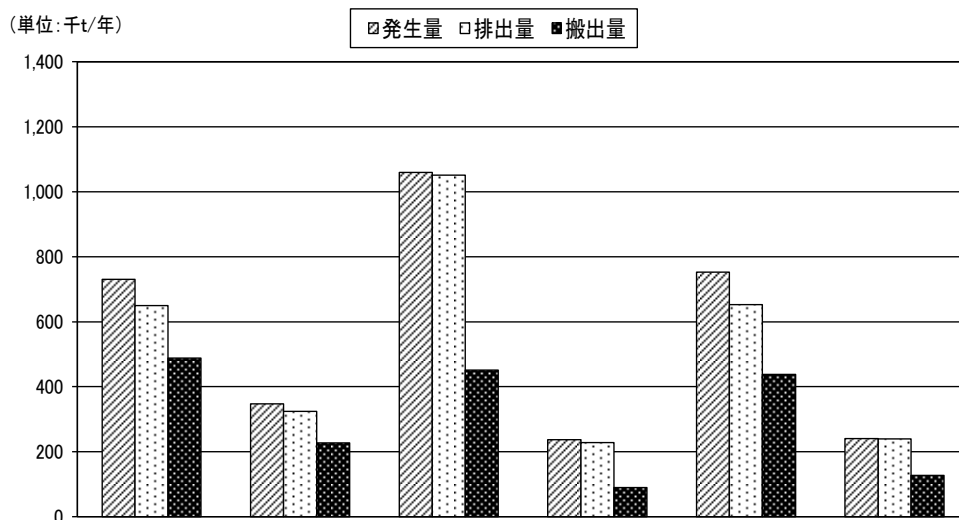


図 3-5-1 地域別の排出量



地域 (千t/年)	合計	南加賀地域	石川中央地域南部区	金沢市	石川中央地域北部区	能登中部地域	能登北部地域
発生量 (%)	3,340 (100.0)	732 (21.9)	346 (10.4)	1,051 (31.5)	236 (7.1)	740 (22.2)	234 (7.0)
排出量 (%)	3,129 (100.0)	662 (21.2)	323 (10.3)	1,042 (33.3)	228 (7.3)	641 (20.5)	233 (7.4)
搬出量 (%)	1,791 (100.0)	489 (27.3)	225 (12.6)	442 (24.7)	89 (5.0)	426 (23.8)	120 (6.7)

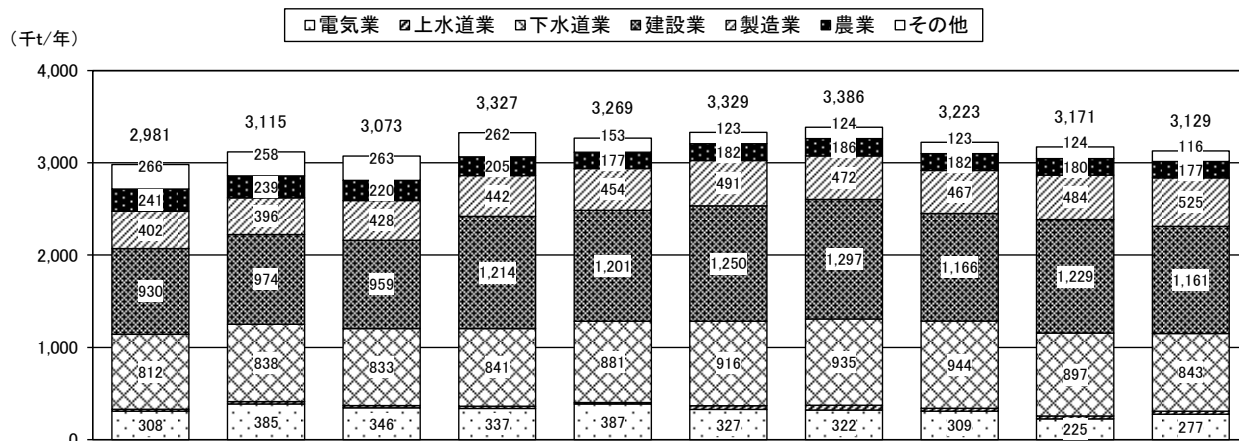
注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 3-5-2 地域別の発生量、排出量、搬出量

## 第4章 経年変化

### 第1節 排出量の推移

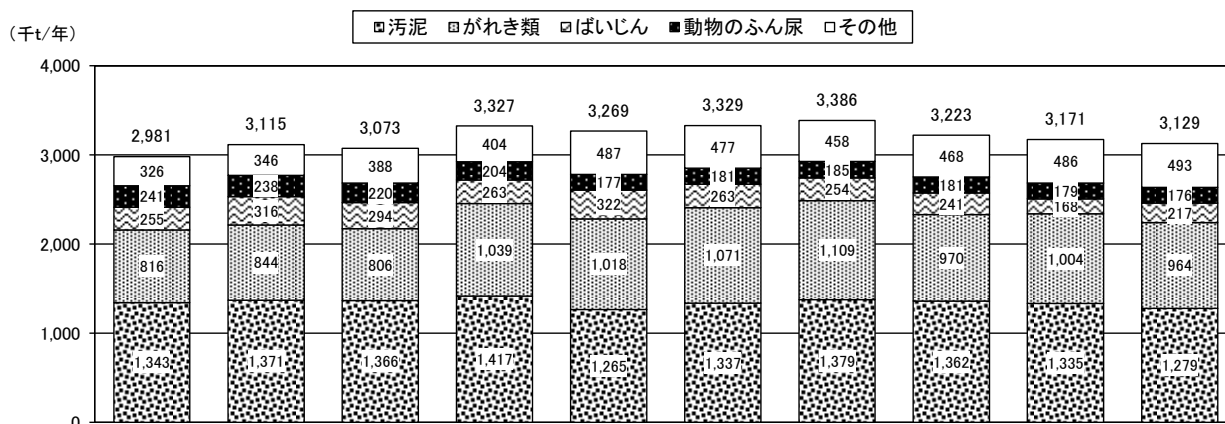
排出量を前年度と比較すると、業種別では図4-1-1に示すとおり電気業が増加し、種類別では図4-1-2に示すとおりばいじんが増加している。



	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
合計	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223	3,171	3,129
電気業	308	385	346	337	387	327	322	309	225	277
上水道業	22	27	24	26	16	41	50	32	32	31
下水道業	812	838	833	841	881	916	935	944	897	843
建設業	930	974	959	1,214	1,201	1,250	1,297	1,166	1,229	1,161
製造業	402	396	428	442	454	491	472	467	484	525
農業	241	239	220	205	177	182	186	182	180	177
その他	266	258	263	262	153	123	124	123	124	116

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図4-1-1 排出量の推移（業種別）



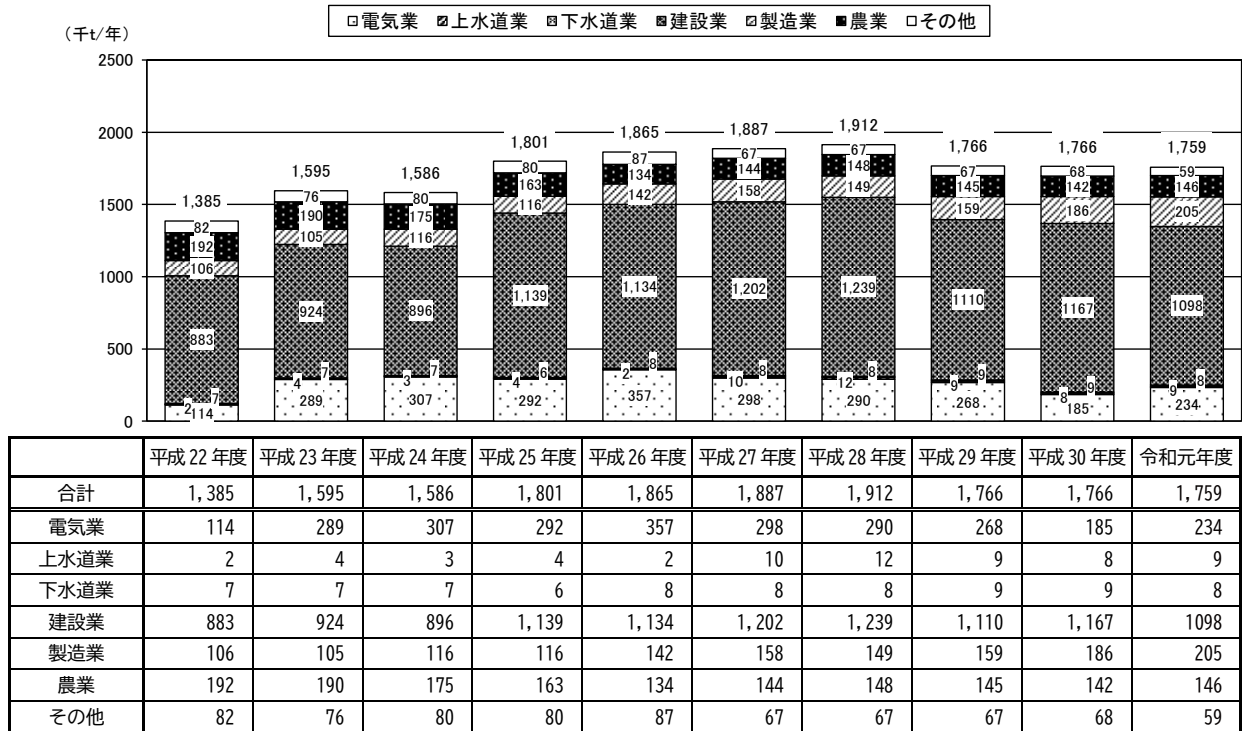
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
合計	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223	3,171	3,129
汚泥	1,343	1,371	1,366	1,417	1,265	1,337	1,379	1,362	1,335	1,279
がれき類	816	844	806	1,039	1,018	1,071	1,109	970	1,004	964
ばいじん	255	316	294	263	322	263	254	241	168	217
動物のふん尿	241	238	220	204	177	181	185	181	179	176
その他	326	346	388	404	487	477	458	468	486	493

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図4-1-2 排出量の推移（種類別）

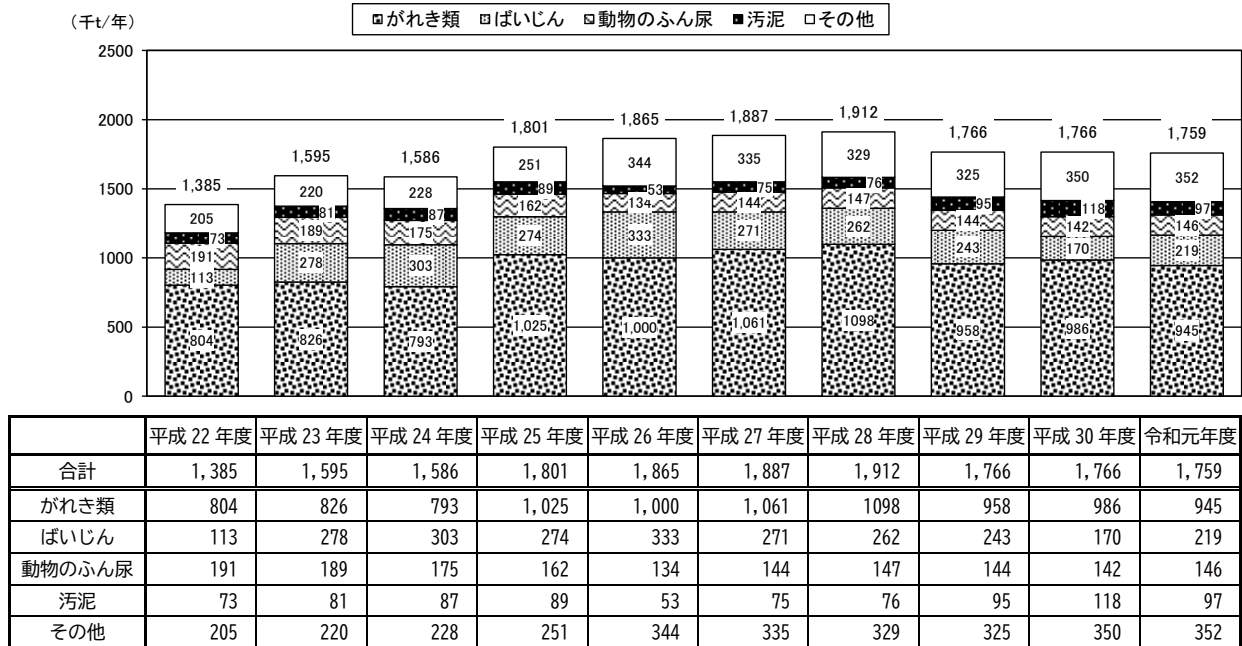
## 第2節 再生利用量の推移

再生利用量を前年度と比較すると、業種別では図4-2-1に示すとおり電気業と製造業が増加し、種類別では図4-2-2に示すとおりばいじんが増加している。



注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図4-2-1 再生利用量の推移（業種別）

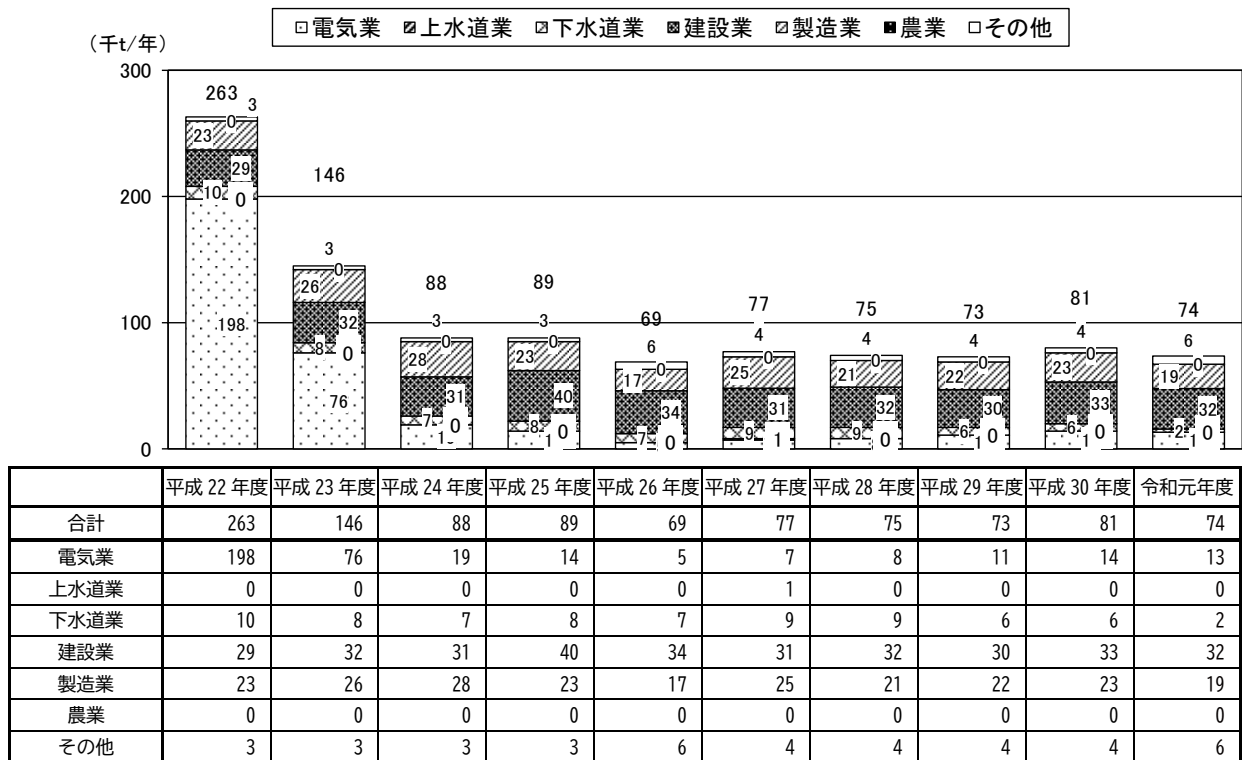


注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図4-2-2 再生利用量の推移（種類別）

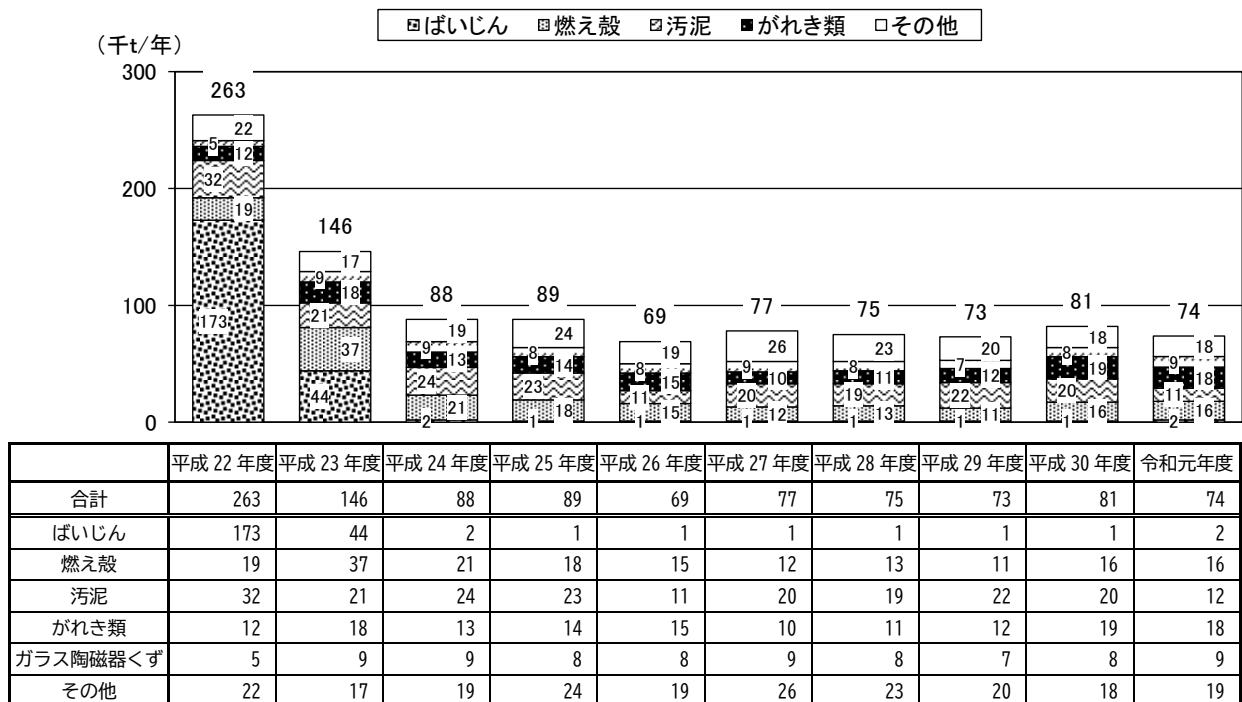
### 第3節 最終処分量の推移

最終処分量を前年度と比較すると、業種別では図 4-3-1 に示すとおり全ての業種で減少し、種類別では図 4-3-2 に示すとおりばいじんとガラス陶磁器くずが増加している。



注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-3-1 最終処分量の推移 (業種別)



注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-3-2 最終処分量の推移 (種類別)

## 第4節 将来予測

### 1. 予測方法

将来予測は、発生原単位及び処理形態が将来にわたり一定であると仮定して、各種活動量指標等を将来推計し、推測した経済指標に令和元年度の原単位を乗じて発生量等を予測した。

業種別の将来予測方法は表 4-4-1 のとおりである。

表 4-4-1 業種別の将来予測方法

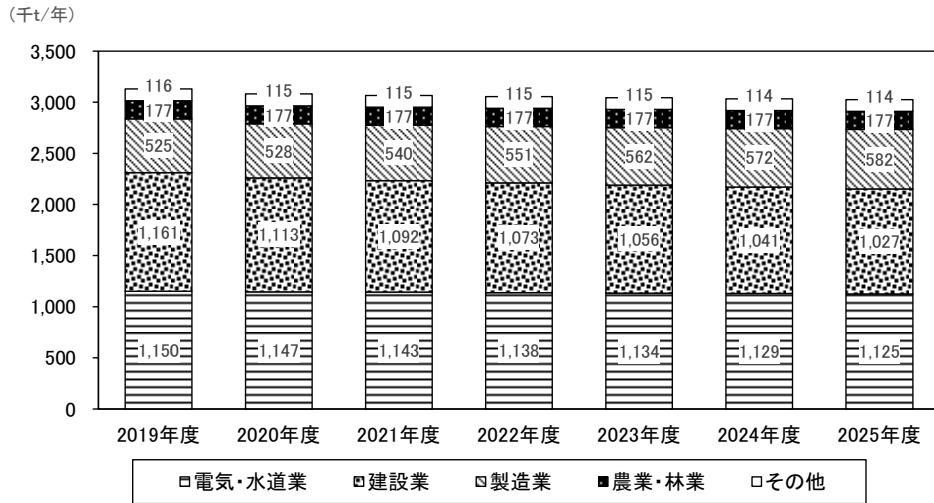
業種	各種経済指標の将来予測方法
建設業	・過去のトレンド（平成 21～30 年）で将来の元請完成工事高を推計し、活動量指標とした。
製造業	・過去のトレンド（平成 21～30 年）で将来の製造品出荷額等を推計し、活動量指標とした。
電気	・現状維持とした。
水道業	・将来予測人口を活動量指標とした。
病院	・現状維持とした。
解体・破碎前処理業	・現状維持とした。
その他	・上記以外の業種は、業種別に経済センサス（平成 21, 24, 26, 28 年）によるトレンドから従業者数を将来予測し、活動量指標とした。

### 2. 予測結果

#### ① 排出量

排出量の予測結果は、図 4-4-1、2 に示すとおりである。

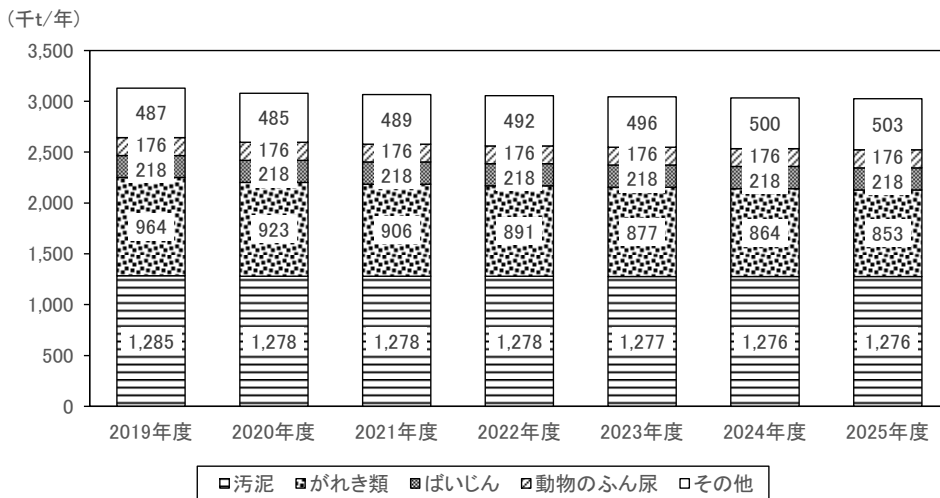
排出量は減少傾向で推移する予測となり、全体で見ると令和 7 年度が 3,025 千トン（令和元年度の 96.7%）業種別では、製造業が増加し、建設業と電気・水道業とその他の業種は減少すると見込まれる。種類別では、汚泥、その他は減少すると見込まれる。



	排出量 (千t)					
	農業・林業	建設業	製造業	電気・水道業	その他	合計
2019年度 (令和元年度)	177 (5.7%)	1,161 (37.1%)	525 (16.8%)	1,150 (36.8%)	116 (3.7%)	3,129 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	177 (5.7%)	1,113 (36.1%)	528 (17.1%)	1,147 (37.2%)	115 (3.7%)	3,080 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	177 (5.8%)	1,092 (35.6%)	540 (17.6%)	1,143 (37.3%)	115 (3.8%)	3,066 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	177 (5.8%)	1,073 (35.1%)	551 (18.0%)	1,138 (37.3%)	115 (3.8%)	3,054 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	177 (5.8%)	1,056 (34.7%)	562 (18.5%)	1,134 (37.3%)	115 (3.8%)	3,044 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	177 (5.8%)	1,041 (34.3%)	572 (18.9%)	1,129 (37.2%)	114 (3.8%)	3,034 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	177 (5.8%)	1,027 (34.0%)	582 (19.2%)	1,125 (37.2%)	114 (3.8%)	3,025 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-4-1 業種別排出量の将来見込み



	排出量 (千t)					
	汚泥	がれき類	ばいじん	動物のふん尿	その他	合計
2019年度 (令和元年度)	1,285 (41.1%)	964 (30.8%)	218 (7.0%)	176 (5.6%)	487 (15.6%)	3,129 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	1,278 (41.5%)	923 (30.0%)	218 (7.1%)	176 (5.7%)	485 (15.7%)	3,080 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	1,278 (41.7%)	906 (29.5%)	218 (7.1%)	176 (5.7%)	489 (15.9%)	3,066 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	1,278 (41.8%)	891 (29.2%)	218 (7.1%)	176 (5.8%)	492 (16.1%)	3,054 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	1,277 (42.0%)	877 (28.8%)	218 (7.1%)	176 (5.8%)	496 (16.3%)	3,044 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	1,276 (42.1%)	864 (28.5%)	218 (7.2%)	176 (5.8%)	500 (16.5%)	3,034 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	1,276 (42.2%)	853 (28.2%)	218 (7.2%)	176 (5.8%)	503 (16.6%)	3,025 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-4-2 種類別排出量の将来見込み



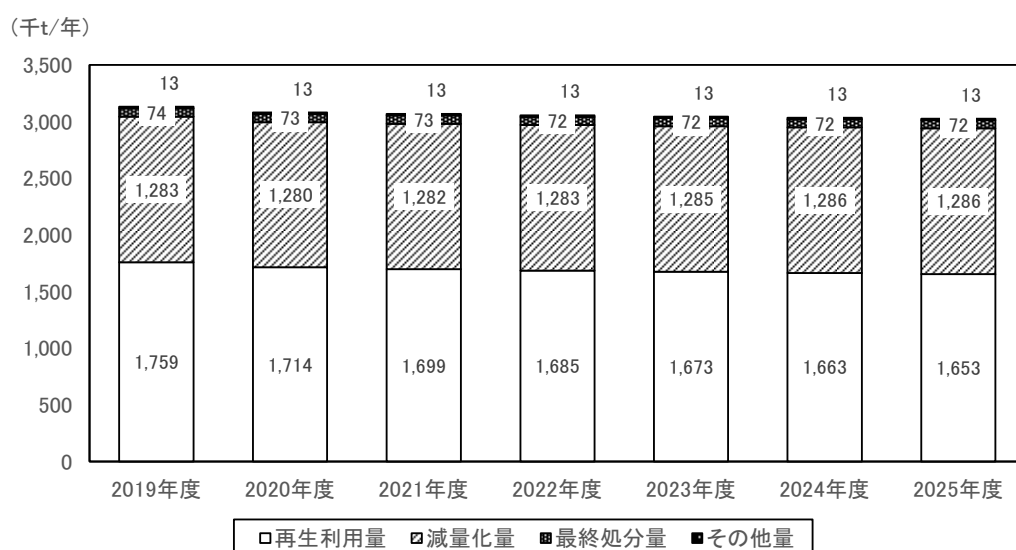
## ② 処理処分量

処理量の将来予測は、現状の業種別、種類別の発生量に対する処理方法等の割合が将来も一定であると仮定し算出した。結果は図 4-4-3～9 に示すとおりである。

再生利用量をみると、微減傾向を示すと考えられる。これは、再生利用量の多い製造業の増加率より、建設業の減少率の方が高いため、全体として減少傾向となるためである。

最終処分量をみると、微減傾向を示すと考えられる。これは、最終処分量の多い建設業が微減するためである。

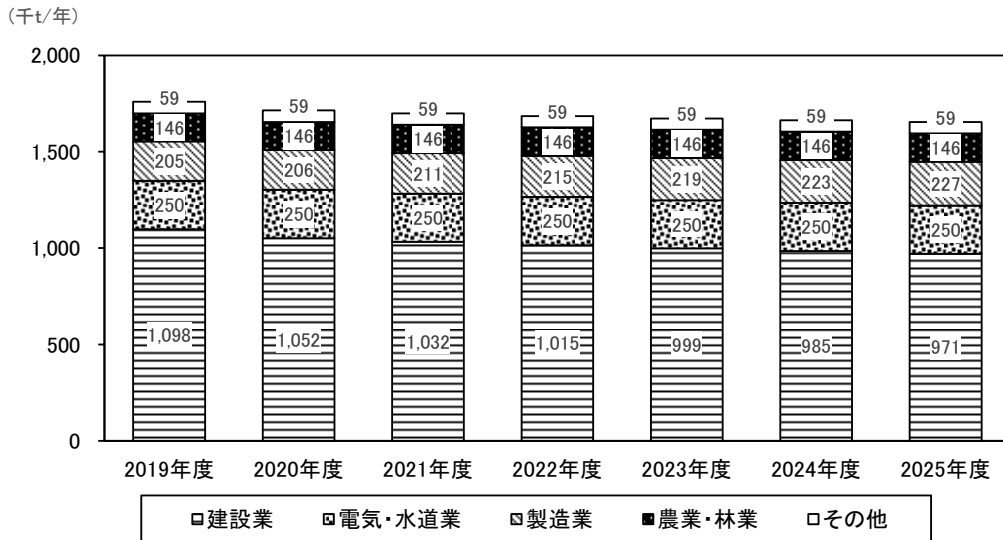
減量化量をみると、微増すると見込まれるが、これは、製造業からの汚泥の発生量が増加するためである。



	排出量 (千 t)		再生利用量		減量化量		最終処分量		その他量	
	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合	数量	割合
2019年度 (令和元年度)	3,129	(100.0%)	1,759	(56.2%)	1,283	(41.0%)	74	(2.4%)	13	(0.4%)
2020年度 (令和2年度)	3,080	(100.0%)	1,714	(55.6%)	1,280	(41.6%)	73	(2.4%)	13	(0.4%)
2021年度 (令和3年度)	3,066	(100.0%)	1,699	(55.4%)	1,282	(41.8%)	73	(2.4%)	13	(0.4%)
2022年度 (令和4年度)	3,054	(100.0%)	1,685	(55.2%)	1,283	(42.0%)	72	(2.4%)	13	(0.4%)
2023年度 (令和5年度)	3,044	(100.0%)	1,673	(55.0%)	1,285	(42.2%)	72	(2.4%)	13	(0.4%)
2024年度 (令和6年度)	3,034	(100.0%)	1,663	(54.8%)	1,286	(42.4%)	72	(2.4%)	13	(0.4%)
2025年度 (令和7年度)	3,025	(100.0%)	1,653	(54.7%)	1,286	(42.5%)	72	(2.4%)	13	(0.4%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

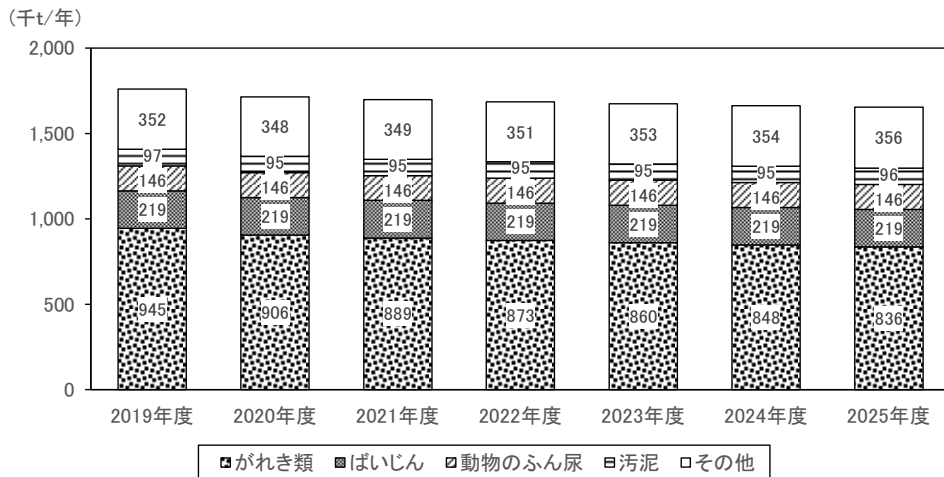
図 4-4-3 処理量の将来見込み



	再生利用量 (千t)					
	農業・林業	建設業	製造業	電気・水道業	その他	
2019年度 (令和元年度)	146 (8.3%)	1,098 (62.4%)	205 (11.6%)	250 (14.2%)	59 (3.4%)	1,759 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	146 (8.5%)	1,052 (61.4%)	206 (12.0%)	250 (14.6%)	59 (3.5%)	1,714 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	146 (8.6%)	1,032 (60.8%)	211 (12.4%)	250 (14.7%)	59 (3.5%)	1,699 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	146 (8.7%)	1,015 (60.2%)	215 (12.8%)	250 (14.8%)	59 (3.5%)	1,685 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	146 (8.8%)	999 (59.7%)	219 (13.1%)	250 (14.9%)	59 (3.5%)	1,673 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	146 (8.8%)	985 (59.2%)	223 (13.4%)	250 (15.0%)	59 (3.5%)	1,663 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	146 (8.9%)	971 (58.7%)	227 (13.7%)	250 (15.1%)	59 (3.6%)	1,653 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

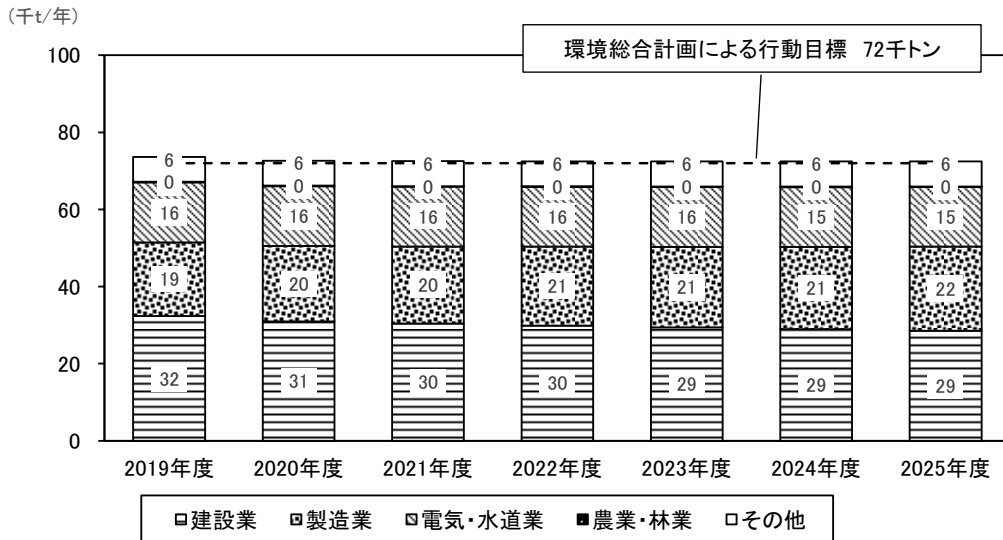
図 4-4-4 業種別再生利用量の将来見込み



	再生利用量 (千t)					
	がれき類	ばいじん	動物のふん尿	汚泥	その他	
2019年度 (令和元年度)	945 (53.7%)	219 (12.5%)	146 (8.3%)	97 (5.5%)	352 (20.0%)	1,759 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	906 (52.8%)	219 (12.8%)	146 (8.5%)	95 (5.6%)	348 (20.3%)	1,714 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	889 (52.3%)	219 (12.9%)	146 (8.6%)	95 (5.6%)	349 (20.6%)	1,699 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	873 (51.8%)	219 (13.0%)	146 (8.7%)	95 (5.7%)	351 (20.8%)	1,685 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	860 (51.4%)	219 (13.1%)	146 (8.7%)	95 (5.7%)	353 (21.1%)	1,673 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	848 (51.0%)	219 (13.2%)	146 (8.8%)	95 (5.7%)	354 (21.3%)	1,663 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	836 (50.6%)	219 (13.3%)	146 (8.8%)	96 (5.8%)	356 (21.5%)	1,653 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

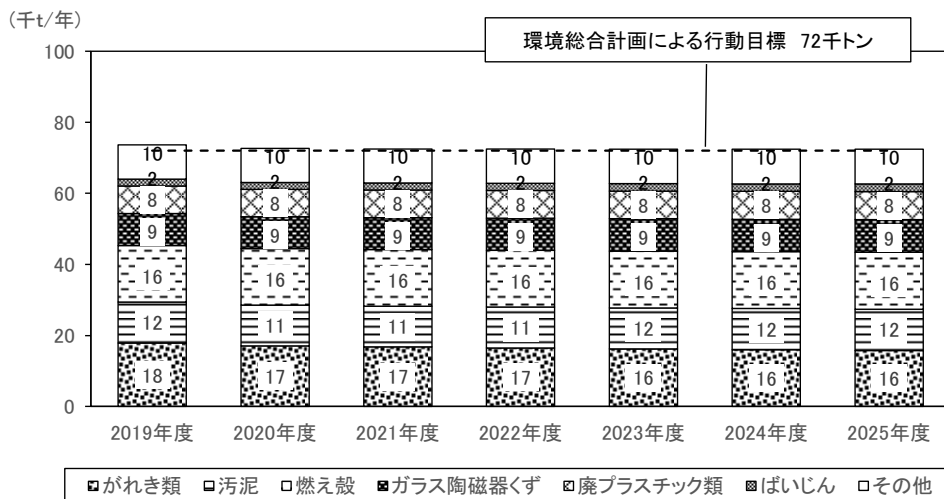
図 4-4-5 種類別再生利用量の将来見込み



	最終処分量 (千 t)					
	農業・林業	建設業	製造業	電気・水道業	その他	
2019年度 (令和元年度)	0 (0.2%)	32 (43.9%)	19 (26.1%)	16 (21.1%)	6 (8.8%)	74 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	0 (0.2%)	31 (42.6%)	20 (26.9%)	16 (21.4%)	6 (8.9%)	73 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	0 (0.2%)	30 (41.9%)	20 (27.6%)	16 (21.4%)	6 (8.9%)	73 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	0 (0.2%)	30 (41.2%)	21 (28.3%)	16 (21.4%)	6 (8.9%)	72 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	0 (0.2%)	29 (40.6%)	21 (28.9%)	16 (21.4%)	6 (8.9%)	72 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	0 (0.2%)	29 (40.0%)	21 (29.5%)	15 (21.4%)	6 (8.9%)	72 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	0 (0.2%)	29 (39.4%)	22 (30.1%)	15 (21.4%)	6 (8.9%)	72 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

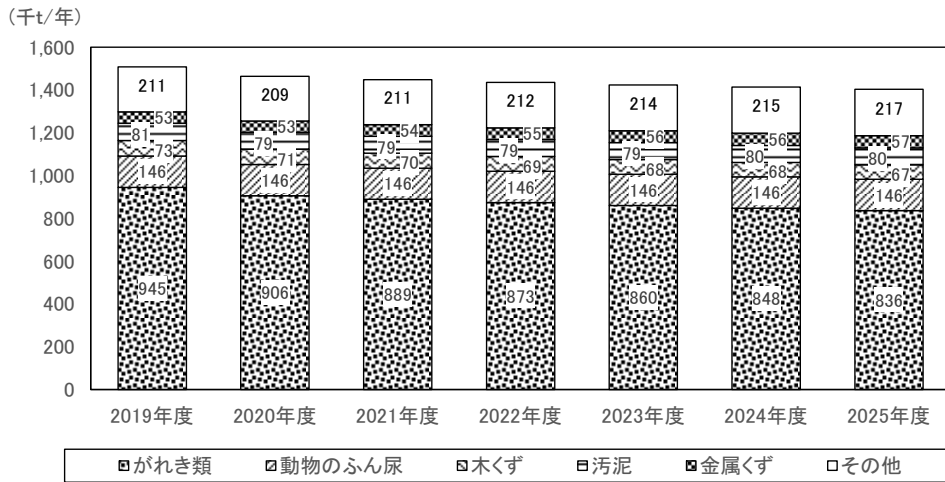
図 4-4-6 業種別最終処分量の将来見込み



	最終処分量 (千 t)							
	がれき類	ばいじん	燃え殻	汚泥	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	その他	
2019年度 (令和元年度)	18 (24.2%)	2 (2.6%)	16 (21.6%)	12 (15.7%)	9 (12.3%)	8 (10.5%)	10 (13.1%)	74 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	17 (23.6%)	2 (2.7%)	16 (21.9%)	11 (15.7%)	9 (12.4%)	8 (10.6%)	10 (13.2%)	73 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	17 (23.1%)	2 (2.7%)	16 (22.0%)	11 (15.8%)	9 (12.4%)	8 (10.7%)	10 (13.2%)	73 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	17 (22.8%)	2 (2.8%)	16 (22.0%)	11 (15.8%)	9 (12.5%)	8 (10.8%)	10 (13.3%)	72 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	16 (22.4%)	2 (2.9%)	16 (22.1%)	12 (15.9%)	9 (12.6%)	8 (10.8%)	10 (13.4%)	72 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	16 (22.1%)	2 (2.9%)	16 (22.1%)	12 (16.0%)	9 (12.6%)	8 (10.9%)	10 (13.4%)	72 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	16 (21.8%)	2 (3.0%)	16 (22.1%)	12 (16.0%)	9 (12.7%)	8 (10.9%)	10 (13.5%)	72 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

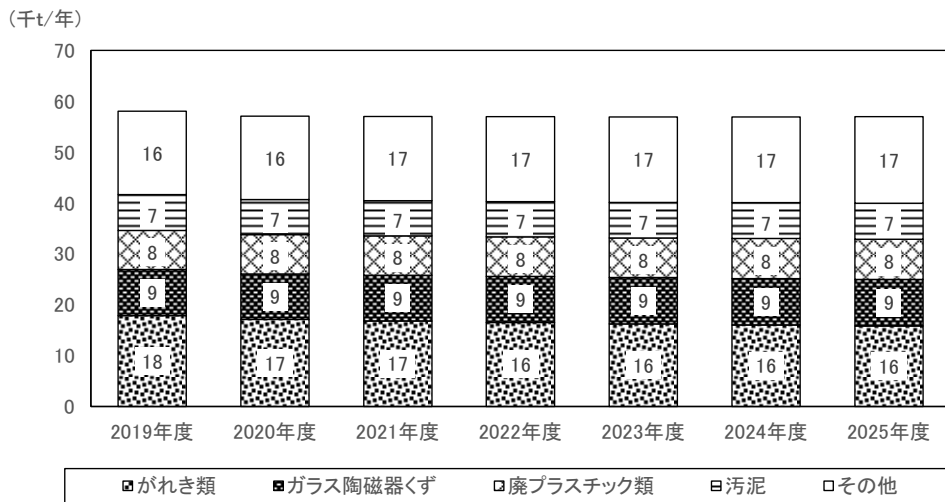
図 4-4-7 種類別最終処分量の将来見込み



	再生利用量 (千 t)						
	がれき類	動物のふん尿	木くず	汚泥	金属くず	その他	
2019年度 (令和元年度)	945 (62.6%)	146 (9.7%)	73 (4.8%)	81 (5.4%)	53 (3.5%)	211 (14.0%)	1,509 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	906 (61.9%)	146 (10.0%)	71 (4.8%)	79 (5.4%)	53 (3.6%)	209 (14.3%)	1,464 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	889 (61.3%)	146 (10.1%)	70 (4.8%)	79 (5.5%)	54 (3.7%)	211 (14.6%)	1,449 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	873 (60.9%)	146 (10.2%)	69 (4.8%)	79 (5.5%)	55 (3.8%)	212 (14.8%)	1,435 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	860 (60.4%)	146 (10.3%)	68 (4.8%)	79 (5.6%)	56 (3.9%)	214 (15.0%)	1,424 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	848 (60.0%)	146 (10.3%)	68 (4.8%)	80 (5.6%)	56 (4.0%)	215 (15.2%)	1,413 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	836 (59.6%)	146 (10.4%)	67 (4.8%)	80 (5.7%)	57 (4.1%)	217 (15.4%)	1,404 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-4-8 種類別再生利用量の将来見込み (電気・水道業を除く)



	最終処分量 (千 t)					
	がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類	汚泥	その他	
2019年度 (令和元年度)	18 (30.7%)	9 (15.6%)	8 (13.3%)	7 (12.0%)	16 (28.4%)	58 (100.0%)
2020年度 (令和2年度)	17 (29.9%)	9 (15.7%)	8 (13.5%)	7 (12.0%)	16 (28.8%)	57 (100.0%)
2021年度 (令和3年度)	17 (29.4%)	9 (15.8%)	8 (13.6%)	7 (12.1%)	17 (29.0%)	57 (100.0%)
2022年度 (令和4年度)	16 (29.0%)	9 (15.9%)	8 (13.7%)	7 (12.2%)	17 (29.3%)	57 (100.0%)
2023年度 (令和5年度)	16 (28.5%)	9 (16.0%)	8 (13.8%)	7 (12.3%)	17 (29.5%)	57 (100.0%)
2024年度 (令和6年度)	16 (28.1%)	9 (16.0%)	8 (13.8%)	7 (12.3%)	17 (29.7%)	57 (100.0%)
2025年度 (令和7年度)	16 (27.7%)	9 (16.1%)	8 (13.9%)	7 (12.4%)	17 (29.8%)	57 (100.0%)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図 4-4-9 種類別最終処分量の将来見込み (電気・水道業を除く)

## 第5章 目標達成状況の点検・評価

石川県は、令和2年3月に策定した石川県環境総合計画（以下、「環境総合計画」という。）において、産業廃棄物の循環資源の再使用、再生利用・熱回収と地域資源を活用した持続可能な地域づくりに関する行動目標（目標年次は令和7年度）を設定した。

令和元年度の実績では表5-1-1に示すとおり、産業廃棄物の最終処分量、下水道汚泥の有効利用率ともまだ改善が必要な状況である。

なお、産業廃棄物の最終処分量の推移は、図5-1-1に示すとおりである。

表5-1-1 環境総合計画における行動目標の達成状況

産業廃棄物に関する 行動目標の項目	目標値 又は目指す方向 (令和7年度)	令和元年度実績		参考
		達成状況		
産業廃棄物の最終処分量	72千トン	74千トン	×	
下水汚泥の有効利用率	73%	55.2%	×	有効利用率は、別途下水道課資料より引用

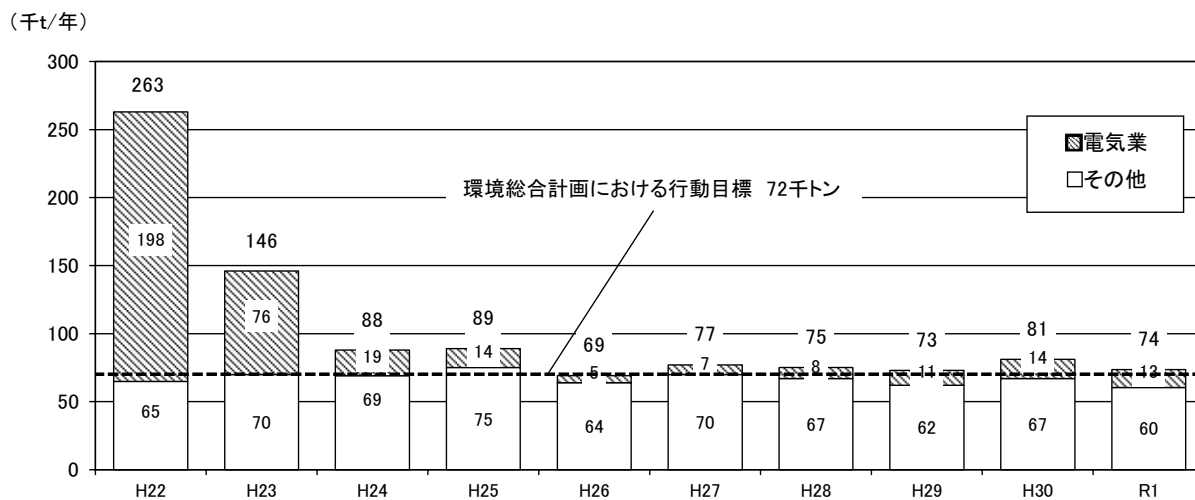


図5-1-1 産業廃棄物の最終処分量の推移

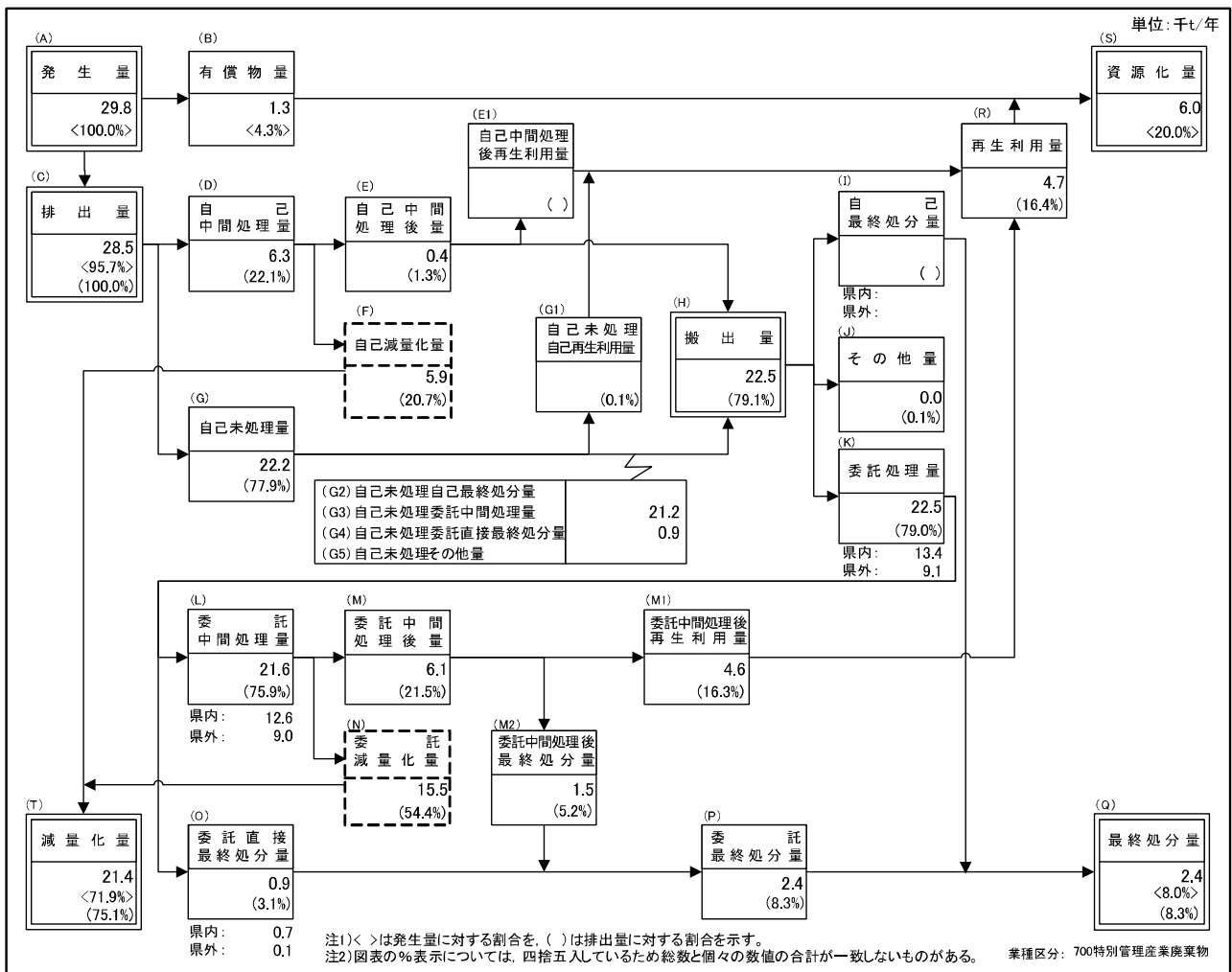
# 参考資料1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況

## 1) 調査方法

前段では特別管理産業廃棄物（引火性廃油、腐食性廃酸（pH2.0 以下）、腐食性廃アルカリ（pH12.5 以上）、感染性産業廃棄物、特定有害産業廃棄物（有害物質を含む汚泥等）についても産業廃棄物として発生量等を推計したが、以下に特別管理産業廃棄物として処理されたものの推計結果を示す。

## 2) 排出及び処理状況の概要

特別管理産業廃棄物の発生・排出及び処理処分状況は、図参 1-1 のとおりである。



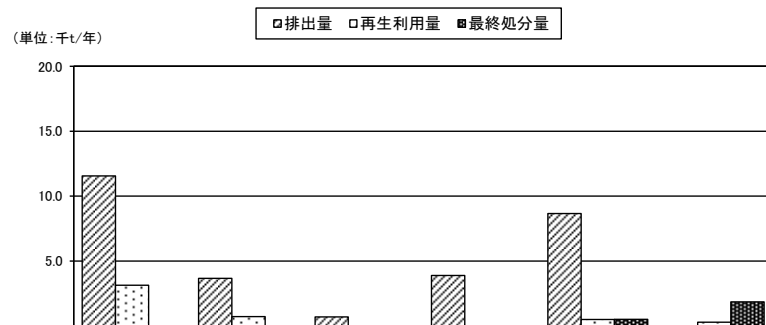
図参 1-1 特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況の概要（無変換）

### 3) 種類別

特別管理産業廃棄物の種類別の排出量は、図参 1-2 に示すとおりである。

引火性廃油が 11.6 千トン（特別管理産業廃棄物排出量の 40.6%）で最も多く、次いで、特定有害産業廃棄物が 8.7 千トン（同 30.4%）、感染性産業廃棄物が 3.9 千トン（同 13.7%）、腐食性廃酸が 3.7 千トン（同 12.9%）となっている。

また、最終処分量は、感染性廃棄物等が焼却等の中間処理により無害化された非特別管理産業廃棄物が 1.9 千トン（同最終処分量の 78.4%）、特定有害産業廃棄物が 0.5 千トン（同 21.6%）となっている。



種類 (千 t/年)	合計	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性 廃アルカリ	感染性 廃棄物	特定有害 産業廃棄物	非特別管理 産業廃棄物
排出量 (%)	28.5 ( 100.0 )	11.6 ( 40.6 )	3.7 ( 12.9 )	0.7 ( 2.4 )	3.9 ( 13.7 )	8.7 ( 30.4 )	
再生利用量 (%)	4.7 ( 100.0 )	3.1 ( 67.2 )	0.7 ( 15.5 )	0.0 ( 0.1 )	0.0 ( 0.0 )	0.5 ( 10.7 )	0.3 ( 6.4 )
最終処分量 (%)	2.4 ( 100.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.0 ( 0.0 )	0.5 ( 21.6 )	1.9 ( 78.4 )

※非特別管理産業廃棄物とは、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物のことを示す。  
注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

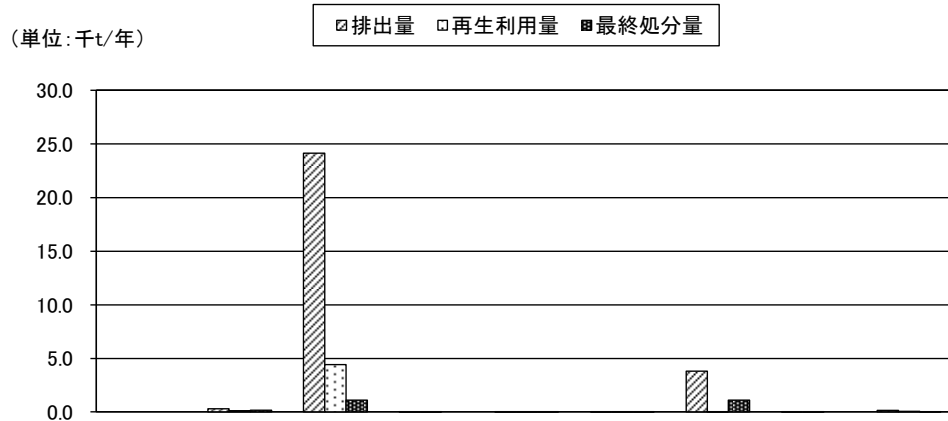
図参 1-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

#### 4) 業種別

業種別の排出量は、図参 1-3 に示すとおりである。

製造業が 24.1 千トン（同排出量の 84.8%）で最も多く、次いで、医療・福祉が 3.8 千トン（同 13.4%）となっている。

最終処分量は、製造業が 1.1 千トン（同最終処分量の 46.5%）、医療・福祉が 1.1 千トン（同 46.4%）、建設業が 0.2 千トン（同 7.0%）となっている。



業種 (千t/年)	合計	農業、 林業	建設業	製造業	電気・ 水道業	運輸業	卸・ 小売業	医療・ 福祉	解体業 ・破碎 前処理行	その他
排出量 (%)	28.5 (100.0)		0.3 (1.1)	24.1 (84.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	3.8 (13.4)	0.0 (0.1)	0.2 (0.6)
再生利用量 (%)	4.7 (100.0)		0.1 (2.5)	4.4 (94.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (0.6)	0.0 (0.5)	0.1 (1.1)
最終処分量 (%)	2.4 (100.0)		0.2 (7.0)	1.1 (46.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.1 (46.4)		0.0 (0.1)

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

図参 1-3 業種別の排出量、再生利用量、最終処分量



## 参考資料2 広域移動状況

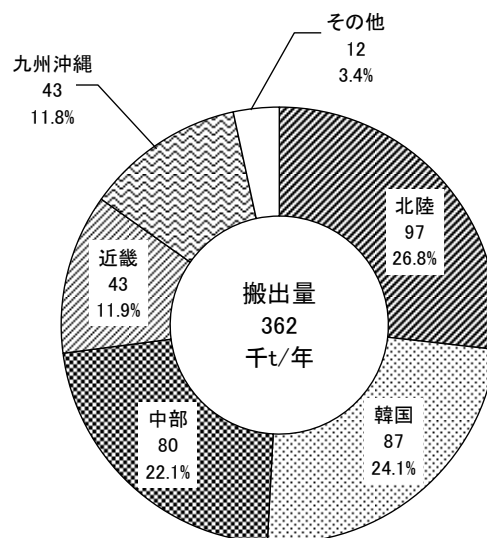
### 1) 県外への搬出

種類別地域別の県外への搬出量は、図参2-1、表参2-1に示すとおりである。

搬出量1,791千トンのうち、石川県外に搬出した量は362千トンで搬出量の20.2%を占めている。

搬出先は、北陸が97千トン（県外搬出量の26.8%）で最も多く、次いで、韓国87千トン（同24.1%）、中部80千トン（同22.1%）、近畿・九州沖縄43千トン（同11.9%）となっている。

なお、搬出の処理目的は、中間処理が359千トン、直接最終処分が2千トンとなっている。



図参2-1 県外への搬出量

表参2-1 県外への搬出量

(単位：千t/年)

種 類	地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄	韓国
合計		362	1	2	80	97	43	10	43	87
燃え殻		16			14	1	0			
汚泥		25	0	0	1	18	6	0	0	
廃油		11	0	1	4	5	1	0	0	
廃酸		3	0	0	1	1	1	0	0	
廃アルカリ		2		0	1	1	0		0	
廃プラスチック類		11	0	0	2	8	2	0	0	
紙くず		0			0	0	0	0		
木くず		12			0	7	5			
繊維くず		0				0				
動植物性残渣		4			1	2	1			
動物系固形不要物										
ゴムくず		0				0				
金属くず		7	0	0	1	6	0	0	0	
ガラス陶磁器くず		6	0	1	1	4	0	0	0	
鋳さい		14			6	4	2	2		
がれき類		31	1			16	14	0		
ばいじん		197		0	49	0	11	7	42	87
その他		23	0	0	0	22	0	0	0	

北海道東北：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県  
 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 中部：新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県  
 北陸：富山県、福井県  
 近畿：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 中国四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県  
 九州沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県  
 注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

表参 2-2 県外への搬出量（中間処理）

（単位：千 t /年）

種 類 \ 地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄	韓国
合計	359	1	2	80	95	43	9	43	87
燃え殻	16			14	1	0			
汚泥	25	0	0	1	18	6	0	0	
廃油	11	0	1	4	5	1	0	0	
廃酸	3	0	0	1	1	1	0	0	
廃アルカリ	2		0	1	1	0		0	
廃プラスチック類	11	0	0	2	7	2	0	0	
紙くず	0			0	0	0	0		
木くず	12			0	7	5			
繊維くず	0				0				
動植物性残渣	4			1	2	1			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0				0				
金属くず	7	0	0	1	6	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	5	0	1	1	3	0	0	0	
鉱さい	13			6	3	2	2		
がれき類	31	1			16	14	0		
ばいじん	197		0	49	0	11	7	42	87
その他	22	0	0	0	22	0	0	0	

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

表参 2-3 県外への搬出量（直接最終処分）

（単位：千 t /年）

種 類 \ 地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄	韓国
合計	2			0	1	0	0		
燃え殻									
汚泥	0				0				
廃油	0			0					
廃酸	0				0				
廃アルカリ									
廃プラスチック類	0			0	0	0			
紙くず									
木くず									
繊維くず									
動植物性残渣									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず	0				0				
ガラス陶磁器くず	0			0	0	0	0		
鉱さい	1			0	1		0		
がれき類	0				0	0			
ばいじん									
その他	0			0	0	0			

注) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

## 2) 県内への搬入

### 1. 調査方法

石川県内への搬入量は、産業廃棄物処理業者の処分実績報告書を用いて集計を行った。

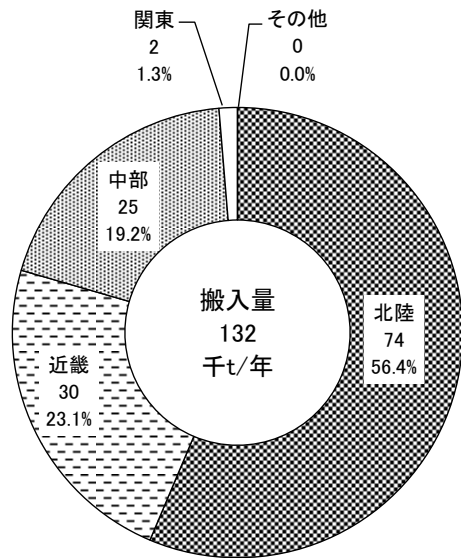
### 2. 調査結果

石川県内への搬入量は132千トンで、搬入地域別の状況は、図参2-2、表参2-4に示すとおりである。

搬入地域は、北陸が74千トン（県内搬入量の56.4%）で最も多く、次いで、近畿30千トン（同23.1%）、中部25千トン（同19.2%）となっている。

また、処理目的別の搬入量は、表参2-5、6に示すとおりである。

中間処理目的が112千トン、直接最終処分目的が19千トンとなっている。



図参2-2 県内への搬入量

表参2-4 県内への搬入量

(単位：千t/年)

種 類	地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄
合 計		132	0	2	25	74	30		
産業廃棄物計		107		2	23	61	21		
燃え殻		0				0	0		
汚泥		24		0	3	16	5		
廃油		21			3	10	8		
廃酸		5			1	3	1		
廃アルカリ		17			3	7	6		
廃プラスチック類		11		0	1	10	0		
紙くず		0				0			
木くず		1				1			
繊維くず		0				0	0		
動植物性残渣		0			0	0	0		
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず		1			0	0	0		
ガラス陶磁器くず		8		1	6	1	0		
鉱さい									
がれき類		19		1	7	11	0		
動物のふん尿									
ばいじん		1			0	1			
混合廃棄物		0			0	0			
特別管理産業廃棄物計		25	0		2	13	10		
引火性廃油		10	0		1	8	1		
腐食性廃酸		6			0	3	3		
腐食性廃アルカリ		6			0	1	5		
感染性廃棄物		0				0			
ばいじん		0			0				
廃油		1			0	1			
汚泥		0				0	0		
廃酸		1			0	0	0		
廃アルカリ		1				1	0		
廃PCB等									

注1) 石川県知事または金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

注2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

表参 2-5 県内への搬入量（中間処理）

（単位：千 t/年）

種 類	地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄
合 計		112	0	1	13	68	30		
産業廃棄物計		88		1	11	55	21		
燃え殻		0				0	0		
汚泥		24		0	3	16	5		
廃油		21			3	10	8		
廃酸		5			1	3	1		
廃アルカリ		17			3	7	6		
廃プラスチック類		10		0	0	10	0		
紙くず		0				0			
木くず		1				1			
繊維くず		0				0	0		
動植物性残渣		0			0	0	0		
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず		1			0	0	0		
ガラス陶磁器くず		1			0	1	0		
鋳さい									
がれき類		6		1	1	5	0		
動物のふん尿									
ばいじん		1			0	1			
混合廃棄物		0			0	0			
特別管理産業廃棄物計		25	0		2	13	10		
引火性廃油		10	0		1	8	1		
腐食性廃酸		6			0	3	3		
腐食性廃アルカリ		6			0	1	5		
感染性廃棄物		0				0			
ばいじん		0			0				
廃油		1			0	1			
汚泥		0				0	0		
廃酸		1			0	0	0		
廃アルカリ		1				1	0		
廃 PCB 等									

注 1) 石川県知事または金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

注 2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

表参 2-6 県内への搬入量（直接最終処分）

（単位：千 t/年）

種 類	地 域	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国 四国	九州 沖縄
合 計		19		1	12	7			
産業廃棄物計		19		1	12	7			
燃え殻									
汚泥									
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類		0			0				
紙くず									
木くず									
繊維くず									
動植物性残渣									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず		0			0				
ガラス陶磁器くず		6		1	6	0			
鋳さい									
がれき類		13			6	6			
動物のふん尿									
ばいじん									
混合廃棄物									
特別管理産業廃棄物計									
引火性廃油									
腐食性廃酸									
腐食性廃アルカリ									
感染性廃棄物									
ばいじん									
廃油									
汚泥									
廃酸									
廃アルカリ									
廃 PCB 等									

注 1) 石川県知事または金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

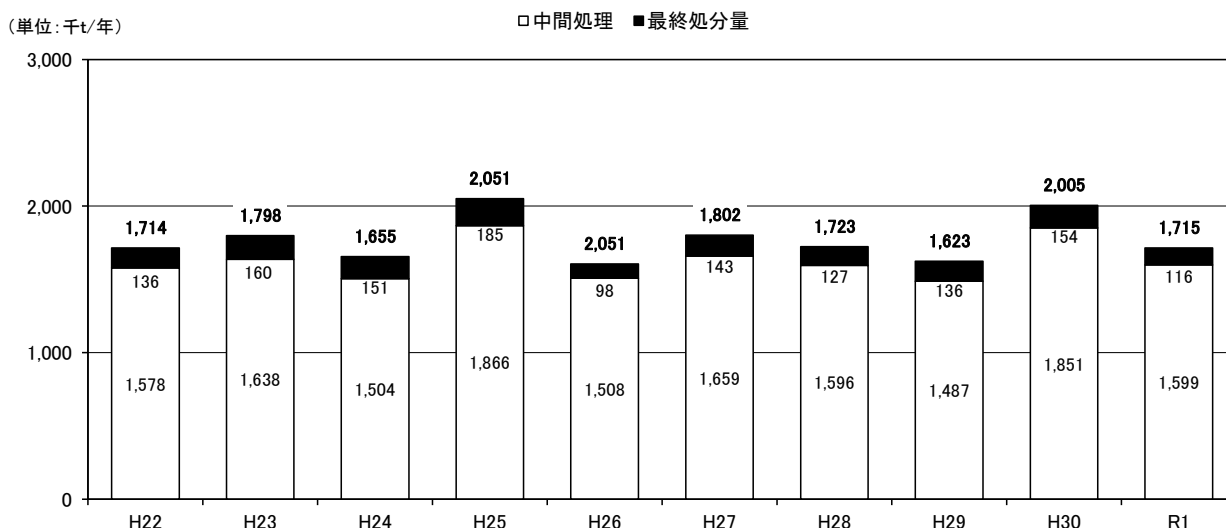
注 2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

### 参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績

#### 1) 処分量の推移

平成22年度以降の処理業者の処分量実績の推移は、図参3-1に示すとおりである。

令和元年度の産業廃棄物処理業者の処分量は1,715千トンで、平成30年度と比較すると290千トン減小（中間処理量が252千トン減小、最終処分量は37千トン減小。）となっている。



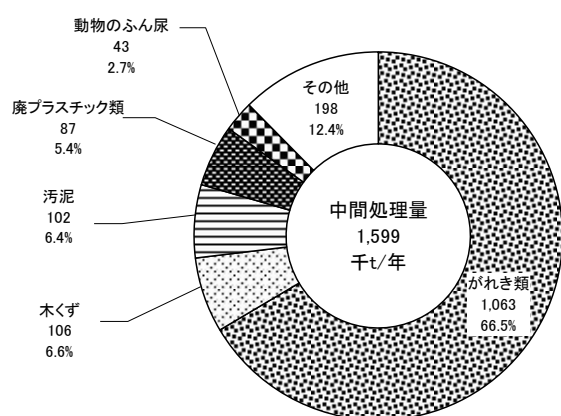
図参3-1 処分量の推移

#### 2) 中間処理状況

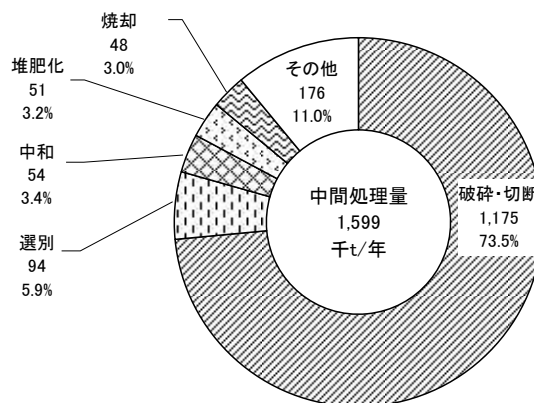
県内の処分業者による中間処理の状況は、図参3-2、3に示すとおりである。

廃棄物の種類別で見ると、がれき類が1,063千トン（中間処理量の66.5%）で最も多く、次いで、木くず106千トン（同6.6%）、汚泥102千トン（同6.4%）となっている。

また中間処理方法別で見ると、破碎・切断が1,175千トン（中間処理量の73.5%）で最も多く、次いで、選別が94千トン（同5.9%）、中和が54千トン（同3.4%）、堆肥化が51千トン（同3.2%）となっている。



図参3-2 種類別の中間処理量

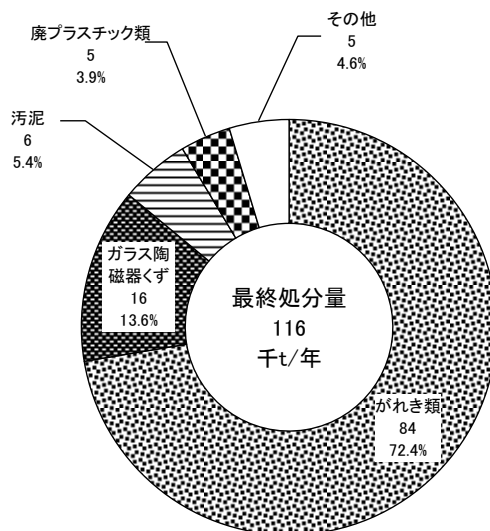


図参3-3 処理方法別の中間処理量

### 3) 最終処分状況

県内の処分業者による廃棄物種類別の最終処分状況は、図参 3-4 に示すとおりである。

がれき類が 84 千トン（最終処分量の 72.4%）で最も多く、次いで、ガラス陶磁器くずが 16 千トン（同 13.6%）、汚泥が 6 千トン（同 5.4%）、廃プラスチック類が 5 千トン（同 3.9%）となっている。



図参 3-4 種類別の最終処分量

# 卷 末 資 料





## 統計表目次

業種別・種類別の結果表<令和元年度> .....	57
表1-1    発生量（業種別・種類別） .....	57
表1-2    有償物量（業種別・種類別） .....	58
表1-3    排出量（業種別・種類別） .....	59
表1-4    搬出量（業種別・種類別：変換） .....	60
表1-5    自己最終処分量（業種別・種類別：変換） .....	61
表1-6    委託処理量（業種別・種類別：変換） .....	62
表1-7    委託中間処理量（業種別・種類別：変換） .....	63
表1-8    委託直接最終処分量（業種別・種類別：変換） .....	64
表1-9    委託最終処分量（業種別・種類別：変換） .....	65
表1-10    最終処分量（業種別・種類別：変換） .....	66
表1-11    再生利用量（業種別・種類別：変換） .....	67
表1-12    資源化量（業種別・種類別：変換） .....	68
表1-13    排出量【南加賀地域】 .....	69
表1-14    排出量【石川中央地域南部区（金沢市を除く）】 .....	70
表1-15    排出量【石川中央地域北部区（金沢市を除く）】 .....	71
表1-16    排出量【金沢市】 .....	72
表1-17    排出量【能登中部地域】 .....	73
表1-18    排出量【能登北部地域】 .....	74
表1-19    自己最終処分量（業種別・種類別：無変換） .....	75
表1-20    委託直接最終処分量（業種別・種類別：無変換） .....	76
表1-21    委託最終処分量（業種別・種類別：無変換） .....	77
表1-22    最終処分量（業種別・種類別：無変換） .....	78
表2 発生量及び処理・処分量（種類別）<令和元年度> .....	79
表2-1    種類別処理・処分状況（全業種） .....	79
表2-2    種類別処理・処分状況（農業） .....	81
表2-3    種類別処理・処分状況（鉱業） .....	83
表2-4    種類別処理・処分状況（建設業） .....	85
表2-5    種類別処理・処分状況（製造業） .....	87
表2-6    種類別処理・処分状況（電気・水道業） .....	89
表2-7    種類別処理・処分状況（卸・小売業） .....	91
表2-9    種類別処理・処分状況（サービス業） .....	93
表2-10    種類別処理・処分状況（自動車解体業） .....	95
表2-11    種類別処理・処分状況（その他） .....	97
表2-12    種類別処理・処分状況（全業種：無変換） .....	99
表3 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別）<令和元年度> .....	100
表3-1    発生量（業種別・種類別：特別管理産業廃棄物） .....	100
表3-2    排出量（業種別・種類別：特別管理産業廃棄物） .....	101
表3-3    種類別処理・処分状況（特別管理産業廃棄物） .....	102
表3-4    種類別処理・処分状況（特別管理産業廃棄物：無変換） .....	103
表4 発生量及び処理・処分量（種類別）<令和元年度> .....	104

表4-1	業種別処理・処分状況（南加賀地域）	104
表4-2	業種別処理・処分状況（石川中央地域南部区（金沢市を除く））	106
表4-3	業種別処理・処分状況（石川中央地域北部区（金沢市を除く））	108
表4-4	業種別処理・処分状況（金沢市）	110
表4-5	業種別処理・処分状況（能登中部地域）	112
表4-6	業種別処理・処分状況（能登北部地域）	114
表5	発生量及び処理・処分量（業種別）＜令和元年度＞	116
表5-1	種類別処理・処分状況（南加賀地域）	116
表5-2	種類別処理・処分状況（石川中央地域南部区（金沢市を除く））	118
表5-3	種類別処理・処分状況（石川中央地域北部区（金沢市を除く））	120
表5-4	種類別処理・処分状況（金沢市）	122
表5-5	種類別処理・処分状況（能登中部地域）	124
表5-6	種類別処理・処分状況（能登北部地域）	126
表6	発生量及び処理・処分量（業種別：無変換）＜令和元年度＞	128
表6-1	業種別処理・処分状況（全種類）	128
表6-2	業種別処理・処分状況（燃え殻）	130
表6-3	業種別処理・処分状況（汚泥）	132
表6-4	業種別処理・処分状況（廃油）	134
表6-5	業種別処理・処分状況（廃酸）	136
表6-6	業種別処理・処分状況（廃アルカリ）	138
表6-7	業種別処理・処分状況（廃プラスチック）	140
表6-8	業種別処理・処分状況（紙くず）	142
表6-9	業種別処理・処分状況（木くず）	144
表6-10	業種別処理・処分状況（繊維くず）	146
表6-11	業種別処理・処分状況（動植物性残さ）	148
表6-12	業種別処理・処分状況（動物系固形不要物）	150
表6-13	業種別処理・処分状況（ゴムくず）	152
表6-14	業種別処理・処分状況（金属くず）	154
表6-15	業種別処理・処分状況（ガラス陶磁器くず）	156
表6-16	業種別処理・処分状況（鋳さい）	158
表6-17	業種別処理・処分状況（がれき類）	160
表6-18	業種別処理・処分状況（動物のふん尿）	162
表6-19	業種別処理・処分状況（ばいじん）	164
表7	産業廃棄物処分業者の実績集計結果＜令和元年度＞	166
表7-1	種類別の中間処理・最終処分量	166
表7-2	種類別、処理方法別の中間処理量	167
表7-3	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の処分量）	168
表7-4	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の中間処理量）	169
表7-5	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の最終処分量）	170
表7-6	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の処分量）	171
表7-7	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の中間処理量）	175
表7-8	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の最終処分量）	179

統計表1-1 業種別種類別発生量（令和元年度）

業種	製造業										電気・水道業										その他																	
	建設業	食品製造業	飲料・飼料	繊維	木材	家具	紙・印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器		情報通信機器	輸送機器	その他														
種類	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22															
合計	3,340	649	24	1	32	20	11	59	5	36	25	6	0	0	151	21	28	36	28	82	7	44	2	10	21	1	1,232	359	31	843	5	23	8	26	9			
燃え殻	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27										
汚泥	1,348	264	6	0	18	0	0	56	1	4	0	0	0	0	112	6	19	4	7	5	1	21	0	0	5	0	972	99	31	843	0	0	4	1				
有機性汚泥	932	87	6	0	17	0	0	56	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	843											
無機性汚泥	416	56	178	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	112	6	17	3	7	5	1	20	0	0	5	0	129	99	31	0	0	0	4	0				
廃油	51	0	47	1	1	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	13	3	4	0	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0			
一般廃油	32	0	28	1	1	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	8	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0				
廃溶剤	7	7	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
油でい	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
油付着物類	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃酸	8	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	17	0	17	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	67	14	39	2	0	10	0	0	1	2	0	5	0	0	1	0	0	0	0	3	1	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	9	1	0	2	
廃プラスチック	65	14	39	2	0	10	0	0	1	2	0	5	0	0	1	0	0	0	0	3	1	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	7	1	0	2		
廃タイヤ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
紙くず	7	2	4	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	99	68	28	0	0	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	14	14	12	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	163	20	136	2	0	1	0	7	0	0	1	0	0	0	0	5	3	14	17	60	3	2	1	7	11	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	93	22	67	0	1	0	0	1	0	0	24	0	0	0	38	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	
鉱さい	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	964	963	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	403	403	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	475	474	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	86	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	176	176	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	235	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	233	233										
その他の産業廃棄物	54	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	24	4			
感染性廃棄物	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
混合物等	50	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	24	1			

サービスマニ、林業、漁業、情報通信業、飲食・宿泊業、建設業、専門・技術サービスマニ、生活関連サービスマニ、娯楽業のこと。その他の業種は、「サービスマニ」、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-2 業種別種類別有償物量 (令和元年度)

業種	製造業										電気・水道業										運輸業		その他の業種							
	建設業	食品飲料・飼料	繊維	木材	家具	印刷	化学	石油	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の	電気・水道業	ガス業	上下水道業	運輸業	卸売業	サービス業	解体・破砕前処理業		
合計	211	124	4	0	2	1	6	1	1	3	0	2	7	6	16	53	1	2	1	6	10	0	81	81	0	0	0	0	4	
燃え殻	2																					2	2							
汚泥	63	1						0					1									62	62					0		
有機性汚泥																														
無機性汚泥	63	1						0				1										62	62					0		
廃油	3	0	3	0						2		0	0	0	0	0	1	0	0								0	0	0	
一般廃油	1	0	1	0								0	0	0	0	1	0	0									0	0	0	
廃溶剤	2								0	2																				
固形油																														
油でい																														
油付着物類																														
廃酸	1																													
廃アルカリ	0																													
廃プラスチック類	3				1		0	0							0	0	0	0									0	0	0	
廃プラスチック	3				1		0	0							0	0	0	0									0	0	0	
廃タイヤ	0																													
紙くず	1																													
木くず	1																													
繊維くず																														
動物性残さ	4																													
動物系固形不要物																														
ゴムくず																														
金属くず	109				0		6	0	0	1	0	0	2	3	5	16	53	1	2	1	6	10	0				0	0	0	2
ガラス陶磁器くず	0																													
鉱さい	2																													
がれき類																														
コンクリート片																														
廃アスファルト																														
その他																														
動物のふん尿																														
動物の死体																														
ばいじん	17																													
その他の産業廃棄物	2																													
感染性廃棄物																														
混合物等	2																													

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



統計表1-4 業種別種類別搬出量（令和元年度）

業種	製造業										電気・水道業										運輸業	小売業	サービス業	その他																		
	建設業	林業	農林業	食品製造業	飲料・飼料	繊維	木材	家具	紙・印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	金	はん用機器	生産用機器					業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他												
種類	計	1,791	42	0	1,043	349	13	1	15	3	4	5	4	29	1	3	0	0	146	15	5	28	8	28	6	21	1	5	8	1	292	247	8	37	4	23	8	22	9			
燃え殻	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚泥	242	46	141	3	0	2	0	4	0	2	0	0	0	2	0	0	0	108	2	3	2	2	5	1	6	0	0	0	0	0	0	48	4	8	36	0	0	4	1	1		
有機性汚泥	52	1	13	3	0	2	0	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	36	0	0	36	0	0	1	1	1			
無機性汚泥	190	45	128	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108	2	0	1	2	5	1	5	0	0	0	0	12	4	8	0	0	0	4	0	0				
廃油	39	0	0	36	0	1	0	0	0	11	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	13	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
一般廃油	24	0	0	20	0	1	0	0	0	11	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0		
廃溶剤	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油でい	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油付着物類	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	17	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	61	14	34	2	0	8	0	0	1	2	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	7	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	59	14	34	2	0	8	0	0	1	2	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	7	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	5	2	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	75	0	63	9	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動植物性残さ	7	0	7	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属くず	53	19	30	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	9	1	7	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	68	0	22	43	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	37	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	14	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	862	860	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	391	390	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	386	385	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	86	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動物のふん尿	41	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ばいじん	220	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の産業廃棄物	51	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
混合物等	47	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



統計表1-6 業種別種類別委託処理量 (令和元年度)

業種	製造										電										運輸				その他																
	食料・飼料	飲料	繊維	木材	紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他	電気水道業	ガス業		上下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業											
合計	1,764	42	0	1,043	348	12	1	15	3	4	5	4	29	1	3	0	0	146	15	5	28	8	28	6	21	1	5	8	1	266	234	8	24	4	23	8	22	9			
燃え殻	19			0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	16	1			0		0				
汚泥	224			46	141	3	0	2	0	4	0	2	0	0	0	0	108	2	3	2	2	5	1	6	0	0	0	3	0	31	0	8	23	0	0	4	1	1			
有機性汚泥	39			1	13	3	0	2	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	23	0	23	0	0	1	1	1	1			
無機性汚泥	186			45	128	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	108	2	0	1	2	5	1	5	0	0	3	0	8	0	8	0	0	0	4	0	0				
廃油	39			0	36	0	0	1	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	13	3	3	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0		
一般廃油	24			0	20	0	0	1	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0		
廃溶剤	2			0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固形油	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油でい	12			0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油付着物類	1			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	7			0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	17			0	16	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	61			14	34	2	0	8	0	0	0	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	3	1	7	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	1	0	2
廃プラスチック	59			14	34	2	0	8	0	0	0	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	3	1	7	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	1	0	2
廃タイヤ	2			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
紙くず	5			2	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	75			63	9	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
繊維くず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	7			0	7	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	53			19	30	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	9	1	7	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	
ガラス陶磁器くず	68			22	43	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	37	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
鉱さい	14			0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	862			860	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	391			390	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アスファルト	386			385	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	86			85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	41			41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物の死体	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	220			0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の産業廃棄物	51			16	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	4
感染性廃棄物	4			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
混合物等	47			16	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	1	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



統計表1-7 業種別種類別委託中間処理量 (令和元年度)

(単位: 千t/年)

業種	製造業											電気・水道業					運輸業			その他																					
	合計	農林業	鉱業	建設業	製造業	食料・飼料	飲料・繊維	木材	家具・紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	はん用機器		生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他	電気・水道	ガス	上水道	下水道	運輸	小売業	サービス業	解体・破砕前処理						
種類	1,746	42	0	1,034	342	12	1	14	2	4	5	4	29	1	2	0	145	14	5	28	8	28	6	21	1	5	8	1	265	234	8	23	4	23	7	22	8				
燃え殻	17			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16							0					
汚泥	224			46	141	3	0	2	0	4	0	2	0	0	0	108	2	3	2	2	5	0	6	0	0	0	0	31	0	8	23	0	0	4	1	1					
有機性汚泥	39			1	13	3	0	2	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	1	1	1	1				
無機性汚泥	185			45	128	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	108	2	0	1	2	5	0	5	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	3	0	0					
廃油	39			0	36	0	1	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	13	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0				
一般廃油	24			0	20	0	1	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0				
廃溶剤	2			2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
固形油	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
油でい	12			12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
油付着物類	1			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	7			0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	17			0	16	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	59			14	32	2	0	8	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	3	1	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	1	0	2		
廃プラスチック	57			14	32	2	0	8	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	3	1	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	1	0	2		
廃タイヤ	2			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	5			2	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	74			63	9	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残渣	7			7	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	53			19	30	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	9	1	7	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0		
ガラス陶磁器くず	66			21	42	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	36	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
鉱さい	13			13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	855			854	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	391			390	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	386			385	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	79			78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	41			41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物の死体	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	219			2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の産業廃棄物	48			15	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	4		
感染性廃棄物	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	45			15	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	1		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-8 業種別種類別委託直接最終処分量（令和元年度）

(単位：千t/年)

業種	製造業							電気・水道業										その他の業種																						
	建設業	製造業	食品飲料・繊維	木材	紙・印刷	化学	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器		情報通信機器	輸送機器	その他	電気・水道業																		
																						ガス	上水道	下水道																
種類	計	18	0	10	6	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
燃え殻	2																																							
汚泥	1																																							
有機性汚泥	1																																							
無機性汚泥	0																																							
廃油	0																																							
一般廃油	0																																							
廃溶剤																																								
固形油																																								
油でい																																								
油付着物類																																								
廃酸																																								
廃アルカリ																																								
廃プラスチック類	2	0		0	2	1																																		
廃プラスチック	2	0		0	2	1																																		
廃タイヤ	0																																							
紙くず																																								
木くず	0			0																																				
繊維くず	0			0																																				
動植物性残さ	0																																							
動物系固形不要物																																								
ゴムくず																																								
金属くず	0			0	0																																			
ガラス陶磁器くず	2			1	1																																			
鉱さい	1																																							
がれき類	7			7																																				
コンクリート片																																								
廃アスファルト	0			0																																				
その他	7			7																																				
動物のふん尿																																								
動物の死体																																								
ばいじん	1																																							
その他の産業廃棄物	2			2	0																																			
感染性廃棄物	1																																							
混合物等	2			2	0																																			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。





統計表1-11 業種別種類別再生利用量（令和元年度）

業種	製造業										電気・水道業										その他																		
	合計	食品		飲料	繊維	木材	紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器		電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他													
		食料	飼料																								食品	紙	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	金	はん用機器
業種別	1,759	146	13	1,098	205	9	1	3	2	3	8	25	2	0	0	68	12	2	10	4	19	4	13	1	3	4	1	0	16	16	250	234	9	8	3	16	4	21	2
燃え殻	22			1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	97			13	28	38	1	1	1	0	0	0	0	0	31	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	16	0	16	0	9	7	0	0	2	0	0	
有機性汚泥	11				3	1	0	1	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7					7		0	0	0	0		
無機性汚泥	86			13	28	35	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	9	0	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
廃油	12			0	10	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
一般廃油	8			0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
廃溶剤	4				4				0	2					0							2	0	0															
固形油	0				0				0						0																								
油でい	0				0				0						0																								
油付着物類	0				0				0						0																								
廃酸	1			0	1				0						0								1																
廃アルカリ	1				1				0	1					0							0																	
廃プラスチック類	40			10	24	1	0	6	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	6	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	
廃プラスチック	39			10	24	1	0	6	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	6	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	
廃タイヤ	1			0	0	0			0						0						0																		
紙くず	5			2	3			1	2																														
木くず	73			62	8	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
繊維くず	0			0	0																																		
動植物性残さ	7				7	5			2																														
動物系固形不要物																																							
ゴムくず	0				0				0												0																		
金属くず	53			19	30	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	9	1	7	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	
ガラス陶磁器くず	84			19	63	0	1	0	0	1	0	0	24		35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
鉱さい	13				13										0	7	1			5																			
がれき類	945			944	1			1													0																		
コンクリート片	402			401																																			
廃アスファルト	473			472	1			1																															
その他	70			70	0																0																		
動物のふん尿	146																																						
動物の死体																																							
ばいじん	219				2			1																															
その他の産業廃棄物	40			13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	
感染性廃棄物																																							
混合物等	40			13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	20	0	

サービスマニヤは、「サービスマニヤ」、「学術研究・専門・技術サービスマニヤ」、「生活関連サービスマニヤ」、「娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



統計表1-13 業種別種類別南加賀地域（令和元年度）

(単位:千t/年)

業種	製造業										電気・水道業				運輸業			その他の業種																			
	合計	食品飲料		繊維	木材	印刷		化学	石油	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄	金	はん用	生産用		業務用	電子機器	電気機器	情報通信	輸送	その他													
		食料	飲料			紙	刷																		字	炭	ク	ム	2	23	7	12	0	35	0	1	7
合計	662	255	2	0	8	1	3	0	2	4	0	2	4	0	2	125	6	18	23	7	12	0	35	0	1	7	0	100	5	95	1	1	1	7	1		
燃え殻	0																																				
汚泥	273	14	159	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	106	0	16	2	6	3	0	19	0	4	4	100	5	95	0	0	0	0	0	0			
有機性汚泥	99	4	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4	95	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
無機性汚泥	174	14	155	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106	0	16	1	6	3	0	18	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃油	28	0	27	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	13	0	2	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	13	0	13	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	2		2																			2															
固形油																																					
油でい	12		12																																		
油付着物類	0		0		0			0																													
廃酸	4		4		1			0																													
廃アルカリ	6		6		0			0																													
廃プラスチック類	17	0	3	12	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	17	0	3	12	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0		0																			0															
紙くず	2		2					0																													
木くず	22		16	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0							
繊維くず	0		0																																		
動植物性残さ	1		1	1																																	
動物系固形不要物																																					
ゴムくず	0		0																																		
金属くず	20	6	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	24	4	20	0	0	0	1								18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい	1		1																																		
がれき類	245	1	245		1																																
コンクリート片	88		88																																		
廃アスファルト	140	1	140		1																																
その他	17		17																																		
動物のふん尿	2		2																																		
動物の死体																																					
ばいじん	1		1		1																																
その他の産業廃棄物	14	5	2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	
感染性廃棄物	1		1																																		
混合物等	13	5	2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-14 業種別種類別石川中央地域南部区（令和元年度）

業種	製造業										電気・水道業				運輸業			その他 の業種																		
	建設業	製造業	食料・飲料	繊維	木材	パルプ	印刷	化学	石油	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄	非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器		業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	その他の機器	電気・水道業	ガス業	上下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業						
																															計	3	0	3	0	1
合計	323	152	68	3	0	3	0	1	1	1	26	1	0	11	2	1	1	1	9	4	1	0	0	3	0	0	81	21	60	1	8	1	0			
燃え殻	0		0								0																									
汚泥	99	8	9	1	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	81	21	60	0	0	0	0	0	0		
有機性汚泥	63		3	1	0	0	0	1																		60										
無機性汚泥	36	8	7	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	21	21										
廃油	14	0	13	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1														
一般廃油	12	0	11	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1														
廃溶剤	2	0	2					0	2													0	0	0												
固形油	0	0	0																			0	0	0												
油でい	0	0	0					0														0	0	0												
油付着物類	0	0	0																			0	0	0												
廃酸	1	1	1																			0	0	0												
廃アルカリ	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
廃プラスチック類	13	2	7	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0												
廃プラスチック	13	2	7	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0												
廃タイヤ	1																																			
紙くず	1	0	1					0	1																											
木くず	10	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0												
繊維くず	0	0	0																																	
動植物性残さ	3	3	1					2																												
動物系固形不要物																																				
ゴムくず	0	0	0																																	
金属くず	12	4	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0												
ガラス陶磁器くず	13	2	9	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
鉱さい	3	3	3								2	1	0																							
がれき類	129	129																																		
コンクリート片	48	48																																		
廃アスファルト	72	72																																		
その他	10	9																																		
動物のふん尿	10	10																																		
動物の死体																																				
ばいじん	0		0																																	
その他の産業廃棄物	4	1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
感染性廃棄物	0																																			
混合物等	4	1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



統計表1-15 業種別種類別石川中央地域北部区（令和元年度）

業種	製造業										卸売業・小売業										その他					
	合計	農林業	建設業	製造業	食料・飲料	繊維	木材	家具	印刷	化学	石油	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	金	はん用機器	生産用機器		業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器
種類	228	32	75	13	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5	0	2	0	1	0	0	0	3	0	0
燃え殻	0			0			0																			
汚泥	113		5	2	0	0	0							0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	106			0	0																					0
無機性汚泥	8		5	2	0	0	0							0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1			0	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0			0	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0			0	0	0	0																			
固形油	0			0	0	0	0																			
油でい	0			0	0	0	0																			
油付着物類	0			0	0	0	0																			
廃酸	0			0	0	0	0																			
廃アルカリ	0			0	0	0	0																			
廃プラスチック類	4	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	4	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	0		0																							0
紙くず	0		0	0	0	0	0																			
木くず	5	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0		0																							
動植物性残さ	0			0	0	0																				
動物系固形不要物																										
ゴムくず																										
金属くず	3		1	2	0	0	0																			0
ガラス陶磁器くず	3		2	1	0	0	0							1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	4			4										0	4											0
がれき類	60		60																							0
コンクリート片	32		32																							
廃アスファルト	23		23																							
その他	6		6																							0
動物のふん尿	32		32																							
動物の死体																										
ばいじん																										
その他の産業廃棄物	1		1	0	0	0																				0
感染性廃棄物	0																									0
混合物等	1		1	0	0	0																				0

サービ事業等は、「サービ事業」、「学術研究・専門・技術サービ事業」、「生活関連サービ事業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-16 業種別種類別金沢市（令和元年度）

業種	製造業										電気・水道業				運輸業			その他																				
	食品飲料	繊維	木材	印刷	化学	石油	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子機器	電気機器	情報通信機器		輸送機器	その他																		
業種	建設業	林業	農業	鉱業	製造業	食品飲料	繊維	木材	印刷	化学	石油	プラスチック	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子機器	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他														
合計	1,042	0	0	415	107	9	0	16	2	0	57	1	1	0	0	8	0	2	0	7	2	0	0	1	0	494	5	490	2	10	6	3	6					
燃え殻	0					0																																
汚泥	596			21	76	3	0	16			56	0																										
有機性汚泥	567			1	75	3	0	16			56	0																										
無機性汚泥	29			20	1	0					0	0	0																									
廃油	2			0	0	0					0	0	0																									
一般廃油	2			0	0	0					0	0	0																									
廃溶剤	0			0	0	0					0	0	0																									
固形油	0																																					
油でい	0																																					
油付着物類	0																																					
廃酸	1																																					
廃アルカリ	0																																					
廃プラスチック類	17			6	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	17			6	5	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	1			0	0	0																																
紙くず	1			1	0																																	
木くず	24			21	2	0			2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維くず	0			0																																		
動植物性残さ	2			2	2																																	
動物系固形不要物	0																																					
ゴムくず	0																																					
金属くず	14			8	4	2	0																															
ガラス陶磁器くず	19			11	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい	5			5																																		
がれき類	340			340	0																																	
コンクリート片	162			162																																		
廃アスファルト	131			131																																		
その他	47			47	0																																	
動物のふん尿	0			0																																		
動物の死体	0																																					
ばいじん	1																																					
その他の産業廃棄物	17			7	0																																	
感染性廃棄物	2																																					
混合物等	15			7	0																																	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-17 業種別種類別能登中部地域（令和元年度）

(単位：千t/年)

業種	製												電				運		サ ビ ス 業 等	そ の 他 の 業 種																				
	合 計	農 業 ・ 林 業	鉱 業	建 設	製 造	食 料 ・ 飲 料	織 造	木 材	家 具	パ ル プ	バ ル ブ 紙	印 刷	化 学	石 炭	ゴ ム	皮 革	窯 業	鉄 鋼			非 鉄 金 属	金 属	人 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 機 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	其 他	電 気 ・ 水 道	電 気 業	ガ ス 業	上 水 道	下 水 道	輸 送 業	卸 売 業			
合計	641	49	49	134	53	6	3	15	0	0	0	2	1	1	1	0	6	6	2	3	3	1	2	0	0	0	0	0	342	277	0	64	0	0	0	13	1			
燃え殻	25			0					0																			25	25											
汚泥	171			49	16	3	1	0				0					4	5	2	0	0	0	0	0	0	0	102	37	0	64	0	64	0	0	0	0				
有機性汚泥	70				5	3	0										0	2									64			64						0				
無機性汚泥	102			49	10		1	0				0					4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃油	3			0	2	0	0					0	0				0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般廃油	2			0	2	0	0					0					0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃溶剤	0						0																				0													
固形油	0																																							
油でい	0																																							
油付着物類	0																																							
廃酸	0																											0	0											
廃アルカリ	0																											0	0											
廃プラスチック類	9			0	1	7	0	2	0			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	8			0	1	7	0	2	0			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0				0		0						0																											
紙くず	0			0																																				
木くず	29			13	16		0	15	0				0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維くず	0			0																																				
動植物性残さ	3			0	3	3																																		
動物系固形不要物	0																																							
ゴムくず	0																																							
金属くず	3			0	3		0	0				0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	7			2	4		0	0	0			0	1				1		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱さい	1				1																																			
がれき類	111			111																								0	0											
コンクリート片	36			36																																				
廃アスファルト	72			72																																				
その他	3			3																																				
動物のふん尿	49			49																																				
動物の死体	0																																							
ばいじん	215				0																							215	215											
その他の産業廃棄物	14			1	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0			
感染性廃棄物	0																																							
混合物等	14			1	0	0	0	0	0																			0	0											

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究・専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業・娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。







統計表1-21 業種別種類別委託最終処分量（無変換）（令和元年度）

業種	製造業														電気・水道業					運輸業			その他の業種		
	建設業	食品製造業	飲料・食品	繊維	木材	家具	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器		輸送機器	その他の
種類	計	19	10	1	1	0	1	0	1	0	1	0	2	1	1	4	1	2	0	0	2	0	0	0	0
合計	60	32	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	10	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0
有機性汚泥	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
無機性汚泥	7	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油でい	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油付着物類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	9	2	5	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	8	2	5	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	8	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アスファルト	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	9	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	8	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千t/年)

サービ事業等は、「サービ事業」、「学術研究・専門・技術サービ事業」、「生活関連サービ事業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

統計表1-22 業種別種類別最終処分量 (無変換) (令和元年度)

業種	業 業		製 製													電 電					運 運			サ 解		そ の 他 の 業 種												
	農 業	林 業	食 飲 料	食 料	織 織 材	木 材	家 具	紙 紙	バ ー	印 刷	化 学	石 炭	石 油	プ ラ ス チ ッ ク	ゴ ム	皮 革	窯 業	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	はん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器		情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道 業	電 気	上 水道 業	下 水道 業	輸 送 業	卸 売 業	サ ー ビ ス 業	解 体 ・ 破 碎 前 処 理 業	
	74	0	19	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	1	1	4	1	2	0	0		0	0	0	1	0	16	13	0	2	1	2	1
合計	74	0	32	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	4	1	2	0	0	0	1	0	0	16	13	0	2	1	2	1	2	
燃え殻	9		0	0																		0							9	9							0	
汚泥	14		4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	4	0	2	0	0	0	0	0	
有機性汚泥	3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	11		4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	1		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0										0	
一般廃油	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										0	
廃溶剤	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
固形油	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
油でい	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
油付着物類	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃酸	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃アルカリ	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃プラスチック類	9		2	5	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃プラスチック	8		2	5	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃タイヤ	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
紙くず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
木くず	2		0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
繊維くず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
動物性残さ	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
動物系固形不要物	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
ゴムくず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
金属くず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
ガラス陶磁器くず	8		4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0											
鋳さい	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0											
がれき類	18		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
コンクリート片	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
廃アスファルト	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
その他	15		15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
動物のふん尿	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
動物の死体	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
ばいじん	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
その他の産業廃棄物	9		3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
感染性廃棄物	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
混合物等	8		3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											

サ－ビス業等は、「サ－ビス業」、「学術研究・専門・技術サ－ビス業」、「生活関連サ－ビス業・娯楽業」のこと。その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。





表2-1 種類別処理・処分状況【全業種】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量							
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(処理先地域の内訳)									
																					(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)			
																					再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量
合計	3,340	211	3,129	1,340	260	162	4	80	3	11	1,789	96	9	1,666	15	3	1,791	13	県内	13								
燃え殻	28	2	25	0	2	2	0	0	2	0	25	0	9	16	0	0	27	9	県内	9								
汚泥	1,348	63	1,285	1,098	72	16	4	42	0	10	187	1	1	182	1	2	242	4	県内	4								
有機性汚泥	932		932	918	40	1	0	28	10	10	14	0	0	10	2	2	52	0	県内	0								
無機性汚泥	416	63	353	180	32	15	4	14	0	0	173	0	1	172	1	0	190	4	県内	4								
廃油	51	3	48	6	0	0		0			41	2	0	39	0	0	39		県内									
一般廃油	32	1	30	6	0	0		0			24	0	24	0	0	0	24		県内									
廃溶剤	7	2	4								4	2	2	2			2		県内									
固形油	0		0								0	0	0	0			0		県内									
油でい	12		12								12			12			12		県内									
油付着物	1		1								1			1			1		県内									
廃酸	8	1	7								7			7	0	0	7		県内									
廃アルカリ	17	0	17	0							17	0		17			17		県内									
廃プラスチック類	67	3	63	2	2	1		0	0	0	61	0		59	2	0	61		県内									
廃プラスチック	65	3	61	2	2	1		0	0	0	59	0		57	2	0	59		県内									
廃タイヤ	2	0	2								2			2	0	0	2		県内									
紙くず	7	1	5	0							5	0		5			5		県内									
木くず	99	1	98	23	4	4		0			75	0		74	0	0	75		県内									
繊維くず	0		0	0							0			0			0		県内									
動植物性残さ	14	4	10	4	1	1		0	0	0	7			7	0	0	7		県内									
動物系固形不要物	0		0								0			0			0		県内									
ゴムくず	0		0								0			0			0		県内									
金属くず	163	109	54	1	1	0		1			53	0		52	0	0	53		県内									
ガラス陶磁器くず	93	0	93	25	24	23		1	0	0	67			66	2	0	68		県内	0								
鉱さい	17	2	14								14			13	1		14		県内									
がれき類	964		964	34	34	11		22	0		930	91		833	7		862		県内									
コンクリート片	403		403	15	15	11		4			389	2		387			391		県内									
廃アスファルト	475		475	18	18			18			456	89		367	0		386		県内									
その他の建設廃材	86		86	0	0	0		0	0	0	85			79	7		86		県内									
動物のふん尿	176		176	134	104	104					42	1		41			41		県内									
動物の死体																			県内									
ばいじん	235	17	218	11	14			14			206			206	1		220		県内	0								
その他の産業廃棄物	54	2	52	2	2	1		0	0	0	51	0		48	2	0	51		県内	0								
感染性廃棄物	4		4								4	0		3	1	0	4		県内	0								
混合物等	50	2	48	2	2	1		0			47	0		45	2	0	47		県内	0								

表2-1 種類別処理・処分状況【全業種】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量			最終処分量			その他 資源化 量		
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)	(S)			
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(処理後の処理内訳)						
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外				再生 利用量	最終 処分量				事業者	自治体
(M1)	(M2)	(M)	(L)	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	(M1)	(M2)	(Q1)	(Q2)	(Q3)							
合計	1,764	18	16	2	16	2	1,746	17	1,729	17	1,387	359	1,543	1,501	42	1,759	74	57	3	13	1,969
燃え殻	19	2	1	1	2		17	0	17	0	0	16	27	22	4	22	16	5	2	9	25
汚泥	224	1	0	1	1		224	208	208	16	199	25	86	80	6	97	12	6	1	4	160
有機性汚泥	39						39	23	23	15	27	11	9	8	0	11	1	0	0	0	11
無機性汚泥	186	1	0	1	1		185	185	0	0	171	14	78	72	6	86	11	6	1	4	149
廃油	39	0		0	0	0	39	39	0	0	28	11	10	10	0	12	0	0	0	0	16
一般廃油	24	0	0	0	0	0	24	24	0	0	14	10	8	8	0	8	0	0	0	0	10
廃溶剤	2						2	2	2		1	1	2	2	0	4					6
固形油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
油でい	12						12	12			12	0	0	0	0	0					0
油付着物	1						1	1	0	0	0	0	0	0	0	0					0
廃酸	7	0	0				7	7	0	0	4	3	1	1	0	1	0	0	0	0	2
廃アルカリ	17						17	17	0	0	15	2	1	1	1	1					1
廃プラスチック類	61	2	2		1	0	59	59	0	0	48	11	44	39	6	40	8	8			43
廃プラスチック	59	2	2		1	0	57	57	0	0	47	10	43	37	6	39	7	7			42
廃タイヤ	2	0	0		0	0	2	2	2	2	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2
紙くず	5						5	5	0	0	5	0	5	5	0	5					6
木くず	75	0	0		0	0	74	74	0	0	63	12	68	68	0	73	0	0	0	0	74
繊維くず	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
動植物性残さ	7	0	0		0	0	7	7	0	0	3	4	6	6	0	7					11
動物系固形不要物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
金属くず	53	0	0	0	0	0	53	53	0	0	47	7	53	53	0	53	0	0	0	0	162
ガラス陶磁器くず	68	2	2	0	2	0	66	66	0	0	61	5	68	61	7	84	9	9	0	0	84
鉱さい	14	1	1	1	0	1	13	13	13	13	1	13	13	13	0	13	2	2	2	2	15
がれき類	862	7	7	0	7	0	855	855	0	0	824	31	854	843	11	945	18	18			945
コンクリート片	391						391	391	0	0	380	10	390	389	1	402	1	1			402
廃アスファルト	386	0	0		0	0	386	386	0	0	382	4	385	384	1	473	1	1			473
その他の建設廃材	86	7	7	0	7	0	79	79	79	79	61	17	78	70	8	70	15	15			70
動物のふん尿	41						41	41	41	41	41		41	41		146					146
動物の死体																					
ばいじん	220	1	1		1		219	219	219	219	22	197	220	219	1	219	2	2	0	0	237
その他の産業廃棄物	51	2	2	0	2	0	48	48	0	0	26	23	45	39	6	40	8	8	0	0	42
感染性廃棄物	4	1	1	0	1	0	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0					0
混合物等	47	2	2	0	1	0	45	45	45	45	23	22	45	39	6	40	8	8	0	0	42

表2-2 種類別処理・処分状況【農業、林業】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量		自己中間処理後量					自己未処理量					搬出量 (H)	自己最終処分量	
				自己中間処理量 (D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(I)	(処理先地域の内訳)				
						再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)		委託 直接 最終 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)		自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)		委託 直接 最終 処分量 (G4)	その他 量 (G5)
合計	177		177	134	104	104					43	1	42	0		42		
燃え殻																		
汚泥																		
有機性汚泥																		
無機性汚泥																		
廃油																		
一般廃油																		
廃溶剤																		
固形油																		
油でい																		
油付着物																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類	0		0								0		0	0		0		
廃プラスチック	0		0								0		0	0		0		
廃タイヤ																		
紙くず																		
木くず	0		0	0	0						0		0	0		0		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず	0		0								0		0	0		0		
ガラス陶磁器くず	0		0								0		0	0		0		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他の建設廃材																		
動物のふん尿	176		176	134	104	104					42	1	41	41		41		
動物の死体																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物																		
感染性廃棄物																		
混合物等																		

(単位: 千トン/年)

表2-2 種類別処理・処分状況【農業、林業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量			最終処分量			資源化 量	その他 量	
	(K)	(O)	(処理先地域の 内訳)		(処理主体 の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳) 再生 利用量		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)					
			県内	県外	処理業者 自治体	自治体		(M1)	(M2)			事業者	自治体				
														(Q1)			(Q2)
(L)	(L)	県内	県外	処理業者 自治体	自治体	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)				
合計	42	0	0	0	42	42	0	42	42	0	146	0	0	0	0	146	
燃え殻																	
汚泥																	
有機性汚泥																	
無機性汚泥																	
廃油																	
一般廃油																	
廃溶剤																	
固形油																	
油でい																	
油付着物																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ																	
紙くず																	
木くず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい																	
がれき類																	
コンクリート片																	
廃アスファルト																	
その他の建設廃材																	
動物のふん尿	41				41	41	41	41	41	41	146	41	41	41	41	146	146
動物の死体																	
ばいじん																	
その他の産業廃棄物																	
感染性廃棄物																	
混合物等																	

表2-3 種類別処理・処分状況【鉱業】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量			自己未処理量					搬出量 (H)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)				(I)	(処理先地域の内訳)		
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)		委託 直接 最終 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)			自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)	委託 直接 最終 処分量 (G4)
合計	49		49	49	13	13	0	0	0	0	0	0	(I)			
燃え殻																
汚泥	49		49	49	13	13										
有機性汚泥																
無機性汚泥	49		49	49	13	13										
廃油	0		0	0			0				0					
一般廃油	0		0	0			0				0					
廃溶剤																
固形油																
油でい																
油付着物																
廃酸																
廃アルカリ																
廃プラスチック類																
廃プラスチック																
廃タイヤ																
紙くず																
木くず																
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不要物																
ゴムくず																
金属くず																
ガラス陶磁器くず																
鉱さい																
がれき類																
コンクリート片																
廃アスファルト																
その他の建設廃材																
動物のふん尿																
動物の死体																
ばいじん																
その他の産業廃棄物																
感染性廃棄物																
混合物等																

表2-3 種類別処理・処分状況【鉱業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託 処理量 (K)	委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)			
		委託直接最終処分量		(処理先地域の 内訳)		委託中間処理後量 (処理後の処理内訳)			(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)		
		(O)	(L)	処理主体 自治体	県内	県外	(M)								再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)
合計	0					0	0	0	0	0	13			13		
燃え殻																
汚泥											13			13		
有機性汚泥																
無機性汚泥											13			13		
廃油	0					0	0	0	0	0	0			0		
一般廃油	0					0	0	0	0	0	0			0		
廃溶剤																
固形油																
油でい																
油付着物																
廃酸																
廃アルカリ																
廃プラスチック類																
廃プラスチック																
廃タイヤ																
紙くず																
木くず																
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不燃物																
ゴムくず																
金属くず																
ガラス陶磁器くず																
鉱さい																
がれき類																
コンクリート片																
廃アスファルト																
その他の建設廃材																
動物のふん尿																
動物の死体																
ばいじん																
その他の産業廃棄物																
感染性廃棄物																
混合物等																

表2-4 種類別処理・処分状況【建設業】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量			自己中間処理後量			自己未処理量						搬出量		自己最終処分量									
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)									
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 中間 処理量	自己 最終 処分量	委託 直接 処分量			委託 直接 処分量	委託 直接 処分量	再生 利用量	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
合計	1,162	1	1,161	51	40	15	24	1	1,110	91	1,010	9	0	1,043										
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
汚泥	56	56	11	0	0	0	0	0	46	46	0	0	0	46										
有機性汚泥	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1										
無機性汚泥	56	56	11	0	0	0	0	0	45	45	0	0	0	45										
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃プラスチック類	14	14	0	0	0	0	0	0	14	14	0	0	0	14										
廃プラスチック	14	14	0	0	0	0	0	0	14	14	0	0	0	14										
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
紙くず	2	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2										
木くず	68	68	5	4	4	4	0	0	63	63	0	0	0	63										
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
金属くず	20	1	19	1	1	1	1	0	18	18	0	0	0	19										
ガラス陶磁器くず	22	22	0	0	0	0	0	0	22	22	0	0	0	22										
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
がれき類	963	963	34	34	11	11	22	0	929	91	832	7	0	860										
コンクリート片	403	403	15	15	11	11	4	0	388	2	387	0	0	390										
廃アスファルト	474	474	18	18	18	18	0	0	456	89	367	0	0	385										
その他の建設廃材	85	85	0	0	0	0	0	0	85	0	78	7	0	85										
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
その他の産業廃棄物	16	16	0	0	0	0	0	0	16	0	14	2	0	16										
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
混合物等	16	16	0	0	0	0	0	0	16	0	14	2	0	16										

(単位: 千トン/年)



表2-4 種類別処理・処分状況【建設業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量		最終処分量			その他 資源化 量			
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)		(S)		
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(処理後の処理内訳)						
			処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県外	再生 利用量	最終 処分量				事業者 自治体	処理業者					
(M1)	(M2)	(M)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)				
合計	1,043	10	10	0	9	1	1,034	1,033	1	983	51	1,015	992	23	1,098	32	32	0	0	0	1,099
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	1
汚泥	46						46	45	1	45	1	32	28	4	28	4	4	0	0	0	28
有機性汚泥	1						1	0	1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	45						45	45	1	44	1	32	28	4	28	4	4				28
廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
一般廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
廃溶剤																					
固形油	0						0	0	0	0											
油でい																					
油付着物	0						0	0	0	0											
廃酸	0						0	0	0	0											
廃アルカリ	0						0	0	0	0											
廃プラスチック類	14	0	0	0	0	0	14	14	0	12	2	12	10	2	10	2	2				10
廃プラスチック	14	0	0	0	0	0	14	14	0	12	2	12	10	2	10	2	2				10
廃タイヤ	0						0	0	0	0		0	0	0	0						0
紙くず	2						2	2	0	2	0	2	2	2	2						2
木くず	63	0	0	0	0	0	63	63	0	54	10	58	58	0	62	0	0				62
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず	0						0	0	0	0		0	0	0	0						0
金属くず	19	0	0	0	0	0	19	19	3	16	3	19	19	0	19	0	0				19
ガラス陶磁器くず	22	1	1	0	0	0	21	21	2	19	2	22	19	3	19	4	4	0	0	0	19
鉱さい																					
がれき類	860	7	7	0	7	0	854	854		823	31	853	842	11	944	18	18				944
コンクリート片	390						390	390	10	380	10	390	389	1	401	1	1				401
廃アスファルト	385	0	0	0	0	0	385	385	4	381	4	385	383	1	472	1	1				472
その他の建設廃材	85	7	7	0	7	0	78	78	61	17	78	70	8	70	15	15					70
動物のふん尿																					
動物の死体																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	16	2	1	0	1	0	15	15	13	2	13	2	13	2	13	3	3	0	0	0	13
感染性廃棄物																					
混合物等	16	2	1	0	1	0	15	15	13	2	13	2	13	2	13	3	3	0	0	0	13

表2-5 種類別処理・処分状況【製造業】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量				
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)					
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 処分量	その他	(G1)			(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
合計	649	124	525	188	41	26	0	13	1	0	337	3	0	329	5	0	349	0			
燃え殻	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0			
汚泥	264	1	263	134	13	1	12	7	0	129	0	0	129	0	0	141	0				
有機性汚泥	87		87	80	7					6			6			13	0				
無機性汚泥	178	1	177	54	6	1	6	0	0	123	0	0	123	0	0	128	0				
廃油	47	3	44	6	0	0	0	0	0	38	2	0	35	0	0	36	0				
一般廃油	28	1	27	6	0	0	0	0	0	20	0	0	20	0	0	20	0				
廃溶剤	7	2	4							4	2	0	2	0	0	2	0				
固形油	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0	0				
油でい	12		12							12			12			12					
油付着物	0		0							0			0			0					
廃酸	8	1	7							7			7			7					
廃アルカリ	17	0	17	0						16	0		16			16					
廃プラスチック類	39	3	36	2	1	1	0	0	0	34	0	0	32	2	0	34	0				
廃プラスチック	39	3	36	2	1	1	0	0	0	34	0	0	32	2	0	34	0				
廃タイヤ	0		0							0			0			0					
紙くず	4	1	3							3	0		3	0		3	0				
木くず	28	1	27	18	0	0				9	0		9	0		9	0				
繊維くず																					
動植物性残さ	14	4	10	4	1	1	0	0	0	7			7	0	0	7	0				
動物系固形不要物																					
ゴムくず	0		0							0			0			0					
金属くず	136	106	30							30	0		30	0	0	30	0				
ガラス陶磁器くず	67	67	25	24	23		1	0	0	42			41	1		43					
鉱さい	17	2	14							14			13	1		14					
がれき類	1	1	1							1			1			1					
コンクリート片																					
廃アスファルト	1	1	1							1			1			1					
その他の建設廃材	0	0	0							0			0			0					
動物のふん尿																					
動物の死体																					
ばいじん	2		2							2			2	1		2					
その他の産業廃棄物	4	0	4	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	4	0				
感染性廃棄物	0		0							0			0			0					
混合物等	4	0	4	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	4	0				

表2-5 種類別処理・処分状況【製造業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生 利用量			最終処分量			その他 量	資源化 量	
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)	(S)			
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			委託中間処理後量						
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外				(処理後の処理内訳)	再生 利用量					最終 処分量
合計	348	6	6	0	1	342	3	339	3	276	66	189	176	13	205	19	19	1	0	1	329
燃え殻	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6	5	1	5	2	2	0	0	0	5
汚泥	141	0	141	0	0	141	1	140	1	121	20	39	37	2	38	3	2	0	0	0	39
有機性汚泥	13		13			13	1	12	1	6	7	3	3	0	3	0	0	0	0	0	3
無機性汚泥	128	0	128	0	0	128	0	128	0	116	12	36	34	2	35	3	2	0	0	0	36
廃油	36	0	36	0	0	36	0	36	0	27	9	8	8	0	10	0	0	0	0	0	14
一般廃油	20	0	20	0	0	20	0	20	0	13	8	6	6	0	6	0	0	0	0	0	7
廃溶剤	2		2			2	2	2		1	1	2	2		4						6
固形油	0		0			0	0	0		0	0	0	0		0						0
油でい	12		12			12	12	12		12	0	0	0		0						0
油付着物	0		0			0	0	0		0	0	0	0		0						0
廃酸	7		7			7	7	7		4	3	1	1		1						2
廃アルカリ	16		16			16	16	16		15	2	1	1		1						1
廃プラスチック類	34	2	32	32	0	32	32	32	0	25	7	25	22	3	24	5	5				27
廃プラスチック	34	2	32	32	0	32	32	32	0	25	7	25	22	3	24	5	5				27
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0						0
紙くず	3		3			3	3	3		3	0	3	3		3						4
木くず	9		9			9	9	9		7	1	8	8		8						10
繊維くず																					
動植物性残さ	7	0	7	7	0	7	7	7	0	3	4	6	6		7						11
動物系固形不要物																					
ゴムくず	0		0			0	0	0		0	0	0	0		0						0
金属くず	30	0	30	30	0	30	30	30	0	27	3	30	30	0	30	0	0				136
ガラス陶磁器くず	43	1	42	41	0	42	41	41	0	39	3	43	39	3	63	4	4	0	0	0	63
鉱さい	14	1	13	13	1	13	13	13	1	13	13	13	13	0	13	2	2				15
がれき類	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1						1
コンクリート片																					
廃アスファルト	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1						1
その他の建設廃材	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0						0
動物のふん尿																					
動物の死体																					
ばいじん	2	1	1	1	1	2	2	2	0	2	0	3	2	1	2	2	2	0	0	0	2
その他の産業廃棄物	4	0	4	3	0	4	3	3	0	3	0	3	2	1	2	1	1	0	0	0	2
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0						0
混合物等	4	0	4	3	0	3	3	3	0	3	0	3	2	1	2	1	1	0	0	0	2

表2-6 種類別処理・処分状況【電気・水道業】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量								
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(処理先地域の内訳)		(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)										
																			再生 利用量	自己 最終 処分量								委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	県内	県外
																			(E1)	(E2)								(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)
合計	1,232	81	1,150	915	60	2	4	43	1	10	235	1	9	222	0	2	292	13																			
燃え殻	27	2	25		1																																
汚泥	972	62	910	904	46	2	4	29	0	10	6	1	2	2	2	2	48	4																			
有機性汚泥	843		843	837	33	1	0	21	10	5	1		2	2	2	36	0																				
無機性汚泥	129	62	68	66	12	1	4	8	0	1	1	0	0	0	0	12	4																				
廃油	0	0	0																																		
一般廃油	0	0	0																																		
廃溶剤																																					
固形油																																					
油でい																																					
油付着物																																					
廃酸	0	0	0																																		
廃アルカリ	0	0	0																																		
廃プラスチック類	0	0	0																																		
廃プラスチック	0	0	0																																		
廃タイヤ																																					
紙くず																																					
木くず	0	0	0																																		
繊維くず																																					
動植物性残さ																																					
動物系固形不要物																																					
ゴムくず																																					
金属くず	0	0	0																																		
ガラス陶磁器くず	0	0	0																																		
鉱さい																																					
がれき類	0	0	0																																		
コンクリート片																																					
廃アスファルト																																					
その他の建設廃材	0	0	0																																		
動物のふん尿																																					
動物の死体																																					
ばいじん	233	17	215	11	14		0	14		204			204				218	0																			
その他の産業廃棄物	0	0	0																																		
感染性廃棄物	0	0	0																																		
混合物等	0	0	0																																		

表2-6 種類別処理・処分状況【電気・水道業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量		最終処分量		その他 量	資源化 量		
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)			(S)	
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量	最終 処分量			事業者	自治体					処理業者
合計	266	1	0	1	0	1	1	0	265	13	49	216	248	1	250	16	13	332
燃え殻	17	1	0	1	1	1	1	1	16	16	16	16	18	1	16	11	9	19
汚泥	31	0	0	0	0	0	0	0	31	18	27	4	12	0	16	5	4	78
有機性汚泥	23								23	10	13	4	5	0	7	0	0	2
無機性汚泥	8	0	0	0	0	0	0	0	8	8	8	0	8	0	9	4	4	71
廃油	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤																		
固形油																		
油でい																		
油付着物																		
廃酸	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ																		
紙くず																		
木くず	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい																		
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他の建設廃材	0	0	0	0	0	0	0	0							0	0		
動物のふん尿																		
動物の死体																		
ばいじん	218								218	218	22	195	218	218	0	218	0	235
その他の産業廃棄物	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-7 種類別処理・処分状況【卸・小売業】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H)	自己最終処分量					
				自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)					
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)		委託 直接 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)		自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)	委託 直接 処分量 (G4)	その他 量 (G5)	県内	県外
合計	23	0	23	0	0	0	0	0	23	22	0	0	23					
燃え殻	0		0	0									0					
汚泥	0		0										0					
有機性汚泥	0		0										0					
無機性汚泥	0		0										0					
廃油	2	0	2						2				2					
一般廃油	2	0	2						2				2					
廃溶剤	0		0						0				0					
固形油																		
油でい	0		0						0				0					
油付着物	0		0						0				0					
廃酸	0		0						0				0					
廃アルカリ	0		0						0				0					
廃プラスチック類	9	0	9	0	0				8				9					
廃プラスチック	7		7	0	0				7				7					
廃タイヤ	1	0	1						1				1					
紙くず																		
木くず	0		0						0				0					
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物																		
ゴムくず	0		0						0				0					
金属くず	3	0	3						3				3					
ガラス陶磁器くず	3		3						3				2					
鉱さい																		
がれき類	0		0						0				0					
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他の建設廃材	0		0						0				0					
動物のふん尿																		
動物の死体																		
ばいじん	0		0						0				0					
その他の産業廃棄物	5	0	5						5				5					
感染性廃棄物	0		0						0				0					
混合物等	5	0	5						5				5					

表2-7 種類別処理・処分状況【卸・小売業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量			最終処分量			その他 資源化 量 (S)	
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)			(J)
			処理業者 自治体	県外	県内	県外			再生 利用量	最終 処分量			事業者 自治体	(Q2)		
合計	23	0	0	0	0	0	23	18	5	16	1	2	1	0	0	16
燃え殻	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	2						2	2	0	2	1	1				1
一般廃油	2						2	2	0	2	1	1				1
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0				0
固形油																
油でい	0						0	0	0	0	0	0				0
油付着物	0						0	0	0	0	0	0				0
廃酸	0						0	0	0	0	0	0				0
廃アルカリ	0						0	0	0	0	0	0				0
廃プラスチック類	9	0	0	0	0	0	9	9	8	1	4	0	4	0	0	4
廃プラスチック	7	0	0	0	0	0	7	7	7	1	3	0	3	0	0	3
廃タイヤ	1						1	1	0	1	1	1				1
紙くず																
木くず	0						0	0	0	0	0	0				0
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不要物																
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0				0
金属くず	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	3	0	3	0	0	3
ガラス陶磁器くず	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2
鉱さい																
がれき類	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アスファルト																
その他の建設廃材	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿																
動物の死体																
ばいじん	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	5						5	5	4	1	5	1	5	1	1	5
感染性廃棄物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	5						5	5	4	1	5	1	5	1	1	5

表2-8 種類別処理・処分状況【サービス業等】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理後量			自己未処理量				搬出量 (H)	自己最終処分量		
				自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(処理先地域の内訳)		
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)		委託 直接 最終 処分量 (E4)	その他 量 (E5)		再生 利用量 (G1)	自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)
合計	8	0	8	0	0	0	8	0	7	0	8	(1)		
燃え殻	0	0	0				0		0		0			
汚泥	4	0	4				4		4	0	4			
有機性汚泥	1		1				1		1		1			
無機性汚泥	4	0	4				4		3	0	4			
廃油	1	0	1				1		1		1			
一般廃油	1	0	1				1		1		1			
廃溶剤														
固形油														
油でい	0		0				0		0		0			
油付着物	0		0				0		0		0			
廃酸														
廃アルカリ	0		0				0		0		0			
廃プラスチック類	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1			
廃プラスチック	1		1	0	0	0	1	0	1	0	1			
廃タイヤ	0	0	0				0		0		0			
紙くず														
木くず	0		0				0		0		0			
繊維くず														
動植物性残さ														
動物系固形不燃物	0		0				0		0		0			
ゴムくず														
金属くず	0	0	0				0		0		0			
ガラス陶磁器くず	0		0				0		0		0			
鉱さい														
がれき類	0		0				0		0		0			
コンクリート片	0		0				0		0		0			
廃アスファルト	0		0				0		0		0			
その他の建設廃材	0		0				0		0		0			
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん														
その他の産業廃棄物	0	0	0				0		0	0	0			
感染性廃棄物														
混合物等	0	0	0				0		0	0	0			



表2-8 種類別処理・処分状況【サービス業等】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量			最終処分量			その他 資源化 量	
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)			(J)
			処理業者 自治体	県外	県内	県外			再生 利用量	最終 処分量			事業者	自治体		
(K)	(O)	処理業者 自治体	県外	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)	(S)	
合計	8	0	0	0	0	0	7	4	4	1	4	1	0	0	4	
燃え殻	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	4	0	0	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	2	
有機性汚泥	1						1	0	1	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	4	0	0	0	0	0	3	3	1	1	0	0	0	0	1	
廃油	1						1	1	1	1	0	1	0	0	1	
一般廃油	1						1	1	1	1	0	1	0	0	1	
廃溶剤																
固形油																
油でい	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油付着物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸																
廃アルカリ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず																
木くず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不要物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず																
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい																
がれき類	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アスファルト	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の建設廃材	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿																
動物の死体																
ばいじん																
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物																
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-9 種類別処理・処分状況【解体業・破碎前処理業】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量			自己未処理量					搬出量 (H)	自己最終処分量	
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)		(G)	(自己未処理の処理内訳)			(I)		(処理先地域の 内訳)	
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)		委託 中間 処理量 (E3)	委託 直接 処分量 (E4)	その他 量 (E5)				再生 利用量 (G1)
合計	26	4	23	1	1	22	0	22	22	0	22	(H)	(I)	
燃え殻														
汚泥														
有機性汚泥														
無機性汚泥														
廃油	0	0	0			0	0			0				0
一般廃油	0	0	0			0	0			0				0
廃溶剤														
固形油														
油でい														
油付着物														
廃酸														
廃アルカリ	0		0			0	0			0				0
廃プラスチック類	0	0	0			0	0			0				0
廃プラスチック	0	0	0			0	0			0				0
廃タイヤ	0	0	0			0	0			0				0
紙くず														
木くず														
繊維くず														
動植物性残さ														
動物系固形不燃物														
ゴムくず														
金属くず	2	2	1	0	0	1	1			1				1
ガラス陶磁器くず	0	0	0			0	0			0				0
鉱さい														
がれき類														
コンクリート片														
廃アスファルト														
その他の建設廃材														
動物のふん尿														
動物の死体														
ばいじん														
その他の産業廃棄物	24	2	22	1	1	20	20			20				20
感染性廃棄物														
混合物等	24	2	22	1	1	20	20			20				20

表2-9 種類別処理・処分状況【解体業・破砕前処理業】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託 処理量 (K)	(委託処理の内訳)										再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)			
		委託直接最終処分量					委託中間処理量						(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)		
		(処理主体 の内訳)		(処理先地域 の内訳)		(L)	(処理主体 の内訳)		(処理先地域 の内訳)		(M)								(処理後の処理内訳)	
		処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県内	県外	再生 利用量 (M1)									最終 処分量 (M2)	
(O)	(O)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M)	(M)	(M)	(M)	(M)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)			
合計	22							22	2	19	21	20	2	21	2	2			25	
燃え殻																				
汚泥																				
有機性汚泥																				
無機性汚泥																				
廃油	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
一般廃油	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
廃溶剤																				
固形油																				
油でい																				
油付着物																				
廃酸																				
廃アルカリ	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
廃プラスチック類	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
廃プラスチック	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
廃タイヤ	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
紙くず																				
木くず																				
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず	1							1	1	0	1	1	1	1					2	
ガラス陶磁器くず	0							0	0	0	0	0	0	0					0	
鉱さい																				
がれき類																				
コンクリート片																				
廃アスファルト																				
その他の建設廃材																				
動物のふん尿																				
動物の死体																				
ばいじん																				
その他の産業廃棄物	20							20	20	1	19	20	19	2	20	2	2		22	
感染性廃棄物																				
混合物等	20							20	20	1	19	20	19	2	20	2	2		22	

表2-10 種類別処理・処分状況【その他】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(G1)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)						
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量			(E2)	(E3)	(E4)			(E5)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)						
合計	9		9	1	1	1	1	1		8	0	0	7	1	0	9	0			0			
燃え殻	0		0							0			0			0							
汚泥	1		1	1	1	1	1			0			0			1							
有機性汚泥	1		1	1	1	1	1			0			0			1							
無機性汚泥	0		0							0			0			0							
廃油	0		0	0	0	0	0			0			0			0							
一般廃油	0		0	0	0	0	0			0			0			0							
廃溶剤	0		0							0			0			0							
固形油																							
油でい																							
油付着物																							
廃酸	0		0							0			0			0							
廃アルカリ	0		0							0			0			0							
廃プラスチック類	2		2	0	0	0	0			2	0	2	0	0	0	2	0						
廃プラスチック	2		2	0	0	0	0			2	0	2	0	0	0	2	0						
廃タイヤ	0		0							0			0			0							
紙くず	0		0							0			0			0							
木くず	0		0							0			0			0							
繊維くず																							
動植物性残さ																							
動物系固形不燃物																							
ゴムくず																							
金属くず	0		0							0			0			0							
ガラス陶磁器くず	0		0							0			0			0							
鉱さい																							
がれき類	0		0							0			0			0							
コンクリート片																							
廃アスファルト																							
その他の建設廃材	0		0							0			0			0							
動物のふん尿																							
動物の死体																							
ばいじん																							
その他の産業廃棄物	4		4	0	0	0	0			4	0	4	0	1	0	4	0						
感染性廃棄物	4		4							4	0	4	0	3	1	4	0						
混合物等	1		1	0	0	0	0			1	0	1	0	0	0	1	0						

(単位: 千トン/年)

表2-10 種類別処理・処分状況【その他】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	(委託処理の内訳)											再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)		
	委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量				(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)	
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)								
	処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県外	再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)										
(K)	(O)	(L)	(M)	(N)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)				
合計	9	1	1	0	0	1	0	8	0	7	0	3	2	1	2	2	2	0	2
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0
汚泥	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	1	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	2	0	0	0	2	0	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アスファルト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の建設廃材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	4	1	1	0	1	0	4	4	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	4	1	1	0	1	0	3	3	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

表2-11 廃棄物種類別の処理・処分状況【全業種(無変換)】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(自己中間処理後量)				(自己未処理量)				(H)	(I)	(処理先地域の内訳)			
					(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)									
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)	委託 直接 最終 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)	自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)					委託 直接 最終 処分量 (G4)	その他 量 (G5)
合計	3,340	211	3,129	1,340	260	162	4	80	3	11	1,789	96	1,666	15	3	1,791	13	
燃え殻	28	2	25	0	0	0	0	0	0	0	25	9	16	0	0	25	9	
汚泥	1,348	63	1,285	1,098	73	16	4	42	1	10	187	1	182	1	2	243	4	
有機性汚泥	932		932	918	41	1	0	28	1	10	14	0	10	2	2	53	0	
無機性汚泥	416	63	353	180	32	15	4	14	0	0	173	0	172	1	0	190	4	
廃油	51	3	48	6	0	0	0	0	0	0	41	2	39	0	0	39		
一般廃油	32	1	30	6	0	0	0	0	0	0	24	0	24	0	0	24		
廃溶剤	7	2	4								4	2	2					
固形油	0		0								0	0	0					
油でい	12		12								12		12					
油付着物	1		1								1		1					
廃酸	8	1	7								7		7	0	0	7		
廃アルカリ	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17	0	0	17		
廃プラスチック類	67	3	63	2	2	1	0	0	0	0	61	0	59	2	0	61		
廃プラスチック	65	3	61	2	2	1	0	0	0	0	59	0	57	2	0	59		
廃タイヤ	2	0	2								2		2	0	0	2		
紙くず	7	1	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	5		
木くず	99	1	98	23	5	4	0	0	1	0	75	0	74	0	0	76	0	
繊維くず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	14	4	10	4	1	1	0	0	0	0	7		7	0	0	7		
動物系固形不要物	0		0								0		0			0		
ゴムくず	0		0								0		0			0		
金属くず	163	109	54	1	1	0	1	1	0	0	53	0	52	0	0	53		
ガラス陶磁器くず	93	0	93	25	24	23	1	1	0	0	67	0	66	2	0	68	0	
鉱さい	17	2	14								14		13	1	1	14		
がれき類	964		964	34	34	11	22	0	0	0	930	91	833	7	0	862		
コンクリート片	403		403	15	15	11	4				389	2	387			391		
廃アスファルト	475		475	18	18		18				456	89	367	0		386		
その他の建設廃材	86		86	0	0	0	0				85		79	7		86		
動物のふん尿	176		176	134	104	104					42	1	41			41		
動物の死体																		
ばいじん	235	17	218	11	14		0	14			206		206	1		220	0	
その他の産業廃棄物	54	2	52	2	2	1	0	0	0	0	51	0	48	2	0	51	0	
感染性廃棄物	4		4								4	0	3	1	0	4		
混合物等	50	2	48	2	2	1	0	0	0	0	47	0	45	2	0	47		

表2-11 廃棄物種類別の処理・処分状況【全業種(無変換)】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量			最終処分量			その他 量	資源化 量			
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)	(S)					
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			委託中間処理後量						(Q1)	(Q2)	(Q3)
			処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県外	再生 利用量	最終 処分量				事業者 自治体	処理業者							
合計	1,764	18	16	2	1,746	17	1,387	359	1,543	1,501	42	1,759	74	57	3	13	13	1,969					
燃え殻	16	0	0	0	16	0	0	16	16	0	0	16	9	0	0	9	0	19					
汚泥	226	2	0	1	224	208	199	25	92	84	8	101	14	7	3	4	13	164					
有機性汚泥	40	1	0	1	39	23	15	27	11	9	2	12	3	1	2	0	13	12					
無機性汚泥	186	1	0	1	185	185	0	171	14	82	6	90	11	6	1	4	0	153					
廃油	39	0	0	0	39	39	0	28	11	11	10	13	1	1	0	0	16	16					
一般廃油	24	0	0	0	24	24	0	14	10	8	8	8	0	0	0	10	0	10					
廃溶剤	2				2	2		1	1	2	0	4	0	0	0		6	6					
固形油	0				0	0		0	0	0	0	0	0	0				0					
油でい	12				12	12		12	0	1	0	1	0	1	1	1		0					
油付着物	1				1	1		1	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
廃酸	7	0	0	0	7	7	0	4	3	1	1	1	0	0	0	0		2					
廃アルカリ	17				17	17		15	2	2	1	1	0	0	0	0		1					
廃プラスチック類	61	2	2	1	59	59	0	48	11	46	39	7	41	9	0	0	0	44					
廃プラスチック	59	2	2	1	57	57	0	47	10	44	38	6	39	8	0	0	0	43					
廃タイヤ	2	0	0	0	2	2		2	1	2	0	2	0	0	0	0	2	2					
紙くず	5	0	0	0	5	5	0	5	0	5	0	5	0	0	0	0	0	6					
木くず	76	1	1	0	75	74	0	63	12	69	69	0	73	2	2	0	0	74					
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
動植物性残さ	7	0	0	0	7	7	0	3	4	6	6	0	7	0	0	0	0	11					
動物系固形不要物	0				0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
ゴムくず	0				0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0					
金属くず	53	0	0	0	53	53	0	47	7	53	53	0	53	0	0	0	0	162					
ガラス陶磁器くず	68	2	2	0	66	66	0	61	5	66	60	6	83	8	0	0	0	83					
鉱さい	14	1	1	1	13	13		1	13	13	13	1	13	2	2		15	15					
がれき類	862	7	7	0	855	855		824	31	855	844	11	946	18	18		946	946					
コンクリート片	391				391	391		380	10	391	389	1	402	1	1		402	402					
廃アスファルト	386	0	0	0	386	386		382	4	386	384	1	473	1	1		473	473					
その他の建設廃材	86	7	7	0	79	79		62	17	79	71	8	71	15	15		71	71					
動物のふん尿	41				41	41		41		41	41		146				146	146					
動物の死体																							
ばいじん	220	1	1	1	219	219		22	197	219	219	0	219	1	1		0	236					
その他の産業廃棄物	51	2	2	0	48	48		26	22	45	39	7	40	9	0		0	42					
感染性廃棄物	4	1	1	0	3	3		3	0	0	0	0	0	1	1		0	0					
混合物等	47	2	2	0	45	45		23	22	45	39	6	40	8	0		0	42					





表3-3 業種別・種類別・特別管理産業廃棄物【全業種】(令和元年度)

区分 種類	(単位:千トン/年)																				
	発生量		有償物量	自己中間処理後量		自己中間処理量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量						
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(処理先地域の内訳)		
					(自己中間処理後の処理内訳)						(自己未処理の処理内訳)										
					再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量	委託 直接 最終 処分量
合計	29.8	1.3	28.5	6.3	0.4		0.4				22.2	0.0		21.2	0.9	0.0	22.3				
廃油	11.7	0.1	11.6								11.6	0.0		11.5	0.0		11.5				
廃酸	4.8	1.1	3.7								3.7	0.0		3.7	0.0		3.7				
廃アルカリ	0.7	0.0	0.7	0.0							0.7	0.0		0.7	0.0		0.7				
感染性産業廃棄物	3.9		3.9								3.9	0.0		3.1	0.8		3.9				
特定有害廃棄物	8.7	0.0	8.7	6.3	0.4		0.4				2.4			2.2	0.1		2.5				
廃石綿等	0.3		0.3								0.3			0.1	0.1		0.3				
廃水銀	0.0		0.0								0.0			0.0	0.0		0.0				
特定有害燃え殻	0.0		0.0								0.0			0.0	0.0		0.0				
特定有害廃油	6.5		6.5	6.3	0.4		0.4				0.2			0.2			0.6				
特定有害鉱さい	0.2		0.2								0.2			0.2			0.2				
特定有害汚泥	0.3		0.3								0.3			0.3			0.1				
特定有害廃酸	1.1	0.0	1.1								1.1			1.1	0.0		1.1				
特定有害廃アルカリ	0.1		0.1								0.1			0.1			0.1				
特定有害ばいじん	0.1		0.1								0.1			0.1			0.1				
非特別管理産業廃棄物																					

区分 種類	(単位:千トン/年)																			
	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量			再生利用量		最終処分量			その他	
	(K)	(O)	(L)	(M)	(N)	(M1)	(M2)	(M3)	(M4)	(M5)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)	(S)			
			(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)	
			処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体	処理業者	自治体
合計	22.3	0.9	0.8	0.1	0.7	0.1	21.4	21.4	0.0	12.4	8.9	6.1	4.6	1.5	4.6	2.4	2.2	0.1	0.0	5.9
廃油	11.5	0.0		0.0			11.5	11.5		6.6	5.0	3.1	3.1		3.1					3.3
廃酸	3.7						3.7	3.7		1.8	1.9	0.7	0.7		0.7					0.7
廃アルカリ	0.7						0.7	0.7	0.0	0.4	0.3	0.0	0.0		0.0					0.0
感染性産業廃棄物	3.8	0.8	0.6	0.1	0.7	0.0	3.1	3.1	0.0	2.9	0.2	0.0	0.0		0.0					0.0
特定有害廃棄物	2.5	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	2.4	2.4	0.0	1.6	0.9	0.5	0.4		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
廃石綿等	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0		0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
廃水銀	0.0						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定有害燃え殻	0.0						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定有害廃油	0.6						0.6	0.6	0.0	0.4	0.2	0.0	0.2		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0
特定有害鉱さい	0.2						0.2	0.2	0.0	0.2	0.2	0.0	0.3		0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
特定有害汚泥	0.1						0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0		0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1
特定有害廃酸	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定有害廃アルカリ	0.1						0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定有害ばいじん	0.1						0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非特別管理産業廃棄物											1.4	0.3	1.1	0.3	1.1	1.9	1.7	0.1	0.0	1.4

表3-4 業種別・種類別・特別管理産業廃棄物【全業種(無変換)】(令和元年度)

(単位:千トン/年)

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理後量			自己未処理量			自己最終処分量								
				(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(処理先地域の内訳)		搬出量 (H)	その他 (I)	資源化 量 (J)	その他 量 (S)			
				再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)	委託 直接 最終 処分量 (E4)	委託 直接 最終 処分量 (E5)	再生 利用量 (G1)	自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)					委託 直接 最終 処分量 (G4)	委託 最終 処分量 (G5)	県内 (G6)
合計	29.8	1.3	28.5	6.3	0.4	0.4	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	21.2	0.9	0.0	22.5			
廃油	11.7	0.1	11.6				11.6	0.0	11.6	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	11.5			
廃酸	4.8	1.1	3.7				3.7	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7			
廃アルカリ	0.7	0.0	0.7	0.0			0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7			
感染性産業廃棄物	3.9		3.9				3.9	0.0	3.9	0.0	3.1	0.8	0.0	0.0	3.9			
特定有害廃棄物	8.7	0.0	8.7	6.3	0.4	0.4	2.4		2.4		2.2	0.1	0.1	0.1	2.8			
廃石綿等	0.3		0.3				0.3		0.3		0.1	0.1	0.1	0.1	0.3			
廃水銀	0.0		0.0				0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
特定有害燃え殻	0.0		0.0				0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
特定有害廃油	6.5		6.5	6.3	0.4	0.4	0.2		0.2		0.2	0.2	0.2	0.2	0.6			
特定有害鉱さい	0.2		0.2				0.2		0.2		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
特定有害汚泥	0.3		0.3				0.3		0.3		0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			
特定有害廃酸	1.1	0.0	1.1				1.1		1.1		1.1	0.0	0.0	0.0	1.1			
特定有害廃アルカリ	0.1		0.1				0.1		0.1		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
特定有害ばいじん	0.1		0.1				0.1		0.1		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
非特別管理産業廃棄物																		

(単位:千トン/年)

区分 種類	委託 処理量 (K)	委託直接最終処分量			委託中間処理量 (委託処理の内訳)						委託中間処理後量 (処理後の処理内訳)			再生 利用量			最終処分量 (処理主体の内訳)			資源化 量 (S)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理後の処理内訳)		再生 利用量 (M1)	委託 中間 処理 最終 処分量 (M2)	再生 利用量 (R)	(処理主体の内訳)					
		処理業者 (O)	自治体 (K)	県内 (L)	県外 (M)	処理業者 (N)	自治体 (K)	県内 (L)	県外 (M)	再生 利用量 (M1)	委託 中間 処理 最終 処分量 (M2)				事業者 (Q1)	自治体 (Q2)	処理業者 (Q3)	その他 量 (J)		
合計	22.5	0.9	0.8	0.1	0.7	0.1	21.6	21.6	0.0	12.6	9.0	6.1	4.6	1.5	4.7	2.4	2.2	0.1	0.0	6.0
廃油	11.5	0.0		0.0			11.5	11.5		6.6	5.0	3.4	3.2	0.1	3.3	0.1	0.1	0.0		3.4
廃酸	3.7						3.7	3.7		1.8	1.9	1.1	0.8	0.3	0.8	0.3	0.3	0.0		1.9
廃アルカリ	0.7						0.7	0.7	0.0	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.1
感染性産業廃棄物	3.8	0.8	0.6	0.1	0.7	0.0	3.1	3.1	0.0	2.9	0.2	0.4	0.0	0.3	0.0	1.1	1.0	0.1		0.0
特定有害廃棄物	2.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	2.6	2.6	0.0	1.0	1.7	1.2	0.5	0.7	0.5	0.8	0.8	0.0		0.6
廃石綿等	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.0		0.1
廃水銀	0.0						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
特定有害燃え殻	0.0						0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
特定有害廃油	0.6						0.6	0.6	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0		0.3
特定有害鉱さい	0.2						0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		0.1
特定有害汚泥	0.3						0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2		0.1
特定有害廃酸	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1	0.1	0.1	0.9	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0		0.1
特定有害廃アルカリ	0.1						0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
特定有害ばいじん	0.1						0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0		0.0
非特別管理産業廃棄物																				0.0



表4-1 業種別の処理・処分状況【南加賀地域】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量							
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)					
																			再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量
																			(自己中間処理後の処理内訳)				
全業種	732	70	662	160	19	5	0	13	1		502	27	471	4	0	489	0						
第1次産業を除く	729	70	660	158	17	3	0	13	1		502	27	471	4	0	488	0						
農業、林業を除く	729	70	660	158	17	3	0	13	1		502	27	471	4	0	488	0						
農業、林業	3		3	2	2	2					0	0	0	0	0	0	0						
鉱業	0		0								0					0							
建設業	294	0	294	8	5	2		3	1		286	27	258	2	0	262							
製造業	323	67	255	51	7	1	0	5	0		205	0	203	2	0	210	0						
食料品	2	0	2	0	0			0			2		1	0		2							
飲料・飼料	0		0								0		0	0		0							
繊維	9	1	8								8		8	0		8							
木材	3	1	1								1		1	1		1							
家具	8	5	3	1	0		0	0			2		2	0		2	0						
パルプ・紙	0	0	0								0		0	0		0							
印刷	2		2	1	0		0	0			2		2	2		2							
化学	7	2	4	0	0		0	0			4		4	0		4							
石油・石炭	0	0	0								0		0	0		0							
プラスチック	3	1	2	1	1	1		0			1		1	0		1							
ゴム																							
皮革																							
窯業・土石	125	0	125	0	0			0			125		124	1	0	125							
鉄鋼	7	2	6								6		6	0		6							
非鉄金属	20	2	18	16	0		0	0			2		1	0		2							
金属	25	2	23	1	0	0		0			22		22	0		23							
はん用機器	8	1	7	5	2	1		1			2		2	2		3							
生産用機器	52	39	12								12		12	0		12							
業務用機器	1	1	0								0		0	0		0							
電子部品	35	1	35	22	2			2			12		12	0		15							
電気機器	0	0	0								0		0	0		0							
情報機器	1	1	1								1		1	1		1							
輸送機器	16	9	7	4	1			1			3		3	0		4							
その他	0	0	0								0		0	0		0							
電気・水道業	100	0	100	100	5		0	5			0		0	0		5	0						
電気業																							
ガス業																							
上下水道業	5	0	5	5	2			2								2							
下水道業	95	95	95	95	3		0	3			0		0	0		3	0						
運輸業	1	0	1	1	1						1		1	1		1							
卸・小売業	1	0	1	0	0			0			1		1	0		1							
サービス業等	1	0	1	0	0			0			1		1	1		1							
解体業・破砕前処理業	8	2	7								7	0	7	0		7							
その他の業種	1		1								1		1	0		1							

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-1 業種別の処理・処分状況【南加賀地域】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量		最終処分量				その他 資源化 量		
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)				
			処理業者	自治体	県内	県外			再生 利用量	最終 処分量			事業者	自治体					
																処理業者		自治体	県内
全業種	489	4	4	0	3	1	484	484	0	433	51	367	357	10	390	14	14	0	459
第1次産業を除く	488	4	4	0	3	1	484	484	0	433	51	367	357	10	387	14	14	0	457
農業、林業を除く	488	4	4	0	3	1	484	484	0	433	51	367	357	10	387	14	14	0	457
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	262	2	2	0	2	0	260	260	0	244	16	256	252	4	281	6	6	0	281
製造業	210	2	2	0	1	1	208	208	0	182	26	99	93	6	95	8	8	0	162
食料品	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	8	0	0	0	0	0	8	8	0	5	3	6	5	1	5	1	1	0	6
木材	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
家具	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	3
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
印刷	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2
化学	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	2	2	2	0	2	0	0	0	5
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	124	1	1	0	1	124	124	124	0	121	3	50	49	0	49	1	1	0	49
鉄鋼	6	0	0	0	0	6	6	6	0	4	1	4	4	0	4	0	0	0	6
非鉄金属	2	0	0	0	0	2	2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	3
金属	23	0	0	0	0	22	22	22	0	21	2	9	8	1	8	1	1	0	10
はん用機器	3	0	0	0	0	3	3	3	0	2	0	1	1	0	2	0	0	0	3
生産用機器	12	0	0	0	0	12	12	12	0	10	2	7	6	1	6	1	1	0	45
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
電子部品	15	0	0	0	0	15	15	15	0	7	8	8	8	0	8	0	0	0	9
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報機器	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0
輸送機器	4	0	0	0	0	4	4	4	0	2	1	2	2	0	2	0	0	0	11
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	5	0	0	0	0	5	5	5	0	3	2	3	3	0	3	0	0	0	3
電気業																			
ガス業																			
上水道業	2	0	0	0	2	2	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2
下水道業	3	0	0	0	3	3	3	3	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	1
運輸業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
卸・小売業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
サービス業等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	7	0	0	0	0	7	7	7	0	6	1	7	7	0	7	0	0	0	8
その他の業種	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-2 業種別の処理・処分状況【石川中央地域南部区】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量									
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(処理先地域の内訳)									
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	(E2)		(E3)	(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)						
全業種	346	23	323	94	19	8	0	10	0	0	229	14	212	1	2	225	0	0						
第1次産業を除く	336	23	313	86	11	1	0	10	0	0	227	14	210	1	2	224	0	0						
農業、林業を除く	336	23	313	86	11	1	0	10	0	0	227	14	210	1	2	224	0	0						
農業、林業	10			8	7	7					2		2	0		2								
鉱業																								
建設業	152	0	152	4	2	0	0	1	0	0	149	12	136	1	0	138								
製造業	91	23	68	4	1	1	0	1	0	0	65	2	62	0	0	63	0	0						
食料品	3		3	1	1			0		0	2		2			3								
飲料・飼料	0		0								0		0			0								
繊維	3	0	3	1	0				0		2		2			2								
木材	0	0	0	0	0			0		0	0		0			0		0						
家具	3	2	1							1	1		1			1								
パルプ・紙	1	0	1	0	0			0		0	0		0			0								
印刷	2	1	1							1	1		1			1								
化学	27	1	26	2	0			0		24	2		22			22								
石油・石炭																								
プラスチック	1	0	1							1	1		1			1								
ゴム	0		0							0	0		0			0								
皮革																								
窯業・土石	11		11							11	11		10			11								
鉄鋼	2	0	2							2	2		2			2								
非鉄金属	3	3	1							1	1		1			1								
金属	1	0	1	0	0			0		1	1		1			1								
はん用機器	6	5	1							1	1		1			1								
生産用機器	19	11	9							9	9		9			9								
業務用機器	4		4							4	4		4			4								
電子部品	1	0	1							1	1		1			1								
電気機器	1	0	0							0	0		0			0								
情報機器	0		0							0	0		0			0								
輸送機器	4	1	3							3	3		3			3								
その他	0	0	0							0	0		0			0								
電気・水道業	81		81	78	8	0	0	8	0	0	2		1			2								
電気業																								
ガス業																								
上水道業	21		21	6	0	0	0	6	0	0	0		0			6								
下水道業	60		60	58	2	0	0	2	0	0	2		1			4								
運輸業	2	0	1							1	1		1			1								
卸・小売業	8	0	8							8	8		8			8								
サービス業等	1	0	1							1	1		1			1								
解体業・破砕前処理業	1	0	1							1	1		1			1								
その他の業種	0		0							0	0		0			0								

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-2 業種別の処理・処分状況【石川中央地域南部区】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量						委託中間処理後量						最終処分量			資源化 量	
	(K)	(O)	(L)		(M)		(N)		(M1)	(M2)	(R)	(Q)		(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)		(S)
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)					(処理先地域の内訳)							
			処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体				県内	県外						
全業種	223	1	1	0	222	219	3	203	19	189	184	5	206	7	7	0	0	229	
第1次産業を除く	221	1	1	0	220	218	3	201	19	187	182	5	197	7	7	0	0	220	
農業、林業を除く	221	1	1	0	220	218	3	201	19	187	182	5	197	7	7	0	0	220	
農業、林業	2	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	9	0	0	0	0	9	
鉱業																			
建設業	138	1	1	0	138	138	0	133	5	136	135	2	147	2	2	0	0	147	
製造業	63	0	0	0	63	62	0	49	14	36	34	3	36	3	3	0	0	59	
食料品	2				2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
飲料・飼料	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維	2	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2	
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家具	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3	
パルプ・紙	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	1				1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2	
化学	22	0	0	0	22	22	0	15	7	5	4	1	6	1	1	1	0	7	
石油・石炭																			
プラスチック	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
皮革																		0	
窯業・土石	11	0	0	0	10	10	0	10	0	9	9	0	9	0	0	0	0	9	
鉄鋼	2	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2	
非鉄金属	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3	
金属	1				1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
はん用機器	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
生産用機器	9	0	0	0	9	9	0	8	0	7	7	0	7	0	0	0	0	17	
業務用機器	4				4	4	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	0	3	
電子部品	1				1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
輸送機器	3	0	0	0	3	3	0	3	0	2	2	0	2	0	0	0	0	3	
その他	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気・水道業	8	0	0	0	8	6	3	8	0	6	6	0	7	0	0	0	0	7	
電気業																			
ガス業																			
上下水道業	6	0	0	0	6	6	0	6	0	6	6	0	6	0	0	0	0	6	
下水処理業	3	0	0	0	3	3	0	3	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3	
運輸業	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
卸・小売業	8	0	0	0	8	8	0	7	1	6	5	1	5	1	1	0	0	5	
サービス業等	1				1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
解体業・破砕前処理業	1				1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-3 業種別の処理・処分状況【石川中央地域北部区】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理後量		自己中間処理後量		自己未処理量		自己未処理量		搬出量		自己最終処分量							
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(G1)	(G2)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)				
								再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量				委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量			自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量
(F)	(F1)	(F2)	(F3)	(F4)	(F5)	(F6)	(F7)	(F8)	(F9)	(F10)	(F11)	(F12)	(F13)	(F14)	(F15)							
全業種	236	9	228	138	29	23	6	0	0	89	7	80	3	0	89							
第1次産業を除く	204	9	196	109	7	0	6	0	0	86	7	77	3	0	86							
農業、林業を除く	204	9	196	109	7	0	6	0	0	86	7	77	3	0	86							
農業、林業	32		32	29	22	22				3		3	0		3							
鉱業																						
建設業	75	0	75	2	1	0	1	0	0	73	7	64	2	0	66							
製造業	21	8	13	2	0	0	0	0	0	11	0	11	0	0	12							
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
繊維	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1							
木材																						
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
印刷																						
化学																						
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
プラスチック																						
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
皮革	9																					
窯業・土石	1									1		1			1							
鉄鋼	5									5		5			5							
非鉄金属	0									0		0			0							
金属	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
はん用機器	0									0		0			0							
生産用機器	3	2	1							1		1			1							
業務用機器	0									0		0			0							
電子部品																						
電気機器	1	0	0							0		0			0							
情報機器	9	6	3							3		3			3							
輸送機器	0									0		0			0							
その他	0									0		0			0							
電気・水道業	106		106	105	5		5			1		1			6							
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業	106		106	105	5		5			1		1			6							
運輸業																						
卸・小売業	2	0	2							2		2			2							
サービス業等																						
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0						0		0			0							
その他の業種	0	0	0	0						0		0			0							

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表4-3 業種別の処理・処分状況【石川中央地域北部区】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量			再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)			
	(K)	(O)	(L)		(M)		(N1)		(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)							
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)											
			処理業者	自治体	県内	県外							事業者				自治体	処理業者	
全業種	89	3	3	0	2	0	86	6	75	11	77	75	3	0	105	5	5	0	113
第1次産業を除く	86	3	3	0	2	0	83	6	72	11	74	72	3	0	79	5	5	0	88
農業、林業を除く	86	3	3	0	2	0	83	6	72	11	74	72	3	0	79	5	5	0	88
農業、林業	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	3	0	0	25	0	0	0	25
鉱業																			
建設業	66	2	2	0	2	0	64	64	0	5	61	59	2	0	67	4	4	0	67
製造業	12	0	0	0	0	0	11	11	0	6	10	10	1	0	10	1	1	0	18
食料品	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材																			
家具	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハルブ・紙	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷																			
化学																			
石油・石炭	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック																			
ゴム	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革																			
窯業・土石	1						1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1
鉄鋼	5	0	0	0	0	0	5	5	0	4	4	4	0	0	4	0	0	0	4
非鉄金属	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	1						1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
業務用機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品																			
電気機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
情報機器	3						3	3	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	9
輸送機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	6						6	6	6	6	1	1	1	1	1	0	0	0	1
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業	6						6	6	6	6	1	1	1	1	1	0	0	0	1
運輸業																			
卸・小売業	2						2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-4 業種別の処理・処分状況【金沢市】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳				(G)	自己未処理の処理内訳			(H)	自己最終処分量			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量		(G1)	(G2)	(G3)		(G4)	(G5)	県内	県外
全業種	1,051	9	1,042	595	42	15	16	1	10	447	33	0	407	7	1	442	0	0		
第1次産業を除く	1,051	9	1,042	595	42	14	16	1	10	447	33	0	407	7	1	441	0	0		
農業、林業を除く	1,051	9	1,042	595	42	14	16	1	10	447	33	0	407	7	1	441	0	0		
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
建設業	415	0	415	22	17	11	6	0	0	393	32	0	356	4	0	366	0	0		
製造業	115	8	107	78	6	1	5	0	0	29	0	27	2	0	34	0	0	0		
食料品	13	4	9	3	1	0	1	0	0	6	0	5	1	0	7	0	0	0		
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維	16	0	16	16	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0		
木材	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハルブ・紙	58	1	57	56	4	0	4	0	0	1	0	1	0	0	4	0	0	0		
印刷	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0		
化学	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0		
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
プラスチック	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
窯業・土石	8	0	8	1	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	8	0	0	0		
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属	2	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0		
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
生産用機器	8	1	7	0	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	7	0	0	0		
業務用機器	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0		
電子部品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
輸送機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気・水道業	494	0	494	493	17	1	5	1	10	1	0	1	1	1	17	0	0	0		
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
水道業	5	5	1	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
下水道業	490	0	490	488	16	0	5	1	10	1	0	1	1	1	17	0	0	0		
運輸業	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0		
卸・小売業	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	10	0	0	0		
サービス業等	6	0	6	0	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	6	0	0	0		
解体業・破砕前処理業	3	0	3	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0		
その他の業種	6	6	1	1	1	1	1	0	0	5	0	5	0	0	6	0	0	0		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-4 業種別の処理・処分状況【金沢市】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量						委託中間処理後量						最終処分量			再生 利用量 (R)	(Q)	(処理主体の内訳)			その他 量 (J)	(S)
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q1)	(Q2)	(Q3)							
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量	最終 処分量										
																				事業者	自治体	処理業者		
全業種	431	7	6	2	7	0	423	7	390	33	395	378	17	426	25	22	3	0	11	434				
第1次産業を除く	430	7	6	2	7	0	423	7	390	33	395	378	17	425	25	22	3	0	11	434				
農業、林業を除く	430	7	6	2	7	0	423	7	390	33	395	378	17	425	25	22	3	0	11	434				
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
鉱業																								
建設業	366	4	4	0	4	0	361	1	341	21	354	341	13	385	17	17	0	0	0	385				
製造業	34	2	1	0	2	0	32	2	23	9	24	23	1	24	3	2	0	0	0	33				
食料品	7	1	1	1	1	0	6	6	5	1	4	4	0	4	1	1	0	0	0	8				
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
繊維	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1				
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ハルブ・紙	4	1	1	1	1	0	4	2	3	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	2				
印刷	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1				
化学	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2				
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
皮革・土石	8	0	0	0	0	0	8	8	8	0	8	7	0	7	0	0	0	0	0	7				
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
金属	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
生産用機器	7	0	0	0	0	0	7	6	2	5	6	6	0	6	0	0	0	0	0	7				
業務用機器	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1				
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
輸送機器	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気・水道業	6	1	1	1	1	5	5	1	5	0	1	0	1	1	2	0	2	0	11	1				
電気業																								
ガス業																								
上下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1				
下水道業	6	1	1	1	1	5	5	1	5	0	1	0	1	0	2	0	2	0	11	0				
運輸業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1				
卸・小売業	10	0	0	0	0	10	10	10	8	3	8	8	1	8	1	1	0	0	0	8				
サービス業等	6	0	0	0	0	6	5	5	5	1	3	3	0	3	1	1	0	0	0	3				
解体業・破砕前処理業	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3				
その他の業種	6	0	0	0	0	5	5	5	5	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	1				

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-5 業種別の処理・処分状況【能登中部地域】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)		(I)			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量					委託 直接 最終 処分量	その他 量
(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)	(G)		
全業種	740	99	641	242	76	38	4	33	1	0	399	11	9	377	1	0	426	13	
第1次産業を除く	643	99	543	156	40	3	4	33	1	0	387	10	9	367	1	0	415	13	
農業、林業を除く	692	99	592	205	53	16	4	33	1	0	387	10	9	367	1	0	415	13	
農業、林業	49		49	38	23	23					11	1		11	0				
鉱業	49		49	49	13	13													
建設業	135	0	134	15	14	1		13			119	8		111	0	0	124		
製造業	69	16	53	30	4	1		2	1	0	23	0	0	22	1	0	25	0	
食料品	7	0	6	5	1	0		1			1	0		1			2		
飲料・飼料																			
繊維	3	0	3	0	0			0	0		3			3	0				
木材	15		15	15	1			1			0			0			1		
家具	0		0	0	0			0			0			0			0		
パルプ・紙																			
印刷	0		0	0							0			0			0		
化学	2		2								2			2					
石油・石炭	1		1								1			1					
プラスチック	1	0	1	0	0	0					1			1	0				
ゴム	0		0	0							0			0			0		
皮革	0		0								0			0			0		
窯業・土石	6		6	5	0			0			2			2			2		
鉄鋼	6		6	5	1			1			1			1	0		2		
非鉄金属	4		2								2			2			2		
金属	6		3	0	0			0			3	0		3	0		3	0	
はん用機器	14	10	3								3			3	0				
生産用機器	0	0																	
業務用機器	1		1								1			1	0		1		
電子部品	3	1	2								2			2	0	0	2		
電気機器	0	0	0	0	0	0					0			0	0		0		
情報機器	0	0	0								0			0	0		0		
輸送機器	0		0								0			0	0		0		
その他																			
電気・水道業	423	81	342	111	23	1	4	18			231	1	9	220	0	0	252	13	
電気業	359	81	277	48	17		4	14			230		9	220	0	0	247	13	
ガス業																			
上水道業	0		0								0			0			0		
下水道業	64		64	63	6	1		5			1	1				5			
運輸業	0		0								0			0			0		
卸・小売業	0		0								0			0			0		
サービス業等	0		0								0			0			0		
解体業・破砕前処理業	14	1	13								13	0		13			13		
その他の業種	1		1								1			1	0		1		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-5 業種別の処理・処分状況【能登中部地域】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量				再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)				
	委託直接最終処分量		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)										
	(K)	(O)	処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	(M)	再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)	事業者				自治体	(Q1)	(Q2)	(Q3)
全業種	412	2	2	0	2	0	410	0	171	240	397	391	6	440	21	8	13	0	539		
第1次産業を除く	402	2	2	0	2	0	400	0	160	240	386	380	6	393	21	8	13	0	493		
農業、林業を除く	402	2	2	0	2	0	400	0	160	240	386	380	6	406	21	8	13	0	505		
農業、林業	11	0	0	0	0	0	11	0	11	0	11	0	0	34	0	0	0	0	34		
鉱業														13					13		
建設業	124	0	0	0	0	0	123	0	120	3	122	121	1	130	2	2	0	0	130		
製造業	25	2	2	1	0	24	23	0	13	10	15	13	3	13	4	4	0	0	30		
食料品	2					2	2	0	1	1	1	1	0	2	0	0			2		
飲料・飼料																					
繊維	3	0	0	0	0	3	3	0	2	0	1	1	0	1	0	0			1		
木材	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			0		
家具	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
パルプ・紙																			0		
印刷	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
化学	2					2	2	0	2	0	0	0	0	0	0				0		
石油・石炭	1					1	1	1	1		1	1	1	1					1		
プラスチック	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0				1		
ゴム	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
皮革	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
窯業・土石	2					2	2	1	1	0	1	1	0	1	0	0			1		
鉄鋼	2	0	0	0	0	2	2	0	0	2	1	1	0	1	0	0			1		
非鉄金属	2					2	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0			2		
金属	3					3	3	2	2	1	3	1	2	1	2	2			4		
はん用機器	3	0	0	0	0	3	3	2	2	2	2	2	0	2	0	0			12		
生産用機器																			0		
業務用機器	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0			1		
電子部品	2	0	0	0	0	2	2	1	1	1	2	2	0	2	0	0			3		
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
情報機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
輸送機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
その他																			0		
電気・水道業	238	0	0	0	0	238	238	26	213	235	235	235	0	238	13	0	13	0	319		
電気業	234	0	0	0	0	234	234	22	211	234	234	234	0	234	13	0	13	0	315		
ガス業								0	0	0	0	0	0						0		
上水道業	0					0	0	0	0	0	0	0	0						0		
下水道業	5					5	5	3	1	2	1	1	0	4	0	0			4		
運輸業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
卸・小売業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
サービス業等	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
解体業・破砕前処理業	13					13	13	0	13	0	13	11	2	11	2	2			13		
その他の業種	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0				0		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-6 業種別の処理・処分状況【能登北部地域】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理量				自己中間処理後の処理内訳				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	県内	県外					
																					再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量
																					(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)
全業種	234	1	233	110	75	73	2	0	0	0	123	4	118	0	0	0	120								
第1次産業を除く	151	1	150	53	25	23	2	0	0	0	97	4	92	0	0	0	95								
農業、林業を除く	151	1	150	53	25	23	2	0	0	0	97	4	92	0	0	0	95								
農業、林業	83		83	57	50	50					26	0	26	0	0	0	26								
鉱業																									
建設業	92		92	1	0	0	0	0			91	4	86	0	0	0	87								
製造業	30	1	29	24	23	23	0	0			5	5	5	0	0	0	5								
食料品	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
飲料・飼料	1	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
繊維	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
木材	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0								
家具	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
パルプ・紙																									
印刷	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
化学	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
石油・石炭	23		23	23	23	23					0	0	0	0	0	0	0								
プラスチック																									
ゴム																									
皮革																									
窯業・土石	1		1								1	1	1	0	0	0	1								
鉄鋼																									
非鉄金属																									
金属	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
はん用機器																									
生産用機器																									
業務用機器	1	1																							
電子部品	3	0	3	1	0	0	0	0			3	0	3	0	0	0	3								
電気機器	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
情報機器																									
輸送機器	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
その他	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
電気・水道業	28		28	28	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
電気業																									
ガス業																									
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0								
下水道業	28		28	28	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
運輸業	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
卸・小売業	1		1								1	1	1	0	0	0	1								
サービス業等	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
解体業・破砕前処理業	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								
その他の業種	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0								

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表4-6 業種別の処理・処分状況【能登北部地域】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理内訳				委託中間処理後量				最終処分量				資源化 量	
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(処理主体の内訳)				(J)
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量	最終 処分量		(Q1)	(Q2)	(Q3)		
全業種	120	0	0	0	0	0	120	119	1	116	4	117	116	1	193	2	2	0	0	194
第1次産業を除く	95	0	0	0	0	0	94	94	1	90	4	91	90	1	118	2	2	0	0	118
農業、林業を除く	95	0	0	0	0	0	94	94	1	90	4	91	90	1	118	2	2	0	0	118
農業、林業	26	0	0	0	0	0	26	26	0	26	0	26	0	0	76	0	0	0	0	76
鉱業																				
建設業	87	0	0	0	0	0	87	87	0	85	2	86	85	1	89	1	1	0	0	89
製造業	5	0	0	0	0	0	5	4	0	3	2	4	4	0	27	0	0	0	0	28
食料品	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料	0						0													1
繊維	0						0													0
木材	0						0													0
家具	0						0													0
ハルブ・紙																				0
印刷	0						0													0
化学	0						0													0
石油・石炭	0						0								23	0	0	0	0	23
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石	1						1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1
鉄鋼																				
非鉄金属																				
金属	0						0													0
はん用機器																				
生産用機器																				
業務用機器																				
電子部品	3	0	0	0	0	0	3	3	0	1	2	2	2	0	2	0	0	0	0	1
電気機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
情報機器																				0
輸送機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1
電気業																				
ガス業																				
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	2						2	2	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1
運輸業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸・小売業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1
サービス業等	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表5-1 種類別処理・処分状況【南加賀地域】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量					自己未処理量					搬出量		自己最終処分量				
	(A)	(B)	(C)	(D)	(自己中間処理後量)					(自己未処理の処理内訳)					(H)	(I)	(処理先地域の内訳)						
					再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)			(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
(G)																							
合計	732	70	662	160	19	5	0	13	1	0	502	27	471	4	0	489	0	0					
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	274	0	273	145	11	1	0	10	0	128	0	0	128	0	0	138	0	0					
有機性汚泥	99	0	99	98	4	0	0	4	0	2	0	0	2	0	0	6	0	0					
無機性汚泥	174	0	174	47	7	1	0	6	0	127	0	0	127	0	0	133	0	0					
廃油	30	2	28	6	0	0	0	0	0	21	0	0	21	0	0	22	0	0					
一般廃油	14	1	13	6	0	0	0	0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0					
廃溶剤	3	1	2							2			2			2							
固形油																							
油でい	12		12							12			12			12							
油付着物	0		0							0			0			0							
廃酸	4	0	4							4			4			4							
廃アルカリ	6		6							6			6			6							
廃プラスチック類	19	1	17	1	1	1	0	0	0	16	1	0	16	1	0	16	0	0					
廃プラスチック	18	1	17	1	1	1	0	0	0	16	1	0	15	1	0	16	0	0					
廃タイヤ	0		0							0			0			0							
紙くず	2	0	2							2			2			2							
木くず	23	1	22	3	2	2	0	0	0	19	0	0	19	0	0	19	0	0					
繊維くず	0		0							0			0			0							
動植物性残さ	1		1							1			1			1							
動物系固形不要物																							
ゴムくず	0		0							0			0			0							
金属くず	80	60	20	1	1	1	1	1	0	19	0	0	19	0	0	20	0	0					
ガラス陶磁器くず	24	0	24	0	0	0	0	0	0	24	0	0	23	1	0	24	0	0					
鉱さい	4	2	1							1			1			1							
がれき類	245		245	2	2	0	2	2	0	243	27	0	216	0	0	218	0	0					
コンクリート片	88		88	0	0	0	0	0	0	88	0	0	87	0	0	87	0	0					
廃プラスチック	140		140	2	2	2	2	2	0	139	27	0	112	0	0	114	0	0					
その他の建設廃材	17		17	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17	0	0	17	0	0					
動物のふん尿	2		2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
動物の死体																							
ばいじん	1		1							1			1			1							
その他の産業廃棄物	15	1	14	0	0	0	0	0	0	14	0	0	13	1	0	14	0	0					
感染性廃棄物	1		1							1			1			1							
混合物等	15	1	13	0	0	0	0	0	0	13	0	0	12	1	0	13	0	0					

(単位: 千トン/年)



表5-1 種類別処理・処分状況【南加賀地域】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量		最終処分量		その他 量	資源化 量		
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)	
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量								
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外	(M)								(M1)
合計	489	4	4	0	3	1	484	0	433	51	367	10	390	14	14	0	0	0	459	
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	1	3	1	1	0	0	3	
汚泥	138	0	0	0	0	0	138	138	125	13	45	2	44	2	2	0	0	0	44	
有機性汚泥	6						6	6	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1	
無機性汚泥	133	0	0	0	0	0	133	133	123	9	44	2	43	2	2	0	0	0	43	
廃油	22	0	0	0	0	0	22	22	18	3	5	0	5	0	0	0	0	0	8	
一般廃油	7	0	0	0	0	0	7	7	5	3	3	0	3	0	0	0	0	0	4	
廃溶剤	2						2	2	1	1	2	2	2						3	
固形油																				
油でい	12						12	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油付着物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	4						4	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
廃アルカリ	6						6	6	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
廃プラスチック類	16	1	1	0	0	0	16	16	12	4	14	11	2	12	3	3	3	3	13	
廃プラスチック	16	1	1	0	0	0	16	16	12	4	14	11	2	12	3	3	3	3	13	
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	2						2	2	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
木くず	19						19	19	16	3	17	17	0	19	0	0	0	0	21	
繊維くず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
動物系固形不要物																				
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	20	0	0	0	0	0	20	20	17	3	20	20	0	20	0	0	0	0	80	
ガラス陶磁器くず	24	1	1	0	1	0	23	23	20	2	24	23	1	23	2	2	0	0	23	
鉱さい	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	3	
がれき類	218	1	1	1	1	0	218	218	208	10	217	216	2	243	2	2	2	2	243	
コンクリート片	87						87	87	83	5	87	87	0	87	0	0	0	0	87	
廃アスファルト	114	0	0	0	0	0	114	114	112	1	114	114	0	140	0	0	0	0	140	
その他の建設廃材	17	1	1	0	1	0	17	17	13	4	17	16	1	16	2	2	2	2	16	
動物のふん尿	0						0	0	0	0	0	0	0	2					2	
動物の死体																				
ばいじん	1						1	1	0	1	2	1	1	1	1	1	0	0	1	
その他の産業廃棄物	14	1	1	0	1	0	13	13	6	7	12	11	1	11	2	2	0	0	12	
感染性廃棄物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	13	1	1	0	1	0	12	12	5	7	12	11	1	11	2	2	0	0	12	

表5-2 種類別処理・処分状況【石川中央地域南部区】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量			有償物量			排出量			自己中間処理量			自己中間処理後量			自己未処理量			自己未処理後量			搬出量			自己最終処分量				
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(処理先地域の内訳)					
											再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量								自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	県内	県外
合計	346	23	323	94	19	8	0	10	0	0	229	14	212	1	2	225	0	0				(1)	0	0					
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	99	99	99	82	9	0	8	0	0	0	16	0	15	2	24	0	0	0	0	0	0	24	0	0					
有機性汚泥	63	63	63	58	2	2	2	0	0	0	5	2	3	2	7	0	0	0	0	0	0	7	0	0					
無機性汚泥	36	36	36	24	6	0	6	0	0	0	11	0	11	0	17	0	0	0	0	0	0	17	0	0					
廃油	15	1	14	0	0	0	0	0	0	0	14	2	12	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	0					
一般廃油	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	0					
廃溶剤	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
廃酸	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0					
廃アルカリ	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	0					
廃プラスチック類	14	0	13	1	0	0	0	0	0	0	13	0	13	0	13	0	0	0	0	0	0	13	0	0					
廃プラスチック	13	0	13	1	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	0					
廃タイヤ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0					
紙くず	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0					
木くず	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9	0	9	0	0	0	0	0	0	9	0	0					
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
動植物性残さ	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0					
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
金属くず	34	21	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	12	0	0	0	0	0	0	12	0	0					
ガラス陶磁器くず	13	13	13	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13	0	13	0	0	0	0	0	0	13	0	0					
鉱さい	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0					
がれき類	129	129	129	2	2	0	1	0	0	0	127	12	115	0	117	0	0	0	0	0	0	117	0	0					
コンクリート片	48	48	48	0	0	0	0	0	0	0	47	0	47	0	47	0	0	0	0	0	0	47	0	0					
廃アスファルト	72	72	72	1	1	1	1	0	0	0	71	11	59	0	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0					
その他の建設廃材	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	0					
動物のふん尿	10	10	10	8	7	7	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0					
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
ばいじん	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0					
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
混合物等	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0					

表5-2 種類別処理・処分状況【石川中央地域南部区】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生 利用量		最終処分量		その他 資源化 量			
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)			(J)	(S)	
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(処理後の処理内訳)					
			処理業者 自治体	処理業者 自治体	県内	県外		処理業者 自治体	処理業者 自治体	県内	県外				再生 利用量	最終 処分量				事業者
(M1)	(M2)	(M)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)			
合計	223	1	1	0	1	0	222	219	3	203	19	189	5	206	7	7	0	0	2	229
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	1
汚泥	23	0	0	0	0	0	23	20	3	20	3	14	13	13	1	1	1	1	2	13
有機性汚泥	6						6	3	3	4	2	1	0	1	0	0	0	0	2	1
無機性汚泥	17	0	0	0	0	0	17	17	0	16	1	13	12	12	1	1	1	1	12	12
廃油	12	0	0	0	0	0	12	12	0	7	5	2	2	4	0	0	0	0	5	5
一般廃油	12	0	0	0	0	0	12	12	0	7	5	2	2	2	0	0	0	0	2	2
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0	0	2						3
固形油	0						0	0	0	0	0	0	0	0						0
油でい	0						0	0	0	0	0	0	0	0						0
油付着物	0						0	0	0	0	0	0	0	0						0
廃酸	1						1	1	1	1	0	0	0	0						0
廃アルカリ	10						10	10	0	10	0	0	0	0						0
廃プラスチック類	13	0	0	0	0	0	13	13	0	12	1	8	8	8	1	1	1	1	0	8
廃プラスチック	12	0	0	0	0	0	12	12	0	11	1	8	7	7	1	1	1	1	0	8
廃タイヤ	1						1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
紙くず	1						1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2
木くず	9	0	0	0	0	0	9	9	0	8	1	9	9	9	0	0	0	0	9	9
繊維くず	0						0	0	0	0	0	0	0	0						0
動植物性残さ	3						3	3	0	2	3	3	3	3						3
動物系固形不要物																				
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0						0
金属くず	12	0	0	0	0	0	12	12	0	12	0	12	12	12	0	0	0	0	12	34
ガラス陶磁器くず	13	0	0	0	0	0	13	13	0	13	0	13	13	13	1	1	1	0	13	13
鉱さい	3	0	0	0	0	0	2	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	2	2
がれき類	117	0	0	0	0	0	117	117	0	114	3	117	116	128	1	1	1	1	128	128
コンクリート片	47						47	47	46	1	47	47	47	48	0	0	0	0	48	48
廃アスファルト	60						60	60	60	0	60	60	60	72	0	0	0	0	72	72
その他の建設廃材	10	0	0	0	0	0	9	9	7	2	9	8	8	8	1	1	1	1	8	8
動物のふん尿	2						2	2	2	2	2	2	2	9					9	9
動物の死体																				
ばいじん	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	4	0	0	0	0	0	4	4	0	4	0	4	3	3	1	1	0	0	3	3
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0
混合物等	4	0	0	0	0	0	4	4	4	0	4	3	3	3	1	1	0	0	3	3

表5-3 種類別処理・処分状況【石川中央地域北部区】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H)	自己最終処分量						
				自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)				(I)	(処理先地域の内訳)					
					再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)		委託 直接 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)			自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)	委託 直接 処分量 (G4)	その他 量 (G5)	県内	県外
合計	236	9	228	138	29	23	6	0	0	89	7	80	3	0	89				
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
汚泥	113	0	113	108	6	6	6	0	0	6	0	6	0	0	11				
有機性汚泥	106	0	106	105	5	5	5	0	0	1	0	1	0	0	6				
無機性汚泥	8	0	8	2	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	5				
廃油	1	0	1							1	0	1	0	0	0				
一般廃油	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
廃溶剤	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
固形油																			
油でい	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
油付着物	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
廃酸	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
廃アルカリ	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
廃プラスチック類	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	0	4				
廃プラスチック	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	0	4				
廃タイヤ	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
紙くず	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
木くず	5	0	5	1	0	0				4	0	4	0	0	4				
繊維くず	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
動植物性残さ	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	12	8	3							3	0	3	0	0	3				
ガラス陶磁器くず	3	0	3							3	0	3	0	0	3				
鉱さい	4	0	4							4	0	4	0	0	4				
がれき類	60	0	60	1	1	0	1	0	0	60	7	51	2	0	53				
コンクリート片	32	0	32	0	0	0				32	0	32	0	0	32				
廃アスファルト	23	0	23	1	1		1			22	7	15	0	0	16				
その他の建設廃材	6	0	6							6	0	4	2	0	6				
動物のふん尿	32	0	32	29	22	22				3	0	3	0	0	3				
動物の死体																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	2	0	1							1	0	1	0	0	1				
感染性廃棄物	0	0	0							0	0	0	0	0	0				
混合物等	1	0	1							1	0	1	0	0	1				

表5-3 種類別処理・処分状況【石川中央地域北部区】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量			最終処分量		その他 資源化 量	
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)		
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		委託中間処理後量							
			処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県内	県外	(M)	再生 利用量 (M1)							最終 処分量 (M2)
合計	89	3	3	0	2	0	86	6	75	11	77	75	3	105	5	5	0	0	113
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
汚泥	11						11	5	10	1	4	3	0	3	0	0	0	0	3
有機性汚泥	6						6	0	6	6	1	1	0	1	0	0	0	0	1
無機性汚泥	5						5	5	4	1	3	2	0	2	0	0	0	0	2
廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形油																			
油でい	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油付着物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	4						4	3	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	3
廃プラスチック	4						4	3	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	3
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	4						4	4	0	4	1	3	3	0	4	0	0	0	4
繊維くず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	3						3	3	2	1	3	3	0	3	0	0	0	0	12
ガラス陶磁器くず	3						3	3	1	2	3	3	1	3	1	1	0	0	3
鉱さい	4						4	4	0	4	4	4	0	4	0	0	0	0	4
がれき類	53	2	2	2	2	0	51	51	49	2	51	50	1	58	3	3	3	3	58
コンクリート片	32						32	32	31	1	32	32	0	32	0	0	0	0	32
廃アスファルト	16						16	16	15	0	16	16	0	22	0	0	0	0	22
その他の建設廃材	6						6	4	3	1	4	3	1	3	3	3	3	3	3
動物のふん尿	3						3	3	3	3	3	3	3	25					25
動物の死体																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	1						1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1
感染性廃棄物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	1						1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1

表5-4 種類別処理・処分状況【金沢市】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)			
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 中間 処理量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量			委託 直接 最終 処分量	その他 量	県内	県外
合計	1,051	9	1,042	595	42	15	16	10	447	33	0	407	7	1	442	0	0		
燃え殻	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1				
汚泥	596	0	596	572	21	1	10	10	24			23	0	1	44				
有機性汚泥	567		567	563	20		10	10	4			3	1	1	24				
無機性汚泥	29	0	29	9	1	1	0	0	20			20	0	0	21				
廃油	3	0	2	0	0	0	0	0	2			2	0	0	2				
一般廃油	2	0	2	0	0	0	0	0	2			2	0	0	2				
廃溶剤	0	0	0						0			0			0				
固形油																			
油でい	0	0	0						0						0				
油付着物	0	0	0						0						0				
廃酸	1	1	1						1			1	0	1					
廃アルカリ	0	0	0						0			0	0	0	0				
廃プラスチック類	18	1	17	1	1	1	0	0	17	0	0	16	1	0	17				
廃プラスチック	18	1	17	1	1	1	0	0	16	0	0	15	1	0	16				
廃タイヤ	1	0	1						1			1	1	1					
紙くず	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1				
木くず	24	0	24	2	1	1	0	0	22	0	0	22	0	0	22				
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動植物性残さ	6	4	2	1	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	2				
動物系固形不要物	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0				
ゴムくず	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0				
金属くず	17	3	14	0	0	0	0	0	14	0	0	14	0	0	14				
ガラス陶磁器くず	19	19	19	1	1	1	0	0	18	0	0	18	0	0	19	0	0		
鉱さい	5	0	5						5			5	0	0	5				
がれき類	340		340	16	16	11	5	0	324	32		288	4		297				
コンクリート片	162		162	13	13	11	2		149	1		148			150				
廃アスファルト	131		131	3	3	3	0		128	32		96			99				
その他の建設廃材	47		47	0	0	0	0	0	47	4		43	4		47				
動物のふん尿	0		0	0	0	0			0			0			0				
動物の死体																			
ばいじん	1		1						1			0	1		1				
その他の産業廃棄物	17	0	17	1	1	1	0	0	15	0		15	0	0	16				
感染性廃棄物	2		2						2			2	0	0	2				
混合物等	15	0	15	1	1	1	0	0	13	0		13	0	0	13				

表5-4 種類別処理・処分状況【金沢市】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量			最終処分量			その他 資源化 量
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)	(S)	
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			(処理後の処理内訳)				
			処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県内	県外	再生 利用量				最終 処分量	事業者 自治体			
(M1)	(M2)	(M)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)		
合計	431	7	6	2	7	0	423	7	390	33	395	17	426	25	22	3	0	11	434
燃え殻	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	1	2	1	2	0	0	10	1
汚泥	33	0	0	0	0	0	33	26	7	31	2	13	2	14	3	2	1	0	14
有機性汚泥	13	0	0	0	0	0	13	6	7	12	1	2	0	2	0	0	0	0	2
無機性汚泥	21	0	0	0	0	0	20	20	0	20	1	11	2	12	2	2	0	0	12
廃油	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2
一般廃油	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	17	1	1	0	1	0	16	16	0	13	2	11	9	2	10	3	3	0	11
廃プラスチック	16	1	1	0	1	0	15	15	0	13	2	10	9	2	9	3	3	0	10
廃タイヤ	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	2
木くず	22	0	0	0	0	0	22	22	0	17	5	19	19	0	20	0	0	0	20
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	6
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	14	0	0	0	0	0	14	14	0	13	0	14	14	0	14	0	0	0	17
ガラス陶磁器くず	19	0	0	0	0	0	18	18	0	18	1	18	16	2	16	3	3	0	16
鉱さい	5	0	0	0	0	0	5	5	0	5	0	5	5	0	5	0	0	0	5
がれき類	297	4	4	4	4	0	293	293	281	12	293	286	7	329	10	10	0	0	329
コンクリート片	150	0	0	0	0	0	150	150	147	3	150	149	1	161	1	1	0	0	161
廃アスファルト	99	0	0	0	0	0	99	99	97	2	99	98	1	130	1	1	0	0	130
その他の建設廃材	47	4	4	4	4	0	43	43	36	8	43	38	5	38	9	9	0	0	38
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
その他の産業廃棄物	15	0	0	0	0	0	15	15	0	13	2	13	11	2	12	2	0	0	12
感染性廃棄物	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	13	0	0	0	0	0	13	13	11	2	13	11	2	12	2	2	0	0	12

表5-5 種類別処理・処分状況【能登中部地域】(令和元年度) その1

区分 種類	発生量			自己中間処理量			自己中間処理後量			自己未処理量					搬出量		自己最終処分量						
	(A)	(B)	(C)	(D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)					(H)	(I)	(処理先地域の内訳)								
					再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	(E1)	(E2)	(E3)			(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
合計	740	99	641	242	76	38	4	33	1	0	399	11	9	377	1	0	426	13					
燃え殻	27	2	25	0	1	1	0	0	1	0	25	9	9	16	0	0	26	9					
汚泥	234	63	171	161	24	14	4	6	6	10	1	1	8	0	0	4	19	4					
有機性汚泥	70	70	66	66	6	1	5	5	6	4	1	0	2	0	0	7	0	0					
無機性汚泥	164	63	102	95	17	13	4	1	1	7	0	1	6	0	0	11	4	4					
廃油	3	0	3							3	0	0	2	0	0	2							
一般廃油	3	0	2							2	0	0	2	0	0	2							
廃溶剤	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
固形油																							
油でい	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
油付着物	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
廃酸	1	1	0							0	0	0	0	0	0	0							
廃アルカリ	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
廃プラスチック類	9	1	9	0	0	0	0	0	0	9	0	0	8	0	0	9							
廃プラスチック	9	1	8	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8	0	0	8							
廃タイヤ	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
紙くず	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
木くず	29	0	29	16	1	1				12	12	12	12			12							
繊維くず	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
動植物性残さ	3	3	3	2	0	0				1	1	1	1			1							
動物系固形不燃物																							
ゴムくず	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
金属くず	19	15	3							3	3	3	3	0	0	3							
ガラス陶磁器くず	7	7	7	1	0	0				6	6	6	6	0	0	6							
鉱さい	1	1	1							1	1	1	1	0	0	1							
がれき類	111		111	13	13	13				99	8	8	90	0	0	103							
コンクリート片	36		36	1	1	1				34	0	0	34	0	0	36							
廃アスファルト	72		72	11	11	11				61	8	8	53	0	0	64							
その他の建設廃材	3		3							3	3	3	3	0	0	3							
動物のふん尿	49		49	38	23	23				11	1	1	11	0	0	11							
動物の死体																							
ばいじん	233	17	215	11	14	14				204			204			218		0					
その他の産業廃棄物	14	0	14	0	0	0				14	14	14	14	0	0	14		0					
感染性廃棄物	0	0	0							0	0	0	0	0	0	0							
混合物等	14	0	14	0	0	0				14	14	14	14	0	0	14		0					

(単位: 千トン/年)



表5-5 種類別処理・処分状況【能登中部地域】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託処理量		(委託処理の内訳)										再生利用量			最終処分量			その他 資源化 量			
	(K)	(O)	委託直接最終処分量					委託中間処理量					(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)	(S)				
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)			委託中間処理後量					(Q1)	(Q2)	(Q3)
			処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県内	県外	再生 利用量				最終 処分量	事業者						
(M1)	(M2)																					
合計	412	2	2	0	2	0	410	0	171	240	397	6	440	21	8	0	13	0	539			
燃え殻	17	1	1	1	16	16	17	0	16	17	17	0	17	10	2	0	9	0	19			
汚泥	14				14	14	6	9	6	6	5	0	20	5	0	0	4	0	83			
有機性汚泥	7				7	7	2	3	4	2	2	0	4	0	0	0	0	0	4			
無機性汚泥	7				7	7	4	5	2	4	3	0	16	5	0	0	4	0	78			
廃油	2				2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1			
一般廃油	2				2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1			
廃溶剤	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
固形油	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
油でい	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
油付着物	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃アルカリ	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック類	9				8	8	0	7	2	5	4	0	5	1	1	0	0	0	5			
廃プラスチック	8				8	8	0	6	2	5	4	0	4	1	1	0	0	0	5			
廃タイヤ	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
紙くず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木くず	12				12	12	0	12	1	12	12	0	13	0	0	0	0	0	13			
繊維くず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動植物性残さ	1				1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1			
動物系固形不要物	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴムくず	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属くず	3				3	3	0	1	2	3	3	0	3	0	0	0	0	0	19			
ガラス陶磁器くず	6				6	6	0	6	0	6	4	2	4	2	2	0	0	0	4			
鉱さい	1				1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1			
がれき類	103				103	103	0	100	2	103	102	1	110	1	1	0	0	0	110			
コンクリート片	36				36	36	0	35	1	36	35	0	36	0	0	0	0	0	36			
廃アスファルト	64				64	64	0	64	0	64	64	0	72	0	0	0	0	0	72			
その他の建設廃材	3				3	3	0	2	1	3	3	0	3	0	0	0	0	0	3			
動物のふん尿	11				11	11	0	11	0	11	11	0	34	0	0	0	0	0	34			
動物の死体	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ばいじん	218				218	218	0	22	195	218	218	0	218	0	0	0	0	0	235			
その他の産業廃棄物	14				14	14	0	1	13	14	12	2	12	2	2	0	0	0	12			
感染性廃棄物	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
混合物等	14				14	14	0	1	13	14	12	2	12	2	2	0	0	0	12			

表5-6 種類別処理・処分状況【能登北部地域】(令和元年度) その1

(単位: 千トン/年)

区分 種類	発生量			自己中間処理量			自己中間処理後量			自己未処理量					搬出量		自己最終処分量						
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		(E5)	(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)							
							再生 利用量	自己 最終 処分量			委託 中間 処理量	(E2)	(E3)			(E4)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
合計	234	1	233	110	75	73	2	0	0	123	4	118	0	0	120								
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
汚泥	32	32	32	29	2	0	2	0	0	3	3	3	0	4	4								
有機性汚泥	28	28	28	28	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2								
無機性汚泥	4	4	4	2	0	0	0	0	0	3	3	3	0	3	3								
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
廃プラスチック類	3	3	3	3	3	3	3	0	0	3	3	3	0	3	3								
廃プラスチック	3	3	3	3	3	3	3	0	0	3	3	3	0	3	3								
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
木くず	8	8	8	0	0	0	0	0	0	8	8	8	0	8	8								
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
金属くず	2	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1								
ガラス陶磁器くず	26	26	26	23	23	23	0	0	0	3	3	3	0	3	3								
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
がれき類	78	78	78	0	0	0	0	0	0	77	4	73	0	73	73								
コンクリート片	38	38	38	0	0	0	0	0	0	38	0	38	0	38	38								
廃アスファルト	37	37	37	0	0	0	0	0	0	37	4	32	0	33	33								
その他の建設廃材	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	2	2								
動物のふん尿	83	83	83	57	50	50	0	0	0	26	0	26	0	26	26								
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
その他の産業廃棄物	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1								
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
混合物等	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1								

表5-6 種類別処理・処分状況【能登北部地域】(令和元年度) その2

(単位: 千トン/年)

区分 種類	委託 処理量 (K)	(委託処理の内訳)										再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)			
		委託直接最終処分量					委託中間処理量						(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)		
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)								委託中間処理後量	
		処理業者 自治体	県外	県内	県外		処理業者 自治体	県内	県外	再生 利用量 (M1)									最終 処分量 (M2)	
(O)	(O)	(O)	(O)	(O)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M)	(M)	(M)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)			
合計	120	0	0	0	0	120	119	1	116	4	117	116	1	193	2	2	0	0	194	
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	4	0	0	0	4	4	4	0	3	1	2	2	0	2	0	0	0	0	2	
有機性汚泥	2	0	0	0	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	3	0	0	0	3	3	3	0	3	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固形油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油でい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
油付着物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	3	0	0	0	3	3	3	0	2	1	3	3	0	3	0	0	0	0	3	
廃プラスチック	3	0	0	0	3	3	3	0	2	1	3	3	0	3	0	0	0	0	3	
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	8	0	0	0	8	8	8	0	7	1	8	8	0	8	0	0	0	0	8	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	
ガラス陶磁器くず	3	0	0	0	3	2	0	3	0	0	3	3	0	26	0	0	0	0	26	
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	73	0	0	0	73	73	73	0	72	1	73	73	1	77	1	1	1	1	77	
コンクリート片	38	0	0	0	38	38	38	0	38	0	38	38	0	38	0	0	0	0	38	
廃アスファルト	33	0	0	0	33	33	33	0	33	0	33	33	0	37	0	0	0	0	37	
その他の建設廃材	2	0	0	0	2	2	2	0	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1	2	
動物のふん尿	26	0	0	0	26	26	26	0	26	0	26	26	0	75	0	0	0	0	75	
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の産業廃棄物	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	

表6-1 業種別の処理・処分状況【全種類】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量						搬出量		自己最終処分量					
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)					
								再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	(G1)			(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	県内	県外
全業種	3,340	211	3,129	1,340	260	162	4	80	3	11	1,789	96	9	1,666	15	3	1,791	13	13			
第1次産業を除く	3,114	211	2,903	1,157	143	45	4	80	3	11	1,746	95	9	1,624	15	3	1,749	13	13			
農業、林業を除く	3,163	211	2,952	1,206	156	58	4	80	3	11	1,746	95	9	1,624	15	3	1,749	13	13			
農業、林業	177		177	134	104	104					43	1		42	0		42					
鉱業	49		49	49	13	13					0			0			0					
建設業	1,162	1	1,161	51	40	15	40	24	1	1,110	91	0	1,010	9	0	1,043						
製造業	649	124	525	188	41	26	0	13	1	0	337	3	0	329	5	0	349	0	0			
食料品	24	4	20	9	3	1		1			11	0		10	1		13					
飲料・飼料	1	0	1								1			1	0		1					
繊維	32	2	31	17	1	1		1	0	14				14	0		15					
木材	20	1	18	17	1	1		0	1	2				2	0		3		0			
家具	11	6	5	1	0	0		0	0	3				3	0		4		0			
ハルブ・紙	59	1	58	56	4	4		4	0	2				1	1		5		0			
印刷	5	1	4	1	0	1		0	0	4				4	0		4					
化学	36	3	32	2	1			1	0	30	2			28	0		29					
石油・石炭	25	0	25	23	23	23				1				1			1					
プラスチック	6	2	4	1	1	1		0		3				2	1		3					
ゴム	0	0	0							0				0			0					
皮革	0	0	0							0				0			0					
窯業・土石	151	0	151	5	1	1		1	0	146				145	1	0	146					
鉄鋼	21	2	19	5	1	1		1	1	13				13	1		15					
非鉄金属	28	7	21	16	0	0		0		5				5	0		5					
金属	36	6	30	3	1	0		1		28				28	0		28		0			
はん用機器	28	16	12	5	2	1		1		7				7	0		8					
生産用機器	82	53	29							29				28	0		28					
業務用機器	7	1	6	0	0	0		0		6				6	0		6					
電子部品	44	2	42	23	3	0		3		19				18	0	0	21					
電気機器	2	1	1	0	0	0		0		1				1	0	0	1					
情報機器	10	6	5							5				5	0	0	5					
輸送機器	21	10	11	4	1			1		7				7	0		8					
その他	1	0	1	0	0	0		0		1				1	0		1					
電気・水道業	1,232	81	1,150	915	60	2	4	43	1	10	235	1	9	222	0	2	292	13	13			
電気業	359	81	277	48	17	4		14		230				220	0	0	247	13	13			
ガス業																						
上下水道業	31	0	31	30	9	1		8	0	0				0	0		8					
下水道業	843		843	837	34	1	0	21	1	10	5	1		2	2		37	0	0			
運輸業	5	0	4							4				4	0		4					
卸・小売業	23	0	23	0	0	0		0		23				22	0	0	23					
サービス業等	8	0	8	0	0	0		0		8				7	0		8					
解体業・破砕前処理業	26	4	23	1	1	1		0		22				22	0		22					
その他の業種	9		9	1	1	1		1		8				7	1	0	9		0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-1 業種別の処理・処分状況【全種類】(令和元年度) その2

業種	委託処理量		委託中間処理量						委託中間処理後量						最終処分量			資源化 量		
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(処理主体の内訳)			(J)	
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量	最終 処分量		事業者	自治体			処理業者
全業種	1,764	18	16	2	16	2	1,746	17	1,387	359	1,543	1,501	42	1,759	74	57	13	1,969		
第1次産業を除く	1,722	18	16	2	16	2	1,704	17	1,345	359	1,501	1,459	42	1,600	74	57	13	1,810		
農業、林業を除く	1,722	18	16	2	16	2	1,704	17	1,345	359	1,501	1,459	42	1,612	74	57	13	1,823		
農業、林業	42	0	0	0	0	0	42	0	42	0	42	0	0	146	0	0	0	146		
鉱業	0						0				0	0	0	13				13		
建設業	1,043	10	10	0	9	1	1,034	1,033	1	983	51	1,015	992	23	1,098	32	32	0	1,098	
製造業	348	6	6	0	5	1	342	339	3	276	66	189	176	13	205	19	19	1	329	
食料品	12	1	1	0	1	0	12	12	0	8	4	8	0	9	1	1	0	0	13	
飲料・飼料	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
繊維	15	0	0	0	0	0	14	14	0	10	4	10	9	9	1	1	0	0	10	
木材	3	1	1	0	1	0	2	2	0	1	0	2	1	1	1	1	0	0	3	
家具	4	0	0	0	0	0	4	4	0	2	1	3	3	3	0	0	0	0	9	
ハルブ・紙	5	1	1	0	1	0	5	3	1	4	1	2	2	2	1	1	0	0	2	
印刷	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	0	3	3	3	0	0	0	0	4	
化学	29	0	0	0	0	0	29	29	0	20	9	7	6	8	1	1	0	0	12	
石油・石炭	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	25	0	0	0	0	25	
プラスチック	3	1	1	0	0	0	2	2	0	1	1	2	1	2	1	1	0	0	4	
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
窯業・土石	146	1	1	0	1	0	145	145	0	142	3	69	68	1	68	2	2	0	68	
鉄鋼	15	1	1	0	1	0	14	14	0	5	10	12	12	0	12	1	1	0	13	
非鉄金属	5	0	0	0	0	0	5	5	0	1	4	3	2	1	2	1	1	0	9	
金属	28	0	0	0	0	0	28	28	0	23	5	14	10	3	10	4	3	0	16	
はん用機器	8	0	0	0	0	0	8	8	0	5	3	4	3	4	1	1	0	0	20	
生産用機器	28	0	0	0	0	0	28	28	0	21	7	20	19	1	19	2	2	0	72	
業務用機器	6	0	0	0	0	0	6	6	0	5	0	4	4	4	4	0	0	0	6	
電子部品	21	0	0	0	0	0	21	21	0	9	12	13	13	0	13	0	0	0	15	
電気機器	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	
情報機器	5	0	0	0	0	0	5	5	0	4	0	5	3	3	1	3	1	0	9	
輸送機器	8	0	0	0	0	0	8	8	0	6	2	4	4	4	4	0	0	0	14	
その他	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	
電気・水道業	266	1	0	1	1	0	265	252	13	49	216	248	246	1	250	16	1	2	332	
電気業	234	0	0	0	0	0	234	234	0	22	211	234	234	0	234	13	0	13	315	
ガス業	8	0	0	0	0	0	8	8	0	8	0	8	8	0	9	0	0	0	9	
上水道業	24	1	0	1	1	0	23	10	13	19	4	6	5	1	8	2	0	0	13	
下水道業	4	0	0	0	0	0	4	4	0	4	0	3	3	0	3	0	0	0	3	
運輸業	23	0	0	0	0	0	23	23	0	18	5	18	16	1	16	2	1	0	16	
卸・小売業	8	0	0	0	0	0	7	7	0	6	1	4	4	1	4	1	1	0	4	
サービス業等	22	0	0	0	0	0	22	22	0	19	2	21	20	2	21	2	2	0	25	
解体業・破砕前処理業	9	1	1	0	1	0	8	8	0	7	0	3	2	1	2	0	0	0	2	
その他の業種																				

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-2 業種別の処理・処分状況【燃え殻】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量									
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)	(処理先地域の内訳)									
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	県内	県外						
(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)							
全業種	28	2	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	9	16	0	0	0	25	9	9	
第1次産業を除く	28	2	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	9	16	0	0	0	25	9	9	
農業、林業を除く	28	2	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	9	16	0	0	0	25	9	9	
農業、林業																								
鉱業																								
建設業	0		0												0									
製造業	0		0		0										0									
食料品	0		0												0									
飲料・飼料	0		0												0									
繊維	0		0												0									
木材	0		0												0									
家具	0		0		0										0									
パルプ・紙	0		0												0									
印刷	0		0												0									
化学	0		0												0									
石油・石炭	0		0												0									
プラスチック	0		0												0									
ゴム																								
皮革	2																							
窯業・土石	0		0												0									
鉄鋼	0		0												0									
非鉄金属																								
金属	0		0												0									
はん用機器																								
生産用機器	0		0												0									
業務用機器	0		0												0									
電子部品																								
電気機器	0		0												0									
情報機器																								
輸送機器																								
その他	0		0												0									
電気・水道業	27	2	25												25	9	16	0	0	0	25	9	9	9
電気業	27	2	25												25	9	16	0	0	0	25	9	9	9
ガス業																								
上水道業																								
下水道業																								
運輸業																								
卸・小売業	0		0		0										0									
サービス業等	0		0												0									
解体業・破砕前処理業																								
その他の業種	0		0												0									

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-2 業種別の処理・処分状況【燃え殻】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量			再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)
	委託 処理量 (K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)	(処理主体の内訳)					
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)		事業者	自治体	処理業者			
全業種	16	0	0	0	0	0	16	16	0	16	9	0	9	0	19	
第1次産業を除く	16	0	0	0	0	0	16	16	0	16	9	0	9	0	19	
農業、林業を除く	16	0	0	0	0	0	16	16	0	16	9	0	9	0	19	
農業、林業																
鉱業																
建設業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム																
皮革																
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非鉄金属																
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
はん用機器																
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電子部品																
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
情報機器																
輸送機器																
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気・水道業	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	18
電気業	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	18
ガス業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業																
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-3 業種別の処理・処分状況【汚泥】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(処理先地域の内訳)				
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量	その他 量	(G)	(G1)	(G2)			(G3)	(G4)	(G5)
(F)	(G)	(H)	(I)															
全業種	1,348	63	1,285	1,098	73	16	4	42	1	10	187	1	182	1	2	243	4	4
第1次産業を除く	1,299	63	1,236	1,049	60	3	4	42	1	10	187	1	182	1	2	243	4	4
農業、林業を除く	1,348	63	1,285	1,098	73	16	4	42	1	10	187	1	182	1	2	243	4	4
農業、林業																		
鉱業	49		49		13													
建設業	56		56		0			0			46		46			46		
製造業	264	1	263	134	13	1		12		0	129	0	129	0		142	0	0
食料品	6		6	5	1			1			1		1			3		
飲料・飼料	0		0								0		0			0		
繊維	18		18	16	0			0			2		2			2		
木材	0		0								0		0			0		
家具	0		0					0			0		0			0		
パルプ・紙	56		56	56	4			4			0		0			4		
印刷	1		1	1	0			0		0	0		0			0		
化学	4	0	3	2	1			1			1		1			2		
石油・石炭																		
プラスチック	0		0								0		0			0		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	112		112	4	0			0			108		108			108		
鉄鋼	6		6	5	1			1			1		1			2		
非鉄金属	19	1	18	16	0			0			2		2			3		
金属	4		4	3	1			1			1	0	0			2		0
はん用機器	7		7	5	2	1		1			1		1			2		
生産用機器	5		5								5		5			5		
業務用機器	1		1								1		1			1		
電子部品	21		21	17	2			2			4		4			6		
電気機器	0		0								0		0			0		
情報機器	0		0								0		0			0		
輸送機器	5		5	4	1			1			2		2			3		
その他	0		0					0			0		0			0		
電気・水道業	972	62	910	904	47	2	4	29	1	10	6	1	2	2	49	4	4	4
電気業	99	62	37	36	4			4			1		1		4	4		4
ガス業																		
上水道業	31		31	30	9	1		8	0		0		0		8			
下水道業	843		843	837	34	1	0	21	1	10	5	1	2	2	37	0		0
運輸業	0		0								0		0		0			
卸・小売業	0		0								0		0		0			
サービス業等	4	0	4								4		4		4			
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種	1		1	1	1			1			0		0		0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表6-3 業種別の処理・処分状況【汚泥】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託処理の内訳				委託中間処理後量				最終処分量				再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)
	委託直接最終処分量		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)						
	(K)	(O)	処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	(M)	再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)	事業者	自治体	県内	県外				
			(L)				(Q1)				(Q)			(Q2)		(Q3)					
全業種	226	2	0	1	2	224	208	16	199	25	92	84	8	101	14	7	3	4	13	164	
第1次産業を除く	226	2	0	1	2	224	208	16	199	25	92	84	8	89	14	7	3	4	13	152	
農業、林業を除く	226	2	0	1	2	224	208	16	199	25	92	84	8	101	14	7	3	4	13	164	
農業、林業																					
鉱業														13							
建設業	46					46	45	1	45	1	33	29	4	29	4	4	0	0	0	42	
製造業	142	0	0	0	0	141	140	1	122	20	43	40	3	41	3	3	0	0	0	29	
食料品	3					3	3		1	2	1	1	0	1	0	0				1	
飲料・飼料	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
繊維	2					2	2		1	1	1	1	0	1	0					1	
木材	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
家具	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
ハルブ・紙	4					4	2	1	3	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	
印刷	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
化学	2					2	2		0	1	1	0	0	0	0					1	
石油・石炭																					
プラスチック	0					0	0		0		0	0	0	0	0					0	
ゴム																					
皮革																					
窯業・土石	108					108	108	0	106	1	32	32	0	32	0	0	0	0	0	32	
鉄鋼	2					2	2		0	2	1	0	0	0	0					0	
非鉄金属	3					3	3		0	2	1	1	0	1	0					1	
金属	2					2	2		1	1	1	0	0	0	0					0	
はん用機器	2					2	2		1	1	1	0	0	1	0					1	
生産用機器	5					5	5		4	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
業務用機器	1					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
電子部品	6					6	6		1	5	2	2	0	2	0	0	0	0	0	2	
電気機器	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
情報機器	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
輸送機器	3					3	3		2	1	1	1	0	1	0					1	
その他	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
電気・水道業	32	1	0	1	1	31	18	13	27	4	14	13	1	16	7	1	2	4	13	78	
電気業	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
ガス業																					
上下水道業	8	0	0		0	8	8		8	0	8	8	0	9	0	0	0	0	0	9	
下水道業	24	1	0	1	1	23	10	13	19	4	6	5	1	8	2	0	2	0	13	8	
運輸業	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
卸・小売業	0					0	0		0	0	0	0	0	0	0					0	
サービス業等	4	0			0	4	4	0	4	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	2	
解体業・破砕前処理業																					
その他の業種	1					1	1		1	0	0	0	0	0	0					0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-4 業種別の処理・処分状況【廃油】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)					(H)	(I)	
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量			その他 量
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)
全業種	51	3	48	6	0	0	0	0	0	41	2	39	0	0	0	39	
第1次産業を除く	51	3	48	6	0	0	0	0	0	41	2	39	0	0	0	39	
農業、林業を除く	51	3	48	6	0	0	0	0	0	41	2	39	0	0	0	39	
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業	47	3	44	6	0	0	0	0	38	2	35	0	0	0	0	36	
食料品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲料・飼料																	
繊維	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	15	2	13	0	0	0	0	0	13	2	11	0	0	0	0	11	
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属	13	0	13	0	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	13	
はん用機器	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	3	
生産用機器	4	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	3	
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電子部品	9	1	9	6	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	3	
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
輸送機器	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
卸・小売業	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	2	
サービス業等	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-4 業種別の処理・処分状況【廃油】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量						委託処理の内訳						最終処分量			資源化 量	その他 量				
	(K)	(O)	委託直接最終処分量		委託中間処理量		(委託処理の内訳)		(M)	委託中間処理後量		(R)	最終処分量			(Q)	(Q1)			(Q2)	(Q3)		
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)	(処理先地域の内訳)		再生 利用量	(処理後の処理内訳)		事業者	自治体	処理業者								
			処理業者	自治体	県内	県外		処理業者			自治体											県内	県外
(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(L)	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(Q1)	(Q2)	(Q3)	(J)	(S)						
全業種	39	0	0	0	0	0	39	39	0	28	11	11	10	1	13	1	1	0	0	16			
第1次産業を除く	39	0	0	0	0	0	39	39	0	28	11	11	10	1	13	1	1	0	0	16			
農業、林業を除く	39	0	0	0	0	0	39	39	0	28	11	11	10	1	13	1	1	0	0	16			
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
製造業	36	0	0	0	0	0	36	36	0	27	9	9	8	1	11	1	1	0	0	14			
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
繊維	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
化学	11	0	0	0	0	0	11	11	0	6	5	2	2	0	4	0	0	0	0	6			
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属	13	0	0	0	0	0	13	13	0	13	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0			
はん用機器	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1			
生産用機器	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	2	1	0	1	0	1	0	0	2	2			
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電子部品	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	3	3	0	3	0	0	0	0	3	3			
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
輸送機器	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
卸・小売業	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1			
サービス業等	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1			
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-5 業種別の処理・処分状況【廃酸】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理量		自己未処理量						搬出量		自己最終処分量				
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	自己中間処理後量			自己未処理の処理内訳			(G)	(H)	自己最終処分量					
						再生 利用量	自己 最終 処分量	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)			(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)			
全業種	8	1	7	7						7		7	0	0	7				
第1次産業を除く	8	1	7	7						7		7	0	0	7				
農業、林業を除く	8	1	7	7						7		7	0	0	7				
農業、林業																			
鉱業																			
建設業	0		0							0		0							
製造業	8	1	7							7		7							
食料品	0		0							0		0							
飲料・飼料	0		0																
繊維	1		1							1		1							
木材																			
家具	0		0							0		0							
ハルブ・紙	0		0							0		0							
印刷	0		0							0		0							
化学	0		0							0		0							
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石	1		1							1		1							
鉄鋼	1		1							1		1							
非鉄金属	1		0							0		0							
金属	2		0							1		1							
はん用機器	0		0							0		0							
生産用機器	1		1							1		1							
業務用機器	0		0							0		0							
電子部品	2		0							2		2							
電気機器																			
情報機器																			
輸送機器	0		0							0		0							
その他																			
電気・水道業	0		0							0		0							
電気業	0		0							0		0							
ガス業																			
上水道業																			
下水道業	0		0							0		0							
運輸業																			
卸・小売業	0		0							0		0							
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業																			
その他の業種	0		0							0		0							

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-5 業種別の処理・処分状況【廃酸】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理内訳				委託中間処理後量				最終処分量				再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)	
	委託 処理量 (K)		委託直接最終処分量		委託中間処理量		(処理主体 の内訳)		(処理先地域 の内訳)		(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)		事業者		事業者	自治体				(Q3)
	(O)	(L)	自治体	県外	自治体	県外	自治体	県外	県内	県外	(M1)	(M2)	(Q1)	(Q2)	(Q3)							
																処理業者						
全業種	7	0	0	0	7	7	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
第1次産業を除く	7	0	0	0	7	7	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
農業、林業を除く	7	0	0	0	7	7	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
農業、林業																						
鉱業																						
建設業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業	7				7	7	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
食料品	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲料・飼料																						
繊維	1				1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木材																						
家具	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ハルブ・紙	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	1				1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	1				1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非鉄金属	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属	1				1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
はん用機器	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生産用機器	1				1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
業務用機器	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電子部品	2				2	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気機器																						
情報機器																						
輸送機器	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他																						
電気・水道業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス業																						
上水道業																						
下水道業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
運輸業																						
卸・小売業	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス業等																						
解体業・破砕前処理業																						
その他の業種	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-6 業種別の処理・処分状況【廃アルカリ】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(処理先地域の内訳)	
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量		その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量		委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量
(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)
全業種	17	0	17	0	0	0	0	0	17	0	17	0	0	17	0	17
第1次産業を除く	17	0	17	0	0	0	0	0	17	0	17	0	0	17	0	17
農業、林業を除く	17	0	17	0	0	0	0	0	17	0	17	0	0	17	0	17
農業、林業																
鉱業																
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
製造業	17	0	17	0	0	0	0	0	16	0	16	0	0	16	0	16
食料品																
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材																
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パルプ・紙																
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学	11		11	11					11		11			11		11
石油・石炭																
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革																
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	2		2	2					2		2			2		2
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	2		2	2					2		2			2		2
電気機器																
情報機器																
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他																
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業																
上水道業																
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-6 業種別の処理・処分状況【廃アルカリ】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理の内訳				委託中間処理後量				再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)	(処理主体の内訳)		(Q1)	(Q2)		(Q3)				
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量 (M1)	最終 処分量		事業者	自治体					処理業者			
																		処理業者		
全業種	17		17	17	0	15	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
第1次産業を除く	17		17	17	0	15	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
農業、林業を除く	17		17	17	0	15	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
農業、林業																				
鉱業																				
建設業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業	16		16	16	0	15	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
食料品																				
飲料・飼料	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木材																				
家具	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ハルブ・紙																				
印刷	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	11		11	11	10	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
石油・石炭																				
プラスチック	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮革																				
窯業・土石	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非鉄金属	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
はん用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生産用機器	2		2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
業務用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電子部品	2		2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気機器																				
情報機器																				
輸送機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他																				
電気・水道業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス業																				
上水道業																				
下水道業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
運輸業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
卸・小売業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス業等	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
解体業・破砕前処理業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の業種	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-7 業種別の処理・処分状況【廃プラスチック】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)	(処理先地域の内訳)			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量				委託 直接 最終 処分量	その他 量
(F)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I)	県内	県外									
全業種	67	3	63	2	2	1	0	0	0	0	61	0	59	2	0	61		
第1次産業を除く	66	3	63	2	2	1	0	0	0	0	61	0	59	2	0	61		
農業、林業を除く	66	3	63	2	2	1	0	0	0	0	61	0	59	2	0	61		
農業、林業	0	0	0								0	0	0	0	0	0		
鉱業																		
建設業	14	0	14	0	0						14	0	14	0	0	14		
製造業	39	3	36	2	1	1	0	0	0	0	34	0	32	2	0	34		
食料品	2		2								2		2	1		2		
飲料・飼料	0		0								0		0			0		
繊維	10	1	9	1	0						8		8	0		8		
木材	0		0								0		0			0		
家具	0		0								0		0			0		
パルプ・紙	0		0								0		0			0		
印刷	1	0	1	0	0						1		1	0	0	1		
化学	2		2	0	0						2		2	0		2		
石油・石炭	0		0								0		0			0		
プラスチック	5	2	3	1	1	1					2		2	1		2		
ゴム	0		0								0		0			0		
皮革	0		0								0		0			0		
窯業・土石	1		1								1		1	0		1		
鉄鋼	0		0								0		0			0		
非鉄金属	0		0								0		0			0		
金属	0		0								0		0			0		
はん用機器	0		0								0		0			0		
生産用機器	3	0	3								3		3	0		3		
業務用機器	1	0	1	0	0						1		1	0		1		
電子部品	7	0	7								7		7	0	0	7		
電気機器	0	0	0	0	0	0					0		0			0		
情報機器	2		2								2		2	0		2		
輸送機器	2		2								2		2	0		2		
その他	0		0								0		0			0		
電気・水道業	0		0								0		0			0		
電気業	0		0								0		0			0		
ガス業																		
上水道業	0		0								0		0			0		
下水道業	0		0								0		0			0		
運輸業	1	0	1								1		1	0		1		
卸・小売業	9	0	9	0	0						8		8	0		8		
サービス業等	1	0	1	0	0						1		1	0		1		
解体業・破砕前処理業	0	0	0								0		0			0		
その他の業種	2		2	0	0						2		2	0	0	2		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表6-7 業種別の処理・処分状況【廃プラスチック】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量		最終処分量			資源化 量		
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(R)	(Q)	(処理主体の内訳)		(J)				
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)			再生 利用量	最終 処分量			事業者	自治体					
			処理業者	自治体	県内	県外									県内		県外	
全業種	61	2	2	1	0	59	59	0	48	11	46	39	7	41	9	9	0	44
第1次産業を除く	61	2	2	1	0	59	59	0	48	11	46	39	7	41	8	8	0	44
農業、林業を除く	61	2	2	1	0	59	59	0	48	11	46	39	7	41	8	8	0	44
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	14	0	0	0	0	14	14	0	12	2	13	11	2	11	2	2	0	11
製造業	34	2	2	1	0	32	32	0	25	7	26	23	3	24	5	5	0	27
食品	2	1	1	1	0	2	2	0	2	0	1	1	0	1	1	1	0	1
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	8	0	0	0	0	8	8	0	7	1	6	6	1	6	1	1	0	7
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
化学	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック	2	1	1	0	0	2	2	0	1	1	1	1	0	2	1	1	0	4
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革・土石	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	3	0	0	0	0	3	2	0	3	0	2	2	0	2	0	0	0	2
業務用機器	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
電子部品	7	0	0	0	0	7	7	0	3	4	6	6	0	6	0	0	0	6
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報機器	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	1	1	1	1	1	0	1
輸送機器	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0
卸・小売業	9	0	0	0	0	9	9	0	8	1	5	4	0	4	0	0	0	4
サービス業等	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の業種	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-8 業種別の処理・処分状況【紙くず】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量 (A)	有償物量 (B)	排出量 (C)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量					
				自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳		自己未処理量		自己未処理の処理内訳		搬出量 (H)	(処理先地域の内訳) 県内 県外				
				再生 利用量 (E1)	自己 最終 処分量 (E2)	委託 中間 処理量 (E3)	委託 直接 最終 処分量 (E4)	その他 量 (E5)	再生 利用量 (G1)	自己 最終 処分量 (G2)	委託 中間 処理量 (G3)				委託 直接 最終 処分量 (G4)	その他 量 (G5)	
全業種	7	1	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	(I)		
第1次産業を除く	7	1	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	5		
農業、林業を除く	7	1	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	5		
農業、林業																	
鉱業																	
建設業	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2		
製造業	4	1	3							3	0	3	0	0	3		
食料品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材																	
家具																	
ハルブ・紙	1	0	1							1	0	1	0	0	1		
印刷	3	1	2							2		2			2		
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼																	
非鉄金属																	
金属																	
はん用機器																	
生産用機器																	
業務用機器																	
電子部品																	
電気機器																	
情報機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業																	
電気業																	
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業等																	
解体業・破砕前処理業																	
その他の業種	0		0							0		0			0		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-8 業種別の処理・処分状況【紙くず】(令和元年度) その2

区分 業種	委託 処理量 (K)	委託直接最終処分量						委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量 (R)	最終処分量 (Q)	最終処分量			資源化 量 (S)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)							
		処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)	事業者	自治体			処理業者			
		(O)	(L)	(M)	(N)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)			(X)			
全業種	5	0	0	0	0	5	5	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
第1次産業を除く	5	0	0	0	0	5	5	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
農業、林業を除く	5	0	0	0	0	5	5	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0
農業、林業																			
鉱業																			
建設業	2	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
製造業	3					3	3	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
ハルブ・紙	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷	2	2	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業																			
その他の業種	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-9 業種別の処理・処分状況【木くず】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳		(G)	自己未処理の処理内訳			(H)	自己最終処分量			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	(G1)		(G2)	(G3)	(G4)	(G5)
全業種	99	1	98	23	5	4	0	0	0	0	75	0	74	0	0	76	0	
第1次産業を除く	99	1	97	23	5	4	0	0	0	0	74	0	74	0	0	75	0	
農業、林業を除く	99	1	97	23	5	4	0	0	0	0	74	0	74	0	0	75	0	
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱業																		
建設業	68	0	68	5	4	4	0	0	0	63	0	63	0	63	0	63	0	
製造業	28	1	27	18	1	0	0	0	1	9	0	9	0	9	0	10	0	
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木材	19	1	17	17	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	2	0	
家具	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮革	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生産用機器	3	3	3	3	1	0	0	0	3	3	0	3	0	3	0	3	0	
業務用機器	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業	2									2	0	2	0	2	0	2	0	
卸・小売業	0									0	0	0	0	0	0	0	0	
サービス業等	0									0	0	0	0	0	0	0	0	
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種	0									0	0	0	0	0	0	0	0	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-9 業種別の処理・処分状況【木くず】(令和元年度) その2

区分 業種	(委託処理の内訳)											最終処分量			資源化 量					
	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				再生 利用量 (R)	(Q)	(処理主体の内訳)			その他 量 (J)				
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q1)			(Q2)	(Q3)						
			処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体	県内	県外	再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)	事業者	自治体		処理業者				
全業種	76	1	1	0	1	0	75	74	0	63	12	69	69	0	73	2	2	0	0	74
第1次産業を除く	75	1	1	0	1	0	74	74	0	63	12	69	69	0	73	2	2	0	0	74
農業、林業を除く	75	1	1	0	1	0	74	74	0	63	12	69	69	0	73	2	2	0	0	74
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	63	0	0	0	0	0	63	63	0	54	10	59	58	0	62	0	0	0	0	62
製造業	10	1	1	0	1	0	9	9	0	7	1	8	8	0	8	1	1	0	0	10
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材	2	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	2
家具	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	3	3	0	3	0	0	0	0	3
業務用機器	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-10 業種別の処理・処分状況【繊維くず】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)					
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量					自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量
(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)		
全業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第1次産業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
農業、林業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
農業、林業																			
鉱業																			
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
製造業																			
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業																			
その他の業種																			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-10 業種別の処理・処分状況【繊維くず】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量			再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)				
	委託直接最終処分量		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)		(Q)	(Q1)	(Q2)				(Q3)			
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)								(Q1)	(Q2)	(Q3)
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)											
全業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
第1次産業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
農業、林業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
農業、林業																				
鉱業																				
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
製造業																				
食料品																				
飲料・飼料																				
繊維																				
木材																				
家具																				
ハルブ・紙																				
印刷																				
化学																				
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石																				
鉄鋼																				
非鉄金属																				
金属																				
はん用機器																				
生産用機器																				
業務用機器																				
電子部品																				
電気機器																				
情報機器																				
輸送機器																				
その他																				
電気・水道業																				
電気業																				
ガス業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業																				
サービス業等																				
解体業・破砕前処理業																				
その他の業種																				

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-11 業種別の処理・処分状況【動植物性残さ】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(H)	(処理先地域の内訳)						
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処分量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量		自己 最終 処分量	委託 中間 処分量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	県内	県外	
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)		
全業種	14	4	10	4	1	1	0	0	0	7	7	0	7	0	0	7			
第1次産業を除く	14	4	10	4	1	1	0	0	0	7	7	0	7	0	0	7			
農業、林業を除く	14	4	10	4	1	1	0	0	0	7	7	0	7	0	0	7			
農業、林業																			
鉱業																			
建設業																			
製造業	14	4	10	4	1	1	0	0	0	7	7	0	7	0	0	7			
食料品	12	4	8	4	1	1	0	0	0	5	5	0	5	0	0	5			
飲料・飼料	0	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学	2		2	0	0		0			2			2			2			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業																			
その他の業種																			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表6-11 業種別の処理・処分状況【動植物性残さ】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理の内訳		委託中間処理量		委託直接最終処分量		委託中間処理量		委託中間処理後量		最終処分量		再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)
	(K)	(O)		(L)	(M)		(N)	(M1)	(M2)	(Q)	(処理主体の内訳)							
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)						事業者	自治体		処理業者				
		処理業者	自治体		県内	県外												
全業種	7	0	0	7	0	0	7	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
第1次産業を除く	7	0	0	7	0	0	7	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
農業、林業を除く	7	0	0	7	0	0	7	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
農業、林業																		
鉱業																		
建設業																		
製造業	7	0	0	7	0	0	7	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	11
食品	5	0	0	5	0	0	5	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	9
飲料・飼料																		0
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学	2			2	0	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業等																		
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種																		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-12 業種別の処理・処分状況【動物系固形不要物】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)	(I)	(処理先地域の内訳)		
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量			委託 直接最終 処分量	その他 量	県内
(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	(単位: トン/年)	
全業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第1次産業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業、林業を除く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業、林業																		
鉱業																		
建設業																		
製造業																		
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器																		
電子部品																		
電気機器																		
情報機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業																		
サービス業等	0		0															0
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種																		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-12 業種別の処理・処分状況【動物系固形不要物】(令和元年度) その2

(単位: トン/年)

区分 業種	委託 処理量 (K)	委託直接最終処分量						委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量 (R)	最終処分量 (Q)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)				
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)	(処理先地域の内訳)	(M)	(処理後の処理内訳)		(処理主体の内訳)								
		処理業者	自治体	県外	県内	県外	再生 利用量 (M1)				最終 処分量	事業者	自治体					県外	事業者	自治体	県外
(O)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)						
全業種	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
第1次産業を除く	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
農業、林業を除く	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
農業、林業																					
鉱業																					
建設業																					
製造業																					
食料品																					
飲料・飼料																					
繊維																					
木材																					
家具																					
ハルブ・紙																					
印刷																					
化学																					
石油・石炭																					
プラスチック																					
ゴム																					
皮革																					
窯業・土石																					
鉄鋼																					
非鉄金属																					
金属																					
はん用機器																					
生産用機器																					
業務用機器																					
電子部品																					
電気機器																					
情報機器																					
輸送機器																					
その他																					
電気・水道業																					
電気業																					
ガス業																					
上水道業																					
下水道業																					
運輸業																					
卸・小売業																					
サービス業等	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
解体業・破砕前処理業																					
その他の業種																					

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-13 業種別の処理・処分状況【ゴムくず】(令和元年度) その1

(単位: トン/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)	(処理先地域の内訳)			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接最終 処分量	その他 量	県内	県外
(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I)												
全業種	0		0								0	0	0	0	0			
第1次産業を除く	0		0								0	0	0	0	0			
農業、林業を除く	0		0								0	0	0	0	0			
農業、林業																		
鉱業																		
建設業	0		0								0	0	0	0				
製造業	0		0								0	0	0	0				
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学	0		0								0	0	0	0				
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器	0		0								0	0	0	0				
業務用機器																		
電子部品	0		0								0	0	0	0				
電気機器																		
情報機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業																		
電気業																		
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業	0		0								0	0	0	0				
サービス業等																		
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種																		

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-13 業種別の処理・処分状況【ゴムくず】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量		再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)	
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)	(処理主体の内訳)					
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)		事業者	自治体				処理業者
全業種	0															
第1次産業を除く	0															
農業、林業を除く	0															
農業、林業																
鉱業																
建設業	0															
製造業	0															
食料品																
飲料・飼料																
繊維																
木材																
家具																
パルプ・紙																
印刷																
化学	0															
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属																
金属																
はん用機器																
生産用機器	0															
業務用機器																
電子部品	0															
電気機器																
情報機器																
輸送機器																
その他																
電気・水道業																
電気業																
ガス業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業	0															
サービス業等																
解体業・破砕前処理業																
その他の業種																

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-14 業種別の処理・処分状況【金属くず】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)				(H)	(処理先地域の内訳)			
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量				委託 直接 最終 処分量	その他 量
(F)	(G)	(H)	(I)															
全業種	163	109	54	1	1	0	1	1	1	53	0	52	0	0	53			
第1次産業を除く	163	109	54	1	1	0	1	1	1	53	0	52	0	0	53			
農業、林業を除く	163	109	54	1	1	0	1	1	1	53	0	52	0	0	53			
農業、林業	0		0							0		0			0			
鉱業																		
建設業	20	1	19	1	1					18		18	0	0	19			
製造業	136	106	30							30		30	0	0	30			
食料品	2	0	2							2		2	0	0	2			
飲料・飼料	0	0	0							0		0	0	0	0			
繊維	1	0	0							0		0	0	0	0			
木材	0	0	0							0		0	0	0	0			
家具	7	6	1							1		1	0	0	1			
パルプ・紙	0	0	0							0		0	0	0	0			
印刷	0	0	0							0		0	0	0	0			
化学	1	1	0							0		0	0	0	0			
石油・石炭	1	0	0							0		0	0	0	0			
プラスチック	0	0	0							0		0	0	0	0			
ゴム	0	0	0							0		0	0	0	0			
皮革																		
窯業・土石	0	0	0							0		0	0	0	0			
鉄鋼	5	2	4							4		4	0	0	4			
非鉄金属	3	3	0							0		0	0	0	0			
金属	14	5	9							9		9	0	0	9			
はん用機器	17	16	1							1		1	0	0	1			
生産用機器	60	53	7							7		7	0	0	7			
業務用機器	3	1	2							2		2	0	0	2			
電子部品	2	2	0							0		0	0	0	0			
電気機器	1	1	0							0		0	0	0	0			
情報機器	7	6	1							1		1	0	0	1			
輸送機器	11	10	1							1		1	0	0	1			
その他	0	0	0							0		0	0	0	0			
電気・水道業	0	0	0							0		0	0	0	0			
電気業	0		0							0		0	0	0	0			
ガス業																		
水道業	0	0	0							0		0	0	0	0			
下水道業	0	0	0							0		0	0	0	0			
運輸業	0	0	0							0		0	0	0	0			
卸・小売業	3	0	3							3		3	0	0	3			
サービス業等	0	0	0							0		0	0	0	0			
解体業・破砕前処理業	2	2	1	0	0					1		1	0	0	1			
その他の業種	0		0							0		0	0	0	0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-14 業種別の処理・処分状況【金属くず】(令和元年度) その2

区分 業種	委託 処理量 (K)	委託直接最終処分量						委託中間処理量 (委託処理の内訳)						再生 利用量 (R)	最終処分量 (Q)	事業者 自治体 (Q1) (Q2) (Q3)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(M1)	(M2)					
		処理業者	自治体	県内	県外		処理業者	自治体		県内	県外							
		(O)	0	0	0		0	53		47	7							
全業種	53	0	0	0	0	53	47	7	53	53	53	53	0	0	0	0	0	162
第1次産業を除く	53	0	0	0	0	53	47	7	53	53	53	53	0	0	0	0	0	162
農業、林業を除く	53	0	0	0	0	53	47	7	53	53	53	53	0	0	0	0	0	162
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	19	0	0	0	0	19	16	3	19	19	19	19	0	0	0	0	0	19
製造業	30	0	0	0	0	30	27	3	30	30	30	30	0	0	0	0	0	136
食料品	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	2
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家具	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	4	0	0	0	0	4	4	0	4	4	4	4	0	0	0	0	0	5
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
金属	9	0	0	0	0	9	7	1	9	9	9	9	0	0	0	0	0	14
はん用機器	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	17
生産用機器	7	0	0	0	0	7	7	0	7	7	7	7	0	0	0	0	0	60
業務用機器	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	3
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
情報機器	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
輸送機器	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	11
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸・小売業	3	0	0	0	0	3	2	1	3	3	3	3	0	0	0	0	0	3
サービス業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体業・破砕前処理業	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-15 業種別の処理・処分状況【ガラス陶磁器くず】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)				(H)	(I)			
								再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	(G1)	(G2)			(G3)	(G4)	(G5)
県内	県外																			
全業種	93	0	93	25	24	23	1	0	0	67	0	66	2	0	68	0	0			
第1次産業を除く	93	0	93	25	24	23	1	0	0	67	0	66	2	0	68	0	0			
農業、林業を除く	93	0	93	25	24	23	1	0	0	67	0	66	2	0	68	0	0			
農業、林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
建設業	22	0	22	0	0	0	0	0	22	0	21	1	0	22	0	0	0			
製造業	67	67	67	25	24	23	1	0	42	0	41	1	0	43	0	0	0			
食料品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
飲料・飼料	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0			
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
家具	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0			
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
石油・石炭	24	24	24	23	23	23	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0			
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
窯業・土石	38	38	38	2	1	0	1	0	36	0	35	1	0	37	0	0	0			
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属	2	2	2	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0			
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
情報機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
卸・小売業	3	3	3	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	3	0	0	0			
サービス業等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
解体業・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表6-15 業種別の処理・処分状況【ガラス陶磁器くず】(令和元年度) その2

業種	区分	委託処理量		委託中間処理量						委託中間処理後量			最終処分量			再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)								
		(K)	(O)	(委託処理の内訳)		(委託中間処理の内訳)		(委託中間処理後量の内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(Q)	(処理主体の内訳)					(Q1)	(Q2)	(Q3)					
				(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)	県外					処理業者	自治体							県内	県外	事業者	自治体	処理業者
				処理業者	自治体	県内	県外																			
全業種		68	2	2	0	2	0	66	66	0	61	5	66	60	6	83	8	8	0	0	83					
第1次産業を除く		68	2	2	0	2	0	66	66	0	61	5	66	60	6	83	8	8	0	0	83					
農業、林業を除く		68	2	2	0	2	0	66	66	0	61	5	66	60	6	83	8	8	0	0	83					
農業、林業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
鉱業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
建設業		22	1	1	0	0	0	21	21	0	19	2	21	18	3	18	4	4	0	0	18					
製造業		43	1	1	0	1	0	42	41	0	39	3	42	39	3	63	4	4	0	0	63					
食料品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
飲料・飼料		1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1					
繊維		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
木材		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
家具		1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1					
ハルブ・紙		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
印刷		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
化学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
石油・石炭		1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	24	0	0	0	0	24					
プラスチック		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
ゴム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
皮革		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
窯業・土石		37	1	1	0	1	0	36	36	0	34	1	36	35	0	35	1	1	0	0	35					
鉄鋼		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
非鉄金属		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
金属		2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	2	2	0	0	2					
はん用機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
生産用機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
業務用機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
電子部品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
電気機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
情報機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
輸送機器		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
電気・水道業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
電気業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
ガス業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
上水道業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
下水道業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
運輸業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
卸・小売業		3	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	2					
サービス業等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
解体業・破砕前処理業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他の業種		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-16 業種別の処理・処分状況【鉱さい】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)	
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処分量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量			自己 最終 処分量	委託 中間 処分量
全業種	17	2	14							14		13	1	14			
第1次産業を除く	17	2	14							14		13	1	14			
農業、林業を除く	17	2	14							14		13	1	14			
農業、林業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業	17	2	14						14		13	1	14				
食料品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材																	
家具																	
ハルブ・紙	0		0						0			0	0	0			
印刷																	
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
皮革・土石	0		0						0			0	0	0			
鉄鋼	8	0	8						8		7	1	8				
非鉄金属	4	2	2						2		2	0	2				
金属	0	0	0						0			0	0				
はん用機器																	
生産用機器	5		5						5		5	0	5				
業務用機器																	
電子部品																	
電気機器																	
情報機器																	
輸送機器	0		0						0			0	0				
その他	0		0						0			0	0				
電気・水道業																	
電気業																	
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業等																	
解体業・破砕前処理業																	
その他の業種																	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-16 業種別の処理・処分状況【鉱さい】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量						委託処理の内訳						再生 利用量 (R)	最終処分量			その他 量 (J)	資源化 量 (S)	
	(K)	(O)	委託直接最終処分量		委託中間処理量		(委託処理の内訳)		(M)	委託中間処理後量		(処理主体の内訳)				(Q)	(Q1)	(Q2)			(Q3)
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)		(M1)	(M2)	事業者	自治体	処理業者							
			処理業者	自治体	県内	県外															
全業種	14	1	1	1	0	1	13	13	13	13	13	1	13	2	2	2	2	15			
第1次産業を除く	14	1	1	1	0	1	13	13	13	13	13	1	13	2	2	2	2	15			
農業、林業を除く	14	1	1	1	0	1	13	13	13	13	13	1	13	2	2	2	2	15			
農業、林業																					
鉱業																					
建設業																					
製造業	14	1	1	1	0	1	13	13	13	13	13	1	13	2	2	2	2	15			
食料品																					
飲料・飼料																					
繊維																					
木材																					
家具																					
ハルブ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
印刷																					
化学																					
石油・石炭																					
プラスチック																					
ゴム																					
皮革																					
窯業・土石	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉄鋼	8	1	1	1	0	1	7	7	7	7	7	0	7	1	1	1	1	7			
非鉄金属	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	2	1	1	1	1	3			
金属	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
はん用機器																					
生産用機器	5	0	0	0	0	0	5	5	5	5	5	0	5	0	0	0	0	5			
業務用機器																					
電子部品																					
電気機器																					
情報機器																					
輸送機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電気・水道業																					
電気業																					
ガス業																					
上水道業																					
下水道業																					
運輸業																					
卸・小売業																					
サービス業等																					
解体業・破砕前処理業																					
その他の業種																					

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-17 業種別の処理・処分状況【がれき類】(令和元年度) その1

(単位: トン/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(自己中間処理後の処理内訳)		(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(自己未処理の処理内訳)		(H)	(処理先地域の内訳)	
								再生 利用量	自己 最終 処分量					委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量		委託 直接 最終 処分量	委託 中間 処理量
全業種	964	964	964	34	34	11	22	0	930	91	833	7	862					
第1次産業を除く	964	964	964	34	34	11	22	0	930	91	833	7	862					
農業、林業を除く	964	964	964	34	34	11	22	0	930	91	833	7	862					
農業、林業																		
鉱業																		
建設業	963	963	963	34	34	11	22	0	929	91	832	7	860					
製造業	1	1	1						1		1		1					
食料品																		
飲料・飼料																		
繊維																		
木材	1	1	1						1		1		1					
家具																		
パルプ・紙																		
印刷																		
化学																		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石																		
鉄鋼																		
非鉄金属																		
金属																		
はん用機器																		
生産用機器																		
業務用機器	0	0	0						0		0		0					
電子部品																		
電気機器																		
情報機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業	0	0	0						0		0		0					
電気業	0	0	0						0		0		0					
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業	0	0	0						0		0		0					
卸・小売業	0	0	0						0		0		0					
サービス業等	0	0	0						0		0		0					
解体業・破砕前処理業																		
その他の業種	0	0	0						0		0		0					

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-17 業種別の処理・処分状況【がれき類】(令和元年度) その2

(単位: トン/年)

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量		再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)		
	委託 処理量 (K)	(O)	委託直接最終処分量		(委託処理の内訳)		(処理後の処理内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(処理主体の内訳)					
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)	(処理先地域の内訳)				事業者				自治体	処理業者
			処理業者	自治体	県内	県外											
全業種	862	7	7	7	0	855	824	31	855	844	11	18	18	946			
第1次産業を除く	862	7	7	7	0	855	824	31	855	844	11	18	18	946			
農業、林業を除く	862	7	7	7	0	855	824	31	855	844	11	18	18	946			
農業、林業																	
鉱業																	
建設業	860	7	7	7	0	854	823	31	854	843	11	18	18	945			
製造業	1					1	1		1	1				1			
食品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材	1					1	1		1	1				1			
家具																	
パルプ・紙																	
印刷																	
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼																	
非鉄金属																	
金属																	
はん用機器																	
生産用機器																	
業務用機器	0					0	0		0	0				0			
電子部品																	
電気機器																	
情報機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業	0	0	0	0	0							0	0				
電気業	0	0	0	0	0							0	0				
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業	0					0	0		0	0		0	0	0			
卸・小売業	0					0	0		0	0		0	0	0			
サービス業等	0					0	0		0	0		0	0	0			
解体業・破砕前処理業																	
その他の業種	0					0	0		0	0		0	0	0			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-18 業種別の処理・処分状況【動物のふん尿】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(処理先地域の内訳)	
						再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量		再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量	委託 直接 最終 処分量	その他 量		県内	県外
全業種	176		176	134	104	104					42	1		41			41		(1)
第1次産業を除く																			
農業、林業を除く																			
農業、林業	176		176	134	104	104					42	1		41			41		
鉱業																			
建設業																			
製造業																			
食料品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業等																			
解体業・破砕前処理業																			
その他の業種																			

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-18 業種別の処理・処分状況【動物のふん尿】(令和元年度) その2

(単位: トン/年)

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量 (委託処理の内訳)						委託中間処理後量 (処理後の処理内訳)			最終処分量			再生 利用量 (R)	その他 量 (J)	資源化 量 (S)					
	委託 処理量 (K)	(O)	委託直接最終処分量		(処理先地域の 内訳)		(処理主体 の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)	(処理主体の内訳)									
			処理業者	自治体	県内	県外	処理業者	自治体		県内	県外		再生 利用量 (M1)	最終 処分量 (M2)				事業者	自治体	(Q1)	(Q2)	(Q3)
全業種	41						41	41	41	41	41						146					
第1次産業を除く																						
農業、林業を除く																						
農業、林業	41						41	41	41	41							146					
鉱業																						
建設業																						
製造業																						
食料品																						
飲料・飼料																						
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙																						
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼																						
非鉄金属																						
金属																						
はん用機器																						
生産用機器																						
業務用機器																						
電子部品																						
電気機器																						
情報機器																						
輸送機器																						
その他																						
電気・水道業																						
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業等																						
解体業・破砕前処理業																						
その他の業種																						

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表6-19 業種別の処理・処分状況【ばいじん】(令和元年度) その1

区分 業種	発生量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量		自己未処理量					搬出量		自己最終処分量	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H)	(I)	(処理先地域の内訳)	
							再生 利用量	自己 最終 処分量	委託 中間 処理量		委託 直接 最終 処分量	その他 量	再生 利用量			自己 最終 処分量	委託 中間 処理量
全業種	235	17	218	11	14	0	14	0	14	206	206	206	1	220	0	0	0
第1次産業を除く	235	17	218	11	14	0	14	0	14	206	206	206	1	220	0	0	0
農業、林業を除く	235	17	218	11	14	0	14	0	14	206	206	206	1	220	0	0	0
農業、林業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業	2		2			2				2	2	1	2				
食料品	0		0			0				0	0	0	0				
飲料・飼料																	
繊維	1		1			1				1	1	1	1				
木材																	
家具																	
ハルブ・紙	1		1			1				1	1	1	1				
印刷																	
化学	0		0			0				0	0	0	0				
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼	0		0			0				0	0	0	0				
非鉄金属	0		0			0				0	0	0	0				
金属	0		0			0				0	0	0	0				
はん用機器																	
生産用機器																	
業務用機器																	
電子部品																	
電気機器																	
情報機器																	
輸送機器	0		0			0				0	0	0	0				
その他																	
電気・水道業	233	17	215	11	14	0	14	0	14	204	204	204	218	0	0	0	0
電気業	233	17	215	11	14	0	14	0	14	204	204	204	218	0	0	0	0
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業	0		0			0				0	0	0	0				
サービス業等																	
解体業・破砕前処理業																	
その他の業種																	

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。



表6-19 業種別の処理・処分状況【ばいじん】(令和元年度) その2

区分 業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量			資源化 量		
	(K)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(処理後の処理内訳)		(Q)	(処理主体の内訳)		(J)			
			処理業者	自治体	県内	県外		再生 利用量	事業者		自治体	処理業者				
															(L)	219
委託 処理量	委託直接最終処分量	(処理主体の内訳)	(処理先地域の内訳)	(処理主体の内訳)	(処理先地域の内訳)	委託中間処理後量	再生 利用量	事業者	自治体	処理業者	再生 利用量	事業者	自治体	処理業者		
全業種	220	1	1	1	1	219	219	219	219	219	0	219	1	1	0	236
第1次産業を除く	220	1	1	1	1	219	219	219	219	219	0	219	1	1	0	236
農業、林業を除く	220	1	1	1	1	219	219	219	219	219	0	219	1	1	0	236
農業、林業																
鉱業																
建設業																
製造業	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	0	2	1	1	1	1
食料品	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料																
繊維	1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
木材																
家具																
ハルブ・紙	1	1	1	1	1								1	1		
印刷																
化学	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器																
生産用機器																
業務用機器																
電子部品																
電気機器																
情報機器																
輸送機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他																
電気・水道業	218					218	218	218	218	218	218	218	0	0	0	235
電気業	218					218	218	218	218	218	218	218	0	0	0	235
ガス業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業等																
解体業・破砕前処理業																
その他の業種																

サービス業等は、「サービス業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」のこと。  
 その他の業種は、「林業」、「漁業」、「情報通信業」、「飲食・宿泊業」のこと。

表7-1 種類別の中間処理・最終処分量(石川県全体)

(単位:t)

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			増減(R1-H30)		
	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分
	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	最終処分	
総計	1,622,900	136,257	2,004,833	153,757	1,714,958	116,324	1,598,634	116,324	-289,875	-252,442	-37,433	
産業廃棄物 計	1,594,757	136,257	1,957,584	153,757	1,666,780	116,324	1,550,456	116,324	-290,804	-253,371	-37,433	
燃え殻	6,769	1,110	8,377	1,358	3,045	2,023	1,022	2,023	-5,332	-336	-4,996	
汚泥	112,321	98,161	152,652	136,077	108,811	6,331	102,480	6,331	-43,841	-33,597	-10,244	
廃油	31,350	31,350	30,649	30,649	28,761		28,761		-1,888	-1,888		
廃酸	10,807	10,807	8,570	8,570	6,971		6,971		-1,599	-1,599		
廃アルカリ	25,701	25,701	22,645	22,645	20,725		20,725		-1,920	-1,920		
廃プラスチック類	80,515	74,985	93,150	83,696	91,260	4,563	86,697	4,563	-1,890	3,001	-4,891	
紙くず	3,540	3,199	5,731	5,524	12,550	65	12,485	65	6,819	6,961	-142	
木くず	98,210	97,768	118,475	118,246	106,026	132	105,894	132	-12,449	-12,352	-97	
繊維くず	1,714	1,462	2,582	2,446	1,298	38	1,260	38	-1,284	-1,186	-98	
動植物性残さ	6,665	6,662	6,199	6,196	5,585	6	5,579	6	-614	-617	3	
動物系固形不要物	153	153	153	153	150		150		-3	-3		
ゴムくず	22	21	22	21	9		9		-13	-12	-1	
金属くず	18,836	18,104	23,756	23,418	19,704	408	19,296	408	-4,052	-4,122	70	
ガラス陶磁器くず	44,902	26,862	45,008	27,770	44,016	15,845	28,171	15,845	-992	401	-1,393	
鉱さい	10,285	14	9,839	34	1,083	933	150	933	-8,756	116	-8,872	
がれき類	1,055,572	981,980	1,351,013	1,264,047	1,146,742	84,184	1,062,558	84,184	-204,271	-201,489	-2,782	
動物のふん尿	40,345	40,345	41,378	41,378	43,113		43,113		1,735	1,735		
動物の死体												
ばいじん	20,588	18,047	24,734	23,525	24,444	1,796	22,648	1,796	-290	-877	587	
13号廃棄物												
混合廃棄物	26,462	21,769	12,652	8,075	2,488		2,488		-10,164	-5,587	-4,577	
特別管理産業廃棄物 計	28,143	28,143	47,249	47,249	48,178		48,178		929	929		
引火性廃油	6,856	6,856	12,880	12,880	14,247		14,247		1,367	1,367		
腐食性廃酸	6,155	6,155	8,575	8,575	10,442		10,442		1,867	1,867		
腐食性廃アルカリ	5,302	5,302	15,838	15,838	15,957		15,957		119	119		
感染性廃棄物	3,902	3,902	3,850	3,850	3,645		3,645		-205	-205		
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	335	335	227	227	129		129		-98	-98		
特定有害燃え殻	7	7										
特定有害廃油	2,332	2,332	3,016	3,016	1,763		1,763		-1,253	-1,253		
特定有害汚泥	603	603	519	519	102		102		-417	-417		
特定有害廃酸	1,098	1,098	1,212	1,212	792		792		-420	-420		
特定有害廃アルカリ	1,553	1,553	1,132	1,132	1,101		1,101		-31	-31		
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-2 種類別、処理方法別の中間処理量(石川県全体)

(単位:t)

	中間処理量 計											
	破砕・切断	中和	選別	堆肥化	焼却	混練	油水分離	圧縮	脱水・乾燥	混合	安定処理	その他
総計	1,598,634	54,228	94,373	51,124	48,210	44,200	21,419	14,721	24,175	18,728	47,021	5,347
産業廃棄物 計	1,550,456	26,099	94,373	51,124	41,548	44,003	21,389	14,721	24,154	6,105	47,021	4,831
燃え殻	1,022					1,022						
汚泥	102,480			4,644	4,098	19,120			24,016		47,021	3,581
廃油	28,761				2,323	57	21,389		4,987			5
廃酸	6,971	6,656			303				12			
廃アルカリ	20,725	19,443		1	184				1,097			
廃プラスチック類	86,697		16,402		19,599	614		4,677				523
紙くず	12,485		1,885		1,832	3		365				
木くず	105,894		9,458		10,365	4		23				722
繊維くず	1,260		493		584	2		2				
動植物性残さ	5,579			3,366	2,001	74			138			
動物系固形不要物	150				150							
ゴムくず	9				9							
金属くず	19,296		5,288		41	62		6,133				
ガラス陶磁器くず	28,171		9,792		41	210						
鉱さい	150					150						
かれき類	1,062,558		51,000		18	37		1,229		9		
動物のふん尿	43,113			43,113								
動物の死体												
ばいじん	22,648					22,648						
13号廃棄物												
混合廃棄物	2,488		57					2,292				
特別管理産業廃棄物 計	48,178	28,129			6,662	197	30		21	12,623		516
引火性廃油	14,247				3,133		30			11,084		
腐食性廃酸	10,442	10,415			27							
腐食性廃アルカリ	15,957	15,879			78							
感染性廃棄物	3,645				3,129							516
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	129					129						
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	1,763				224					1,539		
特定有害汚泥	102				13	68			21			
特定有害廃酸	792	792										
特定有害廃アルカリ	1,101	1,043			58							
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-3 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県外→県内	
		金沢市内事業所	金沢市以外事業所	金沢市内事業所	金沢市以外事業所
総計	1,714,958	519,505	1,054,540	1,574,045	140,913
産業廃棄物計	1,666,780	517,406	1,035,565	1,552,971	113,809
燃え殻	3,045	328	2,265	2,593	452
汚泥	108,811	17,641	66,378	84,019	24,792
廃油	28,761	949	6,277	7,226	21,535
廃酸	6,971	31	1,578	1,609	5,362
廃アルカリ	20,725	214	3,917	4,131	16,594
廃プラスチック類	91,260	29,888	46,586	76,473	14,786
紙くず	12,550	7,566	4,463	12,029	521
木くず	106,026	30,074	74,964	105,037	989
繊維くず	1,298	727	516	1,243	55
動植物性残さ	5,585	1,619	3,402	5,021	564
動物系固形不要物	150	150		150	
ゴムくず	9	2	7	9	
金属くず	19,704	9,037	10,039	19,077	627
ガラス陶磁器くず	44,016	13,031	23,398	36,429	7,587
鉱さい	1,083	740	343	1,083	
がれき類	1,146,742	401,394	726,165	1,127,558	19,184
動物のふん尿	43,113	480	42,633	43,113	
動物の死体					
ばいじん	24,444	1,975	21,806	23,781	663
13号廃棄物					
混合廃棄物	2,488	1,561	829	2,390	98
特別管理産業廃棄物計	48,178	2,099	18,975	21,074	27,104
引火性廃油	14,247	123	2,584	2,707	11,540
腐食性廃酸	10,442	10	4,185	4,195	6,247
腐食性廃アルカリ	15,957	36	10,076	10,112	5,845
感染性廃棄物	3,645	1,905	1,413	3,318	327
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等	129				129
特定有害ばいじん					
特定有害燃え殻					
特定有害廃油	1,763	11	392	403	1,360
特定有害汚泥	102	7	32	39	63
特定有害廃酸	792	2	223	225	567
特定有害廃アルカリ	1,101	5	70	75	1,026
13号特定有害廃棄物					
廃PCB等					

表7-4 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの中間処理量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県外→県内	
		金沢市内事業所	金沢市以外事業所	金沢市内事業所	金沢市以外事業所
総計	1,598,634	1,477,118	1,013,256	121,516	94,412
産業廃棄物計	1,550,456	1,456,044	994,281	94,412	436
燃え殻	1,022	586	35	551	436
汚泥	102,480	77,688	17,209	60,479	24,792
廃油	28,761	7,226	949	6,277	21,535
廃酸	6,971	1,609	31	1,578	5,362
廃アルカリ	20,725	4,131	214	3,917	16,594
廃プラスチック類	86,697	72,226	26,044	46,183	14,470
紙くず	12,485	11,964	7,514	4,450	521
木くず	105,894	104,905	29,960	74,946	989
繊維くず	1,260	1,205	699	506	55
動植物性残さ	5,579	5,015	1,619	3,396	564
動物系固形不要物	150	150	150		
ゴムくず	9	9	2	7	
金属くず	19,296	18,696	8,811	9,884	600
ガラス陶磁器くず	28,171	26,980	7,195	19,785	1,191
鉱さい	150	150		150	
がれき類	1,062,558	1,056,016	359,108	696,909	6,542
動物のふん尿	43,113	43,113	480	42,633	
動物の死体					
ばいじん	22,648	21,985	183	21,802	663
13号廃棄物					
混合廃棄物	2,488	2,390	1,561	829	98
特別管理産業廃棄物計	48,178	21,074	2,099	18,975	27,104
引火性廃油	14,247	2,707	123	2,584	11,540
腐食性廃酸	10,442	4,195	10	4,185	6,247
腐食性廃アルカリ	15,957	10,112	36	10,076	5,845
感染性廃棄物	3,645	3,318	1,905	1,413	327
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等	129				129
特定有害ばいじん					
特定有害燃え殻					
特定有害廃油	1,763	403	11	392	1,360
特定有害汚泥	102	39	7	32	63
特定有害廃酸	792	225	2	223	567
特定有害廃アルカリ	1,101	75	5	70	1,026
13号特定有害廃棄物					
廃PCB等					

表7-5 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの最終処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		金沢市内事業所		金沢市以外事業所		県外→県内
総計	116,324	96,927	55,643	41,284	19,397			
産業廃棄物 計	116,324	96,927	55,643	41,284	19,397			
燃え殻	2,023	2,007	293	1,714	16			
汚泥	6,331	6,331	432	5,899				
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類	4,563	4,247	3,844	403	316			
紙くず	65	65	52	13				
木くず	132	132	114	18				
繊維くず	38	38	28	10				
動植物性残さ	6	6		6				
動物系固形不要物								
ゴムくず								
金属くず	408	381	226	155	27			
ガラス陶磁器くず	15,845	9,449	5,836	3,613	6,396			
鉱さい	933	933	740	193				
がれき類	84,184	71,542	42,286	29,256	12,642			
動物のふん尿								
動物の死体								
ばいじん	1,796	1,796	1,792	4				
13号廃棄物								
混合廃棄物								
特別管理産業廃棄物 計								
引火性廃油								
腐食性廃酸								
腐食性廃アルカリ								
感染性廃棄物								
特定有害鉱さい								
特定有害廃石綿等								
特定有害ばいじん								
特定有害燃え殻								
特定有害廃油								
特定有害汚泥								
特定有害廃酸								
特定有害廃アルカリ								
13号特定有害廃棄物								
廃PCB等								

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	140,913							6		305	314	296
産業廃棄物 計	113,809									305	314	296
燃え殻	452											
汚泥	24,792											
廃油	21,535											
廃酸	5,362											
廃アルカリ	16,594											
廃プラスチック類	14,786											56
紙くず	521											
木くず	989											
繊維くず	55											
動植物性残さ	564											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	627											
ガラス陶磁器くず	7,587											
鉱さい												
がれき類	19,184									305	314	240
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	663											
13号廃棄物												
混合廃棄物	98											
特別管理産業廃棄物 計	27,104							6				
引火性廃油	11,540							6				
腐食性廃酸	6,247											
腐食性廃アルカリ	5,845											
感染性廃棄物	327											
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん	129											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	1,360											
特定有害汚泥	63											
特定有害廃酸	567											
特定有害廃アルカリ	1,026											
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その2)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計	118	763	763	13,532	38,136	—	43,791	—	5,661	2,872	2,893	1,356
産業廃棄物 計	118	763	763	12,010	29,532	—	37,411	—	5,492	2,451	2,888	1,273
燃え殻					380	—	71	—				
汚泥	12			2,268	7,109	—	10,035	—	272	113		
廃油				878	7,029	—	3,065	—	1,780	386		
廃酸				596	1,853	—	1,531	—		225		
廃アルカリ				2,759	4,077	—	3,398	—	39	328		
廃プラスチック類	106	3	3	308	6,910	—	6,239	—	315	429	117	14
紙くず					226	—	295	—				
木くず					540	—	449	—				
繊維くず					6	—	5	—				
動植物性残さ					202	—	31	—	12	16		257
動物系固形不要物						—		—				
ゴムくず						—		—				
金属くず				56	292	—	221	—	2			54
ガラス陶磁器くず		640		2,646	142	—	1,051	—	2,132	373		587
鉱さい						—		—				
がれき類		120		2,452	192	—	10,880	—	940	581	2,771	361
動物のふん尿						—		—				
動物の死体						—		—				
ばいじん				3	533	—	127	—				
13号廃棄物						—		—				
混合廃棄物				44	41	—	13	—				
特別管理産業廃棄物 計				1,522	8,604	—	6,380	—	169	421	5	83
引火性廃油				702	5,742	—	3,935	—	8	273		
腐食性廃酸				19	1,890	—	946	—	2	5		
腐食性廃アルカリ				304	625	—	19	—	159	5		
感染性廃棄物					171	—	31	—		9	5	83
特定有害鉱さい						—		—				
特定有害炭石綿等						—		—				
特定有害ばいじん						—		—		129		
特定有害燃え殻						—		—				
特定有害廃油				489	42	—	829	—				
特定有害汚泥					36	—		—				
特定有害廃酸				8	97	—	26	—				
特定有害廃アルカリ					1	—	594	—				
13号特定有害廃棄物						—		—				
廃PCB等						—		—				

(単位:t)



表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その3)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	405	23,934	6,172	195			163					
産業廃棄物 計	350	15,233	5,215	84			73					
燃え殻		1										
汚泥		3,573	1,364	14			32					
廃油		5,356	2,933	67			41					
廃酸		1,097	59	1								
廃アルカリ	350	4,914	729									
廃プラスチック類		229	58	2								
紙くず												
木くず												
繊維くず			44									
動植物性残さ		46										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0	2										
ガラス陶磁器くず	0	15										
鉱さい												
がれき類			28									
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計	55	8,701	957	111				90				
引火性廃油	55	480	233	16				90				
腐食性廃酸		3,193	130	62								
腐食性廃アルカリ		4,730		3								
感染性廃棄物				28								
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥		22	3	2								
特定有害廃酸		276	160									
特定有害廃アルカリ			431									
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

(単位:t)

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	121,516							6		305	314	296
産業廃棄物 計	94,412									305	314	296
燃え殻	436											
汚泥	24,792											
廃油	21,535											
廃酸	5,362											
廃アルカリ	16,594											
廃プラスチック類	14,470											56
紙くず	521											
木くず	989											
繊維くず	55											
動植物性残さ	564											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	600											
ガラス陶磁器くず	1,191											
鉱さい												
がれき類	6,542									305	314	240
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	663											
13号廃棄物												
混合廃棄物	98											
特別管理産業廃棄物 計	27,104							6				
引火性廃油	11,540							6				
腐食性廃酸	6,247											
腐食性廃アルカリ	5,845											
感染性廃棄物	327											
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん	129											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	1,360											
特定有害汚泥	63											
特定有害廃酸	567											
特定有害廃アルカリ	1,026											
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その2)

	千葉県	東京都	神奈川県	石川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計	118		123	—	8,115	38,044	—	37,324		2,605	2,504	122	770
産業廃棄物 計	118		123	—	6,593	29,440	—	30,944		2,436	2,083	117	687
燃え殻						364		71					
汚泥	12				2,268	7,109		10,035		272	113		
廃油					878	7,029		3,065		1,780	386		
廃酸					596	1,853		1,531			225		
廃アルカリ					2,759	4,077		3,398		39	328		
廃プラスチック類	106		3		5	6,901		6,236		315	428	117	14
紙くず						226		295					
木くず						540		449					
繊維くず						6		5					
動植物性残さ						202		31		12	16		257
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず					33	292		218		1			54
ガラス陶磁器くず					7	103		1,047		11	6		1
鉱さい													
がれき類			120			164		4,423		6	581		361
動物のふん尿													
動物の死体													
ばいじん					3	533		127					
13号廃棄物													
混合廃棄物					44	41		13					
特別管理産業廃棄物 計					1,522	8,604		6,380		169	421	5	83
引火性廃油					702	5,742		3,935		8	273		
腐食性廃酸					19	1,890		946		2	5		
腐食性廃アルカリ					304	625		19		159	5		
感染性廃棄物						171		31			9		83
特定有害鉱さい													
特定有害炭素質													
特定有害ばいじん											129		
特定有害燃え殻													
特定有害廃油					489	42		829					
特定有害汚泥						36							
特定有害廃酸					8	97		26					
特定有害廃アルカリ						1		594					
13号特定有害廃棄物													
廃PCB等													

(単位:t)

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	405	23,934	6,172	195			163					
産業廃棄物 計	350	15,233	5,215	84			73					
燃え殻		1										
汚泥		3,573	1,364	14			32					
廃油		5,356	2,933	67			41					
廃酸		1,097	59	1								
廃アルカリ	350	4,914	729									
廃プラスチック類		229	58	2								
紙くず												
木くず												
繊維くず			44									
動植物性残さ		46										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0	2										
ガラス陶磁器くず	0	15										
鉱さい												
がれき類			28									
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計	55	8,701	957	111			90					
引火性廃油	55	480	233	16			90					
腐食性廃酸		3,193	130	62								
腐食性廃アルカリ		4,730		3								
感染性廃棄物				28								
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥		22	3	2								
特定有害廃酸		276	160									
特定有害廃アルカリ			431									
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	19,397											
産業廃棄物 計	19,397											
燃え殻	16											
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類	316											
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	27											
ガラス陶磁器くず	6,396											
鉱さい												
がれき類	12,642											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その2)

	千葉県	東京都	神奈川県	石川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計			640	5,417	92	—	6,467	3,056	368	2,771	586		
産業廃棄物 計			640	5,417	92	—	6,467	3,056	368	2,771	586		
燃え殻					16	—							
汚泥						—							
廃油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
廃酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
廃アルカリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
廃プラスチック類				303	9	—	3	1					
紙くず						—							
木くず						—							
繊維くず						—							
動植物性残さ						—							
動物系固形不要物						—							
ゴムくず						—							
金属くず				23		—	3	1					
ガラス陶磁器くず			640	2,639	39	—	4	2,121	367		586		
鉱さい						—							
がれき類				2,452	28	—	6,457	934		2,771			
動物のふん尿						—							
動物の死体						—							
ばいじん						—							
13号廃棄物						—							
混合廃棄物						—							
特別管理産業廃棄物 計						—							
引火性廃油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
腐食性廃酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
腐食性廃アルカリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
感染性廃棄物						—							
特定有害鉱さい						—							
特定有害廃石綿等						—							
特定有害ばいじん						—							
特定有害燃え殻						—							
特定有害廃油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特定有害汚泥						—							
特定有害廃酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特定有害廃アルカリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
13号特定有害廃棄物						—							
廃PCB等						—							

(単位:t)



表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その3)

	(単位:t)																
	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県					
総計																	
産業廃棄物 計																	
燃え殻																	
汚泥																	
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不要物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類																	
動物のふん尿																	
動物の死体																	
ばいじん																	
13号廃棄物																	
混合廃棄物																	
特別管理産業廃棄物 計																	
引火性廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腐食性廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腐食性廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性廃棄物																	
特定有害鉱さい																	
特定有害廃石綿等																	
特定有害ばいじん																	
特定有害燃え殻																	
特定有害廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定有害汚泥																	
特定有害廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定有害廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13号特定有害廃棄物																	
廃PCB等																	

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
がれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腐食性廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腐食性廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害炭石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定有害汚泥												
特定有害廃酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定有害廃アルカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13号特定有害廃棄物												
廃PCB等												

## 調査票目次

石川県廃棄物排出量実態調査について（依頼）（全業種共通） .....	183
建設業向け .....	184
医療・福祉向け .....	188
その他業種（農業、鉱業、製造業、運輸業、サービス業等）向け .....	192
解体業・破碎前処理業向け .....	196
産業廃棄物処分業向け .....	200
【督促はがき】石川県産業廃棄物排出量実態調査について（依頼）（全業種共通） ..	204



調査対象事業者 各位

石川県生活環境部長  
(公 印 省 略)

石川県産業廃棄物排出量実態調査について (依頼)

日頃から、廃棄物の適正処理につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の廃棄物処理を取り巻く状況は、各種リサイクル法の整備による循環型社会への転換、廃棄物処理法の改正による規制強化等大きく変化しております。

このため、県では廃棄物の排出、処理等の現状を的確に把握し、廃棄物に関する施策等の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施することとし、その業務を応用技術株式会社に委託いたしました。

つきましては、誠に勝手ながら、その調査対象に貴事業所を選定させていただきましたので、ご多忙の折り恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、別紙「調査票の記入要領・記入例」に基づいて調査票にご記入の上、同封の返信用封筒により、令和2年12月25日(金)までに委託調査機関へご返送くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容につきましては、会社名や個人名を公表したり、この調査の目的以外に利用したりすることはありませんので、念のため申し添えます。

また、記入方法等にご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

【委託調査機関・お問い合わせ先・調査票送付先】

応用技術株式会社 エンジニアリング本部 都市環境計画部

〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル 12階

電 話 : 0120(967)708 (専用)

受付時間 : 9:00~17:00 (12:00~13:00、土日・祝日を除く。)

F A X : 06(6373)6126

e-mail : sanpai@apptec.co.jp

【調査主体】

石川県 生活環境部資源循環推進課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

電 話 : 076(225)1472

回答票の電子ファイルを応用技術株式会社の Web ページ (以下の URL 参照) にアップロードしております。

調査票は「建設業」、「自動車解体・破砕業」、「医療・福祉業」、「廃棄物処理業」及び「その他の業種」の5種類ありますので、該当する調査票の電子ファイルをダウンロードしてご利用ください。

URL : [https://www.apptec.co.jp/service/sanpai/sanpai\\_index.html](https://www.apptec.co.jp/service/sanpai/sanpai_index.html)

なお、回答票を電子メールにより提出される場合は、以下の記入例を参考に、宛名の下に記載しております調査票番号(7桁コード)を件名に添えて送信ください。

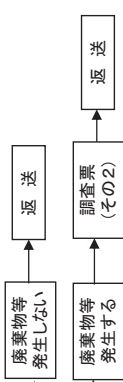
件名(例):「石川県産業廃棄物実態調査の回答(17X1234)」 (調査票番号が17X1234の場合)  
提出先 : sanpai@apptec.co.jp

産業廃棄物実態等調査票【その1】

石川県

調査票番号

1. 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物の全てが対象となります。
2. 本調査の対象工事は、**令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）**の1年間に**石川県内で施工した全ての元請工事**（出来高工事を含む）です。
3. 調査票（その2）には、貴社が石川県内で施工した全ての元請工事（出来高工事を含む）から発生する産業廃棄物、副産物について記入してください。  
共同企業体（JV）による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物等を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物等を一括記入して下さい。
4. 下記の提出フローに従い記入し、ご返送下さい。  
**元請工事のない場合、または廃棄物等の発生がない場合も、下記の提出フローに従い、ご回答の上、ご返送下さい。**



事業所の概要	
事業所名	
所在地	
記入者部課	記入者氏名
電話番号 (問合せ先)	記入年月日
	令和 年 月 日

元請工事の有無	元請完成工事高（令和元年度）																									
1. 石川県内 元請工事 有	石川県内で施工した対象工事の1年間の元請完成工事高（出来高工事を含む）を記入して下さい（消費税を含む）。																									
2. 石川県内 元請工事 無	<table border="1"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>円/年</td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>	千	百	十	万	円/年																				
千	百	十	万	円/年																						

該当する番号に○を付けて下さい。

次へ

発生の有無	元請完成工事高（令和元年度）																									
1. 発生した。	石川県内で施工した対象工事の1年間の元請完成工事高（出来高工事を含む）を記入して下さい（消費税を含む）。																									
2. 発生しなかった。	<table border="1"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>円/年</td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td> </tr> </table>	千	百	十	万	円/年																				
千	百	十	万	円/年																						

次へ

令和元年度の対象工事において産業廃棄物等は発生しましたか。  
該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。  
その産業廃棄物等の発生場所（工事場所）について、各地域ごとにその割合（発生率）を右の枠内に記入して下さい。

2. 発生しなかった。

次へ

「事業所の概要」のみ記入し、返送して下さい。

「事業所の概要」「工事実績」を記入し、返送して下さい。

地域名	市町村名	割合
南加賀地域	小松市、加賀市、能美市、川北町	%
	白山市、野々市市	%
石川中央地域	かほく市、津幡町、内灘町	%
	金沢市	%
能登中部地域	七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町	%
能登北部地域	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町	%

裏面の調査票（その2）に、発生した産業廃棄物等について記入して下さい。

# 産業廃棄物処理実態調査票【その2】

- 別紙、「調査票の記入要領」を参考に記入して下さい。
- 工事で発生した副産物(産業廃棄物、有価・無償引渡物)全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入して下さい。

①工事現場で発生した廃棄物の名称  
 異工事現場で日常使用している名称で記入して下さい。

②廃棄物の分類番号  
 別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

③年間の発生量 (中間処理する前の量)  
 各行ごとに1年間の発生量を、焼却や脱水などの中間処理をする前の量で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

④工事現場又は自社での中間処理方法  
 工事現場又は自社での中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下記の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑤中間処理後の量  
 中間処理後の残存量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

⑥処理・処分の方法  
 発生した廃棄物(自社での中間処理された場合、中間処理後の廃棄物)の処理・処分方法を下記の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

⑦処理・処分先又は再生利用先の名称  
 処理・処分(⑥に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地  
 処理・処分(⑦に該当する)等を行った処理・処分施設のある所在地を記入して下さい。

⑨委託中間処理の方法  
 ⑥の「処理・処分の方法」で「U」(中間処理委託)と回答された場合は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の記号を下記の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑩委託中間処理後の再生利用・処分の方法  
 委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する記号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。

- 再生利用・リサイクルしている。
- 埋立処分している。

⑪資源化の用途  
 ⑥の「処理・処分の方法」でV1,V2,W1,X1,R6)又は前掲⑩で「1」と回答された場合、下記の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分	自社で発生した廃棄物の発生量				自社での中間処理				自社処分・自社再利用、委託処理				委託中間処理				自社・委託での資源化			
	①廃棄物の名称	②分類番号	③年間発生量	④方法番号	⑤中間処理後量	⑥処理・処分の方法	⑦処理・処分先又は再生利用先の名称	⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨方法番号	⑩処理後の処分の方法	⑪資源化用途	⑫処理方法	⑬処理後の処分の方法	⑭資源化用途	⑮資源化用途	⑯資源化用途	⑰資源化用途	⑱資源化用途		
記			百 十 万 千 百 十 一 単位	1次 2次 3次 処理	百 十 万 千 百 十 一 単位															
入			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
欄			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	
			kg t m <sup>3</sup> 単位																	

**④中間処理方法コード表**

J: 溶融 Q: 煮沸  
 K: 切断 R: オトリル  
 L: 焼成 S: 炭物消費  
 M: 堆肥化 (堆肥) V: 濃縮  
 N: 固液分離 W: 油化  
 O: 固液分離 X: 選別  
 P: 焼却 Y: 固形燃料化  
 Q: 焼却 Z: その他

**⑥処理・処分方法コード表**

<自己処理>  
 V1: 自社で再利用した。  
 V2: 売却できないものを自社で再利用した。  
 W1: 売却(利益があった)した。  
 Z1: 自社で保管している。  
 G1: 自社の処分場で埋立処分した。

<産業廃棄物処理業者等へ委託処理>  
 U1: 処理業者に中間処理(資源化・リサイクル)を委託した。  
 X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。  
 S1: 処理業者の処分場で直接埋立処分した。  
 T1: 処理業者で直接埋立処分した。

**⑤資源化用途コード表**

10: 鉄鋼原料  
 11: 非鉄金属原料  
 20: 燃料  
 30: セメント原料  
 40: 木材  
 50: 再生油、再生溶剤  
 60: 肥料  
 70: 中和剤  
 80: 固形燃料  
 90: 土質改良材  
 91: 再生木材・合板

**⑨委託中間処理方法コード表**

J: 溶融 Q: 煮沸  
 K: 切断 R: オトリル  
 L: 焼成 S: 炭物消費  
 M: 堆肥化 (堆肥) V: 濃縮  
 N: 固液分離 W: 油化  
 O: 固液分離 X: 選別  
 P: 焼却 Y: 固形燃料化  
 Q: 焼却 Z: その他

**⑪資源化用途コード表**

70: ガラス原料  
 80: プラスチック原料  
 81: 再生タイヤ  
 90: セメント原料  
 91: 再生油、再生溶剤  
 92: 中和剤  
 93: 高炉還元  
 98: その他

⑩-99に該当するものがない場合、⑩の枠中に具体的な用途を直接記入して下さい。

# <調査票の記入要領・記入例>

## 建設業

### 調査対象期間

- この調査の対象工事は、令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）に完成した建設工事です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分状況を含む①～④までを記入して下さい。

### 調査対象とする工事と廃棄物

- この調査では、**掘削で施工した元構工事から発生した副産物（産業廃棄物、粗骨、無機引渡物）**が記入の対象となります。
- 廃棄物ごとのように分類されているかを示すために、裏面に「**廃棄物分類表**」を添付して下さい。

### 発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「**焼却**」、「**脱水**」等の処理を行う前の「**名称**」と「**数量**」をお答え下さい。
- 自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは**焼却前のもの**です。（記入例Cを参考にして下さい）
- 自社で焼却せず、焼却プラント等へ委託している場合は、「**焼却前の発生量**」は、焼却前の発生量です。従って「**①廃棄物の名称**」、「**②分類番号**」は、焼却前の発生量と一致し、焼却後の発生量とは異なります。なお、焼却後の発生量が「**⑤中間処理後量**」となります。
- 自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは**脱水前のもの**です。（記入例Eを参考にして下さい）
- 脱水前の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の発生量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「**③年間発生量**」となります。なお、脱水前の発生量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。

$$\text{発生量} = (\text{脱水後の汚泥発生量}) \times (100\% - \text{脱水後の含水率}) \div (100\% - \text{脱水前の含水率})$$

## 調査票(その2)の記入例

本表の裏面に「**廃棄物分類表**」を参照して下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

区分	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間発生量			④ 方法番号	⑤ 中間処理後量	⑥ 処理・処分方法	⑦ 処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨ 方法番号	⑩ 処理後の処分方法	⑪ 資源化用途
			単位	千	百								
記入例:A	鉄筋くず	1.2	1.0	0	0	kg	1	0	0	0	1	2	70
記入例:B	木くず	0.8	1.0	3	0	m <sup>3</sup>	1	0	0	0	1	2	30
記入例:C	廃プラスチック	0.6	0.0	1	0	m <sup>3</sup>	A	0	0	0	1	2	30
記入例:D	廃プラスチック	0.6	0.0	5	0	m <sup>3</sup>	B	0	0	0	1	2	30
記入例:E	ベントナイト汚泥	0.2	2.3	6	0	m <sup>3</sup>	U1	0	0	0	1	2	50
記入例:F	コンクリートのがれき	1.5	0.1	1	2	m <sup>3</sup>	S1	0	0	0	1	2	50
記入例:G	石膏石膏（非揮散性）のがれき	2.4	4.0	5	0	m <sup>3</sup>	S1	0	0	0	1	2	50
欄													

### 記入例:A

- 工事現場から鉄筋くずが年間9t発生したが、すべて、〇〇町の△△産業に売却した。
- 相手先では、鉄鋼材料として再生利用している。

### 記入例:B

- 工事現場から建設木くずが年間2t発生したが、30台分（すべて満杯）発生した。
- 1台当たりの重量が1t程度であるため、重量に換算すると、30tである。
- これは、〇〇市にある〇〇商店に料金を払って処理を委託した。
- 相手先では、破砕チップ化し、燃料として再生利用している。

### 記入例:C

- 工事現場から廃プラスチックが年間10t発生した。
- すべて自社の焼却炉で焼却した。その灰の量は年間1t程度であり、〇△町にある〇〇商店に処分場を委託している。

### 記入例:D

- 工事現場からプラスチックが年間5t発生した。
- これは、××市にある〇〇商店に中間処理を委託した。
- 委託先では圧縮して固形燃料を製造している。

### 記入例:E

- 工事現場からベントナイト汚泥が発生したが、すべて工事現場内で脱水した。
- 脱水後の汚泥量は、100t（含水率70%）であった。
- 脱水前の汚泥量は、把握していないので正確でないが、脱水前の含水率が99%であるため計算すると600tとなる。
- 処理後の汚泥は、焼却炉に運搬を委託し、××県〇〇市内に管理型処分場を保有する〇〇商店で埋立処分した。

### 記入例:F

- 工事現場からコンクリートのがれき等が10tタンクで12台発生した。重量に換算すると120t程度である。
- これは、××市に破砕プラントを保有する〇〇商店に中間処理を委託した。
- △△商店では破砕後、骨材として再生利用している。

### 記入例:G

- 工事現場から石綿（非飛散性）が含まれたがれき等が50t発生した。
- これは、石綿含有産業廃棄物の処理が認められた〇〇市にある安定型処分場を委託し、〇〇商店で埋立処分した。

## 記入について

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有価あるいは無償で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者にご確認下さい。

### ④ 中間処理方法コード表

- A: 焼却  
B: 天日乾燥  
C: 機械乾燥  
D: 油水分離  
E: 中留  
F: 圧縮  
G: 分別  
H: 圧縮  
I: 圧縮  
J: 圧縮  
K: 圧縮 (ベントナイト原料)  
L: 圧縮 (ベントナイト原料)  
M: 圧縮 (ベントナイト原料)  
N: 圧縮 (ベントナイト原料)  
O: 圧縮 (ベントナイト原料)  
P: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Q: 圧縮 (ベントナイト原料)  
R: 圧縮 (ベントナイト原料)  
S: 圧縮 (ベントナイト原料)  
T: 圧縮 (ベントナイト原料)  
U: 圧縮 (ベントナイト原料)  
V: 圧縮 (ベントナイト原料)  
W: 圧縮 (ベントナイト原料)  
X: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Y: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Z: その他

### ⑥ 処理・処分方法コード表

- V1: 自社で再利用した。  
W1: 売却 (利益があった)。  
Z1: 自社で保管している。  
U1: 産業廃棄物処理業者等に委託処理した。  
X1: 産業廃棄物処理業者等に委託処理した。  
S1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
T1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
P1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
R1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
Q1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
N1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
M1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
L1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
K1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
J1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
I1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
H1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
G1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
F1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
E1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
D1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
C1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
B1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。  
A1: 処理業者の処分場へ直接搬入した。

### ⑨ 委託中間処理方法コード表

- A: 焼却  
B: 天日乾燥  
C: 機械乾燥  
D: 油水分離  
E: 中留  
F: 圧縮  
G: 分別  
H: 圧縮  
I: 圧縮  
J: 圧縮  
K: 圧縮 (ベントナイト原料)  
L: 圧縮 (ベントナイト原料)  
M: 圧縮 (ベントナイト原料)  
N: 圧縮 (ベントナイト原料)  
O: 圧縮 (ベントナイト原料)  
P: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Q: 圧縮 (ベントナイト原料)  
R: 圧縮 (ベントナイト原料)  
S: 圧縮 (ベントナイト原料)  
T: 圧縮 (ベントナイト原料)  
U: 圧縮 (ベントナイト原料)  
V: 圧縮 (ベントナイト原料)  
W: 圧縮 (ベントナイト原料)  
X: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Y: 圧縮 (ベントナイト原料)  
Z: その他

### ⑪ 資源化用途コード表

- 10: 建築用  
20: 土木用  
30: 農業用  
40: 工業用  
50: 工業用  
60: 工業用  
70: 工業用  
80: 工業用  
90: 工業用  
92: 工業用  
93: 工業用  
94: 工業用  
95: 工業用  
96: 工業用  
97: 工業用  
98: その他

⑩ 処理後の処分方法  
1 再生利用・リサイクルしている  
2 埋立処分している

⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称  
廃棄物を委託している場合で、委託者の具体的な処理・処分を把握していない場合は、委託先へ確認して記入して下さい。また、不定期の回収業者等で、住所などの詳細が不明な場合は、わかる範囲で記入して下さい。

ここでは、中間処理、再生利用や最終処分した先の名称を記入して下さい。委託した廃棄物が中間処理後に最終処分されている場合は、中間処理業者の名称を記入して下さい。



廃棄物分類表

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

廃棄物の種類	分類番号	具体例
燃え殻	0100	
焼却灰	0110	石灰灰、廃棄物の焼却灰など【注：可燃ごみなどを自社で焼却処理した場合は、「燃え殻」ではなく、焼却する前の廃棄物の種類で記入】
廃カーボン・活性炭	0120	廃カーボン・活性炭など
汚泥(泥状のもの)	0200	
有機性汚泥	0210	製紙スラッジ、下水汚泥、ビル排水汚泥、糸刺汚泥、糊かす、うるしかすなど
無機性汚泥	0220	建設汚泥、ペントナイトなどの無機性汚泥【注：建設発生土は除く】
建設汚泥	0223	建設汚泥、ペントナイト汚泥等【注：建設発生土は除く】
廃油	0300	
一般廃油	0310	
鉱物性油	0311	エンジンオイル、機油、グリソ、絶縁油、廃塗料(液状)など
動植物性油	0312	魚油、鯨油、なたね油、やし油、ひまし油、大豆油、豚脂、牛脂など
廃溶剤	0320	有機化合物を含まない溶剤、アルコール、ケトン、洗剤油など
固形油	0330	アスファルト、タールピッチ類、固形石けんなど
油でい	0340	油分の含有量が5%以上の汚泥などで直接埋立処分できないもの(タンクスラッジ、オイルスラッジなど)
油附着物	0350	油のしみたウエス、油紙くず、オイルフィルターなど
廃酸	0400	酸性を示す液状物(エンツング酸液、pH2.0以上の塩酸、硫酸など)
写真定着液	0401	レントゲン、縮写写真等の定着液(現像液は廃酸)
有機性廃酸	0402	乳酸、酢酸、シユウ酸、酒石酸、クエン酸など
廃アルカリ	0500	アルカリ性を示す液状物(写真現像液、検査廃液、不凍液など)
写真現像液	0501	レントゲン、縮写写真等の現像液(定着液は廃酸)
廃プラスチック類	0600	
廃タイヤ	0601	廃タイヤ
自動車用プラスチックバンパー	0602	自動車用プラスチックバンパー
廃農業用ビニール	0603	廃農業用ビニール
プラスチック製廃容器包装	0604	プラスチック製廃容器包装
廃プラスチック	0605	発泡スチロール
発泡ウレタン	0606	発泡ウレタン
発泡ポリスチレン	0607	発泡ポリスチレン
塩化ビニル製建設資材	0608	塩化ビニル製建設資材
石綿含有物(普通産廃)	2430	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(ビニル床タイルなど)
紙くず	0700	
建設工事の紙くず	0710	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた紙くず(壁紙、障子紙、紙袋など)
ダンボール	0711	ダンボール
石綿含有物(普通産廃)	2450	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
木くず	0800	
建設工事の木くず	0810	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた木くず(型枠、足場材、仮保材など)
伐採材・伐根材	0811	伐採材・伐根材
ハレット	0820	ハレット
石綿含有物(普通産廃)	2460	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
繊維くず(天然繊維くず)	0900	
建設工事の繊維くず	0910	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた繊維くず(畳、絨毯、カーテンなど)【注：合成繊維は廃プラスチック類に該当】
石綿含有物(普通産廃)	2470	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
ゴムくず(天然ゴムくず)	1100	天然ゴムくず【注：合成ゴムは廃プラスチック類に該当】
金属くず	1200	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くずなど
鉄くず	1210	鉄くず
非鉄金属くず	1220	非鉄金属くず

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く) つづき

廃棄物の種類	分類番号	具体例
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1300	
ガラスくず	1310	窓ガラス、びん類、ガラスウール、ガラス製品くず、白熱電球(蛍光灯は廃電気機械器具に該当)など
陶磁器くず	1320	セラミックくず、レンガ、瓦、陶器など
コンクリートくず(がれき類を除く)	1321	コンクリート製品のくず、コンクリートがら、裏りコンクリートなど
石膏ボードくず	1322	石膏ボードくず
石綿含有物(普通産廃)	2420	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(スレート板、パーライト板、石綿セメント筒など)
鉱さい	1400	鮮物砂、不良鉱石、サンドブラスト廃砂、キューポラのノロなど
スラグ	1401	高炉・転炉・電気炉等の残渣
がれき類	1500	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片など
コンクリート破片	1501	コンクリート破片
アスファルト・コンクリート破片	1502	アスファルト・コンクリート破片
石綿含有物(普通産廃)	2440	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
ばいじん	1800	大気汚染防止法第2項のばいじん発生施設及び汚泥、廃油等の産業廃棄物の焼却施設の集じん施設で回収したもの
建設混合産廃物	2000	建設廃棄物のうち工事現場内及び自社にて分別不可能なもの
安定型建設混合産廃物	2010	安定型産業廃棄物(廃フラスコ、金属くず、ガラスくずなど)が混在しているもの
管理型建設混合産廃物	2020	安定型産業廃棄物以外の産業廃棄物が混在しているもの
石綿含有物(普通産廃)	2410	石綿の含有量が0.1%を超えるものが混在しているもの
水銀使用製品産業廃棄物	3810	水銀電池、水銀体温計、蛍光灯、HIDランプ、水銀の製剤等
水銀含有ばいじん等	3820	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉱さいのうち、水銀が15mg/kgを超えて含有するもの、もしくは廃酸、廃アルカリのうち、水銀が5mg/Lを超えて含有するもの。(特別管理産業廃棄物以外)
廃自動車	3000	自動車リサイクル法の対象外の廃自動車(小型特殊自動車、緑けん引車等)
廃二輪車	3010	廃バイク、廃自動車
電気機械器具	3100	家電リサイクル法の対象機器を除く(電気機械器具)
廃電池類	3500	廃電池、廃バッテリーなど

2. 特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類	分類番号	具体例
廃油	7000	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
廃酸	7100	pH2.0以下の酸性廃液
廃アルカリ	7200	pH12.5以上のアルカリ性廃液
感染性廃棄物	7300	血液や体液、病原性微生物等が付着したガーゼ、注射器、手袋、衣類等
特定有害産業廃棄物	7400	
廃石綿等(飛散性)	7421	吹き付け石綿、石綿含有保温材、大気汚染防止法の特定粉じん発生施設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石綿など
廃水銀等	7430	廃水銀、廃水銀化合物等
指定下水汚泥	7422	下水道法施行令第13条の4の規定により指定された汚泥
鉱さい(有害物質を含む)	7423	基準値を超える有害物質を含む鉱さい
燃え殻(有害物質を含む)	7424	基準値を超える有害物質を含む燃え殻
廃油(有害物質を含む)	7425	基準値を超える有害物質を含む廃油・廃溶剤
汚泥(有害物質を含む)	7426	基準値を超える有害物質を含む汚泥
廃酸(有害物質を含む)	7427	基準値を超える有害物質を含む廃酸
廃アルカリ(有害物質を含む)	7428	基準値を超える有害物質を含む廃アルカリ
ばいじん(有害物質を含む)	7429	基準値を超える有害物質を含むばいじん
廃PCB・PCB廃棄物	7801	廃PCB、PCB使用電気機器、PCB汚染物など
微量PCB含有産廃物	7802	微量PCB含有産廃物、低濃度PCB使用電機機器(蛍光灯安定器など)

産業廃棄物実態等調査票【その1】

調査票番号

1. 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物の全てが対象となります。
2. 本調査の対象期間は**令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）**です。
3. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場、関連施設等があってもそれは調査の対象となりません。
4. 調査票（その2）に貴事業所から発生する産業廃棄物の状況について記入して下さい。産業廃棄物が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票（その1）の「事業所の概要」、「事業の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。

事業所の概要		事業内容 (具体的に)	
事業所名			
所在地			
記入者部課	記入者氏名	令和	年月日
電話番号 (問合せ先)	記入年月日		
事業の概要		事業所の形態	
従業員数		事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。	
令和2年3月31日現在の従業員数 (パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。		1. 医療機関 2. 検査施設のみ 3. 事務所のみ 4. その他 ( )	
病床数 (医療機関のみ記入)		貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。	
令和2年3月31日現在の病床数を記入して下さい。		1. 医療機関 2. 検査施設のみ 3. 事務所のみ 4. その他 ( )	
人		床	



令和元年度の1年間に産業廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。  
 ※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。



「事業所の概要」「事業の概要」を記入し、返送して下さい。

裏面の調査票（その2）に貴事業所から発生した産業廃棄物等について記入して下さい。

# 産業廃棄物処理実態調査票【その2】

＜令和元年度実績＞

- 別紙、「調査票の記入要領」を参考に記入して下さい。
- 自社で発生した副産物(産業廃棄物、有償・無償引渡物)全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入して下さい。

**①事業所で発生した廃棄物の名称**  
興事業所で日常使用している名称で記入して下さい。

**②廃棄物の分類番号**  
別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

**③年間の発生量(中間処理する前の量)**  
各行ごとに1年間の発生量を、焼却や脱水などの中間処理をする前の量で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**④自社での中間処理方法**  
自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下欄の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

**⑤中間処理後の量**  
中間処理後の残存量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

**⑥処理・処分方法**  
発生した廃棄物(自社で中間処理した場合は、中間処理後の廃棄物)の処理・処分方法を下欄の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

**⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地**  
処理・処分(○に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

**⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地**  
処理・処分(○に該当する)等を行った先の所在地のある所在地を記入して下さい。

**⑨委託中間処理の方法**  
⑥の「処理・処分方法」で「U」(中間処理委託)と回答された場合は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の番号を下欄の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

**⑩委託中間処理後の再生利用・処分方法**  
委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。  
1. 再生利用・リサイクルしている。  
2. 埋立処分している。

**⑪資源化の用途**  
⑥の「処理・処分方法」でV1,V2,W1,X1,R6)又は前掲⑩で「1」を回答された場合、下欄の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分	自社で発生した廃棄物の発生量										自社での中間処理			自社処分・自社再生利用、委託処理			委託中間処理			自社・委託での資源化						
	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間発生量		④方法番号		⑤中間処理後量		⑥処理・処分方法		⑦処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑨方法番号		⑩処理後の処分方法		⑪資源化用途					
	行番		百	十	千	百	十	万	百	十	千	百	十	万	百	十	千	百	十	万	百	十	千	百	十	万
記	1																									
入	2																									
	3																									
	4																									
	5																									
	6																									
	7																									
欄	8																									
	9																									
	10																									
	11																									
	12																									
	13																									
	14																									
	15																									

**④中間処理方法コード表**

J: 溶融 Q: 煮沸  
K: 切断 R: オールーフ  
L: 碎砕 S: 薬物消毒  
M: 焼成 V: 濃縮  
N: 堆肥化 W: 油化  
O: 焼却 X: 選別  
P: 圧入 Y: 固形燃料化  
Q: 焼却 Z: その他

**⑥処理・処分方法コード表**

<自己処理>  
V1: 自社で再生利用した。  
V2: 売却(利益があった)した。  
W1: 自社で保管している。  
Q1: 自社の処分場で埋立処分した。  
<産業廃棄物処理業者等へ委託処理>  
U1: 処理業者が中間処理(資源化・リサイクル)を委託した。  
X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは輸入業者、関連企業等で再生処理をした。  
S1: 処理業者の処分場で埋立処分した。  
T1: 処理業者で直接埋立処分した。

**⑦委託中間処理方法コード表**

J: 溶融 Q: 煮沸  
K: 切断 R: オールーフ  
L: 碎砕 S: 薬物消毒  
M: 焼成 V: 濃縮  
N: 堆肥化 W: 油化  
O: 焼却 X: 選別  
P: 圧入 Y: 固形燃料化  
Q: 焼却 Z: その他

**⑧委託中間処理方法コード表**

J: 溶融 Q: 煮沸  
K: 切断 R: オールーフ  
L: 碎砕 S: 薬物消毒  
M: 焼成 V: 濃縮  
N: 堆肥化 W: 油化  
O: 焼却 X: 選別  
P: 圧入 Y: 固形燃料化  
Q: 焼却 Z: その他

**⑨資源化用途コード表**

10: 鉄鋼原料  
20: 非鉄金属等原料  
30: 燃料  
40: 木材  
50: セメント原料  
60: 再生油・再生溶剤  
70: カラス原料  
80: プラスチック原料  
90: 再生タイヤ  
91: 再生油  
92: 中和剤  
93: 高炉還元  
94: 工業改良材  
95: 土木・建設資材  
96: その他

# <調査票の記入要領・記入例>

## 調査対象期間

- この調査の対象期間は、令和元年年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分の状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

## 調査対象とする事業所と廃棄物

- この調査では、調査票が送付された事業所内で発生した副産物（産業廃棄物、有機・無機引運物）及び記入の対象となります。
- 廃棄物がどのように分類されているかを示すために、裏面に「廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にして下さい。

## 発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」等の処理を行う前の「名称」と「数量」をお答え下さい。  
 ○自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは焼却前のもの、（記入例Dを参考にして下さい）  
 ○自社で焼却せず、廃プラスチック等を焼却している場合は「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却やその前の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理後量」となります。
- 自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは脱水前のもの、（記入例Eを参考にして下さい）  
 ○脱水の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。  

$$\text{脱水前の重量} = (\text{脱水後の汚泥発生量}) \div (100\% - \text{脱水後の含水率}) \times (100\% - \text{脱水後の含水率})$$
- ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。  
 ○廃液、廃アルカリを公共水域（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。  
 ○含油廃水を油水分離した場合。 → 油水分離後の「廃油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつ）発生量とします。

## 調査票(その2)の記入例

区分	①廃棄物の名称	②分類番号	③年間発生量			④方法番号			⑤中間処理後量	⑥処理・処分又は再生利用の名称	⑦処理・処分又は再生利用の所在地	⑧処理・処分又は再生利用の処分方法	⑨資源化用途			
			百	十	千	百	十	千						百	十	千
記入例：A	石膏くず	1322	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0	1	2	50	
記入例：B	廃食用油	0312	0	3	1	2	1	0	8	0	0	0	0	1	2	30
記入例：C	廃プラスチック	0600	0	6	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	2	90
記入例：D	感染性廃棄物	7300	7	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	2	0
記入例：E	排水処理汚泥	0220	0	2	2	0	5	0	0	0	0	0	0	1	2	0
記入例：F	検査機器	3100	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
欄																

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

微量又は液体廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、10(ゼロ)を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有機あるいは無機で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認したうえで記入して下さい。

④中間処理方法コード表	⑥処理・処分方法コード表	⑨委託中間処理方法コード表	⑩資源化用途コード表
<自己処理> A：焼却 B：生かす C：埋め立て D：埋め立て E：埋め立て F：埋め立て G：埋め立て H：埋め立て I：埋め立て J：埋め立て K：埋め立て L：埋め立て M：埋め立て N：埋め立て O：埋め立て P：埋め立て Q：埋め立て R：埋め立て S：埋め立て T：埋め立て U：埋め立て V：埋め立て W：埋め立て X：埋め立て Y：埋め立て Z：その他	<自己処理> A：焼却 B：生かす C：埋め立て D：埋め立て E：埋め立て F：埋め立て G：埋め立て H：埋め立て I：埋め立て J：埋め立て K：埋め立て L：埋め立て M：埋め立て N：埋め立て O：埋め立て P：埋め立て Q：埋め立て R：埋め立て S：埋め立て T：埋め立て U：埋め立て V：埋め立て W：埋め立て X：埋め立て Y：埋め立て Z：その他	A：焼却 B：生かす C：埋め立て D：埋め立て E：埋め立て F：埋め立て G：埋め立て H：埋め立て I：埋め立て J：埋め立て K：埋め立て L：埋め立て M：埋め立て N：埋め立て O：埋め立て P：埋め立て Q：埋め立て R：埋め立て S：埋め立て T：埋め立て U：埋め立て V：埋め立て W：埋め立て X：埋め立て Y：埋め立て Z：その他	10：資源化 20：資源化 30：資源化 40：資源化 50：資源化 60：資源化 70：資源化 80：資源化 90：資源化 91：資源化 92：資源化 93：資源化 98：その他

⑩処理後の処分方法	⑪資源化用途
1 再生利用・リサイクルしている	1 資源化用途
2 再生利用していない	2 資源化用途

記入例：A	記入例：B	記入例：C	記入例：D	記入例：E	記入例：F
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ギプスで利用した石膏くずが年間200kg発生した。</li> <li>●これは、〇〇市にある欄口口に処理を依頼した。</li> <li>●相手先では粉砕後建設資材として再生利用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食堂の調理場から、月平均で一斗五本ぐらいの廃食用油が発生した。</li> <li>●重量換算すると年間に1,080kgである。</li> <li>●これは、▲×県〇市の再生業者×××商店に買い取ってもらった。</li> <li>●×××商店では、バイオエタノール燃料を精製している。(18kg×5本×12ヶ月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年間に廃プラスチックが400kg発生した。</li> <li>●これは、〇〇町の■環境(株)に渡した。</li> <li>●■環境(株)では廃棄物の焼却炉で発電しているが、焼却灰は埋立処分している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●院内では処理せず××市市に処理施設を保有する△△産業に委託し、焼却処理してもらった。</li> <li>●焼却後の燃え殻は埋立処分しているとのことである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●排水処理汚泥が発生した。</li> <li>●自社の施設で脱水→乾燥を行い、乾燥後の残量が10t(含水率85%)であった。</li> <li>●脱水前の量は、把握していないので正確ではないが、脱水前の含水率が97%であるため計算すると、50t程度となる。</li> <li>●処理後の汚泥は、〇×県△〇市にある□×欄のセメント製造工場で処理をした。委託先では、セメント原料として再生利用している。</li> <li>●計算式 10 t × (100 - 85) ÷ (100 - 97) = 50 t</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●検査機器の更新で、古い検査機器1台が廃棄処分となった。</li> <li>●機器の重量は説明書によると3tとなっている。</li> <li>●古い機材は、納入業者である(株)●口による下取りで引き取ってもらった。</li> <li>●(株)●口では再調整後、中古機器として再販を行っている。</li> </ul>



廃棄物分類表

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

廃棄物の種類	分類番号	具体例
燃え殻	0100	
焼却灰	0110	石灰灰、産業廃棄物の焼却灰など(注:可燃ごみなどを自分で焼却処理した場合は、燃え殻にはなく、焼却する前の廃棄物の種類で記入)
廃カーボン、活性炭	0120	廃カーボン、活性炭など
汚泥(泥状のもの)	0200	
有機性汚泥	0210	製紙スラッジ、下水汚泥、ビルビッド汚泥、糸割汚泥、朝かす、うるしかすなど
無機性汚泥	0220	めっき汚泥、凝集沈殿汚泥、洗車汚泥、その他泥状の無機性廃棄物
廃油	0300	
一般廃油	0310	
鉱物性油	0311	エンジンオイル、機械油、グリズ、絶縁油、廃塗料(液状)など
動物性油	0312	魚油、鯨油、なたね油、やし油、ひまし油、大豆油、豚脂、牛脂など
廃溶剤	0320	有機化合物を含まない溶剤、アルコール類、ケトン、洗浄油など
固形油	0330	アスファルト、ターピッチ類、固形石けんなど
油でい	0340	油分の含有量が5%以上の汚泥などで直接埋立処分できないもの(タンクスラッジ、オイルスラッジなど)
油付着物	0350	油のしみたウエス、油紙くず、オイルフィルターなど
廃酸	0400	酸性を示す液状物(エッチング廃液、pH2.0以上の塩酸、硫酸など)
写真定着液	0401	レントゲン、銀塩写真等の定着液(現像液は廃アルカリ)
有機性廃液	0402	ギ酸、酢酸、シュウ酸、酒石酸、クエン酸など
廃アルカリ	0500	アルカリ性を示す液状物(写真現像液、検査廃液、不凍液など)
写真現像液	0501	レントゲン、銀塩写真等の現像液(定着液は廃酸)
廃プラスチック類	0600	
廃タイヤ	0601	廃タイヤ
自動車用プラスチックバンパー	0602	自動車用プラスチックバンパー
廃農用ビニール	0603	廃農用ビニール(ビニールハウス、畝のマルチング用ビニール)
プラスチック製廃容器包装	0604	プラスチック製廃容器包装
発泡スチロール	0605	発泡スチロール
発泡ウレタン	0606	発泡ウレタン
発泡ポリスチレン	0607	発泡ポリスチレン
塩化ビニル製建設資材	0608	塩化ビニル製建設資材
石綿含有物(普通産廃)	2430	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(ビニル床タイルなど)
紙くず	0700	紙、紙加工品製造業、製本業等から排出される紙くず
木くず	0800	木材、木製品製造業、ハルム製造業等から排出される木くず
ハレット	0820	ハレット
繊維くず(天然繊維くず)	0900	綿、絹、羊毛等の繊維製品製造業から排出される天然繊維くず(注:合成繊維は廃プラスチックに該当します。)
動物性残渣	1000	食品品製造業等から排出される、原料として使用した動物に由来する固形状の不動物と畜場、食鳥処理場から排出される食鳥に由来する固形状の不動物
ゴムくず(天然ゴムくず)	1100	天然ゴムくず【注:合成ゴムは廃プラスチックに該当】
金属くず	1200	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くずなど
鉄くず	1210	鉄くず
非鉄金属くず	1220	非鉄金属くず
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1300	ガラスくず、びん類、ガラスウールガラス製品くず、白熱電球(蛍光灯は廃電気機械器具に該当)など
陶磁器くず	1310	セラミックくず、レンガ、瓦、陶器など
コンクリートくず(おれき類を除く)	1321	コンクリート製品のくず、コンクリートが、裏りコンクリートなど
石膏ボード	1322	石膏ボードくず
石綿含有物(普通産廃)	2420	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(スレート板、ハート板、石膏セメント円筒など)

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く) つづき

廃棄物の種類	分類番号	具体例
鉱さい	1400	鍾物砂、不凝鉱石、サンゴフラスト、塵砂、キューボラのノロなど
スラグ	1401	高炉・転炉・電気炉等の残さ
がれき類	1500	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片など
コンクリート破片	1501	コンクリート破片
アスファルト・コンクリート破片	1502	アスファルト・コンクリート破片
石綿含有物(普通産廃)	2440	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
動物のふん尿	1600	畜産業から排出されるもの
動物の死体	1700	畜産業から排出されるもの
ばいじん	1800	大気汚染防止法第24条第2項のばいじん発生施設及び汚泥、廃油等の産業廃棄物の焼却施設の集じん施設で回収したもの
混合廃棄物	2000	
安定型混合廃棄物	2010	安定型産業廃棄物(廃ラ、金属くず、ガラスくずなど)が混在しているもの
管理型混合廃棄物	2020	安定型産業廃棄物以外の産業廃棄物が混在しているもの
石綿含有物(普通産廃)	2410	石綿の含有量が0.1%を超えるものが混在しているもの
シュレッダーダスト	2300	廃電気機械器具の破砕物
廃自動車	3000	自動車サイクル法の対象外の廃自動車(ダンプ、ブルドーザー等)
使用済み自動車	3001	自動車サイクル法による使用済み自動車
廃二輪車	3010	廃バイク、廃自転車
水銀使用製品産業廃棄物	3810	水銀電池、水銀体温計、蛍光灯、HIDランプ、水銀の薬剤等
水銀含有ばいじん等	3820	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉱さいのうち、水銀を15mg/kgを超えて含有するもの、もしくは廃酸、廃アルカリのうち、水銀を15mg/Lを超えて含有するもの。(特別管理産業廃棄物以外)
廃電気機械器具	3100	家電リサイクル法の対象機器を除く廃電気機械器具
廃電池類	3500	廃電池、廃バッテリーなど

2. 特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類	分類番号	具体例
廃油	7000	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
廃酸	7100	pH2.0以下の酸性廃液
廃アルカリ	7200	pH12.5以上のアルカリ性廃液
感染性産業廃棄物	7300	血液や体液、病原性微生物等が付着したガーゼ、注射器、手袋、衣類等
特定有害産業廃棄物	7400	
廃石棉等(飛散性)	7421	吹き付け石棉、石棉含有保温材、大気汚染防止法の特定粉じん発生施設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石棉など
廃水銀等	7430	廃水銀、廃水銀化合物等
指定下水汚泥	7422	下水道法施行令第13条の4の規定により指定された汚泥
鉱さい(有害物質を含む)	7423	基準値を超える有害物質を含む鉱さい
燃え殻(有害物質を含む)	7424	基準値を超える有害物質を含む燃え殻
廃油(有害物質を含む)	7425	基準値を超える有害物質を含む廃油・廃溶剤
汚泥(有害物質を含む)	7426	基準値を超える有害物質を含む汚泥
廃酸(有害物質を含む)	7427	基準値を超える有害物質を含む廃酸
廃アルカリ(有害物質を含む)	7428	基準値を超える有害物質を含む廃アルカリ
ばいじん(有害物質を含む)	7429	基準値を超える有害物質を含むばいじん
廃PCB	7801	廃PCB、PCB使用電気機器、PCB汚染物など
微量PCB	7802	微量PCB、低濃度PCB使用電気機器(蛍光灯安定器など)

# 産業廃棄物実態等調査票【その1】

石川県

調査票番号

1. 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物の全てが対象となります。
2. 本調査の対象期間は**令和31年4月1日～令和2年3月31日**です。
3. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場、関連施設等があってもそれは調査の対象となりません。
4. 調査票（その2）に貴事業所から発生する産業廃棄物の状況について記入して下さい。産業廃棄物が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票（その1）の「事業所の概要」に、「事業の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。

<b>事業所の概要</b>		事業内容		(具体的に)	
事業所名	所在地		記入者氏名		年月日
記入者部課	記入年月日		令和		年月日
電話番号 (問合せ先)	製造品出荷額(製造業のみ記入)		事業所の形態		
	令和2年3月31日現在の従業員数 (パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。		貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。		
	千億	百億	十億	十億	万円/年
	人				
<b>事業の概要</b>		1. 工場・作業所・鉱業所 2. 開発研究のみ 3. 事務所のみ 4. その他( )			

次へ

令和元年度の1年間に産業廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

「事業所の概要」「事業の概要」を記入し、返送して下さい。

1. 発生した。 次へ
2. 発生しなかった。 次へ

裏面の調査票（その2）に貴事業所から発生した産業廃棄物等について記入して下さい。

# 産業廃棄物処理実態調査票【その2】

＜令和元年度実績＞

- 別紙「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分類表」を参考に記入して下さい。
- 自社で発生した副産物(産業廃棄物、有償・無償引渡物)全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入して下さい。

① 事業所で発生した廃棄物の名称  
農事業所で日常使用している名称で記入して下さい。

② 廃棄物の分類番号  
別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

③ 年間の発生量(中間処理する前の量)  
各行ごとに1年間の発生量(焼却や脱水などの中間処理をする前の量)で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

④ 自社での中間処理方法  
自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下記の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑤ 中間処理後の量  
中間処理後の残量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

⑥ 処理・処分の方法  
発生した廃棄物(自社で中間処理した場合は、中間処理後の廃棄物)の処理・処分方法を下記の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称  
処理・処分(⑥)に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地  
処理・処分(⑦)に該当する)等を行った処理・処分施設の所在地を記入して下さい。

⑨ 委託中間処理の方法  
⑥の「処理・処分の方法」で「U1(中間処理を委託)と回答された場合は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の番号を下記の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑩ 委託中間処理後の再生利用・処分の方法  
委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。  
1. 再生利用・リサイクルしている。  
2. 埋立処分している。

⑪ 資源化の利用  
⑥の「処理・処分の方法」で「V1,V2,W1,X1,R6」又は「前掲⑩で「1」」と回答された場合、下記の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分	① 廃棄物の名称		② 分類番号			③ 年間の発生量			④ 方法番号			⑤ 中間処理後量			⑥ 処理・処分の方法		⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称		⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑨ 方法番号		⑩ 処理後の処分方法		⑪ 資源化用途				
	行番		百	十	万	百	十	千	百	十	万	単位	1次	2次	3次	処理	処理	処理	市区	町村	市区	町村	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2		
記	1										kg t																		
	2										m <sup>3</sup> ㍈																		
	3										kg t																		
	4										m <sup>3</sup> ㍈																		
	5										kg t																		
欄	6										m <sup>3</sup> ㍈																		
	7										kg t																		
	8										m <sup>3</sup> ㍈																		
	9										kg t																		
	10										m <sup>3</sup> ㍈																		
	11										kg t																		
	12										m <sup>3</sup> ㍈																		
	13										kg t																		
	14										m <sup>3</sup> ㍈																		
	15										kg t																		

区分	① 廃棄物の名称		② 分類番号			③ 年間の発生量			④ 方法番号			⑤ 中間処理後量			⑥ 処理・処分の方法		⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称		⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑨ 方法番号		⑩ 処理後の処分方法		⑪ 資源化用途		
	行番		百	十	万	百	十	千	百	十	万	単位	1次	2次	3次	処理	処理	市区	町村	市区	町村	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	
1											kg t																
2											m <sup>3</sup> ㍈																
3											kg t																
4											m <sup>3</sup> ㍈																
5											kg t																
6											m <sup>3</sup> ㍈																
7											kg t																
8											m <sup>3</sup> ㍈																
9											kg t																
10											m <sup>3</sup> ㍈																
11											kg t																
12											m <sup>3</sup> ㍈																
13											kg t																
14											m <sup>3</sup> ㍈																
15											kg t																

④ 中間処理方法コード表

＜自己処理＞  
V1: 自社で再利用した。  
V2: 売却できないものを自社で再利用した。  
W1: 売却(利益があった)した。  
Z1: 自社で保管している。  
Q1: 自社の処分場で埋立処分した。

＜産業廃棄物処理業者等へ委託処理＞  
U1: 処理業者に中間処理(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等に再生処理をした。  
X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等に再生処理をした。  
S1: 処理業者の処分場で中間処理投入した。  
T1: 処理業者で直接処分投入した。

＜その他＞  
Z9: その他

具体的に

⑥ 処理・処分方法コード表

＜市町村へ委託処理＞  
R1: 市町村等の清掃工場で焼却等の中間処理をした。  
R5: 市町村等の清掃工場で焼却等の中間処理をした。  
R6: 市町村等の清掃工場でリサイクルした。

＜その他＞  
Z9: その他

具体的に

⑨ 委託中間処理方法コード表

A: 焼却  
B: 脱水  
C: 天日乾燥  
D: 機械乾燥  
E: 油水分離  
F: 中和  
G: 破砕  
H: 分級

J: 溶融  
K: 切断  
L: 焼成  
M: 堆肥化(糞肥)  
N: 銀回収  
Z: その他

具体的に

⑪ 資源化用途コード表

10: 鉄鋼原料  
20: 非鉄金属等原料  
30: 燃料  
31: 木炭  
41: 飼料  
42: 肥料  
43: 土壤改良材  
50: 土木・建設資材

70: ガラス原料  
80: プラスチック原料  
81: 再生タイヤ  
90: ペーパ原料  
91: 再生油・再生溶剤  
92: 中和剤  
93: 高炉還元  
98: その他

具体的に

10~83に該当するものがない場合、⑩の枠中に具体的な用途を直接記入して下さい。

## <調査票の記入要領・記入例>

### 調査対象期間

- この調査の対象期間は、令和元年（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分の状況を、質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

### 調査対象とする事業所と廃棄物

- この調査では、■重量が送付された事業所内で発生した副産物（産業廃棄物、有機・無機引選物）だけが記入の対象となります。
- 廃棄物がどのように分類されているかを示すために、裏面に「廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にして下さい。

### 発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」等の処理を行う前の「名称」と「数量」をお答え下さい。  
○自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは焼却前のものです。（記入例Dを参考にして下さい）  
木くず、紙くず、廃プラスチック等を焼却している場合は「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却やその前の名称とそのままです。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理後量」となります。
- 自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは脱水前のものです。（記入例Eを参考にして下さい）  
汚泥の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。  
**＜式＞**：（脱水前の汚泥発生量）÷（脱水後の汚泥量）×（100%－脱水後の含水率）÷（100%－脱水前の含水率）
- ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。  
○廃油、下水リカリを公共水域（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。→ 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。  
○含油廃水を油水分離した場合。→ 油水分離後の「廃油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつを）発生量とします。

## 調査票（その2）の記入例

区分	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間発生量		④ 方法番号 1次2次3次 処理処理処理		⑤ 中間処理後量	単位
			百十 千	百十 千	百十 千	百十 千		
記入例：A	鉄板くず	1210		12				kg
記入例：B	機油	0311		108				kg
記入例：C	焼却タイヤ	0601		40				kg
記入例：D	木くず	0800		10			50	kg
記入例：E	排水処理汚泥	0220		50			10	kg
記入例：F	感染性廃棄物	7300		120				kg
欄								

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

重量又は液体廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、10（ゼロ）を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

### 記入について

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有機あるいは無機で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認したうえで記入して下さい。

### ④ 中間処理方法コード表

- ＜自己処理＞  
A：焼却  
B：土壌処理  
C：埋却  
D：埋設  
E：埋め立て  
F：中置  
G：中置  
H：分岐  
I：分岐  
J：分岐  
K：分岐  
L：分岐  
M：埋却化（焼却）  
N：埋却化（焼却）  
O：埋却化（焼却）  
P：埋却化（焼却）  
Q：埋却化（焼却）  
R：埋却化（焼却）  
S：埋却化（焼却）  
T：埋却化（焼却）  
U：埋却化（焼却）  
V：埋却化（焼却）  
W：埋却化（焼却）  
X：埋却化（焼却）  
Y：埋却化（焼却）  
Z：その他
- ＜委託中間処理方法＞  
A：焼却  
B：土壌処理  
C：埋却  
D：埋設  
E：埋め立て  
F：中置  
G：中置  
H：分岐  
I：分岐  
J：分岐  
K：分岐  
L：分岐  
M：埋却化（焼却）  
N：埋却化（焼却）  
O：埋却化（焼却）  
P：埋却化（焼却）  
Q：埋却化（焼却）  
R：埋却化（焼却）  
S：埋却化（焼却）  
T：埋却化（焼却）  
U：埋却化（焼却）  
V：埋却化（焼却）  
W：埋却化（焼却）  
X：埋却化（焼却）  
Y：埋却化（焼却）  
Z：その他
- ⑩ 資源化用途コード表  
10：資源化  
20：資源化  
30：資源化  
40：資源化  
50：資源化  
60：資源化  
70：資源化  
80：資源化  
90：資源化  
91：資源化  
92：資源化  
93：資源化  
98：その他

### ⑨ 委託中間処理方法コード表

- ⑪ 処理後の処分方法  
1 再生利用・リサイクルして  
2 埋立処分している

⑥ 処理・処分先又は再生利用先の名	⑦ 処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨ 方法番号 1次2次3次 処理処理処理	⑩ 資源化用途
欄口口	欄口口	欄口口	1・2	10
x x 商店	x x 商店	x x 商店	1・2	30
■■■■ タイヤ販売	■■■■ タイヤ販売	■■■■ タイヤ販売	1・2	81
欄 x ▼	欄 x ▼	欄 x ▼	1・2	90
欄 x 欄	欄 x 欄	欄 x 欄	1・2	90
欄 x 産業	欄 x 産業	欄 x 産業	1・2	90

### 記入例：A

- 鉄板の加工の際に鉄板くずが年間12 t 発生した。
- これは、〇〇市にある欄口口に売却した。
- 相手先では鉄鋼材料として利用している。

### 記入例：B

- 月平均で一斗缶 5 本ぐらいの機油が発生した。
- 重量換算すると年間に1,080kg である。
- これは、▼ x 県 x 市の再生業者 x x 商店に処理を有料で依頼した。
- 相手先では、油水分離後、燃料として再利用している。（18kg x 5 本 x 12ヶ月）

### 記入例：C

- 年間に焼却タイヤが400kg発生した。
- これは、納入業者である〇〇町の■■■■ タイヤ販売に渡した。
- タイヤ販売では再生タイヤとして利用している。

### 記入例：D

- 木くずが年間10 t 発生した。
- 自社の焼却炉で全て焼却した。
- 焼却灰は、500kg程度で x x 市に処分場を保有する欄 x ▼ で直接埋立処分した。

### 記入例：E

- 排水処理汚泥が発生した。
- 自社の施設で脱水→乾燥を行い、乾燥後の残さが10 t（含水率85%）であった。
- 脱水前の量は、把握していないので正確ではないが、脱水前の含水率が97%であるため計算すると、50 t 程度となる。
- 処理後の汚泥は、〇 x 県 ▲ 〇 市にある欄 x 欄のセメント製造工場で処理をした。委託先では、セメント原料として再生利用している。
- 計算式 10 t x (100-85) ÷ (100-97) = 50 t

### 記入例：F

- 感染性廃棄物が年間1,200 リットル発生した。
- 院内では処理せず x x 市に処理施設を保有する△△産業に委託し、焼却処理してもらった。
- 焼却後の燃え殻は埋立処分しているとのことである。



廃棄物分類表

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

廃棄物の種類	分類番号	具体例
燃え殻	0100	
焼却灰	0110	石炭灰、産業廃棄物の焼却灰など(注:可燃ごみなどを自分で焼却処理した場合は、燃え殻にはなく、焼却する前の廃棄物の種類で記入)
廃カーボン、活性炭	0120	廃カーボン、活性炭など
汚泥(泥状のもの)	0200	
有機性汚泥	0210	製紙スラッジ、下水汚泥、ビルビッド汚泥、糸割汚泥、朝かす、うるしかすなど
無機性汚泥	0220	めっき汚泥、凝集沈殿汚泥、洗車汚泥、その他泥状の無機性廃棄物
廃油	0300	
一般廃油	0310	
鉱物性油	0311	エンジンオイル、機械油、グリズ、絶縁油、廃塗料(液状)など
動物性油	0312	魚油、鯨油、なたね油、やし油、ひまし油、大豆油、豚脂、牛脂など
廃溶剤	0320	有機化合物を含まない溶剤、アルコール類、ケトン、洗浄油など
固形油	0330	アスファルト、ターピッチ類、固形石けんなど
油でい	0340	油分の含有量が5%以上の汚泥などで直接埋立処分できないもの(タンクスラッジ、オイルスラッジなど)
油付着物	0350	油のしみたウエス、油紙くず、オイルフィルターなど
廃酸	0400	酸性を示す液状物(エッチング廃液、pH2.0以上の塩酸、硫酸など)
写真定着液	0401	レントゲン、銀塩写真等の定着液(現像液は廃アルカリ)
有機性廃液	0402	ギ酸、酢酸、シュウ酸、酒石酸、クエン酸など
廃アルカリ	0500	アルカリ性を示す液状物(写真現像液、検査廃液、不凍液など)
写真現像液	0501	レントゲン、銀塩写真等の現像液(定着液は廃酸)
廃プラスチック類	0600	
廃タイヤ	0601	廃タイヤ
自動車用プラスチックバンパー	0602	自動車用プラスチックバンパー
廃農業用ビニール	0603	廃農業用ビニール(ビニールハウス、畝のマルチング用ビニール)
プラスチック製廃容器包装	0604	プラスチック製廃容器包装
発泡スチロール	0605	発泡スチロール
発泡ウレタン	0606	発泡ウレタン
発泡ポリスチレン	0607	発泡ポリスチレン
塩化ビニル製建設資材	0608	塩化ビニル製建設資材
石綿含有物(普通産廃)	2430	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(ビニル床タイルなど)
紙くず	0700	紙、紙加工品製造業、製本業等から排出される紙くず
木くず	0800	木材、木製品製造業、ハルム製造業等から排出される木くず
ハレット	0820	ハレット
繊維くず(天然繊維くず)	0900	綿、絹、羊毛等の繊維製品製造業から排出される天然繊維くず(注:合成繊維は廃プラスチックに該当します)
動物性残渣	1000	食品品製造業等から排出される、原料として使用した動物に由来する固形状の不動物と畜場、食鳥処理場から排出される食鳥に由来する固形状の不動物
ゴムくず(天然ゴムくず)	1100	天然ゴムくず【注:合成ゴムは廃プラスチックに該当】
金属くず	1200	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くずなど
鉄くず	1210	鉄くず
非鉄金属くず	1220	非鉄金属くず
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1300	ガラスくず、びん類、ガラスウールガラス製品くず、白熱電球(蛍光灯は廃電気機械器具に該当)など
陶磁器くず	1310	セラミックくず、レンガ、瓦、陶器など
コンクリートくず(水たき類を除く)	1321	コンクリート製品のくず、コンクリートが、裏りコンクリートなど
石膏ボード	1322	石膏ボードくず
石綿含有物(普通産廃)	2420	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(スレート板、ハート板、石膏セメント円筒など)

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く) つづき

廃棄物の種類	分類番号	具体例
鉱さい	1400	鍾物砂、不鉱土、サンゴフラスト、塵砂、キューボラのノロなど
スラグ	1401	高炉・転炉・電気炉等の残渣
がれき類	1500	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片など
コンクリート破片	1501	コンクリート破片
アスファルト・コンクリート破片	1502	アスファルト・コンクリート破片
石綿含有物(普通産廃)	2440	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
動物のふん尿	1600	畜産業から排出されるもの
動物の死体	1700	畜産業から排出されるもの
ばいじん	1800	大気汚染防止法等各種のばいじん発生施設及び汚泥、廃油等の産業廃棄物の焼却施設の集じん施設で回収したもの
混合廃棄物	2000	
安定型混合廃棄物	2010	安定型産業廃棄物(廃ラ、金属くず、ガラスくずなど)が混在しているもの
管理型混合廃棄物	2020	安定型産業廃棄物以外の産業廃棄物が混在しているもの
石綿含有物(普通産廃)	2410	石綿の含有量が0.1%を超えるものが混在しているもの
シュレッダーダスト	2300	廃電気機械器具の破砕物
廃自動車	3000	自動車サイクル法の対象外の廃自動車(ダンプ、ブルドーザー等)
使用済み自動車	3001	自動車サイクル法による使用済み自動車
廃二輪車	3010	廃バイク、廃自転車
水銀使用製品産業廃棄物	3810	水銀電池、水銀体温計、蛍光灯、HIDランプ、水銀の薬剤等
水銀含有ばいじん等	3820	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉱さいのうち、水銀を15mg/kgを超えて含有するもの、もしくは廃酸、廃アルカリのうち、水銀を15mg/lを超えて含有するもの。(特別管理産業廃棄物以外)
廃電気機械器具	3100	家電リサイクル法の対象機器を除く廃電気機械器具
廃電池類	3500	廃電池、廃バッテリーなど

2. 特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類	分類番号	具体例
廃油	7000	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
廃酸	7100	pH2.0以下の酸性廃液
廃アルカリ	7200	pH12.5以上のアルカリ性廃液
感染性産業廃棄物	7300	血液や体液、病原性微生物等が付着したガーゼ、注射器、手袋、衣類等
特定有害産業廃棄物	7400	
廃石棉等(飛散性)	7421	吹き付け石棉、石棉含有保温材、大気汚染防止法の特定粉じん発生施設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石棉など
廃水銀等	7430	廃水銀、廃水銀化合物等
指定下水汚泥	7422	下水道法施行令第13条の4の規定により指定された汚泥
鉱さい(有害物質を含む)	7423	基準値を超える有害物質を含む鉱さい
燃え殻(有害物質を含む)	7424	基準値を超える有害物質を含む燃え殻
廃油(有害物質を含む)	7425	基準値を超える有害物質を含む廃油・廃溶剤
汚泥(有害物質を含む)	7426	基準値を超える有害物質を含む汚泥
廃酸(有害物質を含む)	7427	基準値を超える有害物質を含む廃酸
廃アルカリ(有害物質を含む)	7428	基準値を超える有害物質を含む廃アルカリ
ばいじん(有害物質を含む)	7429	基準値を超える有害物質を含むばいじん
廃PCB	7801	廃PCB、PCB使用電気機器、PCB汚染物など
微量PCB	7802	微量PCB、低濃度PCB使用電気機器(蛍光灯安定器など)

# 産業廃棄物実態等調査票【その1】

自動車解体業等  
石川県

調査票番号
-------

1. 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物の全てが対象となります。
2. 本調査の対象期間は、令和31年4月1日～令和2年3月31日です。
3. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場、関連施設等があってもそれは調査の対象となりません。
4. 調査票（その2）に貴事業所から発生する産業廃棄物の状況について記入して下さい。産業廃棄物が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票（その1）の「事業所の概要」、「事業の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。

<b>事業所の概要</b>	
事業所名	
所在地	
記入者部課	記入者氏名
電話番号 (問合せ先)	記入年月日

<b>事業の概要</b>	
令和元年度の1年間に廃自動車等の解体・破砕を実施しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。 ※廃自動車は自動車リサイクル法の対象となる廃自動車に限ります。	
1. 解体・破砕処理した。	2. 解体・破砕処理しなかった。
次へ	次へ
年間解体台数	年間破砕台数
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの1年間で解体した台数を記入して下さい。	平成31年4月1日から令和2年3月31日までの1年間で破砕・プレスした台数を記入して下さい。
台	台

「事業所の概要」「事業の概要」を記入し、返送して下さい。

裏面の調査票（その2）に貴事業所から発生した産業廃棄物等について記入して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票【その2】

令和元年度実績 >

- 別紙「調査票の記入要領・記入例」、「産業廃棄物分類表」を参考に記入して下さい。
- 自社で発生した副産物(産業廃棄物、有償・無償引渡物)全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入して下さい。

① 事業所で発生した廃棄物の名称  
農事業所で日常使用している名称で記入して下さい。

② 廃棄物の分類番号  
別紙、「産業廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

③ 年間の発生量(中間処理する前の量)  
各行ごとに1年間の発生量(焼却や脱水などの中間処理をする前の量)で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

④ 自社での中間処理方法  
自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下欄の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑤ 中間処理後の量  
中間処理後の残量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

⑥ 処理・処分方法  
発生した産業廃棄物(自社で中間処理した場合は、中間処理後の産業廃棄物)の処理・処分方法を下欄の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称  
処理・処分(⑥)に該当する等を行った先の名称を記入して下さい。

⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地  
処理・処分(⑥)に該当する等を行った先の処理・処分施設のある所在地を記入して下さい。

⑨ 委託中間処理の方法  
⑥の「処理・処分方法」で「U1(中間処理を委託)と回答された場合は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法の番号を下欄の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑩ 委託中間処理後の再生利用・処分方法  
委託先で中間処理された後の産業廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。  
1. 再生利用・リサイクルしている。  
2. 埋立処分している。

⑪ 資源化の利用  
⑥の「処理・処分方法」で「V1、V2、W1、X1、R6」又は「前掲⑩で「1」と回答された場合、下欄の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分	自社で発生した廃棄物の発生量				自社での中間処理				自社処分・自社再生利用、委託処理		委託中間処理		自社・委託での資源化		
	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間の発生量		④ 方法番号	⑤ 中間処理後量		⑥ 処理・処分方法	⑦ 処理・処分先又は再生利用先の名称	⑧ 処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨ 方法番号	⑩ 処理後の処分方法		⑪ 資源化用途	
行番			百	十	万	千	百	十	万		1次	2次	3次		
記	1 解体自動車(廃車ガラ)	31000	0	0	0	0	0	0	0	都道府県			1・2		
	2 廃油(エンジンオイル)	01311								都道府県			1・2		
	3 揮発油(廃燃料)	71000								都道府県			1・2		
	4 廃タイヤ	01601								都道府県			1・2		
入	5 鉄くず(部品くず)	11200								都道府県			1・2		
	6 廃プラスチック(ハンパ等)	01602								都道府県			1・2		
	7 ガラスくず	11310								都道府県			1・2		
欄	8 廃バッテリー	31500								都道府県			1・2		
	9 クーラント液(LOO)	01500								都道府県			1・2		
	10									都道府県			1・2		
	11									都道府県			1・2		
	12									都道府県			1・2		
	13									都道府県			1・2		
	14									都道府県			1・2		
	15									都道府県			1・2		

④ 中間処理方法コード表

<自己処理>  
V1: 自社で再利用した。  
V2: 売却できないものを自社で再利用した。  
W1: 売却(利益があった)した。  
Z1: 自社で保管している。  
Q1: 自社の処分場で埋立処分した。  
<産業廃棄物処理業者等へ委託処理>  
U1: 処理業者に中間処理(資源化)業者、あるいは納入業者、関連企業等に委託した。  
X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等に再生処理をした。  
S1: 処理業者の処分場で中間処理投入した。  
T1: 処理業者で直接処分投入した。

⑥ 処理・処分方法コード表

<市町村へ委託処理>  
R1: 市町村等の清掃工場で焼却等の中間処理をした。  
R5: 市町村等の清掃工場で焼却等の中間処理をした。  
(ごみ収集を含む)  
R6: 市町村等の清掃工場でリサイクルした。  
<その他>  
Z9: その他  
[具体的に]

⑨ 委託中間処理方法コード表

A: 焼却  
B: 脱水  
C: 天日乾燥  
D: 機械乾燥  
E: 油水分離  
F: 中和  
G: 破砕  
H: 分級  
J: 溶融  
K: 切断  
L: 焼成  
(むく原料)  
M: 堆肥化  
(糞肥)  
N: 回収  
Z: その他  
[具体的に]

⑪ 資源化用途コード表

10: 鉄鋼原料  
20: 非鉄金属等原料  
30: 燃料  
31: 木炭  
41: 飼料  
42: 肥料  
43: 土壌改良材  
50: 土木・建設資材  
70: ガラス原料  
80: プラスチック原料  
81: 再生タイヤ  
90: セメント原料  
91: 再生油・再生溶剤  
92: 中和剤  
93: 高炉還元  
98: その他  
[具体的に]

10~83に該当するものがない場合、⑩の枠中に具体的に用途を直接記入して下さい。

# <<調査票の記入要領・記入例>>

**調査対象期間**

- この調査の対象期間は、令和元年年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分の状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

**調査対象とする事業所と廃棄物**

- この調査では、調査票が送付された事業所内で発生した副産物（産業廃棄物、有機・無機引選物）及びが記入の対象となります。
- 廃棄物がどのように分類されているかを示すために、裏面に「産業廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にして下さい。

**発生量について**

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」等の処理を行う前の「名称」と「数量」をお答え下さい。
- 自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは焼却前のものです。（記入例②を参考にして下さい）
- 自社で焼却せず、廃プラスチック等を焼却している場合は「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却やその他の処理による分類番号となります。なお、焼却後の処理量（⑤中間処理後量）と異なります。
- 自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは脱水前のものです。（記入例④を参考にして下さい）
- 脱水の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の量を把握していない場合は、下記の様式より計算して下さい。
- 式：（脱水前の汚泥発生量）×（100％－脱水後の含水率）÷（100％－脱水前の含水率）
- ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。
- 廃設、廃アルガリを公共水域（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。→ 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。
- 含油排水を油水分離した場合。→ 油水分離後の「廃油」と「油でいい」等を個別に（それぞれ1行ずつを）発生量とします。

## 調査票（その2）の記入例

記載されている廃棄物以外の産業廃棄物が発生してしまったら、本紙の裏面の「産業廃棄物分類表」を参照して追加して下さい。

微塵又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、0.0001kgを記入し、単位はkgに○を付してください。

区分	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間発生量	④ 方法番号	⑤ 中間処理後量	⑥ 処理、処分先又は再生利用先の所在地	⑦ 処理、処分先又は再生利用先の名称	⑧ 処理、処分先又は再生利用先の名称	⑨ 方法番号	⑩ 資源化用途
記入例：A	1 解体自動車（乗用車ガタ）	30100	0115	1	0115	00	U1 (株)△△	△△市△△区△△町△△番△△号	1	10
記入例：B	2 燃焼油（エンジンオイル）	0311	240	2	240	00	U1 □□□(有)	□□□市□□□区□□□町□□□番□□□号	2	30
記入例：C	3 揮発油（燃料）	7010	500	3	500	00	V2	△△市△△区△△町△△番△△号	3	30
記入例：D	4 乗用タイヤ	0610	150	4	150	00	U1 (株)XX	△△市△△区△△町△△番△△号	4	30
記入例：E	5 鉄くず（部品くず）	1210	120	5	120	00	W1 □□□商店	□□□市□□□区□□□町□□□番□□□号	5	10
記入例：F	6 廃プラスチック（ハンパ等）	0610	50	6	50	00	S1 △△産業 (株)	△△市△△区△△町△△番△△号	6	10
7	ガラスくず	1310	0	7	0	00	□□□	□□□市□□□区□□□町□□□番□□□号	7	10
8	廃バッテリー	3510	0	8	0	00	□□□	□□□市□□□区□□□町□□□番□□□号	8	10
9	クーラー液（R134a）	0510	0	9	0	00	□□□	□□□市□□□区□□□町□□□番□□□号	9	10

⑩ 処理後の処分方法	⑪ 資源化用途
1 再利用、再生利用している	10
2 埋立処分している	30
	30
	30
	10
	10
	10
	10
	10
	10
	10

**記入例：A**

- 年内に解体自動車が発生した。
- 〇〇市にある破砕業者の(株)△△△に処理を委託した。
- (株)△△△では、シュレッダー解体後に鉄くず等を回収している。

**記入例：B**

- 月にドラム缶1本ぐらゐの廃油が発生した。
- 年間の発生量を計算すると2,400リットルである。(200リットル×1本×12ヶ月)
- 〇×市の□□(有)に処理を委託した。
- (有)では油水分離後、燃料として再生利用している。

**記入例：C**

- 廃ガソリンが年間約500リットル発生した。
- 自社で燃料として再生利用した。

**記入例：D**

- 年間にタイヤが150本発生した。
- ××市にある、(株)XXに委託処理した。
- (株)XXでは、破砕後にセメント会社に燃料として販売している。

**記入例：E**

- 鉄くずが年間約1,200kg発生した。
- ×〇県△〇市にある□□商店に売却した。
- 商店では、破砕・圧砕後、鉄鋼材料として鉄鋼メーカーに販売している。

**記入例：F**

- 廃プラスチックが年間で500kg発生した。
- ×▽市に埋立処分場を保有する△△産業(株)の処分場で埋立処分した。

④ 中間処理方法コード表	⑥ 処理・処分方法コード表	⑧ 委託中間処理方法コード表	⑩ 資源化用途コード表
A：焼却 B：発酵 C：圧入乾燥 D：揮発乾燥 E：油水分離 F：中和 G：破砕 H：分級 I：選別 J：浸漬 K：切削 L：精成 M：埋込化（焼却） N：固液分離 O：乾燥 P：乾熱処理 Q：熱蒸餾 R：有機溶剤 S：薬物処理 V：酸化 Y：固形燃料化 Z：その他	A：焼却 B：発酵 C：圧入乾燥 D：揮発乾燥 E：油水分離 F：中和 G：破砕 H：分級 I：選別 J：浸漬 K：切削 L：精成 M：埋込化（焼却） N：固液分離 O：乾燥 P：乾熱処理 Q：熱蒸餾 R：有機溶剤 S：薬物処理 V：酸化 Y：固形燃料化 Z：その他	A：焼却 B：発酵 C：圧入乾燥 D：揮発乾燥 E：油水分離 F：中和 G：破砕 H：分級 I：選別 J：浸漬 K：切削 L：精成 M：埋込化（焼却） N：固液分離 O：乾燥 P：乾熱処理 Q：熱蒸餾 R：有機溶剤 S：薬物処理 V：酸化 Y：固形燃料化 Z：その他	10：資源化用途 20：埋立処分 30：焼却 40：圧入乾燥 41：揮発乾燥 42：油水分離 50：中和 51：破砕 52：分級 53：選別 54：浸漬 55：切削 56：精成 57：埋込化（焼却） 58：固液分離 59：乾燥 60：乾熱処理 61：熱蒸餾 62：有機溶剤 63：薬物処理 64：酸化 65：固形燃料化 66：その他

**記入について**

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有機あるいは無機引選物である副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さいます。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認しうえて記入して下さい。

廃棄物分類表

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

廃棄物の種類	分類番号	具体例
燃え殻	0100	
焼却灰	0110	石灰灰、廃棄物の焼却灰など【注：可燃ごみなどを自社で焼却処理した場合は、「燃え殻」ではなく、焼却する前の廃棄物の種類で記入】
廃カーボン、活性炭	0120	廃カーボン、活性炭など
汚泥(泥状のもの)	0200	
有機性汚泥	0210	製紙スラッジ、下水汚泥、ビルピット汚泥、余剰汚泥、糊かす、うるしかすなど
無機性汚泥	0220	めっき汚泥、凝集沈殿汚泥、洗車汚泥、その他泥状の無機性廃棄物
廃油	0300	
一般廃油	0310	
鉱油性油	0311	エンジンオイル、機械油、グリス、絶縁油、廃塗料(液状)など
動植物性油脂	0312	魚油、鯨油、なたね油、やし油、ひまし油、大豆油、豚脂、牛脂など
廃溶剤	0320	有機化合物を含まない溶剤、アルコール類、ケトン、洗浄油など
固形油	0330	アスファルト、タールピッチ類、固形石けんなど
油でい	0340	油分の含有量が5%以上の汚泥などで直接埋立処分できないもの(タンクスラッジ、オイルスラッジなど)
油付着物	0350	油のしみたウエス、油紙くず、オイルフィルターなど
廃酸	0400	酸性を示す液状物(エッチング廃液、写真定着液など)
廃アルカリ	0500	アルカリ性を示す液状物(写真現像液、検査廃液、不凍液など)
廃プラスチック類	0600	下記以外のプラスチック製品くず、プラスチックごみなど
廃タイヤ	0601	廃タイヤ
自動車用プラスチックバンパー	0602	自動車用プラスチックバンパー
廃農業用ポリエチレン	0603	廃農業用ポリエチレン(ビニールハウス、畝のマルチング用ビニール)
プラスチック製廃容器包装	0604	プラスチック製廃容器包装
発泡スチロール	0605	発泡スチロール
発泡ウレタン	0606	発泡ウレタン
発泡ポリスチレン	0607	発泡ポリスチレン
塩化ビニル製建設資材	0608	塩化ビニル製建設資材
石綿含有物(普通産廃)	2430	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(ビニル床タイルなど)
木くず	0800	木材・木製品製造業、バルブ製造業等から排出される木くず
パレット	0820	パレット
ゴムくず(天然ゴムくず)	1100	天然ゴムくず【注：合成ゴムは廃プラ類に該当】
金属くず	1200	鉄鋼または非鉄金属の破片、研磨くず、切削くずなど
鉄くず	1210	
非鉄金属くず	1220	非鉄金属くず
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1300	
ガラスくず	1310	窓ガラス、びん類、グラスウールガラス製品くず、白熱電球【蛍光灯は廃電気機械器具に該当】など
陶磁器くず	1320	セラミックくず、レンガ、瓦、陶器など
コンクリートくず(かたき類を除く)	1321	コンクリート製品のくず、コンクリートがら、戻りコンクリートなど
石膏ボード	1322	石膏ボードくず
石綿含有物(普通産廃)	2420	石綿の含有量が0.1%を超えるもの(スレート板、パライット板、石綿セメント円筒など)
鉱さい	1400	鉬物砂、不良鉱石、サンドブラスト廃砂、キューボラのノロなど
スラグ	1401	高炉・転炉・電気炉等の残渣

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く) つづき

廃棄物の種類	分類番号	具体例
かたき類	1500	工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片など
コンクリート破片	1501	コンクリート破片
アスファルト・コンクリート破片	1502	アスファルト・コンクリート破片
石綿含有物(普通産廃)	2440	石綿の含有量が0.1%を超えるもの
ばいじん	1800	大気汚染防止法第9条第2項のばいじん発生施設及び汚泥、廃油等の産業廃棄物の焼却施設の集じん施設で回収したもの
混合廃棄物	2000	
安定型混合廃棄物(廃フッ素、金属くず、ガラスくずなど)が混在しているもの	2010	
管理型混合廃棄物	2020	安定型産業廃棄物以外の産業廃棄物が混在しているもの
石綿含有物(普通産廃)	2410	石綿の含有量が0.1%を超えるものが混在しているもの
廃自動車	3000	
廃二輪車	3010	廃バイク、廃自転車
水銀使用製品産業廃棄物	3810	水銀電池、水銀体温計、蛍光灯、HIDランプ、水銀の製剤等
水銀含有ばいじん等	3820	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉱さいのうち、水銀を15mg/kgを超えて含有するもの、もしくは水銀、廃アルカリのうち、水銀を15mg/Lを超えて含有するもの。(特別管理産業廃棄物以外)
廃電気機械器具	3100	家電リサイクル法の対象機器を除く廃電気機械器具
廃電池類	3500	廃電池、廃バッテリーなど

2. 特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類	分類番号	具体例
廃油	7000	揮発油類、灯油類、軽油類の燃えやすい廃油
廃酸	7100	pH2.0以下の酸性廃液
廃アルカリ	7200	pH12.5以上のアルカリ性廃液
感染性産業廃棄物	7300	血液や体液、病原性微生物等が付着したガーゼ、注射器、手袋、衣類等
特定有害産業廃棄物	7400	
廃石綿等(飛散性)	7421	吹き付け石綿、石綿含有保温材、大気汚染防止法の特定物しん発生施設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石綿など
廃水銀等	7430	廃水銀、廃水銀化合物等
指定下水汚泥	7422	下水道法施行令第13条の4の規定により指定された汚泥
鉱さい(有害物質を含む)	7423	基準値を超える有害物質を含む鉱さい
燃え殻(有害物質を含む)	7424	基準値を超える有害物質を含む燃え殻
廃油(有害物質を含む)	7425	基準値を超える有害物質を含む廃油・溶剤
汚泥(有害物質を含む)	7426	基準値を超える有害物質を含む汚泥
廃酸(有害物質を含む)	7427	基準値を超える有害物質を含む廃酸
廃アルカリ(有害物質を含む)	7428	基準値を超える有害物質を含む廃アルカリ
ばいじん(有害物質を含む)	7429	基準値を超える有害物質を含むばいじん



## 産業廃棄物実態等調査票【その1】

金沢市

調査票番号
-------

<b>事業所の概要</b>	
事業所名	
所在地	
施設所在地	
記入者部課	記入者氏名
電話番号 (問合せ先)	記入年月日

<b>事業の内容</b>	
金沢市から許可を受けている事業内容を選択してください。 令和元年度の処理実績について選択してください。	
1. 収集運搬業	1. 実績有り
2. 中間処理業	2. 実績無し
3. 最終処分業	

<p>1. 本調査の対象期間は令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）です。</p> <p>2. 貴事業所が金沢市内に保有する施設で、中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物についてご記入ください。</p> <p>3. 石川県及び金沢市の両方から許可を受けている事業所につきましては、金沢市内の施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物についてのみご記入ください。</p> <p>4. 処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは除外してください。</p> <p>5. 対象期間中に産業廃棄物の処理を受託しなかった場合は、本調査票（その1）の「事業所の概要」、「事業の概要」欄をご記入の上、ご返送下さい。</p>
---

# 産業廃棄物処理実態調査票【その2】

○下記記入例を参考に、令和元年度に量処理施設で委託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、都道府県ごと・廃棄物の種類ごとの処分量を記入して下さい。

【記入例】

排出地域・ (都道府県)	廃棄物・ 特別管理産業廃棄物の種類	処分方法	処分量・ (トン換算)
1 金沢市	汚泥	脱水	750
2 県内(金沢市以外)	がれき類	破碎	2520
3 福井県	廃プラスチック類	埋立	223
4 富山県	引火性廃油(特管)	焼却	136

※非排出地域は、排出事業者の本社・事務所在地では無く、廃棄物の実際に排出された事業所所在地の都道府県を記入して下さい。

※非排出地域が石川県内の場合は、金沢市と金沢市以外とで区分して記入して下さい。

【記入欄】

排出地域・ (都道府県)	廃棄物・ 特別管理産業廃棄物の種類	処分方法	処分量・ (トン換算)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			

【記入欄】

排出地域・ (都道府県)	廃棄物・ 特別管理産業廃棄物の種類	処分方法	処分量・ (トン換算)
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			

※非排出地域は、排出事業者の本社・事務所在地では無く、廃棄物の実際に排出された事業所所在地の都道府県を記入して下さい。

※非排出地域が石川県内の場合は、金沢市と金沢市以外とで区分して記入して下さい。

# 産業廃棄物処理実態調査票【その3】

産業廃棄物処分業

○下記記入例を参考に、令和元年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、処理施設の種別ごと・廃棄物の種別ごとの処分状況を記入して下さい。

【記入例】（回答は裏面の記入欄にお願いします。）

	処理施設の種別	廃棄物の種類	処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物						
				種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)		
1	破砕施設	がれき類	3 5 2 2		3 5 1 7	自社	再生骨材として販売			
						5 金沢市	埋立		5	
2	焼却施設	廃プラスチック 木くず	4 2 4 2 3 1	燃え殻	3 8	富山県 県内(金沢市以外)	埋立 埋立			
3	埋立処分場	がれき類 廃プラスチック	1 8 3 3 1 6							
4	熔融施設	汚泥 廃プラスチック	5 2 0 2 1 7	スラグ	3 6	自社	土木資材として販売			
5	脱水施設	汚泥	1 2 5 0	汚泥	3 7 5	福井県	固化処理	7 2 2		

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所所在地ではなく、委託先処理施設の所在地の都道府県を記入して下さい。

※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と金沢市以外とで区分して記入して下さい。



【記入欄】

	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物							
	処理施設の種類の種類	廃棄物の種類の種類	処理量 (トン換算)	種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1								
2								
3								
4								
5								
6								

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所所在地ではなく、委託先処理施設の所在地の都道府県を記入して下さい。

※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と金沢市以外とで区分して記入して下さい。

令和3年1月8日

調査対象事業者様

石川県環境部長  
(公印省略)

### 石川県産業廃棄物排出量実態調査について（依頼）

事業者の皆様には、日頃から本県の廃棄物処理行政の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年12月7日付け資循第3539号により依頼しました産業廃棄物排出量実態調査の回答期限(令和2年12月25日(金))を過ぎましたが、残念ながら貴事業所からご回答がございませんでした。

お忙しいところまことに申し訳ございませんが、調査の趣旨をご理解いただき、令和3年1月22日(金)までにご回答をいただけますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます(調査票を提出したにもかかわらずこのはがきが到着した場合は、ご容赦ください)。

なお、ご回答いただきました内容については、その他の目的で使用するものではないことを申し添えます。

#### 【委託調査機関・お問い合わせ先・調査票送付先】

応用技術株式会社 エンジニアリング本部 都市環境計画部  
〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12梅田センタービル  
電話：0120 (967) 708 (専用)

#### 【調査主体】

石川県 生活環境部 資源循環推進課  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地  
電話：076 (225) 1472

・調査票を紛失された場合は、下記のホームページよりダウンロードいただくか、上記の委託調査機関にご連絡願います。

[https://www.apptec.co.jp/service/sanpai/sanpai\\_index.html](https://www.apptec.co.jp/service/sanpai/sanpai_index.html)

令和2年度  
石川県産業廃棄物排出量実態調査報告書  
(令和元年度実績)

石川県生活環境部資源循環推進課  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076-225-1472  
FAX 076-225-1473